



# IPSIO SP C241SF IPSIO SP C230SFL

## 操作ガイド <コピー/プリンター/スキャナー機能編>



- 
- 1** はじめにお読みください
  - 2** 本機を使うための準備
  - 3** プリンター機能を使う
  - 4** コピー機能を使う
  - 5** スキャナー機能を使う
  - 6** 操作部で設定する
  - 7** Web Image Monitorを使って設定する
  - 8** 困ったときには
  - 9** 保守・運用
  - 10** 付録
-



# 目次

## 1. はじめにお読みください

はじめに.....	13
正しくお使いいただきために.....	13
リサイクル部品について.....	13
複製、印刷が禁止されているもの.....	13
おことわり.....	14
使用説明書について.....	15
使用説明書の分冊構成.....	15
使用説明書一覧表.....	16
マークについて.....	16
本書についてのご注意.....	17
IP アドレスについて.....	17
おもなオプションと略称.....	17
使用説明書の使いかた.....	18
パソコンに使用説明書をインストールする.....	18
使用説明書を開く.....	19
パソコンから使用説明書を削除する.....	20
お客様登録.....	21
やりたいこと目次.....	22
プリンターを使いたい.....	22
USB で使いたい.....	22
ネットワーク環境で使いたい.....	22
機密文書を印刷したい (IPSIO SP C241SF) .....	23
デジタルカメラの画像を直接印刷したい.....	24
コピーを使いたい.....	25
拡大・縮小コピーしたい.....	25
両面コピーしたい.....	25
複数のページを 1 枚の用紙に集約コピーしたい.....	26
複数ページの原稿をソートして何部かコピーしたい.....	26
用紙の片面に ID カードの両面をコピーしたい.....	27
スキャナーを使いたい.....	28
パソコンからスキャンしたい.....	28
スキャンしたファイルをメールで送信したい.....	29

---

スキャンしたファイルを FTP サーバーに送信したい.....	30
スキャンしたファイルをパソコンの共有フォルダーに送信したい.....	31
スキャンしたファイルを USB メモリーに送信したい.....	31
各部の名称とはたらき.....	33
外観：前面.....	33
外観：背面.....	34
内部.....	36
操作部.....	37
<b>2. 本機を使うための準備</b>	
本体の設置.....	41
設置環境を確認する.....	41
本体を取り出す.....	44
電源を入れる.....	55
機能を切り替える.....	58
省エネルギー機能について.....	60
マルチアクセス.....	61
オプションを取り付ける.....	65
500 枚増設トレイを取り付ける（トレイ 2）.....	65
本機を接続する.....	68
USB ケーブルでパソコンと接続する.....	68
USB ケーブルでデジタルカメラと接続する.....	70
ネットワークケーブルで接続する.....	71
LED の見かた.....	73
ドライバーやソフトウェアをインストールする.....	74
USB おすすめインストール.....	74
ネットワークおすすめインストール.....	76
単独インストール.....	77
プリンタードライバー.....	77
TWAIN ドライバー.....	78
プラグアンドプレイでドライバーをインストールする.....	79
Windows 2000.....	80
Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2.....	81
Windows Vista、Windows Server 2008.....	83

---

Windows 7、Windows Server 2008 R2.....	84
64bit 版プリンタードライバーをインストールする.....	86
Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 をお使いのとき.....	86
Windows Vista、Windows Server 2008 をお使いのとき.....	86
Windows 7、Windows Server 2008 R2 をお使いのとき.....	87
Mac OS X で本機を使うときは.....	87
ドライバーをインストールする.....	87
USB で Mac OS X 10.3 に接続する.....	88
USB で Mac OS X 10.4 に接続する.....	88
USB で Mac OS X 10.5 に接続する.....	89
USB で Mac OS X 10.6 に接続する.....	90
ネットワークで Mac OS X 10.3 に接続する (Rendezvous) .....	91
ネットワークで Mac OS X 10.3 に接続する (IP プリンタ) .....	91
ネットワークで Mac OS X 10.4 に接続する (Bonjour) .....	92
ネットワークで Mac OS X 10.4 に接続する (IP プリンタ) .....	93
ネットワークで Mac OS X 10.5 に接続する (Bonjour) .....	93
ネットワークで Mac OS X 10.5 に接続する (IP プリンタ) .....	94
ネットワークで Mac OS X 10.6 に接続する (Bonjour) .....	95
ネットワークで Mac OS X 10.6 に接続する (IP プリンタ) .....	95
Presto! PageManager をインストールする.....	96
Windows の場合.....	96
Mac OS X の場合.....	97
プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき.....	98
Windows 2000 の場合.....	98
Windows XP Professional、Windows Server 2003/2003 R2 の場合.....	98
Windows XP Home Edition の場合.....	98
Windows Vista、Windows Server 2008 の場合.....	99
Windows 7 の場合.....	99
Windows Server 2008 R2 の場合.....	99
USB 接続がうまくいかないとき.....	99
ネットワーク接続がうまくいかないとき.....	100
本機を設定する.....	101
IP アドレスの設定をする.....	101
IPv4 アドレスを手動で指定する.....	101

---

IPv4 アドレスを自動的に取得する	102
IPv6 アドレスを手動で指定する	104
IPv6 アドレスを自動的に取得する	105
通信速度を設定する	106
ネットワークプリンターを使う	108
用紙について	109
使用できる用紙の種類とサイズ	109
用紙種類	111
薄紙	112
普通紙	112
中厚口	112
厚紙 1	113
厚紙 2	113
再生紙	113
色紙	114
パンチ済み紙	114
レターへッド	115
ボンド紙	115
カードストック	115
ラベル紙	116
封筒	116
はがき	118
使用できない用紙	120
用紙を保管するとき	121
印刷範囲	121
用紙をセットする	124
トレイ 1 に用紙をセットする	124
A4 よりも長い用紙をセットする	129
500 枚増設トレイ（トレイ 2）に用紙をセットする	135
手差しトレイに用紙をセットする	138
封筒をセットする	140
トレイ 1 に封筒をセットする	142
手差しトレイに封筒をセットする	145
はがきをセットする	147

---

トレイ 1 にはがきをセットする.....	147
手差しトレイにはがきをセットする.....	149
用紙種類・用紙サイズを設定する.....	151
用紙の種類を設定する.....	152
定形サイズの用紙を指定する.....	152
不定形サイズの用紙を指定する.....	153
原稿をセットする.....	155
原稿について.....	155
セットできる原稿のサイズと紙厚.....	155
自動原稿送り装置（ADF）にセットできない原稿.....	155
画像欠け範囲.....	156
原稿をセットする.....	157
原稿ガラスに原稿をセットする.....	157
自動原稿送り装置（ADF）に原稿をセットする.....	158
文字を入力する.....	160
ユーザーが使用できる機能を制限する.....	162
ユーザーが使用できる機能を設定をする.....	162
ユーザーの登録内容を変更する.....	164
登録されているユーザーを削除する.....	165
使用できる機能が制限されているとき.....	166
<b>3. プリンター機能を使う</b>	
オプション構成や用紙の設定.....	169
Windows の場合.....	169
Mac OS X 10.3 の場合.....	170
Mac OS X 10.4 の場合.....	170
Mac OS X 10.5/10.6 の場合.....	171
プリンターのプロパティーにアクセスする.....	172
[プリンタとFAX] ウィンドウからプリンターのプロパティーにアクセスする.....	172
アプリケーションからプリンターのプロパティーにアクセスする.....	172
Windows の場合.....	172
Mac OS X の場合.....	173
プリンターの基本的な使いかた.....	174
用紙エラーが発生したとき.....	174

---

そのままの用紙に印刷する.....	175
プリントジョブをリセットする.....	175
印刷を中止する.....	175
印刷開始前にジョブを中止する.....	175
印刷中にジョブを中止する.....	177
機密文書を印刷する.....	178
機密文書を本機に蓄積する.....	178
機密文書を印刷する.....	179
機密文書を削除する.....	180
キャンセルされた機密文書を確認する.....	181
デジタルカメラから直接印刷する（PictBridge）.....	184
PictBridge とは？.....	184
印刷を行うには.....	184
本機でできること.....	185
インデックス印刷.....	185
用紙サイズ.....	186
集約.....	186
画像印刷サイズ.....	186
PictBridge を終了するには.....	186
こんなときには.....	186
こんな印刷がしたい.....	188
画質機能.....	188
印刷出力機能.....	189
<b>4. コピー機能を使う</b>	
コピー モード画面.....	193
コピーの基本的な使いかた.....	195
コピーを中止する.....	196
拡大・縮小してコピーする.....	198
両面コピーをする.....	200
1枚の用紙に2ページ/4ページを集約してコピーする.....	202
用紙の片面にIDカードの両面をコピーする.....	205
読み取り方法を設定する.....	207
濃度を調整する.....	207

---

原稿に合わせて文書種類を選択する.....	208
<b>5. スキャナー機能を使う</b>	
スキャナーモード画面.....	211
スキャナーのあて先を登録する.....	213
あて先を修正する.....	218
あて先を削除する.....	219
操作部を使ってスキャンする.....	220
基本的なメール送信/FTP 送信/ フォルダー送信のしかた.....	220
あて先を指定する.....	222
基本的な USB メモリー送信のしかた.....	223
読み取り方法を設定する.....	227
原稿のサイズに合わせて読み取りサイズを設定する.....	227
濃度を調整する.....	228
解像度を設定する.....	229
パソコンからスキャンする.....	231
TWAIN の基本的な使いかた.....	231
パソコンからスキャンする (Windows) .....	232
パソコンからスキャンする (Mac OS X) .....	233
TWAIN ダイアログボックスで設定できる項目.....	234
<b>6. 操作部で設定する</b>	
操作部で設定できる機能.....	237
コピー機能初期設定.....	238
コピー機能の初期設定を変更する.....	238
コピー初期設定の項目.....	239
スキャナー機能初期設定.....	245
スキャナー機能初期設定を変更する.....	245
スキャナー機能初期設定の項目.....	246
システム初期設定.....	249
システム初期設定を変更する.....	249
システム初期設定の項目.....	250
ネットワーク設定.....	258
ネットワーク設定を変更する.....	258
ネットワーク設定の項目.....	259

---

リスト/レポートの印刷.....	262
リスト/レポートの種類.....	262
システム設定リストを印刷する.....	263
システム設定リストの見かた.....	263
スキャナー送信結果レポートの見かた.....	266
管理者用設定.....	268
管理者用設定を変更する.....	268
管理者用設定の項目.....	269

## 7. Web Image Monitor を使って設定する

---

Web Image Monitor を使う.....	275
トップページを表示する.....	277
表示言語を変更する.....	278
システム情報を確認する.....	279
機器の状態を確認する.....	279
カウンター情報を確認する.....	280
機器情報を確認する.....	283
システム初期設定を変更する.....	285
スピーカー音量を設定する.....	285
用紙の設定を変更する.....	286
コピーの用紙を指定する.....	288
優先トレイを指定する.....	288
トナーセーブを設定する.....	290
インターフェース切り替え時間を指定する.....	290
白黒印刷優先設定を指定する.....	291
あて先を登録する.....	292
ユーザーが使用できる機能を制限する.....	293
ネットワークの設定をする.....	294
ネットワーク情報の設定をする.....	294
IPv6 の設定をする.....	295
ネットワーク設定をする.....	296
DNS の設定をする.....	297
自動メール通知の設定をする.....	298
SNMP の設定をする.....	299

---

SMTP の設定をする	301
IPsec の設定をする	302
IPsec グローバル設定をする	302
IPsec ポリシーを設定する	303
リスト/レポートを印刷する	307
管理者用設定をする	309
管理者用のメールアドレスとパスワードを設定する	309
本機の設定を初期化する	310
本機の設定をバックアップする	311
本機の設定を復元する	312
省エネモードの設定をする	313

## 8. 困ったときには

---

概要	315
よくある質問	316
ソフトウェアがインストールできない	317
CD-ROM が自動的に起動しない	317
インストールできない	317
インストールの状況を確認する	317
テスト印刷ができない	319
給紙・排紙が正常に行われない	320
紙づまりを取り除く	323
定着ユニットから紙づまりを取り除く	325
トレイから紙づまりを取り除く	327
搬送ユニットから紙づまりを取り除く	329
ADF から紙づまりを取り除く	330
きれいに印刷できないとき	336
本機の状態を確認する	336
思い通りにプリンター機能が使えないとき	337
パソコンと USB ケーブルで直接接続しているとき	342
Windows の場合	342
Mac OS X の場合	344
プリンタードライバーの設定が必要なとき	344
思い通りにコピー機能が使えないとき	347

---

思い通りにスキャナー機能が使えないとき	349
操作部にメッセージが表示されたとき	350
トナーカートリッジを交換する	359
廃トナーボトルを交換する	366
<b>9. 保守・運用</b>	
<b>保守・運用について</b>	373
使用上のお願い	373
保守契約	374
<b>本機を清掃する</b>	375
清掃するときの注意	375
トナー濃度センサーを清掃する	376
フリクションパッドと給紙コロを清掃する	379
レジストローラー周辺と給紙トレイを清掃する	381
原稿ガラスを清掃する	385
自動原稿送り装置（ADF）を清掃する	385
<b>移動するとき</b>	387
近くへ移動する	388
長距離を移動する	389
<b>本機を長期間使用しないとき</b>	390
本機の使用を長期間休止する前に	390
長期間使用を休止した後に本機の使用を再開するとき	392
<b>使用済み製品の回収とリサイクルについて</b>	394
<b>消耗品一覧（IPSiO SP C241SF）</b>	395
トナーカートリッジ	395
廃トナーボトル	396
用紙	396
関連商品一覧	396
<b>消耗品一覧（IPSiO SP C230SFL）</b>	397
トナーカートリッジ	397
廃トナーボトル	397
用紙	398
関連商品一覧	398

---

## 10. 付録

---

IPv6 環境で使用できる機能およびネットワーク設定.....	399
使用できる機能.....	399
IPsec を使って通信する.....	401
通信データの暗号化と認証.....	401
Security Association について.....	402
鍵設定のながれ.....	402
鍵設定の設定手順.....	403
PC で IPsec の条件を設定する.....	404
IPsec を無効にする.....	406
本体仕様 (IPSiO SP C241SF) .....	408
機能全般.....	408
プリンター機能仕様.....	409
コピー機能仕様.....	410
スキャナー機能仕様.....	410
本体仕様 (IPSiO SP C230SFL) .....	412
機能全般.....	412
プリンター機能仕様.....	413
コピー機能仕様.....	414
スキャナー機能仕様.....	414
オプション仕様.....	416
500 枚増設トレイ C221.....	416
CD-ROM 収録ソフトウェアについて.....	417
CD-ROM の内容を確認する.....	417
収録されているドライバー.....	417
ネットワークで運用する場合の注意事項.....	418
DHCP を使用する.....	418
AutoNet 機能を使用する.....	418
電波障害について.....	419
物質エミッションに関する基準について (IPSiO SP C241SF) .....	420
物質エミッションに関する基準について (IPSiO SP C230SFL) .....	421
搭載されているソフトウェアの著作権等に関する情報.....	422
expat.....	422

---

JPEG LIBRARY.....	422
商標.....	423
<b>索引.....</b>	<b>425</b>

# 1. はじめにお読みください

本マニュアルの使い方や表記、本機の各部の名称とはたらきについて説明します。

## はじめに

1

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

### 正しくお使いいただくために

この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載しております。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『安全上のご注意』をお読みください。

### リサイクル部品について

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

### 複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

#### 1. 複製、印刷することが禁止されているもの

(見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。)

- 紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- 日本や外国の郵便切手、印紙
- (関係法律)
  - 紙幣類似証券取締法
  - 通貨及証券模造取締法
  - 郵便切手類模造等取締法
  - 印紙等模造取締法
  - (刑法 第148条 第162条)

#### 2. 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

## 1. はじめにお読みください

---

1. • 外国の紙幣、貨幣、銀行券
- 株券、手形、小切手などの有価証券
- 国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- 個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画
- (関係法律)
  - 刑法 第 149 条 第 155 条 第 159 条 第 162 条
  - 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

## 3. 著作権法で保護されているもの

著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

\* 本機には紙幣偽造防止機能が搭載されています。このため、紙幣に酷似した画像は誤って認識され、正常なコピーがとれることがありますので、あらかじめご了承ください。

---

## おことわり

---

本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。

本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社はいっさいその責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。

# 使用説明書について

本機には、紙の使用説明書と画面で見る使用説明書（HTML形式／PDF形式）が用意されています。本書を使用するためにお読みいただく使用説明書と内容は以下のとおりです。

画面で見る使用説明書は、付属のCD-ROMに収録されています。画面で見る使用説明書のインストール方法については、P.18「パソコンに使用説明書をインストールする」を参照してください。

本機を使用するためにお読みいただく使用説明書と内容は以下のとおりです。

紙の使用説明書も画面で見る使用説明書も記載内容は同じです。

## 使用説明書の分冊構成

お使いになる目的に応じて、必要な使用説明書をお読みください。

### 安全上のご注意

本機を安全にお使いいただくための注意事項を説明します。故障やけがを防ぐため、本機のご利用前に必ずお読みください。

### かんたんセットアップ

本機を箱から取り出し、基本操作が行えるまでの手順を説明しています。

### フォルダー送信設定ガイド

スキャナーのフォルダー送信機能をお使いいただくために必要なセットアップの手順と、基本的な操作方法を説明しています。

### 操作ガイド＜コピー／プリンター／スキャナー機能編＞

操作全般についての情報、および以下の内容を説明しています。

- ・オプションの取り付け
- ・各種ドライバーのインストール手順
- ・本機で使用できる用紙の情報
- ・プリンター、コピー、およびスキャナー機能の操作手順
- ・本機の設定方法
- ・本機の機能が思い通りに使えないときの対処方法、および紙づまりの処置
- ・消耗品の交換手順
- ・Web Image Monitorを使って本機の状態を確認する方法
- ・本機の保守点検に関する情報

### 操作ガイド＜ファクス機能編＞

ファクスを使うための設定、機能と操作方法について説明しています。

## クイックガイド (BOOK)

困ったときの対処方法、およびコピー、スキャナー、ファックス送信の基本的な操作を説明しています。

1

### 補足

- HTML 形式の使用説明書は Web ブラウザーでご覧になります。
- PDF 形式の使用説明書をご覧になるには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Reader が必要です。

### 参照

- 使用説明書の使いかたについて詳しくは、P.18 「使用説明書の使いかた」 を参照してください。

## 使用説明書一覧表

分冊名	紙マニュアル 	紙マニュアル 	画面で見る使用説明書  PDF 形式のマニュアル	画面で見る使用説明書  HTML 形式のマニュアル
安全上のご注意	有り	なし	有り (●)	なし
かんたんセットアップ	なし	有り	有り (●)	なし
フォルダー送信設定ガイド	なし	有り	有り (●)	なし
操作ガイド<コピー/プリンター/スキャナー機能編>	なし	なし	有り (●)	有り (●)
操作ガイド<ファックス機能編>	有り	なし	有り (●)	有り (●)
クイックガイド	有り	なし	有り (●)	なし

## マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

### 重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

**↓ 補足**

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

**目 参照**

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。

各タイトルの一番最後に記載しています。

[ ]

キーとボタンの名称を示します。

『』

本書以外の分冊名称を示します。

## 本書についてのご注意

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

画面の表示内容やイラストは機種、オプションによって異なります。

本書は、原則的にオプションを装着した状態の画面と外観イラストを使って説明しています。

本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

## IP アドレスについて

本書で「IP アドレス」と表記されている場合は、IPv4 と IPv6 の両環境に対応していることを示しています。お使いの環境に合わせてお読みください。

## おもなオプションと略称

おもなオプションの名称と、本文中で使用している略称を示します。

商品名	略称
500 枚増設トレイ C221	500 枚増設トレイ
IPSIO ハンドセット C240	ハンドセット

**↓ 補足**

- 500 枚増設トレイが装着されている場合、本機では「トレイ 2」と表示されます。

# 使用説明書の使いかた

このマニュアルを使用する前に必ずお読みください。

1

- この使用説明書は Windows XP の画面で説明しています。操作手順や画面表示は、ご使用の OS によって異なることがあります。

## パソコンに使用説明書をインストールする

付属の CD-ROM には、HTML 形式の使用説明書が収録されています。以下の手順に従って、使用説明書をインストールしてください。

### ★ 重要

- インストールするには管理者権限が必要です。Administrator グループのメンバーとしてログオンしてください。
- インストールするためには必要な OS の条件は Windows 2000/XP/Vista/7、または Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2 です。

- すべてのアプリケーションを閉じます。
- 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。



- [使用説明書への入り口] をクリックします。
- [使用説明書 (HTML) をインストールする] をクリックします。
- 画面の指示に従って、インストールを完了してください。
- インストールが完了したら、[完了] をクリックします。

### ↓ 補足

- OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は CD-ROM のルートディレクトリにある「Setup.exe」をダブルクリックして起動してください。

- すべての使用説明書をインストールしないと、参照先のページが表示されないことがあります。参照先を表示させたい場合、すべての使用説明書をインストールしてください。
- インストールがうまくできないときは、CD-ROM の「MANUAL\_HTML」フォルダーをすべてローカルディスクにコピーして、「Setup.exe」を実行してください。

## 使用説明書を開く

使用説明書を開く方法について説明します。使用説明書を開くには、3つの方法があります。

### ★ 重要

- HTML 形式の使用説明書をディスプレイに表示させるために必要な条件は、表示解像度（デスクトップ領域）：800×600 ピクセル以上です。
- PDF 形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Reader が必要です。
- ここでは、Windows XP を例に手順を説明しています。操作手順や画面表示は、ご使用的 OS によって異なることがあります。

インストールした使用説明書をデスクトップのアイコンから開く

1. デスクトップの使用説明書のアイコンをダブルクリックします。



使用説明書が開きます。

インストールした使用説明書を【スタート】メニューから開く

1. 【スタート】メニュー【すべてのプログラム】、続いて【お使いの機種名】をポイントし、【マニュアルの名前】をクリックします。

使用説明書が開きます。

CD-ROM から開く

1. 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

インストーラーが起動します。

2. 【使用説明書への入り口】をクリックします。

3. 【使用説明書（HTML）を見る】か【使用説明書（PDF）を見る】をクリックします。

使用説明書が開きます。

↓ 補足

- 1 • HTML 形式の使用説明書は通常用と読み上げソフト用と簡易表示用の 3 種類を収録しています。使用環境に合わせてお選びください。
- 使用説明書の内容を音声読み上げソフトでお聞きになるときは、音声読み上げ用に最適化された「読み上げソフト対応」に切り替えてお使いください。ウィンドウ右上のタブで表示を切り替えることができます。
- 推奨外のブラウザーで HTML 形式の使用説明書を表示するときは、バージョンの低いブラウザー向けに簡素化した使用説明書が表示されます。自動的に表示されないときは、CD-ROM の「MANUAL\_HTML」→「DATA」→「LANG」→「ja」→「(分冊名)」→「unv」フォルダ内にある、「index.htm」を開いてください。
- HTML 形式の使用説明書では、JavaScript が無効になっていると検索や一部のボタンが動作しません。
- HTML 形式のマニュアルをインストールしたときの設定によっては、インストール先のフォルダー名称が異なる場合があります。
- OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は CD-ROM のルートディレクトリにある「Setup.exe」をダブルクリックして起動してください。
- Macintosh をお使いの場合は、CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットしたあと、「使用説明書を見る.htm」をダブルクリックしてください。

---

## パソコンから使用説明書を削除する

---

1. [スタート] メニュー [すべてのプログラム]、続いて [お使いの機種名] をポイントし、[アンインストール] をクリックします。
2. 画面の手順に従って、使用説明書を削除してください。
3. [完了] をクリックします。

↓ 補足

- HTML 形式のマニュアルをインストールしたときの設定によっては、インストール先のフォルダー名称が異なる場合があります。

# お客様登録

## 1. [お客様登録の受付] をクリックします。

Web ブラウザーが起動し、お客様登録のページが表示されます。

## 2. ページ内の指示に従って登録します。

## 3. 登録終了後、Web ブラウザーを終了します。

## 4. 最初の画面で、[終了] をクリックします。

これでお客様登録は終了です。

1

### ↓ 補足

- ・インターネットに接続している場合にご利用できます。
- ・お客様登録はがきをご返送いただいた場合も、同様の保証内容となります。

## やりたいこと目次

ここでは、本機を使いこなすために必要な操作の大まかな流れを説明します。

1

### ★ 重要

- 機能によっては、あらかじめ設定やオプションの取り付けが必要です。

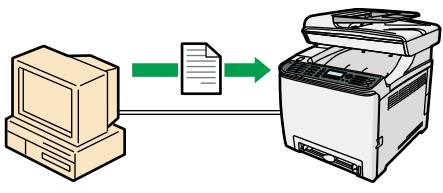
## プリンターを使いたい

本機をプリンターとして使うには、以下の 2 つの接続方法があります。

- USB 接続
- ネットワーク接続

## USB で使いたい

USB を使って、本機を直接パソコンに接続できます。



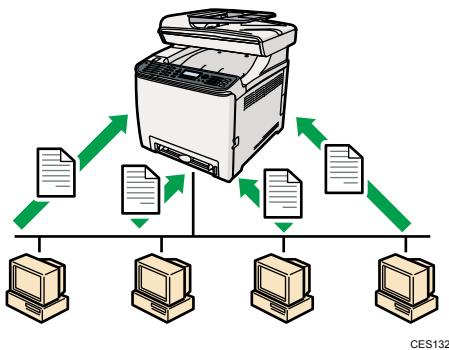
### USB で使うための準備

USB でプリンターを使うには：

1. 本機とパソコンを USB で接続します。  
詳しくは、P.68 「USB ケーブルでパソコンと接続する」を参照してください。
2. パソコンにプリンタードライバーをインストールします。  
詳しくは、P.74 「ドライバーやソフトウェアをインストールする」を参照してください。

## ネットワーク環境で使いたい

本機をネットワークに接続し、ネットワークプリンターとして使用できます。



## ネットワーク環境で使うための準備

ネットワーク環境でプリンターを使うには：

1. 本機をネットワークに接続します。  
詳しくは、P.71 「ネットワークケーブルで接続する」 を参照してください。
2. 操作部から IP アドレスなどのネットワーク設定をします。  
詳しくは、P.101 「IP アドレスの設定をする」 を参照してください。
3. パソコンにプリンタードライバーをインストールします。  
詳しくは、P.74 「ドライバーやソフトウェアをインストールする」 を参照してください。

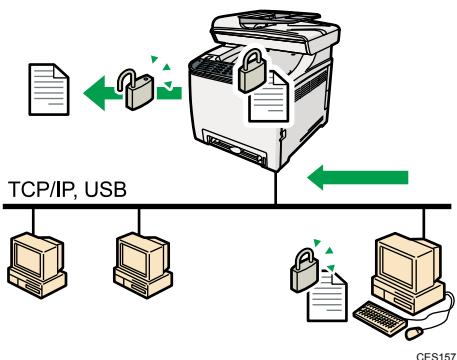
## 機密文書を印刷したい (IPSiO SP C241SF)

機密印刷は、ネットワークでプリンターを共有している場合など、他人に見られたくない文書を印刷するときに有効な機能です。

この機能を使うと、印刷ジョブをパスワードで保護された機密文書として本機に蓄積できます。機密文書は、操作部からパスワードを入力したときだけ印刷されますので、他人に見られる心配がありません。

### ★ 重要

- この機能は、ご使用の OS が Windows のときのみ使用できます。



### 機密文書を印刷する

1. パソコンからプリンタードライバーを使って、機密文書を本機に送ります。  
詳しくは、P.178 「機密文書を本機に蓄積する」 を参照してください。
2. 操作部からパスワードを入力し、文書を印刷します。  
詳しくは、P.179 「機密文書を印刷する」 を参照してください。

---

### デジタルカメラの画像を直接印刷したい

---

本機と PictBridge 対応のデジタルカメラを USB ケーブルで接続し、デジタルカメラを操作することで、撮影した画像を直接印刷することができます。



CES254

### デジタルカメラと直接接続して印刷したい

1. 本機をデジタルカメラと USB ケーブルで接続します。  
詳しくは、P.70 「USB ケーブルでデジタルカメラと接続する」 を参照してください。
2. デジタルカメラを操作して、本機から印刷します。  
詳しくは、P.184 「デジタルカメラから直接印刷する (PictBridge)」 を参照してください。

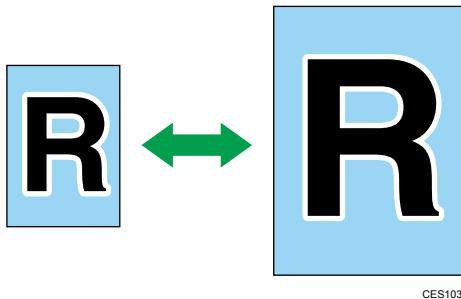
## コピーを使いたい

本機をコピー機として使うときに便利な機能を説明します。

1

### 拡大・縮小コピーしたい

本機では、異なる定形サイズの用紙に拡大・縮小しやすいように、原稿の拡大・縮小率があらかじめ設定されています。



#### 拡大・縮小コピーするための準備

必要なときだけ拡大・縮小してコピーするには：

1. 原稿のコピーを開始する前に、[拡大/縮小] キーで設定します。

詳しくは、P.198 「拡大・縮小してコピーする」を参照してください。

常に拡大・縮小してコピーするには：

1. コピー初期設定の [変倍] を設定します。

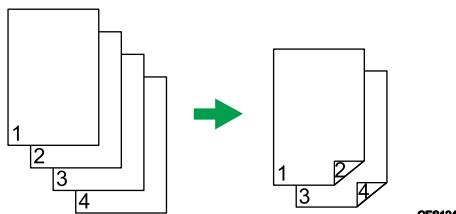
詳しくは、P.238 「コピー機能初期設定」を参照してください。

### 両面コピーしたい

片面印刷の原稿を用紙の表と裏の両面にコピーできます。

#### ★ 重要

- 両面印刷の原稿を用紙の両面にコピーすることはできません。
- この機能は、ADF でコピーするときのみ使用できます。原稿ガラスでコピーするときは使用できません。



## 1. はじめにお読みください

本機の初期設定で両面コピーを有効にします。

### 両面コピーするための準備

1. コピー初期設定の【両面コピー】を設定します。

1

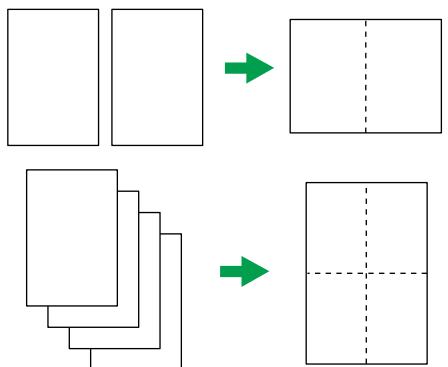
詳しくは、P.200「両面コピーをする」を参照してください。

## 複数のページを1枚の用紙に集約コピーしたい

複数のページを1枚の用紙に集約してコピーできます。

### ★重要

- この機能は、ADFでコピーするときのみ使用できます。原稿ガラスでコピーするときは使用できません。



CES002

常に集約コピーしたり、必要なときだけ集約コピーしたりできます。

### 集約コピーするための準備

必要なときだけ集約コピーするには：

1. 原稿のコピーを開始する前に、【拡大/縮小】キーで設定します。

詳しくは、P.202「1枚の用紙に2ページ/4ページを集約してコピーする」を参照してください。

常に集約コピーするには：

1. コピー初期設定の【変倍】を設定します。

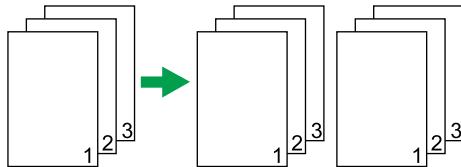
詳しくは、P.238「コピー機能初期設定」を参照してください。

## 複数ページの原稿をソートして何部かコピーしたい

複数ページの原稿を何部かコピーするとき、部単位にソートできます。

**★ 重要**

- この機能は、ADFでコピーするときのみ使用できます。原稿ガラスでコピーするときは使用できません。



CES104

1

**ソートするための準備**

コピー初期設定の【ソート】を有効にします。

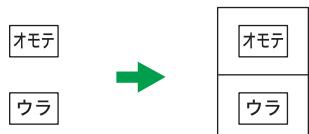
詳しくは、P.238「コピー機能初期設定」を参照してください。

**用紙の片面にIDカードの両面をコピーしたい**

用紙の片面に、IDカードなど小さな文書の表、裏の両面をコピーできます。

**★ 重要**

- この機能は、原稿ガラスでコピーするときのみ使用できます。ADFでコピーするときは使用できません。



CHP020

常にIDカードコピー mode でコピーしたり、必要なときだけこの機能を使ったりできます。

**IDカードをコピーするための準備**

必要なときだけこの機能を使うには：

- 原稿のコピーを開始する前に、[IDカードコピー]キーで設定します。

詳しくは、P.205「用紙の片面にIDカードの両面をコピーする」を参照してください。

常にIDカードコピー mode でコピーするには：

- コピー初期設定の【変倍】を設定します。

詳しくは、P.238「コピー機能初期設定」を参照してください。

## スキャナーを使いたい

---

スキャナーには、パソコンから本機を操作してスキャンする方法と、操作部を使ってスキャンする方法の2つがあります。

1

### パソコンからスキャンする

自分のパソコンから本機を操作して、原稿を直接パソコンに取り込めます。これには、2つの方法があります：

- TWAINでスキャンする

TWAINでスキャンするには、Presto! PageManagerなど、TWAINに対応したアプリケーションが必要です。

TWAINは、USB接続とネットワーク接続の両方で使用できます。

- WIAでスキャンする

WIAでスキャンするには、OSがWindows XPのパソコンで、WIAに対応したアプリケーションが必要です。詳しくは、アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。

WIAは、USB接続でのみ使用できます。

### 操作部を使ってスキャンする

操作部を使ってスキャンしたファイルを、あらかじめ登録したあて先やUSBメモリーに送信できます。以下の4種類の送信方法があります：

- メール送信

スキャンしたファイルをメールで送信します。

- FTP送信

スキャンしたファイルをFTPサーバーに送信します。

- フォルダー送信

スキャンしたファイルをネットワーク上にあるパソコンの共有フォルダーに送信します。

- USBメモリー送信

スキャンしたファイルを本機に差し込んだUSBメモリーに保存します。

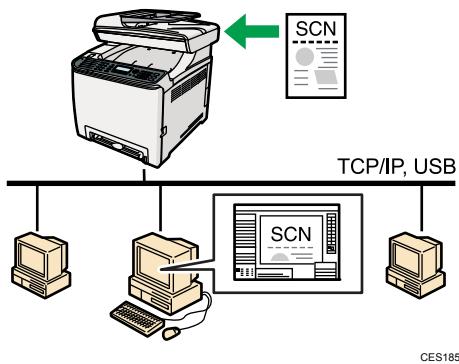
### 補足

- メール送信、FTP送信、フォルダー送信を行うには、本機をネットワークに接続してください。USBメモリー送信には、ネットワークの接続は必要ありません。

## パソコンからスキャンしたい

---

自分のパソコンから本機を操作し、スキャンした原稿を直接パソコンに取り込むことができます。



### USB 接続のパソコンからスキャンするための準備

1. 本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。  
詳しくは、P.68 「USB ケーブルでパソコンと接続する」を参照してください。
2. スキャナードライバーをパソコンにインストールします。  
詳しくは、P.74 「ドライバーやソフトウェアをインストールする」を参照してください。
3. TWAIN 対応のアプリケーションがインストールされていない場合は、Presto! PageManager をインストールしてください。  
詳しくは、P.96 「Presto! PageManager をインストールする」を参照してください。

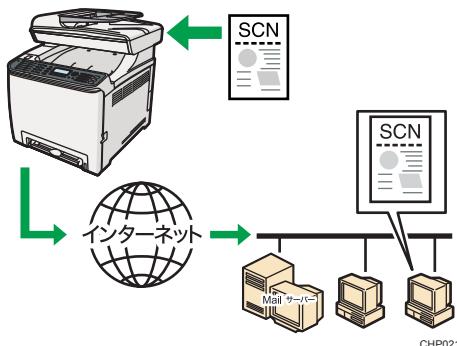
### ネットワークに接続したパソコンからスキャンするための準備

1. 本機をネットワークに接続します。  
詳しくは、P.71 「ネットワークケーブルで接続する」を参照してください。
2. 操作部から IP アドレスなどのネットワーク設定をします。  
詳しくは、P.101 「IP アドレスの設定をする」を参照してください。
3. パソコンにスキャナードライバーをインストールします。  
詳しくは、P.74 「ドライバーやソフトウェアをインストールする」を参照してください。
4. TWAIN 対応のアプリケーションがインストールされていない場合は、Presto! PageManager をインストールしてください。  
詳しくは、P.96 「Presto! PageManager をインストールする」を参照してください。

### スキャンしたファイルをメールで送信したい

操作部を使ってスキャンしたファイルをメールで送信できます。

1



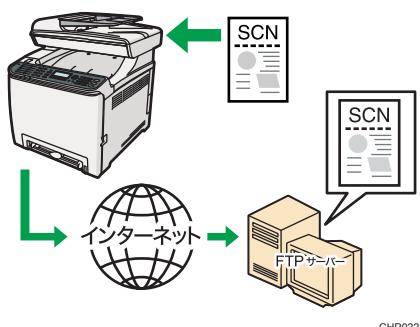
CHP021

### スキャンしたファイルをメールで送信するための準備

1. 本機をネットワークに接続します。  
詳しくは、P.71 「ネットワークケーブルで接続する」 を参照してください。
2. 操作部から IP アドレスなどのネットワーク設定をします。  
詳しくは、P.101 「IP アドレスの設定をする」 を参照してください。
3. Web Image Monitor から DNS と SMTP の設定をします。  
詳しくは、P.297 「DNS の設定をする」、P.301 「SMTP の設定をする」 を参照してください。
4. Web Image Monitor からアドレス帳にあて先を登録します。  
詳しくは、P.213 「スキャナーのあて先を登録する」 を参照してください。

### スキャンしたファイルを FTP サーバーに送信したい

操作部を使ってスキャンしたファイルを FTP サーバーに送信できます。



CHP022

### スキャンしたファイルを FTP サーバーに送信するための準備

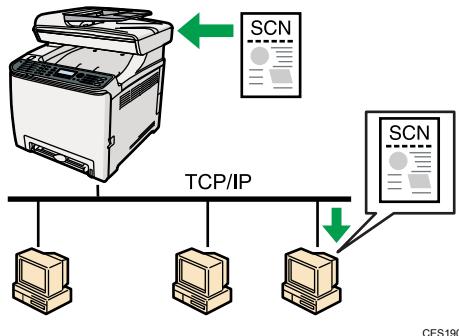
1. 本機をネットワークに接続します。  
詳しくは、P.71 「ネットワークケーブルで接続する」 を参照してください。
2. 操作部から IP アドレスなどのネットワーク設定をします。  
詳しくは、P.101 「IP アドレスの設定をする」 を参照してください。

3. Web Image Monitor からアドレス帳にあて先を登録します。

詳しくは、P.213 「スキャナーのあて先を登録する」 を参照してください。

## スキャンしたファイルをパソコンの共有フォルダーに送信したい

操作部を使ってスキャンしたファイルをネットワーク上にあるパソコンの共有フォルダーに送信できます。



CES190

### スキャンしたファイルをパソコンの共有フォルダーに送信するための準備

1. 本機をネットワークに接続します。

詳しくは、P.71 「ネットワークケーブルで接続する」 を参照してください。

2. 操作部から IP アドレスなどのネットワーク設定をします。

詳しくは、P.101 「IP アドレスの設定をする」 を参照してください。

3. パソコンのハードディスクに送信先のフォルダーを作成し、共有フォルダーに設定します。

詳しくは、『フォルダー送信設定ガイド』「パソコンに共有フォルダーを作成する」 を参照してください。

4. Web Image Monitor からアドレス帳にあて先を登録します。

詳しくは、P.213 「スキャナーのあて先を登録する」 を参照してください。

## スキャンしたファイルを USB メモリーに送信したい

操作部を使ってスキャンしたファイルを、本機に差し込んだ USB メモリーに保存できます。



CES198

1. はじめにお読みください

---

スキャンしたファイルを USB メモリーに送信するには

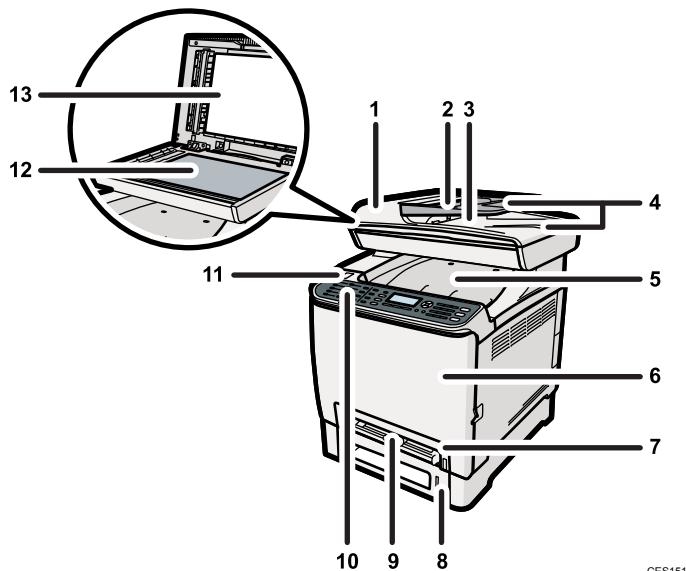
1. USB メモリーを本機に差し込みます。

詳しくは、P.223 「基本的な USB メモリー送信のしかた」 を参照してください。

# 各部の名称とはたらき

本体、操作部、オプションの各部の名称とはたらきを説明します。

## 外観：前面



### 1. 自動原稿送り装置（ADF）カバー

ADF に原稿がつまつたときに、ADF カバーを開けて原稿を取り除きます。

### 2. ADF 給紙トレイ

原稿をセットします。原稿は自動的に給紙されます。最大 35 枚の用紙をセットできます。

### 3. ADF 排紙トレイ

ADF にセットした原稿が排紙されます。

### 4. ADF 延長ガイド

ADF 給紙トレイに A4 より長い用紙をセットするときに、このガイドを延ばします。

### 5. 上カバー/排紙トレイ

トナーカートリッジを交換するときに、このカバーを開けます。

印刷済みの用紙が排紙されます。最大 150 枚の用紙を排紙できます。

### 6. 前カバー

廃トナーボトルを交換したり、紙づまりを取り除くときに、このカバーを開けます。

### 7. トレイ 1

最大 250 枚の用紙をセットできます。

## 1. はじめにお読みください

### 8. 500 枚増設トレイ（トレイ 2）：オプション

最大 500 枚の用紙をセットできます。

### 9. 手差しトレイ

トレイ 1 の前面にあります。用紙を 1 枚ずつセットします。

### 10. 操作部

キーを押して本機を操作したり、画面で動作状態を確認します。

### 11. USB メモリー/PictBridge 用の USB ポート

スキャナーの USB メモリー送信機能を使うときは USB メモリーを差し込みます。 PictBridge 機能で印刷するときは USB ケーブルでデジタルカメラを接続します。

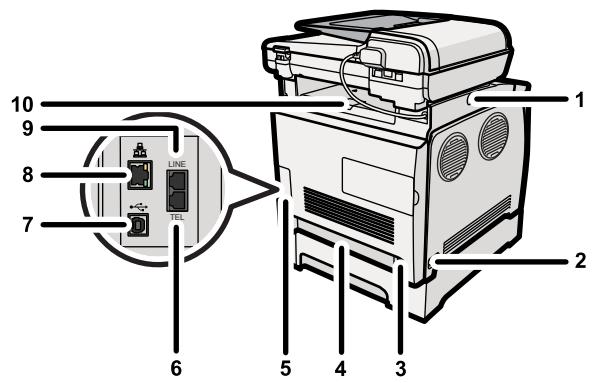
### 12. 原稿ガラス

原稿を 1 枚ずつセットします。

### 13. 原稿ガラスカバー

このカバーを開けて、原稿ガラスに原稿をセットします。

## 外観：背面



CES105

### 1. ADF スライドボタン

排紙トレイの用紙が取り出しにくいときは、ADF を後ろにスライドさせてロックします。

### 2. 電源スイッチ

電源を入れたり切ったりします。

### 3. 電源ソケット

電源コードを本体に接続します。

### 4. 背面カバー

トレイ 1 に A4 より長い用紙をセットするときに、このカバーをあけます。

### 5. ケーブルカバー

本体にケーブルを接続するときに、このカバーを外します。

**6. 外付け電話機接続端子**

本機に外付け電話機を接続します。

**7. USB ポート**

USB ケーブルで本機をパソコンに接続します。

**8. イーサネットポート**

イーサネットケーブルで本機をネットワークに接続します。

**9. 電話回線接続端子**

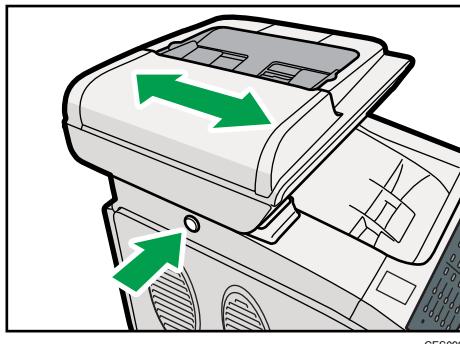
本機に電話線を接続します。

**10. 用紙ストッパー**

大量の用紙を一度に印刷するとき、このストッパーを上げて用紙が落ちるのを防ぎます。ストッパーは、A4、Letter、Legal サイズに調節できます。

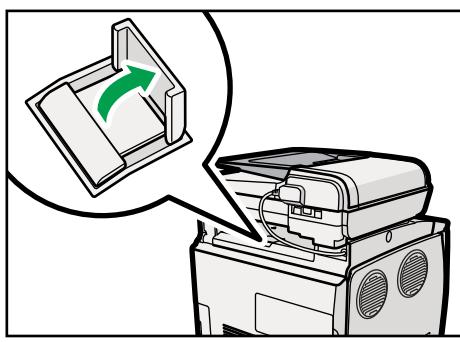
 **補足**

- 以下の図のように、ADF スライドボタンを押しながら、ADF をスライドさせます。ADF が閉じていることを確認してからスライドさせてください。指をはさまないよう気をつけてください。



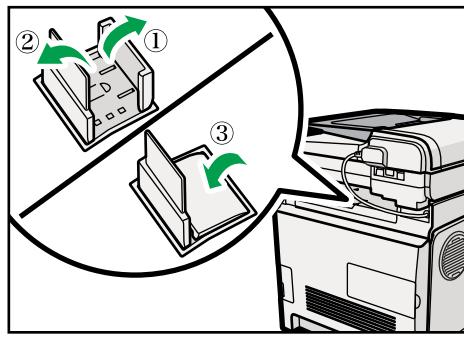
CES099

- 以下の図のようにストッパーを上げ、A4/Letter サイズの用紙が落ちないようにします。

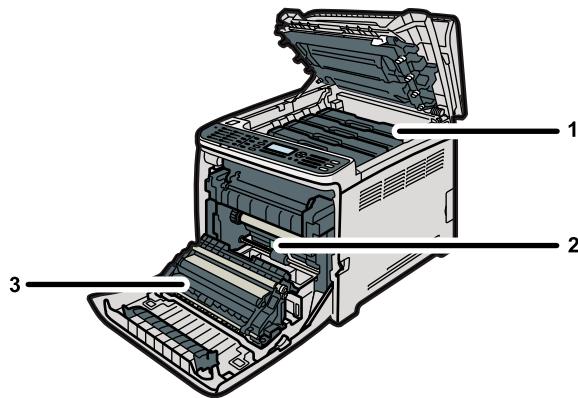


CES117

- 以下の図のようにストッパーを上げ、Legal サイズの用紙が落ちないようにします。



## 内部



### 1. トナーカートリッジ

奥から、シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）、ブラック（K）の順にトナーカートリッジをセットします。トナーカートリッジの交換や新しいトナーカートリッジの準備が必要なときには、画面にメッセージが表示されます。

### 2. 廃トナーボトル

印刷中に出る余分なトナーを回収します。廃トナーボトルの交換や新しい廃トナーボトルの準備が必要なときには、画面にメッセージが表示されます。

### 3. 搬送ユニット

廃トナーボトルを交換するときには、搬送ユニットを取り外してください。

#### 参照

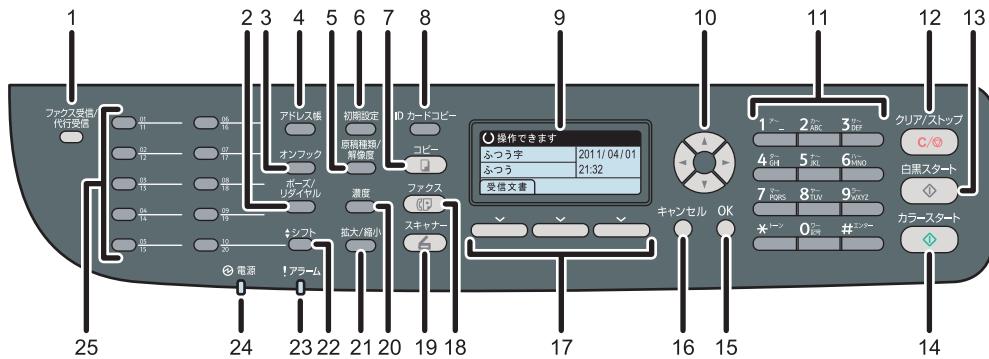
- 消耗品の交換に際して、画面に表示されるメッセージについて詳しくは、P.350「操作部にメッセージが表示されたとき」を参照してください。

## 操作部

本体操作部の名称とはたらきについて説明します。

### ★ 重要

- メモリーに保存されているファクスは、本機の電源が切れた状態でも約1時間メモリーに保持されますが、それ以上の時間が経過すると消去されます。ファクス受信/代行受信ランプが点灯か点滅をしていたら、電源を切る前に保存されているファクスを印刷してください（本機を移動する場合など）。



CHP001

### 1. ファクス受信/代行受信ランプ

受信したファクスがメモリーに保存されているときに点灯します。用紙切れや紙づまりなどでファクスを印刷できないときは点滅します。

### 2. [ポーズ/リダイヤル] キー

- ポーズ

ファクス番号の間にポーズを入れます。ポーズを入力した箇所は、「P」 と表示されます。

- リダイヤル

最後に使用したスキャナーかファクスのあて先を表示します。

### 3. [オン/オフ] キー

ファクスを送信する際に、オン/オフダイヤル機能を使ってあて先の通信状態を確認します。

### 4. [アドレス帳] キー

ファクスやスキャンしたファイルを送信するときに、アドレス帳からあて先を指定します。

### 5. [原稿種類/解像度] キー

原稿の読み取り方法を一時的に変更します。

- コピーモード：文字、写真、混合を選択します。
- スキャナーモード：解像度を選択します。
- ファクスモード：ふつう字、小さな字、写真を選択します。

**6. [初期設定] キー**

本機の初期設定を変更するメニューを表示します。

**7. [コピー] キー**

コピー モードに切り替えます。本機がコピー モードのとき、このキーが点灯します。

**8. [ID カードコピー] キー**

本機がコピー モードのとき、コピー の方法を一時的に ID カードコピー に切り替えます。

**9. 画面**

本機の状態やメッセージが表示されます。

**10. スクロールキー**

カーソルを上下左右に移動させたり、設定値を増減させるときに使います。

本機が待機状態のときに [◀] [▶] キーを押すと、選択中の機能（コピー、スキャナー、ファクス）に関する設定を変更するメニューを表示します。

**11. テンキー**

ファクス番号や印刷部数などを指定するときに数字を入力したり、名前を指定するときに文字を入力したりします。

**12. [クリア/ストップ] キー**

- ジョブの処理中：ジョブをキャンセルします。
- 設定中：設定をキャンセルして待機状態に戻ります。
- 待機中：原稿の濃度や解像度など、一時的に変更した設定をキャンセルします。

**13. [白黒スタート] キー**

白黒のコピー やスキャン、またはファクスの送信を開始します。

**14. [カラースタート] キー**

カラーのコピー やスキャンを開始します。

**15. [OK] キー**

設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに押します。

**16. [キャンセル] キー**

設定を有効にせずに上位の階層に戻るとき、メニューから通常の表示に戻るときに押します。

**17. 選択キー**

画面下部に表示された項目を選ぶときに押します。

**18. [ファクス] キー**

ファクスモードに切り替えます。本機がファクスモードのとき、このキーが点灯します。

**19. [スキャナー] キー**

スキャナーモードに切り替えます。本機がスキャナーモードのとき、このキーが点灯します。

**20. [濃度] キー**

原稿の濃度を一時的に変更します。

- コピー モード：5 段階の調整ができます。
- スキャナーモード：5 段階の調整ができます。

- ・ファクスモード：3段階の調整ができます。

## 21. [拡大/縮小] キー

- ・コピー モード：拡大・縮小率を一時的に変更します。
- ・スキャナーモード：原稿の読み取りサイズを一時的に変更します。

## 22. [シフト] キー

スキャナーカファクスのあて先を指定するときに、ワンタッチキーを 11～20 に切り替えます。

## 23. アラームランプ

消耗品の交換など、本機の保守が必要なときに、黄色で点滅します。本機にエラーが発生したときは赤色で点灯します。

エラーが発生したときは、画面に表示されたメッセージを確認し、「操作部にメッセージが表示されたとき」を参照して対処してください。

## 24. 電源ランプ

本機の電源が入っているときに点灯します。電源が入っていないときは消灯します。

## 25. ワンタッチキー

アドレス帳に登録されたワンタッチダイヤルのあて先を選択します。

### ↓ 補足

- ・お使いの機器により、操作部の色が異なります。
- ・本機が予熱モードや省エネモードのときは、画面のバックライトが消灯します。
- ・ジョブの処理中は、本機の設定メニューを表示することはできません。本機の状態は、画面に表示されるメッセージで確認できます。「印刷中」、「白黒コピー中」、「カラーコピー中」、または「処理中」などのメッセージが表示されている場合は、ジョブが終了するまでお待ちください。

### 目 参照

- ・アラームランプが点灯または点滅しているときの対処について詳しくは、P.350 「操作部にメッセージが表示されたとき」を参照してください。
- ・ファクス受信/代行受信ランプが点灯または点滅しているときの対処について詳しくは、『操作ガイド＜ファクス機能編＞』「受信文書印刷設定を切り替える」を参照してください。

1. はじめにお読みください

---

1

## 2. 本機を使うための準備

本機の設置と設定、オプションの接続、および用紙の取り扱いについて説明します。

2

### 本体の設置

本機の設置に必要な手順とお使いになる前の準備について説明します。

#### 設置環境を確認する

周辺環境は本機の性能に多大な影響を及ぼします。設置場所は慎重に選んでください。

##### ⚠ 警告



- 接地接続してください。接地接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。接地接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
- 接地接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

##### ⚠ 警告



- 機械の近くまたは内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。引火による火災や感電の原因になります。

##### ⚠ 警告



- この機械の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災や感電の原因になります。

##### ⚠ 注意



- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。

##### ⚠ 注意



- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

## ⚠ 注意



- この機器の上に重いものを置かないでください。置いたもののバランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因になります。

## ⚠ 注意



- 換気の悪い部屋や狭い部屋で、長時間連続して使用するときや、大量の印刷を行うときには、部屋の換気を十分に行ってください。

## ⚠ 注意



- この機械の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因になります。

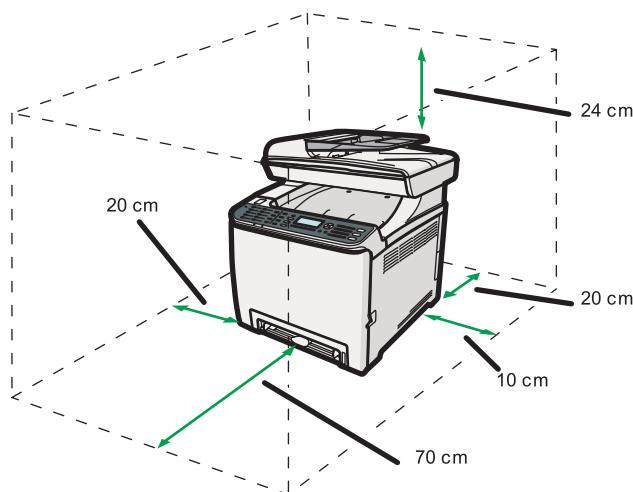
## ⚠ 注意



- 潮風、腐食性ガスをさせてください。また、化学反応を起こすような場所（実験室など）には設置しないでください。故障の原因になります。

## 設置に必要なスペース

本機の周辺に目安として図のようなスペースを確保してください。

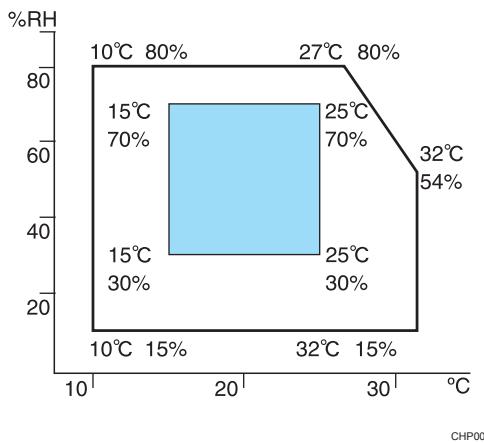


CHP026

## 最適環境条件

前後左右 3mm 以下で段差のない場所においてください。

温度や湿度が以下の使用範囲に収まる場所に設置してご使用ください。



- 白い部分：使用可能範囲
- 青い部分：推奨範囲

### 設置に向かない環境

#### ★ 重要

- 直射日光や強い光のある所
- ほこりの多い所
- 有害ガスのある所
- 寒すぎる、暑すぎる、または湿気の多すぎる所
- 空調機の送風、冷風、温風・ふくしゃ熱が当たるところ
- エアコンや加湿器などに近い所
- その他のエレクトロニクス機器に近い所
- 強い振動が起こりやすい所

### 電源

100 V、13 A、50/60 Hz の電源をご使用ください。

### アース

本機のアース線は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。

- コンセントのアース端子
- 接地工事（D種）を行っているアース線

## 本体を取り出す

本機には、輸送時の振動や衝撃から機器を守るために、緩衝材や保護テープが取り付けられています。本機を設置場所（もしくはその付近）に運んだら、これらの緩衝材や保護テープを取り外してください。

2

### ⚠ 警告



- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

### ⚠ 警告



- 万一、煙が出ている、へんなにおいがするなど異常状態が見られるときは、すぐに電源を切ってください。その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- 万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入ったときは、すぐに電源を切ってください。その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- 近くで落雷が発生しているときは、本機に触らないでください。感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- ポリ袋の WARNING 表示の意味は次のとおりです。
  - 本製品に使用しているポリ袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

### ⚠ 警告



- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

**△警告**

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

**△注意**

- トナーの入った容器を無理に開けたり、強く握ったり、つぶしたりしないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んだり、衣服、手、床などを汚す原因になります。

2

**△注意**

- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品は子供の手の届かないところに保管してください。子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

**△注意**

- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

**△注意**

- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

**△注意**

- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釀してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

**△注意**

- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

## ⚠ 注意



- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹼水でよく洗い流してください。

2

## ⚠ 注意



- プリンター本体の重さは、約 30.0 kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部にある取っ手を 2 人で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

## ⚠ 注意



- 光源は見つめないでください。目に障害をあたえることがあります。

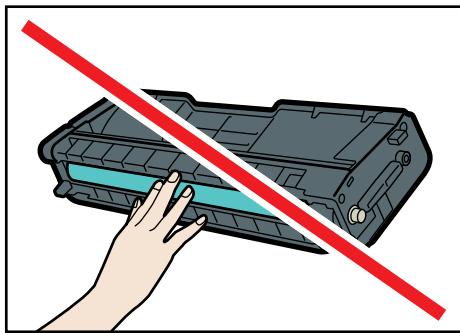
## ⚠ 注意



- 上カバーを開閉する際、指挟み、指のけがに注意してください。

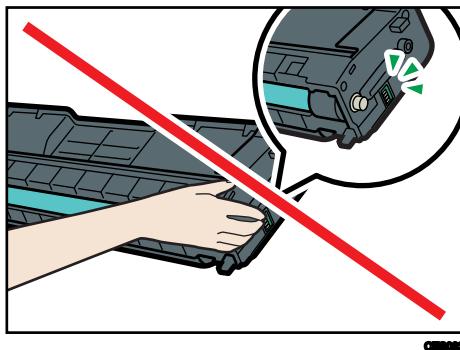
### ★ 重要

- はがしたテープは汚れています。手や衣類などに触れないように注意してください。
- 本機の移動は、保護材、テープ、シールを付けたまま行ってください。
- 本機を下ろすときは、手をはさまないようゆっくりと下ろしてください。
- 本機を持ち上げるときは、給紙トレイ部分を持たないでください。
- 機械の中にゼムクリップ、ホッチキスの針、その他の小さな金属片を落とさないようにしてください。
- カバーが外れた状態で、長時間トナーカートリッジを直射日光の当たる場所に置かないでください。
- はがしたテープがトナーカートリッジの感光体部分に触れないように注意してください。
- トナーカートリッジの感光体部分には触れないでください。



CER088

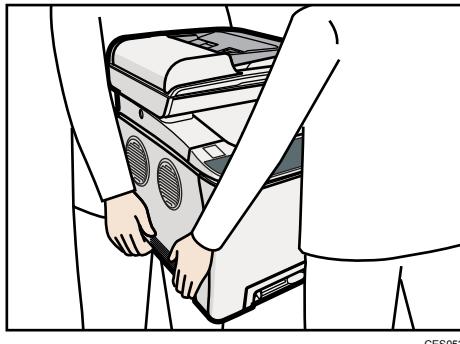
- トナーカートリッジの側面にある ID チップには触れないでください。



CES052

- クイックガイドケースを取り付ける際、本機の通気口をふさがないように取り付けてください。

1. 本機を覆うポリ袋を開きます。
2. 本機を 2 人で、本機両側面の中央下部にあるくぼみを持ってゆっくりと運びます。

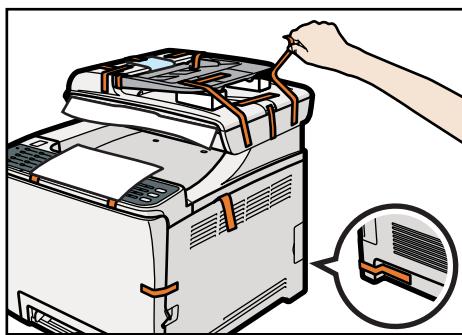


CES052

3. 本機の外部に取り付けられている保護材、テープ、シールを取り除きます。本機の内部に入っているテープは、まだ取り外さないでください。

操作部に貼られている保護シートも忘れずに取り外してください。

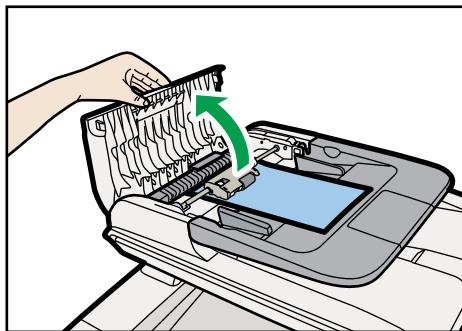
2



CES155

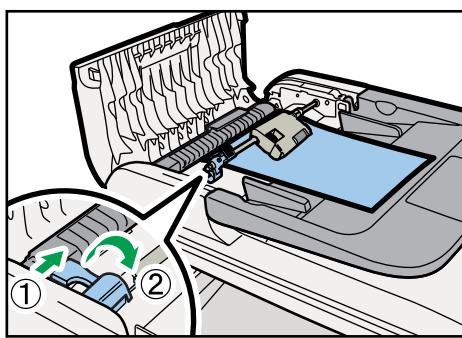
実際にお使いの機器には、上のイラストで示されている以外の場所に保護材が付いている場合があります。機器の外装を確認して、すべての保護材を取り除いてください。

**4. ADF カバーを開けます。**



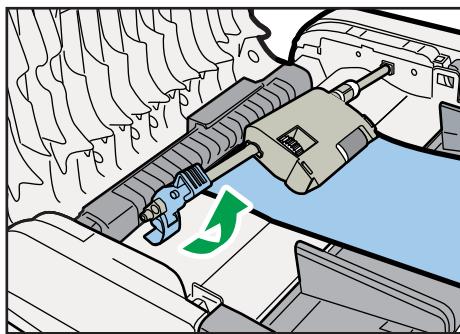
CES048

**5. レバーを奥側へ少しずらしてから上げて、給紙ローラーのロックを解除します。**



CES039

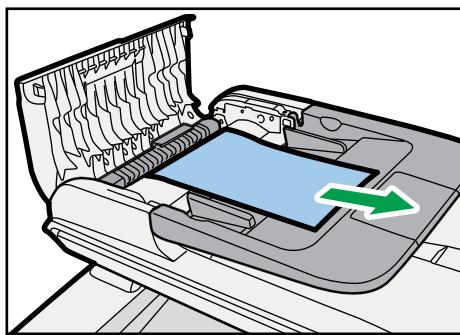
6. レバーを少しづらして給紙ローラーを外し、ゆっくり取り外します。



2

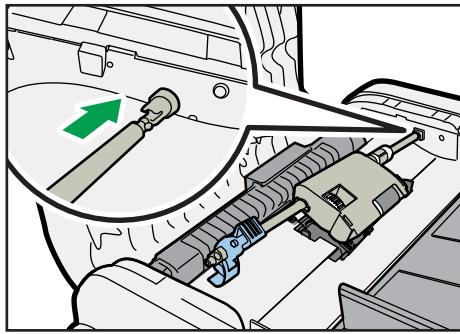
CES050

7. 保護シートを取り外します。



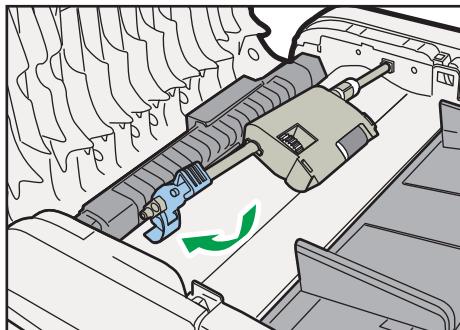
CES047

8. ローラー部分を下に向けて、給紙ローラー先端の突起部を本体の切りかきに合わせ挿入します。



CES042

9. 紙ローラーを元の位置に戻します。



CES051

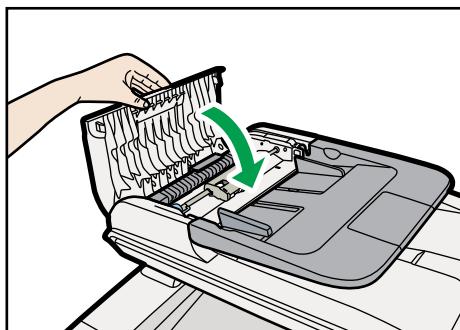
2

10. レバーを ADF カバー側に回し、紙ローラーをロックします。



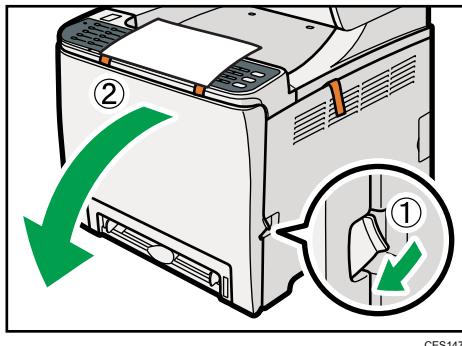
CES116

11. ADF カバーを閉めます。



CES049

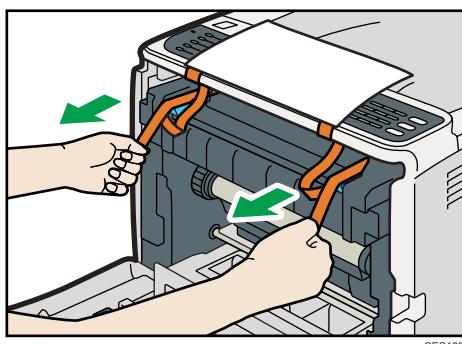
12. 前カバーの開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。



2

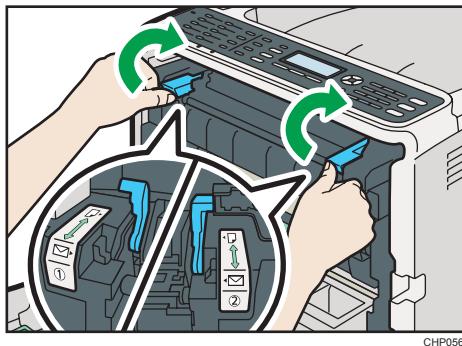
CES147

13. 封筒レバーを固定している保護テープを取り除きます。



CES162

14. 封筒レバーを、左右両方とも親指で団の位置まで上げます。



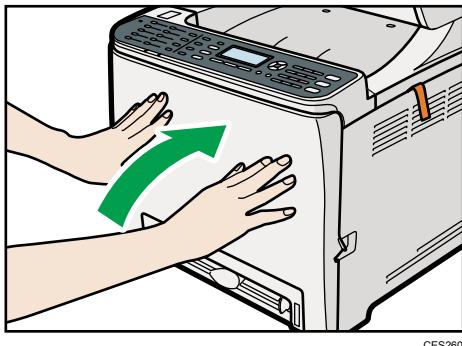
CHP056

両方のレバーが普通紙マークの位置まできちんと上がっていることを確認してください。

レバーが下がったまま、またはきちんと上がってないまま印刷すると、トナーの定着不良により、印刷品質に影響が出ることがあります。

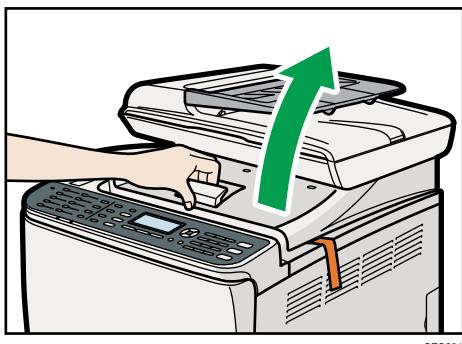
15. 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。

2

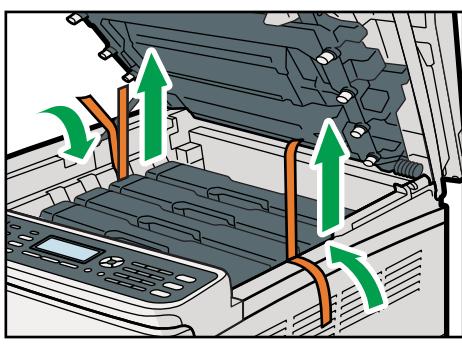


16. 上カバーの開閉レバーを引いて、カバーを開けます。

開けるときは、ADFが閉じた状態であることを確認してください。

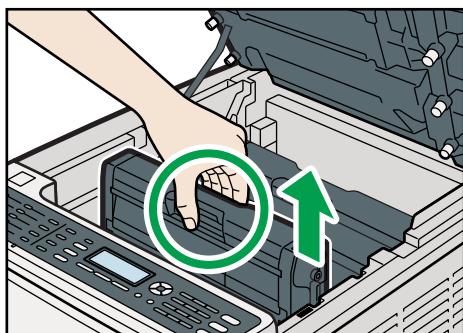


17. 保護テープを抜き取ります。



18. 各トナーカートリッジを取り出して、左右に振ります。黒色トナーカートリッジだけ、振る前に保護シートを外してください。

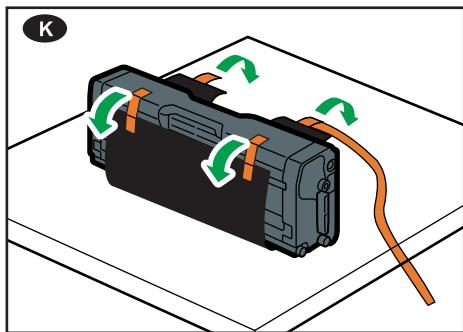
各トナーカートリッジの中央部分をつかんで、ゆっくりと垂直に引き上げます。



CES158

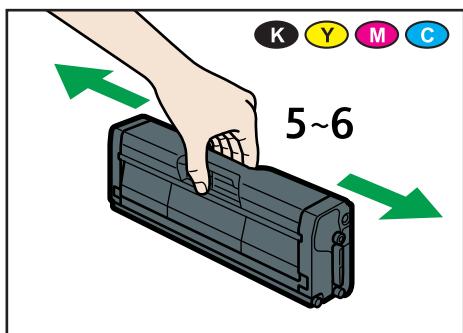
2

黒色トナーカートリッジの場合は、振る前に平らな場所に置き、保護シートを外します。(他の色のトナーカートリッジには、保護シートは付いていません)。



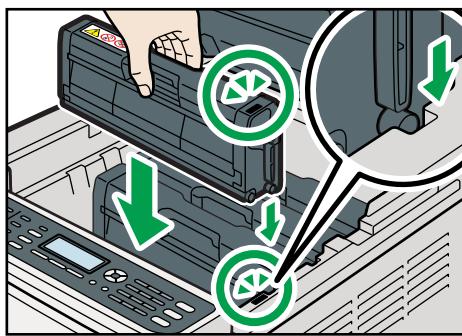
CES031

取り出した各トナーカートリッジを、左右に 5 ~ 6 回振ります。



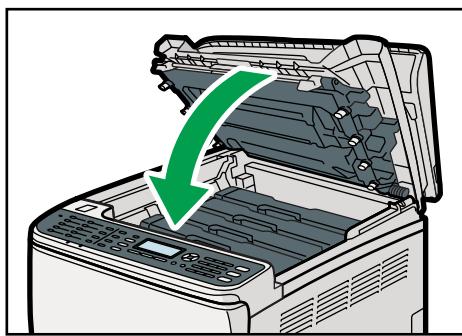
CER101

19. トナーカートリッジの色と取り付け位置を確認し、ゆっくりと垂直に差し込みます。



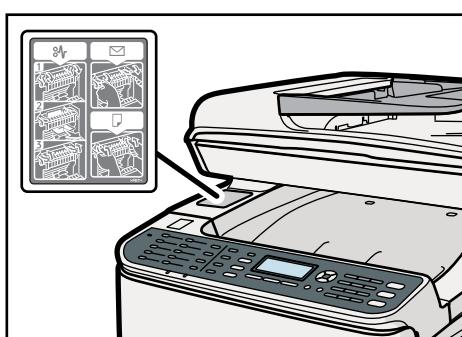
2

20. 上カバーを、カバーの中央部分を両手で持ち、ゆっくりと閉じます。指をはさまないように気をつけてください。

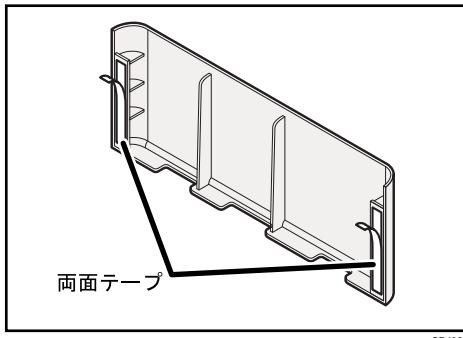


21. 本体に貼られている保護テープを全部外します。

22. 以下の図で示された場所にシールを貼ります。



## 23. クイックガイドケース裏側の両面テープ（2箇所）をはがします。

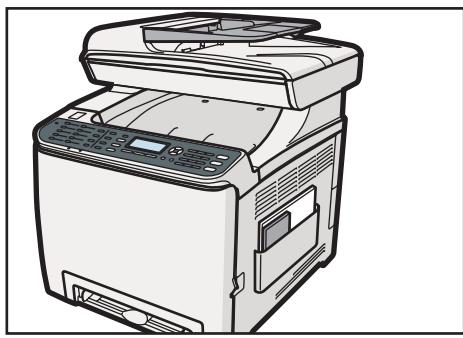


C8J025

2

## 24. クイックガイドケースを本機に貼り付けます。

クイックガイドとはがきアダプターが収納できます。



C8P058

通気口を塞がないように、図のとおりに収納してください。

### 補足

- クイックガイドケースは、任意で取り付けてください。

## 電源を入れる

電源の入れ方について説明します。

### 警告



- 表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。

## ⚠ 警告



- 表示された周波数以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。

## ⚠ 警告



- タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。

2

## ⚠ 警告



- 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になります。

## ⚠ 警告



- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重いものをのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

## ⚠ 警告



- 電源プラグの刃に金属などが触れると、火災や感電の原因になります。

## ⚠ 警告



- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。

## ⚠ 警告



- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

## ⚠ 注意



- 電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。また、接触不良になりやすい、ゆるくグラグラするコンセントで使わないでください。発熱の原因になります。

**△注意**

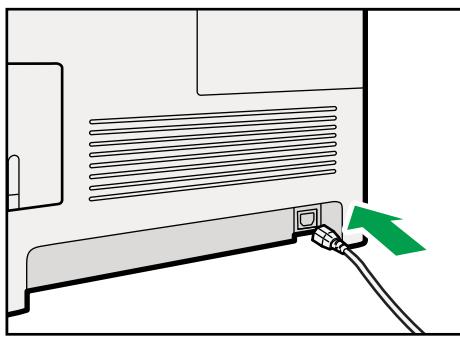
- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

**△注意**

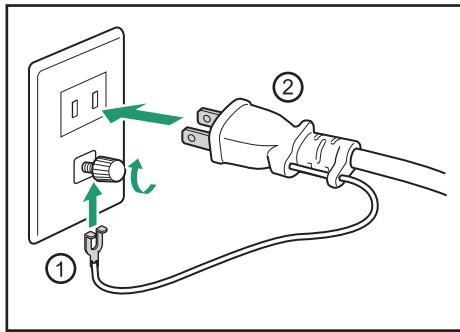
- お手入れをするときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

**★重要**

- 電源を入れるとき、電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。
- 電源プラグを差し込んだり抜いたりするときは、電源スイッチを「Off」にしてください。
- 初期設定が終わるまで電源スイッチを切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。故障の原因になります。

**1. 背面の電源コネクターに、電源コードを接続します。**

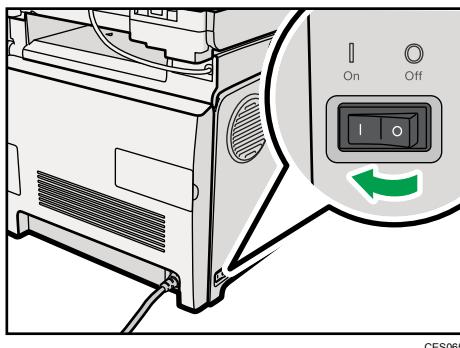
CES066

**2. アース線を接続し、次に電源プラグをコンセントに差し込みます。**

CHP550

3. 電源スイッチを「On」にします。

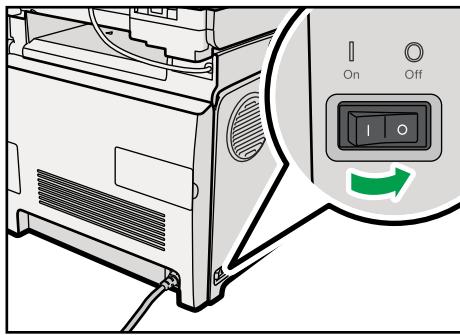
2



電源ランプが点灯し、操作部の【コピー】キーが点灯します。

↓ 補足

- 最初に本機の電源を入れたときは、初期設定のメニューが画面に表示されます。
- 【管理者用設定】の【優先機能】の設定によっては、【コピー】の代わりに【ファクス】か【スキャナー】キーが点灯します。
- 初期化中に動作音が聞こえることがあります。これは故障ではありません。
- 電源スイッチを「Off」にして電源を切ります。



目 参照

- 初期設定について詳しくは、『かんたんセットアップ』を参照してください。
- 【優先機能】について詳しくは、P.268「管理者用設定」を参照してください。

---

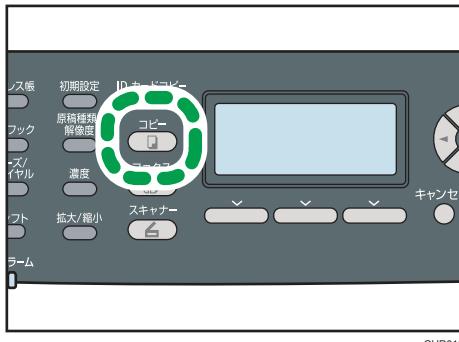
機能を切り替える

---

操作部のファンクションキーを押して、コピー、スキャナー、ファクスモードの切り替えを行います。

## コピー モード

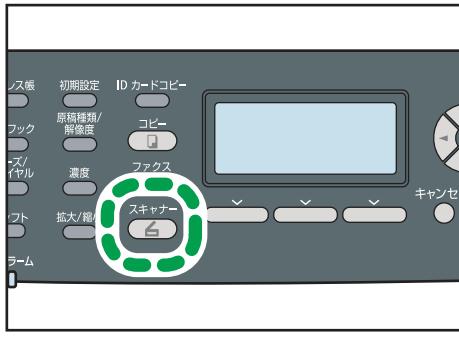
[コピー] キーを押して、コピー モードにします。コピー モードになると、[コピー] キーが点灯します。



CHP010

## スキャナーモード

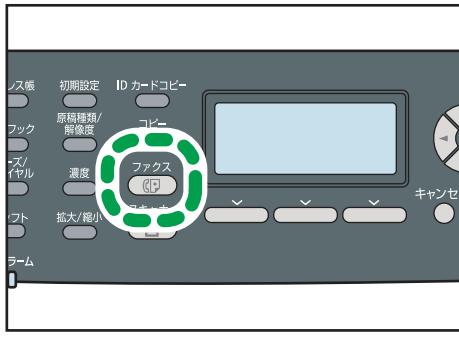
[スキャナー] キーを押して、スキャナーモードにします。スキャナーモードになると、[スキャナー] キーが点灯します。



CHP009

## ファクスモード

[ファクス] キーを押して、ファクスモードにします。ファクスモードになると、[ファクス] キーが点灯します。



CHP007

## 優先機能

本機は、電源を入れたとき、または待機状態のまま【システムオートリセット時間設定】で設定した時間が経過したとき、コピー mode が起動するように初期設定されています。電源を入れたときに起動するモードの設定は、【管理者用設定】の【優先機能】で変更できます。

2

### 参照

- 【システムオートリセット時間設定】または【優先機能】について詳しくは、P.268「管理者用設定」を参照してください。

## 省エネルギー機能について

本機には、予熱モードと省エネモードの2つの低電力モードが搭載されています。待機状態のまま一定時間が経過すると、本機は自動的に低電力モードに移行し、電力の消費量を低く抑えます。プリンターのジョブを受信したときや受信したファックスを印刷するとき、または【コピー】、【カラースタート】、【白黒スタート】キーが押されたときに解除されます。

### 予熱モード

【管理者用設定】の【予熱モード】が有効になっている場合、待機状態のままおよそ30秒経過すると、予熱モードに移行します。予熱モード中は操作部の画面に「予熱モード」と表示され、バックライトは消灯します。予熱モードの消費電力は省エネモードより高くなりますが、短い時間で通常のモードに復帰します。

### 省エネモード

【管理者用設定】の【省エネモード】が有効になっている場合、待機状態のまま設定された時間が経過すると、省エネモードに移行します。省エネモード中は電源ランプの点灯を維持したまま、操作部の画面のバックライトは消灯します。

省エネモードの消費電力は予熱モードより低く抑えられますが、復帰に必要な時間が長くなります。

### 補足

- 本機は、省エネモードのまま24時間が経過すると自動的に通常のモードに復帰して、印刷品質を最適に保つために機械内部の調整を行います。このとき、操作部のバックライトは点灯します。

### 参照

- 【予熱モード】と【省エネモード】について詳しくは、P.268「管理者用設定」を参照してください。

## マルチアクセス

本機は、コピーやファクスなど異なる機能を同時に処理できます。複数の機能を同時に処理することを、“マルチアクセス”といいます。

同時に使用できる動作については、次のとおりです。

使用中の機能	同時に処理できる機能
コピー	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ファクスをメモリーから送信</li> <li>• ファクスをメモリーに受信</li> <li>• インターネットファクスを受信（受信したファクスの印刷は除く）</li> <li>• PC ファクスジョブをパソコンから受信</li> <li>• PC ファクスジョブを送信</li> <li>• パソコンからプリントジョブを受信（実際の印刷はコピーが終了すると開始されます）</li> </ul>
スキャン	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ファクスをメモリーから送信</li> <li>• ファクスをメモリーに受信</li> <li>• 受信ファクスの即時印刷</li> <li>• メモリーに受信したファクスの印刷</li> <li>• インターネットファクスを受信</li> <li>• プリントジョブの印刷<sup>*1</sup></li> <li>• PC ファクスジョブをパソコンから受信（TWAIN スキャン以外の場合）</li> <li>• PC ファクスジョブを送信（TWAIN スキャン以外の場合）</li> </ul>
送信ファクスをメモリーに蓄積（ファクス送信される文書をメモリーに蓄積）	<ul style="list-style-type: none"> <li>• メモリーに受信したファクスの印刷</li> <li>• インターネットファクスを受信</li> <li>• プリントジョブの印刷</li> </ul>
ファクスの直接送信（原稿を読み取りながら送信）	<ul style="list-style-type: none"> <li>• メモリーに受信したファクスの印刷</li> <li>• インターネットファクスを受信</li> <li>• プリントジョブの印刷<sup>*2</sup></li> </ul>
ファクスをメモリーから送信（すでにメモリーに蓄積されている文書の送信）	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コピー</li> <li>• スキャン</li> <li>• メモリーに受信したファクスの印刷</li> <li>• インターネットファクスを送信</li> <li>• インターネットファクスを受信</li> <li>• プリントジョブの印刷<sup>*2</sup></li> <li>• PC ファクスジョブをパソコンから受信</li> </ul>
ファクスをメモリーに受信（受信ファクスをメモリーに蓄積）	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コピー</li> <li>• スキャン</li> <li>• メモリーに受信したファクスの印刷</li> <li>• インターネットファクスを送信</li> <li>• インターネットファクスを受信</li> <li>• プリントジョブの印刷</li> <li>• PC ファクスジョブをパソコンから受信</li> </ul>

使用中の機能	同時に処理できる機能
受信ファクスの即時印刷 (ファクスを受信しながら印刷)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• スキャン<sup>*3</sup></li> <li>• インターネットファクスを送信</li> <li>• インターネットファクスを受信（受信したファクスの印刷は除く）</li> <li>• PC ファクスジョブをパソコンから受信</li> </ul>
メモリーに受信したファクスの印刷（メモリーに蓄積されている受信ファクスの印刷）	<ul style="list-style-type: none"> <li>• スキャン<sup>*3</sup></li> <li>• ファクスをメモリーに受信</li> <li>• ファクスをメモリーから送信</li> <li>• ファクスの直接送信</li> <li>• 送信ファクスをメモリーに蓄積</li> <li>• インターネットファクスを送信</li> <li>• インターネットファクスを受信（受信したファクスの印刷は除く）</li> </ul>
インターネットファクスを送信	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ファクスをメモリーに受信</li> <li>• ファクスをメモリーから送信</li> <li>• ファクスの直接送信</li> <li>• メモリーに受信したファクスの印刷</li> <li>• インターネットファクスを受信<sup>*4</sup></li> <li>• プリントジョブの印刷<sup>*2</sup></li> <li>• PC ファクスジョブをパソコンから受信</li> <li>• PC ファクスジョブを送信</li> </ul>
インターネットファクスを受信	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コピー（受信したインターネットファクスを印刷しているとき以外）</li> <li>• スキャン</li> <li>• 送信ファクスをメモリーに蓄積</li> <li>• ファクスの直接送信</li> <li>• ファクスをメモリーに受信</li> <li>• ファクスをメモリーから送信</li> <li>• メモリーに受信したファクスの印刷（受信したインターネットファクスを印刷しているとき以外）</li> <li>• 受信ファクスの即時印刷（受信したインターネットファクスを印刷しているとき以外）</li> <li>• インターネットファクスを送信<sup>*5</sup></li> <li>• プリントジョブの印刷（受信したインターネットファクスを印刷しているとき以外）</li> <li>• PC ファクスジョブをパソコンから受信</li> <li>• PC ファクスジョブを送信</li> </ul>

使用中の機能	同時に処理できる機能
プリントジョブの印刷	<ul style="list-style-type: none"> <li>• スキャン<sup>*6</sup></li> <li>• ファクスの直接送信<sup>*7</sup></li> <li>• ファクスをメモリーから送信<sup>*7</sup></li> <li>• 送信ファクスをメモリーに蓄積</li> <li>• ファクスをメモリーに受信</li> <li>• インターネットファクスを送信</li> <li>• インターネットファクスを受信（受信したファクスの印刷は除く）</li> <li>• PC ファクスジョブをパソコンから受信</li> <li>• PC ファクスジョブを送信</li> </ul>
PictBridge の印刷	<ul style="list-style-type: none"> <li>• スキャン（USB メモリー送信以外）<sup>*8</sup></li> <li>• ファクスの直接送信</li> <li>• ファクスをメモリーから送信</li> <li>• 送信ファクスをメモリーに蓄積</li> <li>• ファクスをメモリーに受信</li> <li>• インターネットファクスを送信</li> <li>• インターネットファクスを受信（受信したファクスの印刷は除く）</li> </ul>
PC ファクスジョブをパソコンから受信	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コピー</li> <li>• スキャン（TWAIN スキャン以外）</li> <li>• ファクスをメモリーから送信</li> <li>• ファクスをメモリーに受信</li> <li>• 受信ファクスの即時印刷</li> <li>• メモリーに受信したファクスの印刷</li> <li>• インターネットファクスを送信</li> <li>• インターネットファクスを受信</li> <li>• プリントジョブの印刷</li> <li>• PC ファクスジョブを送信</li> </ul>
PC ファクスジョブを送信	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コピー</li> <li>• スキャン（TWAIN スキャン以外）</li> <li>• インターネットファクスを送信</li> <li>• インターネットファクスを受信</li> <li>• プリントジョブの印刷</li> <li>• PC ファクスジョブをパソコンから受信</li> </ul>

\*1 [グラデーション:] が [標準] か [画質優先] に設定されている場合、印刷は読み取りが終了すると開始されます。

\*2 [グラデーション:] が [標準] か [画質優先] に設定されている場合、印刷がキャンセルされることがあります。

\*3 ファクスの印刷中に操作部でスキャンをすると、特に原稿ガラスで複数の原稿をスキャンした場合は、印刷に時間がかかることがあります。

\*4 インターネットファクスの送信中は、POP3 サーバーへ接続できません。

\*5 インターネットファクスの送信は、インターネットファクスの受信が終了するまで待機状態になります。

\*6 [グラデーション:] が [標準] か [画質優先] に設定されている場合、読み取りはできません。

\*7 [グラデーション:] が [画質優先] に設定されている場合、ファックスの送信はできません。

\*8 メモリーの空き容量が少ない場合、PictBridge 印刷が行えないことがあります。

 **補足**

2

- 同時に処理できない機能を使おうとすると、本機からビープ音が鳴るか、パソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。この場合、処理中のジョブが終了してから、もう一度お試しください。

# オプションを取り付ける

オプションを取り付ける方法を説明します。

## 500枚増設トレイを取り付ける（トレイ2）

オプションの給紙トレイを取り付ける方法を説明します。

### ⚠️ 警告



- 電源プラグの刃に金属などが触れると、火災や感電の原因になります。

### ⚠️ 警告



- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

### ⚠️ 注意



- オプションの取り付けや取り外しをするときは、電源プラグをコンセントから抜いて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

### ⚠️ 注意



- プリンター本体の重さは、約 30.0 kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部にある取っ手を 2 人で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

### ⚠️ 注意



- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、回線コードなど外部の接続線をはずしたことを確認のうえ行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

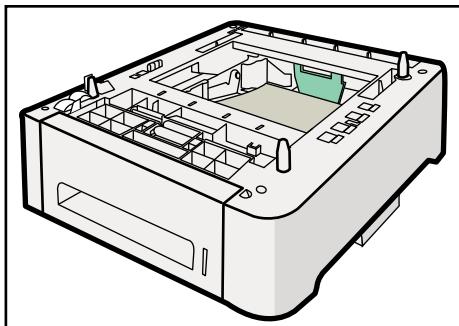
### ★ 重要

- 本機は必ず 2 人で持ち上げてください。

- オプションの給紙トレイで印刷するには、トレイ 1 が必要です。トレイ 1 が装着されていない場合、紙づまりが発生します。
- 本機を持ち上げるときは、給紙トレイ部分を持たないでください。

1. 同梱品を確認します。

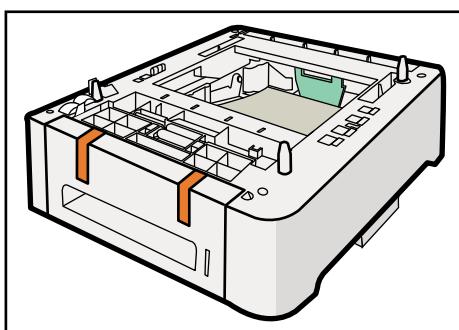
2



CER004

2. 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3. 500 枚増設トレイから保護テープを取り外します。



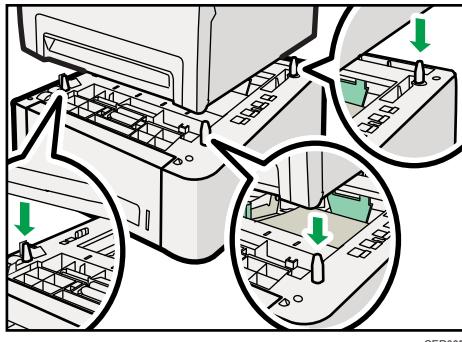
CER023

4. 本機を 2 人で、本機両側面の中央下部にあるくぼみを持ってゆっくりと持ち上げ、500 枚増設トレイまで水平に運びます。



CES052

**5.** 500 枚増設トレイには、3 本の垂直ピンがついています。本機下側の穴に垂直ピンを合わせ、トレイの上に本体をゆっくりと下ろします。



CER005

2

**6.** 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

**7.** 500 枚増設トレイに用紙をセットし、システム設定リストを印刷して、トレイが正しく取り付けられたことを確認してください。

取り付けに成功した場合は、システム設定リストの「用紙設定」の欄に「トレイ 2」と表示されます。

↓ 補足

- 500 枚増設トレイを取り付けたら、プリンタードライバーで追加したトレイ（トレイ 2）を選択してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- 500 枚増設トレイの取り付けに失敗した場合は、この手順に従ってもう一度取り付けを行ってください。それでもトレイを正しく取り付けられない場合は、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。

参考

- システム設定リストの印刷方法について詳しくは、P.263 「システム設定リストを印刷する」を参照してください。
- 用紙をセットする方法について詳しくは、P.135 「500 枚増設トレイ（トレイ 2）に用紙をセットする」を参照してください。

# 本機を接続する

パソコンや電話と本機を接続する方法について説明します。

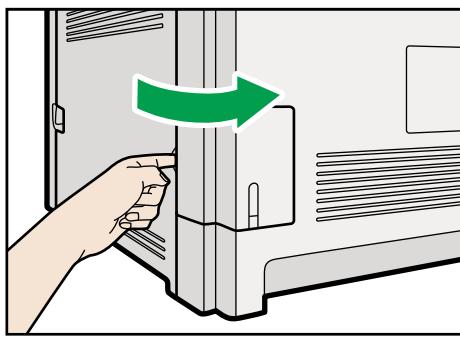
## USB ケーブルでパソコンと接続する

2

★ 重要

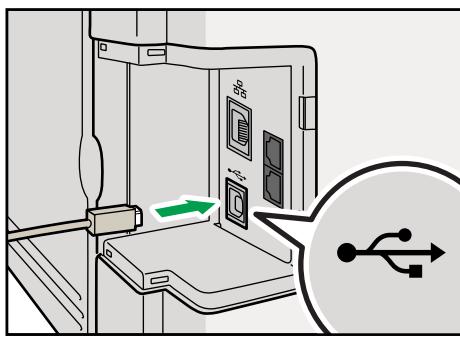
- USB 2.0 インターフェースケーブルは、同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。
- Macintosh ではパソコン本体標準の USB ポートのみ対応しています。

1. ケーブルカバーを外します。



CES068

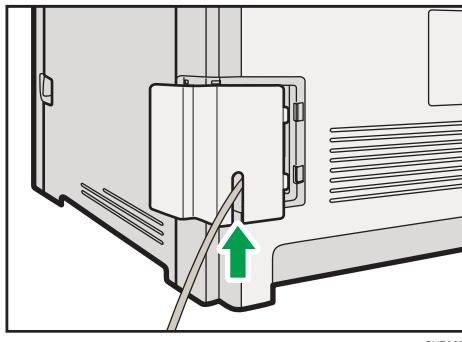
2. 本体背面の USB ポートに、USB 2.0 ケーブルの四角い方のコネクターを接続します。



CES096

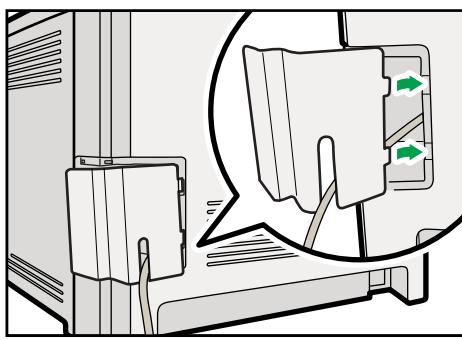
3. もう一方の平たいコネクターをパソコンの USB ポート、またはハブに接続します。

4. ケーブルカバーの切りかき部にケーブルを通します。



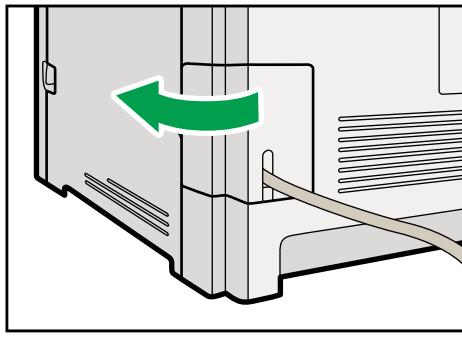
2

5. ケーブルカバーの突起部 2箇所を本機の穴 2箇所に合わせます。



CES046

6. ケーブルカバーを取り付けます。



CES094

参照

- USB 接続のプリンタードライバーをインストールする方法について詳しくは、P.74 「ドライバーやソフトウェアをインストールする」を参照してください。

## USB ケーブルでデジタルカメラと接続する

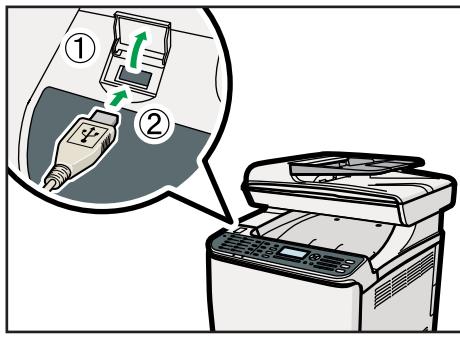
本機と PictBridge 対応のデジタルカメラを USB ケーブルで接続し、デジタルカメラを操作することで、撮影した画像を直接印刷できます。

### ★ 重要

2

- お使いのデジタルカメラが PictBridge に対応していることを確認してください。
- 本機との接続には、デジタルカメラに付属の USB ケーブルを使用してください。
- データの送信中に USB ケーブルを抜かないでください。正しく印刷されない場合があります。

1. 本機の電源、お使いのデジタルカメラの電源が入っていることを確認します。
2. PictBridge 用の USB ポートのカバーを開けて USB ケーブルを接続し、ケーブルの反対側をデジタルカメラと接続します。



CES196

正常に接続したら、操作部の画面に「PictBridge 接続中」と表示され、その後「操作できます」と表示されます。

### ↓ 補足

- USB ケーブルが破損しないように、デジタルカメラを接続していないときは安全な場所に保管してください。
- デジタルカメラを接続していないときは、PictBridge 用の USB ポートのカバーを閉じてください。

### ¶ 参照

- 印刷の方法について詳しくは、P.184 「デジタルカメラから直接印刷する(PictBridge)」を参照してください。

## ネットワークケーブルで接続する

### △注意



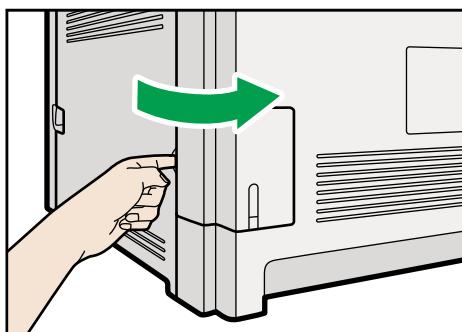
- 電話回線などの過電圧が加わる恐れのあるネットワークをイーサネットポートに接続しないでください。間違って接続すると、火災および感電の危険があります。

以下の手順に従って、本機をネットワークに接続してください。ハブ（HUB）やストレートの LAN ケーブルなどのネットワーク機器を準備してから、本機のイーサネットボード（ポート）に、10BASE-T または 100BASE-TX のケーブルを接続してください。

#### ★ 重要

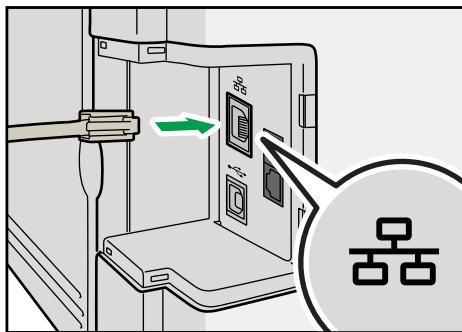
- シールドイーサネットケーブルを使用してください。シールドケーブル以外では、電磁波の妨害により不具合が生じる場合があります。
- イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。

#### 1. ケーブルカバーを外します。



CES068

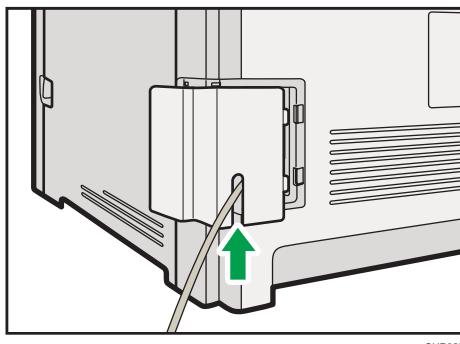
#### 2. 本体背面のイーサネットポートにケーブルを接続します。



CES093

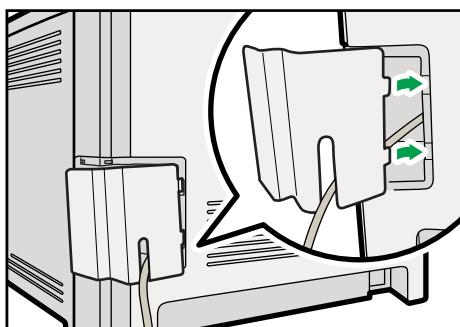
#### 3. ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。

4. ケーブルカバーの切りかき部にケーブルを通します。



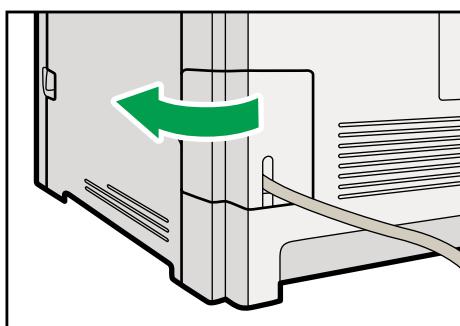
CHP027

5. ケーブルカバーの突起部 2箇所を本機の穴 2箇所に合わせます。



CES046

6. ケーブルカバーを取り付けます。

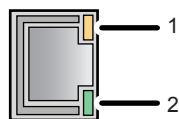


CES094

■ 参照

- ネットワーク環境の設定について詳しくは、P.101 「IP アドレスの設定をする」を参照してください。
- ネットワーク接続のプリンタードライバーをインストールする方法について詳しくは、P.74 「ドライバーやソフトウェアをインストールする」を参照してください。

## LED の見かた



2

CES095

1. 黄色：100BASE-TX、または 10BASE-T の動作時に点滅します。
2. 緑色：ネットワークが正常に接続しているときに点灯します。

# ドライバーやソフトウェアをインストールする

本機をご使用いただくために必要なドライバーやソフトウェアは、付属の CD-ROM からインストールできます。パソコンに CD-ROM をセットすると、自動的に CD-ROM が起動して、メニューが表示されます。ここから、インストール方法やインストールするソフトウェアを選択できます。

2

## ★ 重要

- プリンタードライバーと TWAIN ドライバーは、Windows 2000/XP/Vista/7、Windows Server 2003/2003R2/2008/2008 R2、Mac OS X に対応しています。

ご使用の OS および接続方法に応じて適切な方法を選択してください。

## USB おすすめインストール

USB ケーブル経由で本機をパソコンに接続する場合は、この方法を選択してプリンターと TWAIN ドライバーをまとめてインストールします。

## ネットワークおすすめインストール

ネットワーク経由で本機をパソコンに接続する場合は、この方法を選択してプリンターと TWAIN ドライバーをまとめてインストールします。

## 単独インストール（プリンター、TWAIN ドライバー）

プリンター、TWAIN ドライバーを個別にインストールします。

## Presto! PageManager

TWAIN スキャナーに対応した、Presto! PageManager をインストールします。

## ■ 参照

- Windows のプラグアンドプレイ機能を使ってドライバーをインストールするには、P.79 「プラグアンドプレイでドライバーをインストールする」を参照してください。
- Mac OS X でのインストール手順は P.87 「Mac OS X で本機を使うときは」を参照してください。

## USB おすすめインストール

USB ケーブル経由で本機をパソコンに接続する場合は、この方法を選択してプリンターと TWAIN ドライバーをまとめてインストールします。

## ★ 重要

- ここでは、Windows XP を例に手順を説明しています。操作手順や画面表示は、ご使用の OS によって異なることがあります。

- この操作を行うには、Windows のログオン時に管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーでログオンしてください。
- インストールを始める前に、必ず USB ケーブルを本機から抜くか、本機の電源をオフにしてください。

次の手順で USB おすすめインストールを行い、ドライバーをインストールしてください。

- このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。
- 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。



### 3. [USB おすすめインストール] をクリックします。

ソフトウェア使用許諾契約が表示されます。

### 4. 使用許諾契約をお読みください。その後 [同意します] をクリックし、[次へ] をクリックします。

本機に USB ケーブルが接続されていないことを確認するダイアログが表示されます。

### 5. [プリンターモデル名の選択] ダイアログで本機の名前を選択して、[次へ] をクリックします。

### 6. 本機の電源がオフで、USB ケーブルが接続されていないことを確認してから、[次へ] をクリックします。

[プリンター自動認識] ダイアログが表示されます。

### 7. USB ケーブルで本機とパソコンを接続してから本機の電源を入れます。

自動検出が始まります。

自動検出を中止するには [自動認識中止] をクリックしてください。

### 8. 本機を通常使うプリンターに設定する場合は、[はい] を選択します。

### 9. インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら [完了] をクリックします。

再起動が必要な場合は、今すぐ再起動するか、あとで再起動するかを選択してください。

## ネットワークおすすめインストール

本機をネットワークに接続する場合は、この方法を選択してプリンターと TWAIN ドライバーをまとめてインストールします。

### ★ 重要

2

- ここでは、Windows XP を例に手順を説明しています。操作手順や画面表示は、ご使用の OS によって異なることがあります。
- この操作を行うには、Windows のログオン時に管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーでログオンしてください。
- この手順を始める前に、本機に IP アドレスを割り当ててください。詳しくは、P.101 「IP アドレスの設定をする」を参照してください。

1. このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。
2. 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。



3. [ネットワークおすすめインストール] をクリックします。  
 ソフトウェア使用許諾契約が表示されます。
4. 使用許諾契約をお読みください。その後 [同意します] をクリックし、[次へ] をクリックします。  
 [プリンター検知方法選択] ダイアログが表示されます。
5. 検出方法を選択してから [次へ] をクリックします。  
 本機を自動的に検出するには [対象のプリンターを自動検知する] を選択してください。  
 本機を直接指定するには、[IP アドレスを直接指定する] を選択してください。
6. 手順 5 で [対象のプリンターを自動検知する] を選択した場合は、画面に表示された機器の名前と IP アドレスを確認して [次へ] をクリックします。[IP アドレスを直接指定する] を選択した場合は、表示されたダイアログボックスで本機の IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

7. [プリンタードライバーの導入] ダイアログで本機の名前を選択し、必要な設定を行ってから [完了] をクリックします。

8. インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら、[完了] をクリックします。

再起動が必要な場合は、今すぐ再起動するか、あとで再起動するかを選択してください。

## 単独インストール

ここでは、プリンター、TWAIN ドライバーを個別にインストールする方法を説明します。

### プリンタードライバー

次の手順で、ドライバーをインストールしてください。

#### ★ 重要

- ここでは、Windows XP を例に手順を説明しています。操作手順や画面表示は、ご使用の OS によって異なることがあります。
- この操作を行うには、Windows のログオン時に管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーでログオンしてください。
- この手順を始める前に、本機に IP アドレスを割り当ててください。詳しくは、P.101 「IP アドレスの設定をする」を参照してください。

1. このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。

2. 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。



3. [DDST プリンタードライバー] をクリックします。

ソフトウェア使用許諾契約が表示されます。

**4. 使用許諾契約をお読みください。その後 [同意します] をクリックし、[次へ] をクリックします。**

[プリンター検知方法選択] ダイアログが表示されます。

**5. 検出方法を選択してから [次へ] をクリックします。**

本機を自動的に検出するには [対象のプリンターを自動検知する] を選択してください。

2

本機を直接指定するには、[IP アドレスを直接指定する] を選択してください。

**6. 手順 5 で [対象のプリンターを自動検知する] を選択した場合は、画面に表示された機器の名前と IP アドレスを確認して [次へ] をクリックします。[IP アドレスを直接指定する] を選択した場合は、表示されたダイアログボックスで本機の IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。**

**7. [プリンタードライバーの導入] ダイアログで本機の名前を選択して、必要な設定を行ってから [完了] をクリックします。**

**8. インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら、[完了] をクリックします。**

再起動が必要な場合は、今すぐ再起動するか、あとで再起動するかを選択してください。

## TWAIN ドライバー

---

次の手順で、TWAIN ドライバーをインストールしてください。



- ここでは、Windows XP を例に手順を説明しています。操作手順や画面表示は、ご使用の OS によって異なることがあります。
- この操作を行うには、Windows のログオン時に管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーでログオンしてください。
- この手順を始める前に、本機に IP アドレスを割り当ててください。詳しくは、P.101 「IP アドレスの設定をする」を参照してください。

**1. このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。**

## 2. 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。



2

3. [TWAIN ドライバー (スキャナードライバー)] をクリックします。

4. [次へ] をクリックします。

ソフトウェア使用許諾契約が表示されます。

5. 使用許諾契約をお読みください。その後 [はい] をクリックします。

6. インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら、[完了] をクリックします。

### 補足

- ネットワーク経由で TWAIN のスキャンを行うには、TWAIN ドライバーをインストールしたあとに、本機の IP アドレスを指定してください。IP アドレスは、TWAIN ドライバーを起動して [一般] タブをクリックし、「読み取り設定」から [スキャナー:] の [更新] ボタンをクリックして指定します。
- [更新] ボタンで本機の IP アドレスを検索できないときは、手動で IP アドレスを指定してください。[スキャナー:] で [スキャナー IP アドレス追加...] を選択し、表示されたダイアログボックスで IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

## プラグアンドプレイでドライバーをインストールする

ここでは、Windows のプラグアンドプレイ機能を使用して、USB 接続でプリンタードライバーと TWAIN ドライバーをインストールする方法を説明します。

### 重要

- この操作を行うには、Windows のログオン時に管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーでログオンしてください。

## Windows 2000

次の手順でプラグアンドプレイのインストールを行い、プリンタードライバーと TWAIN ドライバーをインストールしてください。

なお、プリンタードライバーと TWAIN ドライバーをインストールする順番は、環境によって逆になる場合がありますのでご注意下さい。

2. 1. このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。

2. USB ケーブルで本機とパソコンを接続してから本機の電源を入れます。

3. [次へ] をクリックします。

4. デバイスの名前が "RICOHIPSiO SP C241SF" か "RICOHIPSiO SP C230SFL" と表示されていることを確認して、[デバイスに最適なドライバーを検索する (推奨)] をクリックしてから [次へ] をクリックします。

デバイスの名前が "不明" と表示されている場合は、プリンタードライバーのインストールを求められています。手順 10 へ進んで先にプリンタードライバーをインストールし、その後この手順に戻ってインストールを完了してください。

5. 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。



6. [CD-ROM ドライブ] をクリックし、[次へ] をクリックします。

リコーのホームページからダウンロードした TWAIN ドライバーをインストールする場合、[場所を指定] をクリックし、[次へ] をクリックしてください。その後 [参照] をクリックして、「USB」フォルダーを指定し、[OK] をクリックしてください。

7. インストールするドライバーを確認して、[次へ] をクリックします。

8. インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら [完了] をクリックします。

9. [次へ] をクリックします。

10. デバイスの名前が "不明" と表示されていることを確認します。

本機に付属の CD-ROM をまだパソコンにセットしていない場合は、CD-ROM をセットしてください。

**11. [デバイスに最適なドライバーを検索する（推奨）] をクリックしてから [次へ] をクリックします。**

**12. [CD-ROM ドライブ] をクリックし、[次へ] をクリックします。**

リコーのホームページからダウンロードしたプリンタードライバーをインストールする場合、[場所を指定] をクリックし、[次へ] をクリックしてください。その後 [参照] をクリックして、「DISK1」フォルダーを指定し、[OK] をクリックしてください。

**13. [別のドライバを 1 つインストールする] のチェックボックスが画面の下に表示された場合は選択し、[次へ] をクリックしてください。その後、言語と本機の名前を選択し、リストから [RICOHIPSiO SP C241SF DDST] か [RICOHIPSiO SP C230SFL DDST] を選択してから [次へ] をクリックしてください。**

**14. インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら [完了] をクリックします。**

再起動が必要な場合は、今すぐ再起動するか、あとで再起動するかを選択してください。

## Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2

次の手順でプラグアンドプレイのインストールを行い、プリンタードライバーと TWAIN ドライバーをインストールしてください。

なお、プリンタードライバーと TWAIN ドライバーをインストールする順番は、環境によって逆になる場合がありますのでご注意下さい。

1. このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。
2. USB ケーブルで本機とパソコンを接続してから本機の電源を入れます。
3. [いいえ、今回は接続しません] をクリックし、[次へ] をクリックします。
4. デバイスの名前が"Scan"と表示されていることを確認します。

デバイスの名前が"RICOHIPSiO SP C241SF DDST"か"RICOHIPSiO SP C230SFL DDST"と表示されている場合は、プリンタードライバーのインストールを求められています。手順 9 へ進んで先にプリンタードライバーをインストールし、その後この手順に戻ってインストールを完了してください。

## 5. 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。



2

### 6. [ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）] をクリックし、[次へ] をクリックします。

リコーのホームページからダウンロードした TWAIN ドライバーをインストールする場合、[一覧または特定の場所からインストールする（詳細）] をクリックし、[次へ] をクリックしてください。その後 [リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索] のチェックを外して [次の場所を含める] を選択し、[参照] をクリックして「PhP」フォルダーを指定し、[次へ] をクリックしてください。

### 7. インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら [完了] をクリックします。

### 8. [いいえ、今回は接続しません] をクリックし、[次へ] をクリックします。

### 9. デバイスの名前が "RICOHIPSiO SP C241SF DDST" か "RICOHIPSiO SP C230SFL DDST" と表示されていることを確認します。

本機に付属の CD-ROM をまだパソコンにセットしていなかった場合は、CD-ROM をセットしてから [次へ] をクリックしてください。

### 10. [ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）] をクリックし、[次へ] をクリックします。

リコーのホームページからダウンロードしたプリンタードライバーをインストールする場合、[一覧または特定の場所からインストールする（詳細）] をクリックし、[次へ] をクリックしてください。その後 [リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索] のチェックを外して [次の場所を含める] を選択し、[参照] をクリックして「DISK1」フォルダーを指定し、[次へ] をクリックしてください。

### 11. プリンタードライバーと PC ファクスドライバーが一覧に表示されたら、[RICOHIPSiO SP C241SF DDST] か [RICOHIPSiO SP C230SFL DDST] を選択して [次へ] をクリックします。

## 12. インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら【完了】をクリックします。

再起動が必要な場合は、今すぐ再起動するか、あとで再起動するかを選択してください。

### Windows Vista、Windows Server 2008

次の手順でプラグアンドプレイのインストールを行い、プリンタードライバーと TWAIN ドライバーをインストールしてください。

なお、プリンタードライバーと TWAIN ドライバーをインストールする順番は、環境によって逆になる場合がありますのでご注意下さい。

1. このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。
2. USB ケーブルで本機とパソコンを接続してから本機の電源を入れます。
3. [新しいハードウェアが見つかりました] ダイアログで"Scan のドライバソフトウェアをインストールする必要があります"と表示されていることを確認して、[ドライバソフトウェアを検索してインストールします (推奨)] をクリックします。  
"RICOHIPSiO SP C241SF"か"RICOHIPSiO SP C230SFL"と表示されている場合は、プリンタードライバーのインストールを求められています。手順 9 へ進んで先にプリンタードライバーをインストールし、その後手順 5 に戻ってインストールを完了してください。
4. [ユーザー アカウント制御] ダイアログが表示されたら、[続行] をクリックします。
5. Windows Server 2008 をお使いの場合は、[オンラインで検索しません] をクリックします。
6. 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

リコーのホームページからダウンロードした TWAIN ドライバーをインストールする場合、[ディスクはありません。他の方法を試します] をクリックし、[コンピューターを参照してドライバソフトウェアを検索します (上級)] をクリックしてください。その後 [参照] をクリックして「PnP」フォルダーを指定し、[次へ] をクリックしてください。

7. インストール中に警告メッセージが表示されたら、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックします。
8. インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら [閉じる] をクリックします。
9. [新しいハードウェアの検出] ダイアログで"RICOHIPSiO SP C241SF"か"RICOHIPSiO SP C230SFL"と表示されていることを確認します。

10. Windows Server 2008をお使いの場合は、[オンラインで検索しません]をクリックします。
11. 本機に付属のCD-ROMをまだパソコンにセットしていなかった場合は、CD-ROMをセットします。
12. [次へ]をクリックして、プリンタードライバーとPCファクスドライバーが一覧に表示されたら、[RICOHIPSiO SP C241SF DDST]か[RICOHIPSiO SP C230SFL DDST]を選択して[次へ]をクリックします。  
リコーのホームページからダウンロードしたプリンタードライバーをインストールする場合、[ディスクはありません。他の方法を試します]をクリックし、[コンピューターを参照してドライバソフトウェアを検索します(上級)]をクリックしてください。その後[参照]をクリックして「DISK1」フォルダーを指定し、[次へ]をクリックしてください。
13. インストール中に警告メッセージが表示されたら、[このドライバソフトウェアをインストールします]をクリックします。
14. インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら[閉じる]をクリックします。  
再起動が必要な場合は、今すぐ再起動するか、あとで再起動するかを選択してください。

## Windows 7、Windows Server 2008 R2

本機のプリンタードライバーがインストールされている場合、プラグアンドプレイの画面が表示され、[デバイスとプリンター]ウィンドウにUSBケーブルをポート先に指定したプリンターが自動的に追加されます。

プリンタードライバーがインストールされていない場合は、プラグアンドプレイのウィザードに従って、付属のCD-ROMからプリンタードライバーをインストールします。

1. 本機の電源が切れていることを確認します。
2. 本機とパソコンをUSBケーブルで接続します。
3. 本機の電源を入れます。
4. [スタート]メニューの[デバイスとプリンター]をクリックします。
5. [未指定]で、インストールしたい機器のアイコンをダブルクリックします。
6. [ハードウェア]タブをクリックします。
7. "Scan"を選択し、[プロパティ]をクリックします。

Windows Server 2008 R2の場合、手順10へ進んでください。

8. [全般]タブをクリックします。
9. [設定の変更]をクリックします。

10. [ドライバー] タブをクリックします。
11. 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。  
付属の CD-ROM をすでにセットしている場合は次の手順に進んでください。  
CD-ROM をセットした直後にウィンドウが自動表示された場合は閉じてください。
12. [ドライバーの更新] をクリックします。
13. [コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します] をクリックします。
14. [参照...] をクリックして、TWAIN ドライバーの場所を指定します。  
CD-ROM ドライブが D:\ の場合、インストールする TWAIN ドライバーは以下のフォルダーに収録されています。  
D:\DRIVERS\TWAIN\USB\PnP
15. TWAIN ドライバーの場所が表示されていることを確認し、[次へ] をクリックします。
16. インストール中に警告メッセージが表示されたら、[このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックします。
17. [閉じる] を 2 回クリックし、[RICOH IPSiO SP C241SF のプロパティ] か [RICOH IPSiO SP C230SFL のプロパティ] ダイアログを表示させます。
18. ダイアログで [RICOH IPSiO SP C241SF] か [RICOH IPSiO SP C230SFL] を選択し、[プロパティ] をクリックします。
19. [全般] タブをクリックします。
20. [設定の変更] をクリックします。
21. [ドライバー] タブをクリックします。
22. [ドライバーの更新] をクリックします。
23. [コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します] をクリックします。
24. [参照] をクリックして、プリンタードライバーの場所を指定します。  
CD-ROM ドライブが D:\ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダに収録されています。  
D:\DRIVER\DDST\X64\DISK1
25. プリンタードライバーの場所が表示されていることを確認し、[次へ] をクリックします。
26. インストール中に警告メッセージが表示されたら、[このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックします。
27. [閉じる] をクリックします。

## 28. インストールが完了したらすべてのウィンドウを閉じ、CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブから取り出します。

### 補足

- ・インストールの途中で Windows の警告メッセージが表示されることがあります。インストールを続行してください。
- ・「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合は、P.98 「プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき」を参照してください。

2

## 64bit 版プリンタードライバーをインストールする

### 重要

- ・管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。

## Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 をお使いのとき

1. [スタート] メニューから [プリンタと FAX] をクリックします。
2. [プリンタのインストール] をクリックします。
3. 画面の指示に従ってインストールします。

INF ファイルを選択します。

CD-ROM ドライブが D:\ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。

D:\DRIVERS\DDST\X64\DISK1

## Windows Vista、Windows Server 2008 をお使いのとき

1. [スタート] メニューから [コントロールパネル] をクリックします。
2. [ハードウェアとサウンド] から [プリンタ] をクリックします。
3. [プリンタのインストール] をクリックします。
4. 画面の指示に従ってインストールします。

INF ファイルを選択します。

CD-ROM ドライブが D:\ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。

D:\DRIVERS\DDST\X64\DISK1

## Windows 7、Windows Server 2008 R2 をお使いのとき

1. [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。
2. [プリンターの追加] をクリックします。
3. 画面の指示に従ってインストールします。

INF ファイルを選択します。

CD-ROM ドライブが D: の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。

D:\DRIVERS\DDST\X64\DISK1

2

## Mac OS X で本機を使うときは

ここでは、Mac OS X で本機を使うための設定について説明します。

お使いの OS のバージョンにより、表示される画面やボタンの名称は異なります。

### ドライバーをインストールする

次の手順で、Mac OS X にプリンタードライバー、または TWAIN ドライバーをインストールしてください。

1. このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。
2. 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
3. CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
4. [Mac OS X] フォルダーをダブルクリックします。
5. プリンタードライバーをインストールするには [DDST ドライバー] フォルダーを、TWAIN ドライバーをインストールするには [TWAIN ドライバー] フォルダーをダブルクリックします。
6. 使用している OS のバージョンのフォルダーをダブルクリックします。
7. パッケージファイル (.pkg) のアイコンをダブルクリックします。
8. 画面に表示される指示に従ってインストールします。

#### ↓ 補足

- インストールの途中で認証画面が表示された場合は、お使いのパソコンの管理者名とログインパスワードを入力してください。

## USB で Mac OS X 10.3 に接続する

ここでは、本機を USB 経由で Mac OS X 10.3 のパソコンに接続するための設定について説明します。

2

1. 本機とパソコンを USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れます。
2. アップルメニューから、[システム環境設定...] を選択します。
3. [ハードウェア] のカテゴリーにある [プリントとファクス] をクリックします。
4. [プリンタを設定...] をクリックします。
5. [追加] アイコンをクリックします。
6. ドロップダウンメニューから [USB] を選択し、一覧から本機を選択して、[追加] を選択します。
7. プリンターの一覧から本機を選択し、[情報を見る] をクリックします。
8. [プリンタ情報] ダイアログで、[インストール可能なオプション] を選択します。
9. トレイ 2 の設定を確認し、[変更を適用] をクリックします。
10. 左上の [閉じる] ボタンをクリックして、[プリンタ情報] ダイアログを閉じます。
11. 左上の [閉じる] ボタンをクリックして、[プリンタリスト] ダイアログを閉じます。
12. [システム環境設定] メニューから、[システム環境設定を終了] をクリックします。

## USB で Mac OS X 10.4 に接続する

ここでは、本機を USB 経由で Mac OS X 10.4 のパソコンに接続するための設定について説明します。

1. 本機とパソコンを USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れます。
2. アップルメニューから、[システム環境設定...] を選択します。
3. [ハードウェア] のカテゴリーにある [プリントとファクス] をクリックします。
4. プリンターの一覧に、プラグアンドプレイで認識された本機が表示されていることを確認します。

プラグアンドプレイで認識されたプリンターでも印刷は可能ですが、Mac OS X の仕様によりドライバーの一部の画面が英語表示されます。ここでは、英語表示を避けるため、認識されたプリンターをいったん削除します。

5. プリンターの一覧から本機を選択し、[–] (削除) ボタンをクリックします。
6. ダイアログ左下の [+] (追加) ボタンをクリックします。
7. [デフォルトブラウザ] アイコンをクリックします。
8. プリンターの一覧から、[接続] が [USB] で [プリンタ名] が本機の名前のプリンターを選択し、[追加] をクリックします。  
[インストール可能なオプション] ダイアログが表示されます。
9. トレイ 2 の設定を確認し、[続ける] をクリックします。
10. プリンターの一覧に本機が追加されたことを確認します。
11. 左上の [閉じる] ボタンをクリックして、[プリンタ情報] ダイアログを閉じます。
12. [システム環境設定] メニューから、[システム環境設定を終了] をクリックします。

2

## USB で Mac OS X 10.5 に接続する

ここでは、本機を USB 経由で Mac OS X 10.5 のパソコンに接続するための設定について説明します。

1. 本機とパソコンを USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れます。
2. アップルメニューから、[システム環境設定...] を選択します。
3. [ハードウェア] のカテゴリーにある [プリントとファクス] をクリックします。
4. プリンターの一覧に、プラグアンドプレイで認識された本機が表示されていることを確認します。  
プラグアンドプレイで認識されたプリンターでも印刷は可能ですが、Mac OS X の仕様によりドライバーの一部の画面が英語表示されます。ここでは、英語表示を避けるため、認識されたプリンターをいったん削除します。
5. プリンターの一覧から本機を選択し、ダイアログの左下の [–] (削除) ボタンをクリックします。
6. 削除の確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。
7. ダイアログの左下の [+] (追加) ボタンをクリックします。
8. [デフォルト] アイコンをクリックします。
9. プリンターの一覧から [種類] が [USB] の本機を選択します。

10. [ドライバ:] に本機の名前が表示されたのを確認し、[追加] をクリックします。  
[インストール可能なオプション] ダイアログが表示されます。
11. トレイ 2 の設定を確認し、[続ける] をクリックします。
12. プリンターの一覧に本機が追加されたことを確認します。
13. メニューバーの [システム環境設定] から [システム環境設定を終了] をクリックし、[アプリケーション] ダイアログを閉じます。

2

## USB で Mac OS X 10.6 に接続する

ここでは、本機を USB 経由で Mac OS X 10.6 のパソコンに接続するための設定について説明します。

1. 本機とパソコンを USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れます。
2. アップルメニューから、[システム環境設定...] を選択します。
3. [ハードウェア] のカテゴリーにある [プリントとファクス] をクリックします。
4. プリンターの一覧に、プラグアンドプレイで認識された本機が表示されていることを確認します。  
プラグアンドプレイで認識されたプリンターでも印刷は可能ですが、Mac OS X の仕様によりドライバーの一部の画面が英語表示されます。ここでは、英語表示を避けるため、認識されたプリンターをいったん削除します。
5. プリンターの一覧から本機を選択し、ダイアログの左下の [-] (削除) ボタンをクリックします。
6. 削除の確認のメッセージが表示されたら、[プリンタを削除] をクリックします。
7. ダイアログの左下の [+] (追加) ボタンをクリックします。
8. [デフォルト] アイコンをクリックします。
9. プリンターの一覧から [種類] が [USB] の本機を選択します。
10. [ドライバ:] に本機の名前が表示されたのを確認し、[追加] をクリックします。  
[インストール可能なオプション] ダイアログが表示されます。
11. トレイ 2 の設定を確認し、[続ける] をクリックします。
12. プリンターの一覧に本機が追加されたことを確認します。
13. [システム環境設定] メニューから、[システム環境設定を終了] をクリックします。

## ネットワークで Mac OS X 10.3 に接続する (Rendezvous)

ここでは、本機をネットワーク経由で Mac OS X 10.3 のパソコンに接続するための設定について説明します。

1. 本機とパソコンをイーサネットケーブルで接続します。
2. アップルメニューから、[システム環境設定...] を選択します。
3. [ハードウェア] のカテゴリーにある [プリントとファクス] をクリックします。  
2
4. [プリンタを設定...] をクリックします。
5. [追加] アイコンをクリックします。
6. ドロップダウンメニューから [Rendezvous] を選択し、一覧から本機を選択して、[追加] をクリックします。
7. プリンターの一覧から本機を選択し、[情報を見る] をクリックします。
8. [プリンタ情報] ダイアログで、[インストール可能なオプション] を選択します。
9. トレイ 2 の設定を確認し、[変更を適用] をクリックします。
10. 左上の [閉じる] ボタンをクリックして、[プリンタ情報] ダイアログを閉じます。
11. 左上の [閉じる] ボタンをクリックして、[プリンタリスト] ダイアログを閉じます。
12. [システム環境設定] メニューから、[システム環境設定を終了] をクリックします。

## ネットワークで Mac OS X 10.3 に接続する (IP プリンタ)

ここでは、本機をネットワーク経由で Mac OS X 10.3 のパソコンに接続するための設定について説明します。

1. 本機とパソコンをイーサネットケーブルで接続します。
2. アップルメニューから、[システム環境設定...] を選択します。
3. [ハードウェア] のカテゴリーにある [プリントとファクス] をクリックします。
4. [プリンタを設定...] をクリックします。
5. [追加] アイコンをクリックします。
6. ドロップダウンメニューから [IP プリント] を選択します。

7. [プリンタのアドレス] に本機の IP アドレスを入力し、[追加] をクリックします。  
[プリンタのタイプ] に [LPD/LPR] を選択し、キューは空欄にします。
8. プリンターの一覧から本機を選択し、[情報を見る] をクリックします。
9. [プリンタ情報] ダイアログで、[プリンタの機種] を選択します。
10. [プリンタの機種] に [RICOH] を選択し、一覧から本機を選択して、[変更を適用] をクリックします。
11. [プリンタ情報] ダイアログで、[インストール可能なオプション] を選択します。
12. トレイ 2 の設定を確認し、[変更を適用] をクリックします。
13. 左上の [閉じる] ボタンをクリックして、[プリンタ情報] ダイアログを閉じます。
14. 左上の [閉じる] ボタンをクリックして、[プリンタリスト] ダイアログを閉じます。
15. [システム環境設定] メニューから、[システム環境設定を終了] をクリックします。

### ネットワークで Mac OS X 10.4 に接続する (Bonjour)

---

ここでは、本機をネットワーク経由で Mac OS X 10.4 のパソコンに接続するための設定について説明します。

1. 本機とパソコンをイーサネットケーブルで接続します。
2. アップルメニューから、[システム環境設定...] を選択します。
3. [ハードウェア] のカテゴリーにある [プリントとファックス] をクリックします。
4. [プリントとファックス] ダイアログ左下の [+] (追加) ボタンをクリックします。
5. [デフォルトブラウザ] アイコンをクリックします。
6. プリンターの一覧から [プリンタ名] が「Ricoh IPSiO SP C241SF (イーサネットアドレス下 6 衔)」か「Ricoh IPSiO SP C230SFL (イーサネットアドレス下 6 衔)」で、[接続] が「Bonjour」の機器を選択します。
7. [使用するドライバ:] に「Ricoh IPSiO SP C241SF」か「Ricoh IPSiO SP C230SFL」が自動選択されたことを確認して、[追加] をクリックします。  
[インストール可能なオプション] ダイアログが表示されます。
8. トレイ 2 の設定を確認し、[続ける] をクリックします。

9. プリンターの一覧に本機が追加されたことを確認します。
10. [システム環境設定] メニューから、[システム環境設定を終了] をクリックします。

### ネットワークで Mac OS X 10.4 に接続する (IP プリンタ)

ここでは、本機をネットワーク経由で Mac OS X 10.4 のパソコンに接続するための設定について説明します。

1. 本機とパソコンをイーサネットケーブルで接続します。
2. アップルメニューから、[システム環境設定...] を選択します。
3. [ハードウェア] のカテゴリーにある [プリントとファクス] をクリックします。
4. [プリントとファクス] ダイアログ左下の [+] (追加) ボタンをクリックします。
5. [IP プリンタ] アイコンをクリックします。
6. [アドレス:] に本機の IP アドレスを入力します。  
プロトコルは「LPD」に、キューは空欄にします。
7. [使用するドライバ:] に「Ricoh IPSiO SP C241SF」か「Ricoh IPSiO SP C230SFL」が自動選択された場合は、[追加] をクリックして手順 10 へ進みます。プリンターナー名が表示されない場合は、手順 8 へ進みます。
8. [使用するドライバ:] に [Ricoh] を選択します。
9. 一覧から「Ricoh IPSiO SP C241SF」か「Ricoh IPSiO SP C230SFL」を選択し、[追加] をクリックします。
10. [インストール可能なオプション] ダイアログで、トレイ 2 の設定を確認し、[続ける] をクリックします。
11. プリンターの名前に本機の IP アドレスが表示されていることを確認します。
12. [システム環境設定] メニューから、[システム環境設定を終了] をクリックします。

### ネットワークで Mac OS X 10.5 に接続する (Bonjour)

ここでは、本機をネットワーク経由で Mac OS X 10.5 のパソコンに接続するための設定について説明します。

1. 本機とパソコンをイーサネットケーブルで接続します。
2. アップルメニューから、[システム環境設定...] を選択します。

3. [ハードウェア] のカテゴリーにある [プリントとファクス] をクリックします。
4. [プリントとファクス] ダイアログ左下の [+] (追加) ボタンをクリックします。
5. [デフォルト] アイコンをクリックします。
6. プリンターの一覧から [プリンタ名] が「Ricoh IPSiO SP C241SF (イーサネットアドレス下 6 行)」か「Ricoh IPSiO SP C230SFL (イーサネットアドレス下 6 行)」で、[接続] が「Bonjour」の機器を選択します。
7. [ドライバ:] に「Ricoh IPSiO SP C241SF」か「Ricoh IPSiO SP C230SFL」が自動選択されたことを確認して、[追加] をクリックします。
8. トレイ 2 の設定を確認し、[続ける] をクリックします。
9. プリンターの一覧に本機が追加されたことを確認します。
10. [システム環境設定] メニューから、[システム環境設定を終了] をクリックします。

## ネットワークで Mac OS X 10.5 に接続する (IP プリンタ)

---

ここでは、本機をネットワーク経由で Mac OS X 10.5 のパソコンに接続するための設定について説明します。

1. 本機とパソコンをイーサネットケーブルで接続します。
2. アップルメニューから、[システム環境設定...] を選択します。
3. [ハードウェア] のカテゴリーにある [プリントとファクス] をクリックします。
4. [プリントとファクス] ダイアログ左下の [+] (追加) ボタンをクリックします。
5. [IP] のアイコンをクリックします。
6. [アドレス:] に本機の IP アドレスを入力します。  
プロトコルは「LPD」に、キューは空欄にします。
7. [使用するドライバ:] に「Ricoh IPSiO SP C241SF」か「Ricoh IPSiO SP C230SFL」が自動選択された場合は、[追加] をクリックして手順 11 へ進みます。プリンタ名が表示されない場合は、手順 8 へ進みます。
8. [ドライバ:] メニューから [使用するドライバを選択...] を選択します。
9. 検索ボックスにプリンタ名「Ricoh IPSiO SP C241SF」か「Ricoh IPSiO SP C230SFL」と入力します。

見つかった機器の一覧が、検索ボックスの下に表示されます。

10. 見つかった機器の一覧から「Ricoh IPSiO SP C241SF」か「Ricoh IPSiO SP C230SFL」を選択し、[追加] をクリックします。
11. [インストール可能なオプション] ダイアログで、トレイ 2 の設定を確認し、[続ける] をクリックします。
12. プリンターの名前に本機の IP アドレスが表示されていることを確認します。
13. [システム環境設定] メニューから、[システム環境設定を終了] をクリックします。

### ネットワークで Mac OS X 10.6 に接続する (Bonjour)

ここでは、本機をネットワーク経由で Mac OS X 10.6 のパソコンに接続するための設定について説明します。

1. 本機とパソコンをイーサネットケーブルで接続します。
2. アップルメニューから、[システム環境設定...] を選択します。
3. [ハードウェア] のカテゴリーにある [プリントとファクス] をクリックします。
4. [プリントとファクス] ダイアログ左下の [+] (追加) ボタンをクリックします。
5. [デフォルト] アイコンをクリックします。
6. プリンターの一覧から [プリンタ名] が「Ricoh IPSiO SP C241SF (イーサネットアドレス下 6 行)」か「Ricoh IPSiO SP C230SFL (イーサネットアドレス下 6 行)」で、[接続] が「Bonjour」の機器を選択します。
7. [ドライバ:] に「Ricoh IPSiO SP C241SF」か「Ricoh IPSiO SP C230SFL」が自動選択されたことを確認して、[追加] をクリックします。
8. トレイ 2 の設定を確認し、[続ける] をクリックします。
9. プリンターの一覧に本機が追加されたことを確認します。
10. [システム環境設定] メニューから、[システム環境設定を終了] をクリックします。

### ネットワークで Mac OS X 10.6 に接続する (IP プリンタ)

ここでは、本機をネットワーク経由で Mac OS X 10.6 のパソコンに接続するための設定について説明します。

1. 本機とパソコンをイーサネットケーブルで接続します。
2. アップルメニューから、[システム環境設定...] を選択します。

3. [ハードウェア] のカテゴリーにある [プリントとファクス] をクリックします。
4. [プリントとファクス] ダイアログ左下の [+] (追加) ボタンをクリックします。
5. [IP] のアイコンをクリックします。
6. [アドレス:] に本機の IP アドレスを入力します。  
プロトコルは「LPD」に、キューは空欄にします。
7. [使用するドライバ:] に「Ricoh IPSiO SP C241SF」か「Ricoh IPSiO SP C230SFL」が自動選択された場合は、[追加] をクリックして手順 11 へ進みます。プリンターナー名が表示されない場合は、手順 8 へ進みます。
8. [ドライバ:] メニューから [プリンタソフトウェアを選択...] を選択します。
9. 検索ボックスにプリンターナー名「Ricoh IPSiO SP C241SF」か「Ricoh IPSiO SP C230SFL」と入力します。  
見つかった機器の一覧が、検索ボックスの下に表示されます。
10. 見つかった機器の一覧から「Ricoh IPSiO SP C241SF」か「Ricoh IPSiO SP C230SFL」を選択し、[OK] をクリックします。
11. [追加] をクリックします。
12. [インストール可能なオプション] ダイアログで、トレイ 2 の設定を確認し、[続ける] をクリックします。
13. プリンターの名前に本機の IP アドレスが表示されていることを確認します。
14. [システム環境設定] メニューから、[システム環境設定を終了] をクリックします。

---

## Presto! PageManager をインストールする

---

以下の手順に従って、Presto! PageManager をインストールしてください。

Presto! PageManager は TWAIN に対応するアプリケーションです。書類をデジタル化して整理できるだけでなく、さまざまなフォーマットでファイルを表示、編集、送信、バックアップすることができます。

---

### Windows の場合

---



- この操作を行うには、Windows のログオン時に管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーでログオンしてください。

1. このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。
2. 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。



2

3. [PageManager] をクリックします。
  4. [次へ] をクリックします。
- ソフトウェア使用許諾契約が表示されます。
5. 使用許諾契約をお読みください。その後 [はい] をクリックします。
  6. インストール先を確認し、[次へ] をクリックします。
  7. プログラムフォルダーを確認し、[次へ] をクリックします。
  8. インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら [完了] をクリックします。

## Mac OS X の場合

1. このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。
  2. 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
  3. CD-ROM アイコンをダブルクリックします。
  4. [Mac OS X] フォルダーをダブルクリックします。
  5. [PageManager] フォルダーをダブルクリックします。
  6. [PMXInstaller] をダブルクリックします。
- PMX の「X」は、Presto! PageManager のバージョンです。
7. [Presto! PageManager X.XX のインストール] ダイアログで [続ける] をクリックします。
- ソフトウェア使用許諾契約が表示されます。
8. 使用許諾契約をお読みください。その後 [続ける] をクリックします。

9. [同意します] をクリックします

10. インストール先を選択して、[続ける] をクリックします。

11. [インストール] をクリックします。

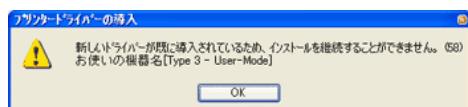
12. 管理者パスワードを要求されたらパスワードを入力して [OK] をクリックします。

2

13. インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら [閉じる] をクリックします。

## プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき

プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたときの操作方法に関する説明です。



上記のような (58) のメッセージ、または (34) のメッセージが表示されたときは、オートランプログラムによるインストールはできません。[プリンタの追加] または [プリンタのインストール] でインストールし直してください。

### Windows 2000 の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
2. [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。
3. [プリンタの追加ウィザード] に従ってインストールします。

### Windows XP Professional、Windows Server 2003/2003 R2 の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[プリンタと FAX] をクリックします。
2. [プリンタのインストール] をクリック、または [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。
3. [プリンタの追加ウィザード] に従ってインストールします。

### Windows XP Home Edition の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。

2. [プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。
3. [プリンタとFAX] をクリックします。
4. [プリンタのインストール] をクリックします。
5. [プリンタの追加ウィザード] に従ってインストールします。

### Windows Vista、Windows Server 2008 の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。
2. 「ハードウェアとサウンド」のカテゴリーの中から、[プリンタ] をクリックします。
3. [プリンタのインストール] をクリックします。
4. [プリンタの追加ウィザード] に従ってインストールします。

### Windows 7 の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。
2. 「ハードウェアとサウンド」をクリックします。
3. [プリンタのインストール] をクリックします。
4. [プリンタの追加ウィザード] に従ってインストールします。

### Windows Server 2008 R2 の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。
2. 「ハードウェア」をクリックします。
3. [デバイスとプリンター] をクリックします。
4. [プリンターの追加] をクリックします。
5. [プリンターの追加] ウィザードに従ってインストールします。

### USB 接続がうまくいかないとき

ここでは、USB 接続に関連する問題の考え方られる原因および対処方法を説明します。

状態	対処方法
電源コードまたは USB ケーブルが正しく接続されていない可能性があります。	電源コードおよび USB ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。また、破損していないことも確認してください。
本機が自動認識されない。	本機の電源を OFF にして、ケーブルを再接続し、接続した後、電源を ON にしてください。
Windows が自動的に USB 接続の設定をしてしまった。	Windows のデバイスマネージャーを開き、不正なデバイスを [USB (Universal Serial Bus) コントローラ] から削除してください。不正なデバイスは、アイコンに黄色の「!」がついたり、黄色の「?」になっています。誤って必要なデバイスを削除しないようにしてください。
USB 接続で、プリンター/TWAIN ドライバーが正しくインストールされませんでした。	本機の電源をオフにしてから USB ケーブルを抜いてください。その後、[USB おすすめインストール] をやり直します。本機の電源は、指示があったときにオンにしてください。
ソフトウェアのインストール中にエラーが発生しました。	まず Windows を再起動してください。その後 [スタート] メニューで [コントロールパネル] を選択してください。システムのアイコンをダブルクリックし、次に [ハードウェア] タブで [デバイスマネージャ] をクリックしてください。[その他のデバイス] でプリンターを選択し、プロパティダイアログを開いてください。[全般] タブで [ドライバー再インストール] をクリックして、ドライバーを再インストールしてください。

## ネットワーク接続がうまくいかないとき

ここでは、ネットワーク接続に関する問題の考えられる原因および対処方法を説明します。

状態	対処方法
電源コードまたはイーサネットケーブルが正しく接続されていない可能性があります。	電源コードおよびイーサネットケーブルが正しく接続されていることを確認してください。また、破損していないことも確認してください。
本機の IP アドレスが指定されていない、または本機とパソコンが同じネットワーク上にありません。	ネットワーク上で本機が見つからない場合、本機に IP アドレスが指定されていないか、パソコンと本機が同じネットワーク上にありません。この場合、本機の IP アドレスとネットワークの構成を確認してください。

# 本機を設定する

本機をネットワーク環境に接続するための設定と、ファクスを使用するための設定について説明します。

## IP アドレスの設定をする

2

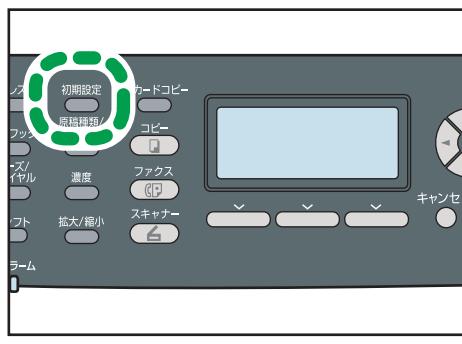
IP アドレスを自動的に取得するように設定する場合 (DHCP) と、手動で指定する場合とで、ネットワークの設定手順が異なります。

### IPv4 アドレスを手動で指定する

★ 重要

- 本機に割り当てられた IPv4 アドレスは、同じネットワーク上の他のどの機器とも共用できません。

1. [初期設定] キーを押します。



CHP006

- [▲] [▼] キーを押して [ネットワーク設定] を選び、[OK] キーを押します。
- パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し [OK] キーを押します。
- [▲] [▼] キーを押して [IPv4 設定] を選び、[OK] キーを押します。
- [▲] [▼] キーを押して [DHCP] を選び、[OK] キーを押します。
- [▲] [▼] キーを押して [無効] を選び、[OK] キーを押します。
- [▲] [▼] キーを押して [IP アドレス] を選び、[OK] キーを押します。  
現在の IPv4 アドレスが表示されます。
- テンキーで本機の IPv4 アドレスを入力し、[OK] キーを押します。  
[◀] [▶] キーでフィールドを移動できます。

9. [▲] [▼] キーを押して [サブネットマスク] を選び、[OK] キーを押します。  
現在のサブネットマスクが表示されます。
10. テンキーでサブネットマスクを入力し、[OK] キーを押します。  
[◀] [▶] キーでフィールドを移動できます。
11. [▲] [▼] キーを押して [ゲートウェイアドレス] を選び、[OK] キーを押します。  
現在のゲートウェイアドレスが表示されます。
12. テンキーでゲートウェイアドレスを入力し、[OK] キーを押します。  
[◀] [▶] キーでフィールドを移動できます。
13. [初期設定] キーを押して初期画面に戻ります。
14. 再起動を要求されたときは、本機の電源を一度切ってから、もう一度入れ直してください。
15. システム設定リストを印刷して、設定を確認してください。

IPv4 アドレスの設定は、システム設定リストの「TCP/IP」欄に表示されます。

#### 補足

- [キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- [管理者用設定をロック] で、[ネットワーク設定] メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。
- ご使用のネットワーク環境で、特定のイーサネット通信速度が要求される場合は、[ネットワーク設定] の [イーサネット速度設定] で通信速度を設定してください。
- [DHCP] が有効になっているときは、手動で指定した IPv4 アドレスは使用されません。

#### 参照

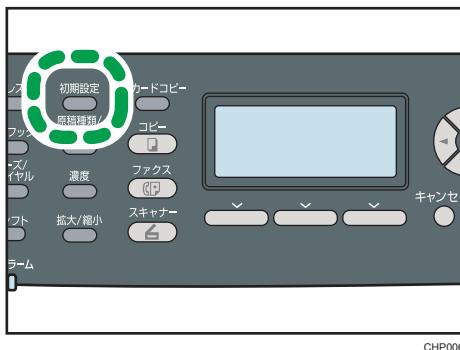
- 電源の入れ方と切り方について詳しくは P.55 「電源を入れる」を参照してください。
- システム設定リストの印刷方法について詳しくは、P.263 「システム設定リストを印刷する」を参照してください。
- [管理者用設定をロック] について詳しくは、P.268 「管理者用設定」を参照してください。
- [イーサネット速度設定] について詳しくは、P.106 「通信速度を設定する」を参照してください。

## IPv4 アドレスを自動的に取得する

#### 重要

- IPv4 アドレスを自動的に取得するには、DHCP サーバーが必要です。

## 1. [初期設定] キーを押します。



2

2. [ $\blacktriangle$ ] [ $\blacktriangledown$ ] キーを押して [ネットワーク設定] を選び、[OK] キーを押します。
3. パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し [OK] キーを押します。
4. [ $\blacktriangle$ ] [ $\blacktriangledown$ ] キーを押して [IPv4 設定] を選び、[OK] キーを押します。
5. [ $\blacktriangle$ ] [ $\blacktriangledown$ ] キーを押して [DHCP] を選び、[OK] キーを押します。
6. [ $\blacktriangle$ ] [ $\blacktriangledown$ ] キーを押して [有効] を選び、[OK] キーを押します。
7. [初期設定] キーを押して初期画面に戻ります。
8. 再起動を要求されたときは、本機の電源を一度切ってから、もう一度入れ直してください。
9. システム設定リストを印刷して、設定を確認してください。

IPv4 アドレスの設定は、システム設定リストの「TCP/IP」欄に表示されます。

### 補足

- [キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- [管理者用設定をロック] で、[ネットワーク設定] メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。
- ご使用のネットワーク環境で、特定のイーサネット通信速度が要求される場合は、[ネットワーク設定] の [イーサネット速度設定] で通信速度を設定してください。
- [DHCP] が有効になっているときは、手動で指定した IP アドレスは使用されません。

### 参照

- 電源の入れ方と切り方について詳しくは、P.55 「電源を入れる」を参照してください。
- システム設定リストの印刷方法について詳しくは、P.263 「システム設定リストを印刷する」を参照してください。
- [管理者用設定をロック] について詳しくは、P.268 「管理者用設定」を参照してください。

- [イーサネット速度設定]について詳しくは、P.106「通信速度を設定する」を参照してください。

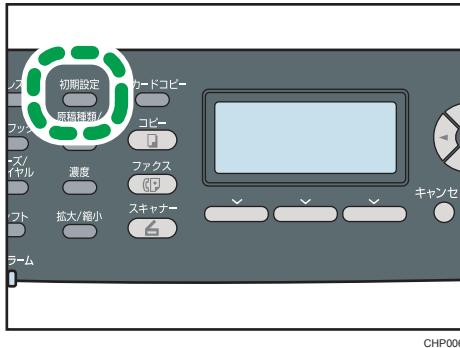
## IPv6 アドレスを手動で指定する

### ★重要

2

- 本機に割り当てられた IPv6 アドレスは、同じネットワーク上の他のどの機器とも共用できません。

### 1. [初期設定] キーを押します。



CHP006

2. [▲] [▼] キーを押して [ネットワーク設定] を選び、[OK] キーを押します。
3. パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し [OK] キーを押します。
4. [▲] [▼] キーを押して [IPv6 設定] を選び、[OK] キーを押します。
5. [▲] [▼] キーを押して [DHCP] を選び、[OK] キーを押します。
6. [▲] [▼] キーを押して [無効] を選び、[OK] キーを押します。
7. [▲] [▼] キーを押して [手動設定アドレス] を選び、[OK] キーを押します。
8. [▲] [▼] キーを押して [手動設定アドレス] を選び、[OK] キーを押します。
9. テンキーで本機の IPv6 アドレスを入力し、[OK] キーを押します。
10. [▲] [▼] キーを押して [プレフィックス長] を選び、[OK] キーを押します。
11. テンキーでプレフィックス長を入力し、[OK] キーを押します。
12. [▲] [▼] キーを押して [ゲートウェイアドレス] を選び、[OK] キーを押します。
13. テンキーでゲートウェイアドレスを入力し、[OK] キーを押します。
14. [初期設定] キーを押して初期画面に戻ります。

**15. 再起動を要求されたときは、本機の電源を一度切ってから、もう一度入れ直してください。**

**16. システム設定リストを印刷して、設定を確認してください。**

IPv6 アドレスの設定は、システム設定リストの「IPv6 設定」欄に表示されます。

#### ↓ 補足

- [キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- [管理者用設定をロック] で、[ネットワーク設定] メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。
- [DHCP] が有効になっているときは、手動で指定した IPv6 アドレスは使用されません。

2

#### 目 参照

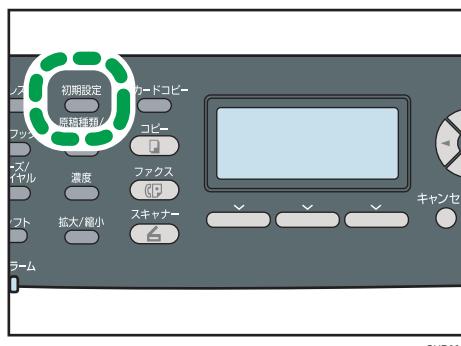
- 文字入力について詳しくは、P.160 「文字を入力する」を参照してください。
- 電源の入れ方と切り方について詳しくは P.55 「電源を入れる」を参照してください。
- システム設定リストの印刷方法について詳しくは、P.263 「システム設定リストを印刷する」を参照してください。
- [管理者用設定をロック] について詳しくは、P.268 「管理者用設定」を参照してください。

## IPv6 アドレスを自動的に取得する

#### ★ 重要

- IPv6 アドレスを自動的に取得するには、DHCP サーバーが必要です。

**1. [初期設定] キーを押します。**



**2. [▲] [▼] キーを押して [ネットワーク設定] を選び、[OK] キーを押します。**

**3. パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し [OK] キーを押します。**

**4. [▲] [▼] キーを押して [IPv6 設定] を選び、[OK] キーを押します。**

5. [▲] [▼] キーを押して [DHCP] を選び、[OK] キーを押します。
6. [▲] [▼] キーを押して [有効] を選び、[OK] キーを押します。
7. [初期設定] キーを押して初期画面に戻ります。
8. 再起動を要求されたときは、本機の電源を一度切ってから、もう一度入れ直してください。
9. システム設定リストを印刷して、設定を確認してください。

IPv6 アドレスの設定は、システム設定リストの「IPv6 設定」欄に表示されます。

#### 補足

- [キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- [管理者用設定をロック] で、[ネットワーク設定] メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。
- [DHCP] が有効になっているときは、手動で指定した IPv6 アドレスは使用されません。

#### 参照

- 電源の入れ方と切り方について詳しくは、P.55 「電源を入れる」を参照してください。
- システム設定リストの印刷方法について詳しくは、P.263 「システム設定リストを印刷する」を参照してください。
- [管理者用設定をロック] について詳しくは、P.268 「管理者用設定」を参照してください。

## 通信速度を設定する

イーサネットの通信速度の設定方法について説明します。

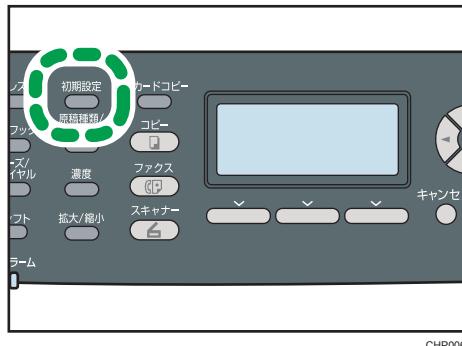
イーサネットの通信速度は、ご使用の環境（接続先の機器）を確認して、以下の表の○印の組み合わせになるように設定してください。

接続先	本機側				
	10BASE-T 半二重固定 (10Mbps 半二重固定)	10BASE-T 全二重固定 (10Mbps 全二重固定)	100BASE-TX 半二重固定 (100Mbps 半二重固定)	100BASE-TX 全二重固定 (100Mbps 全二重固定)	自動選択 (自動設定)
10BASE-T 半二重固定	○	-	-	-	○
10BASE-T 全二重固定	-	○	-	-	-

100BASE-TX 半二重固定	-	-	○	-	○
100BASE-T X 全二重固定	-	-	-	○	-
オートネゴシエーショング (自動選択)	○	-	○	-	○

**★ 重要**

- ・インターフェースの設定が一致しないと接続できません。
- ・通常は【自動設定】を選択してください。

**1. [初期設定] キーを押します。**

CHP006

2. [**▲**] [**▼**] キーを押して【ネットワーク設定】を選び、[OK] キーを押します。
3. パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し、[OK] キーを押します。
4. [**▲**] [**▼**] キーを押して【イーサネット】を選び、[OK] キーを押します。
5. [**▲**] [**▼**] キーを押して【イーサネット速度設定】を選び、[OK] キーを押します。
6. [**▲**] [**▼**] を押してネットワークの速度を選び、[OK] キーを押します。
7. 【初期設定】キーを押して初期画面に戻ります。

**↓ 補足**

- ・【キャンセル】キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- ・【管理者用設定をロック】で、【ネットワーク設定】メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。

**参考**

- ・【管理者用設定をロック】について詳しくは、P.268「管理者用設定」を参照してください。

## ネットワークプリンターを使う

本機をネットワークプリンターとして使うための設定について説明します。

共有プリンターは、ネットワーク上のパソコンから使用できます。



重要

2

- ここでは、Windows XP を例に手順を説明しています。操作手順や画面表示は、ご使用的 OS によって異なることがあります。
- この操作を行うには、Windows のログオン時に管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーでログオンしてください。

1. [スタート] メニューから [プリンタと FAX] をクリックします。
2. 使用するプリンターアイコンをクリックし、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
3. [共有] タブの [このプリンタを共有する:] をクリックします。
4. ほかのバージョンの Windows を実行しているユーザーとプリンターを共有する場合は、[追加ドライバ...] をクリックします。  
プリンタードライバーのインストール時に、[このプリンタを共有する:] を選択し、代替ドライバーをすでにインストール済みの場合は、この手順を省略してください。
5. [詳細設定] タブの [標準の設定...] をクリックします。
6. ネットワーク上のパソコンで使用するプリンターの初期設定を設定し、[OK] をクリックします。
7. [OK] をクリックします。

# 用紙について

本機で使用できる用紙と使用できない用紙、用紙に関する注意、各種用紙についての詳細、および印刷可能範囲について説明します。

## 補足

- 用紙はサイズにかかわらず、すべて縦方向にセットしてください。
- 海外向けサイズの用紙は以下のとおりに表示されます。

本書の表記	Legal	Letter	$5\frac{1}{2} \times 8\frac{1}{2}$
操作部の表示	$8\frac{1}{2} \times 14$	$8\frac{1}{2} \times 11$	$5\frac{1}{2} \times 8\frac{1}{2}$
プリンタードライバーの表示	Legal (8 1/2" × 14")	Letter (8.5" × 11")	5 1/2" × 8 1/2"

## 使用できる用紙の種類とサイズ

各給紙トレイにセットできる用紙の種類、サイズと用紙厚について説明します。また、各給紙トレイにセットできる最大枚数についても説明します。

## 重要

- 用紙をセットしたら、操作部で用紙種類と用紙サイズを設定してください。本機は用紙サイズを自動検知できません。
- トレイ 1 が手差しトレイに不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作部とプリンタードライバーで用紙の縦と横（長さと幅）の長さを設定してください。
- 手差しトレイで不定形サイズの用紙に印刷する場合は、システム初期設定の【手差しトレイ設定選択】の設定によっては、操作部で用紙種類、用紙サイズを設定せずに印刷できます。

## トレイ 1

種類	サイズ	用紙厚	最大セット枚数
薄紙	A4	60 ~ 160 g/m <sup>2</sup>	
普通紙	B5	(52 ~ 138 kg)	
中厚口	A5		
厚紙 1	B6		
厚紙 2	A6		
再生紙	Legal (8½" × 14")		
色紙	Letter (8½" × 11")		
印刷済み紙	5½" × 8½"		
パンチ済み紙	7¼" × 10½"		
レターへッド	8" × 13"		
ボンド紙	8½" × 13"		
カードストック	8¼" × 13"		
ラベル紙	16K (195 × 267 mm)		
封筒	郵便はがき 往復はがき 4⅓" × 9½" 3⅞" × 7½" C5 封筒 (162 × 229 mm) C6 封筒 (114 × 162 mm) DL 封筒 (110 × 220 mm) 不定形サイズ： 幅 90 ~ 216 mm 長さ 148 ~ 356 mm		

## 500 枚増設トレイ（トレイ 2）：オプション

種類	サイズ	用紙厚	最大セット枚数
薄紙	A4	60 ~ 105 g/m <sup>2</sup>	
普通紙	Letter (8½" × 11")	(52 ~ 90 kg)	
中厚口			
厚紙 1			
再生紙			
色紙			
印刷済み紙			
パンチ済み紙			
レターへッド			

## 手差しトレイ

種類	サイズ	用紙厚	最大セット枚数
薄紙	A4	60 ~ 160 g/m <sup>2</sup>	
普通紙	B5	(52 ~ 138 kg)	
中厚口	A5		
厚紙 1	B6		
厚紙 2	A6		
再生紙	Legal (8½" × 14")		
色紙	Letter (8½" × 11")		
パンチ済み紙	5½" × 8½"		
レター ヘッド	7¼" × 10½"		
ボンド紙	8" × 13"		
カード ストック	8½" × 13"		
ラベル紙	8¼" × 13"		
封筒	16K (195 × 267 mm) 郵便はがき 往復はがき 4⅓" × 9½" 3⅞" × 7½" C5 封筒 (162 × 229 mm) C6 封筒 (114 × 162 mm) DL 封筒 (110 × 220 mm) 不定形 サイズ： 幅 90 ~ 216 mm 長さ 148 ~ 356 mm		

## ↓ 補足

- ・はがきは印刷速度が遅くなります。故障ではありません。
- ・長形 3 号 封筒 (120 × 235 mm) と長形 4 号 封筒 (90 × 205 mm) は、トレイ 1 か手差しトレイで、不定形 サイズとして使用できます。
- ・Legal サイズの用紙には、プリンタードライバーで [印刷品質] タブの [グラデーション :] を [画質優先] に設定していると印刷できない場合があります。

## 目 参照

- ・用紙種類、用紙サイズの設定について詳しくは、P.151 「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。
- ・[手差しトレイ設定選択] について詳しくは、P.249 「システム初期設定」を参照してください。

## 用紙種類

ここでは、使用できる各種用紙についての詳細をまとめています。

**★ 重要**

- 用紙の種類によっては、トナーが乾くまでに時間がかかる場合があります。用紙は、完全に乾いていることを確認してから取り扱ってください。トナーがにじむことがあります。
- 市販されているすべての用紙での印刷結果を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。推奨の用紙について詳しくは、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店に連絡してください。

**薄紙**

項目	説明
用紙の厚さ	60 ~ 65 g/m <sup>2</sup>
使用できる給紙トレイ	すべての給紙トレイが使用できます。
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の「厚紙」の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、B5、Legal (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×14")、Letter (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×11")、7 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> "×10 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "、8"×13"、8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×13"、8 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> "×13"、16K (195 mm×267 mm)

**普通紙**

項目	説明
用紙の厚さ	66 ~ 74 g/m <sup>2</sup>
使用できる給紙トレイ	すべての給紙トレイが使用できます。
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の「厚紙」の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、B5、Legal (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×14")、Letter (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×11")、7 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> "×10 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "、8"×13"、8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×13"、8 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> "×13"、16K (195 mm×267 mm)

**中厚口**

項目	説明
用紙の厚さ	75 ~ 90 g/m <sup>2</sup>
使用できる給紙トレイ	すべての給紙トレイが使用できます。

項目	説明
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、B5、Legal (8½"×14")、Letter (8½"×11")、7¼"×10½"、8"×13"、8½"×13"、8¼"×13"、16K (195 mm×267 mm)

## 厚紙 1

項目	説明
用紙の厚さ	91～105 g/m <sup>2</sup>
使用できる給紙トレイ	すべての給紙トレイが使用できます。
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	なし
その他の注意	1分間あたりの印刷枚数は普通紙の約半分になります。

## 厚紙 2

項目	説明
用紙の厚さ	106～160 g/m <sup>2</sup>
使用できる給紙トレイ	トレイ 1、手差しトレイ
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	なし
その他の注意	1分間あたりの印刷枚数は普通紙の約半分になります。

## 再生紙

項目	説明
用紙の厚さ	60～74 g/m <sup>2</sup>
使用できる給紙トレイ	すべての給紙トレイが使用できます。

項目	説明
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、B5、Legal ( $8\frac{1}{2}'' \times 14''$ )、Letter ( $8\frac{1}{2}'' \times 11''$ )、 $7\frac{1}{4}'' \times 10\frac{1}{2}''$ 、 $8'' \times 13''$ 、 $8\frac{1}{2}'' \times 13''$ 、 $8\frac{1}{4}'' \times 13''$ 、16K (195 mm × 267 mm)
その他の注意	用紙厚が指定範囲外の場合は、[薄紙]、[普通紙]、[厚紙 1]、または [厚紙 2] を選んでください。

## 色紙

項目	説明
用紙の厚さ	75 ~ 90 g/m <sup>2</sup>
使用できる給紙トレイ	すべての給紙トレイが使用できます。
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、B5、Legal ( $8\frac{1}{2}'' \times 14''$ )、Letter ( $8\frac{1}{2}'' \times 11''$ )、 $7\frac{1}{4}'' \times 10\frac{1}{2}''$ 、 $8'' \times 13''$ 、 $8\frac{1}{2}'' \times 13''$ 、 $8\frac{1}{4}'' \times 13''$ 、16K (195 mm × 267 mm)
その他の注意	用紙厚が指定範囲外の場合は、[薄紙]、[普通紙]、[厚紙 1]、または [厚紙 2] を選んでください。

## パンチ済み紙

項目	説明
用紙の厚さ	75 ~ 90 g/m <sup>2</sup>
使用できる給紙トレイ	すべての給紙トレイが使用できます。
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、B5、Legal ( $8\frac{1}{2}'' \times 14''$ )、Letter ( $8\frac{1}{2}'' \times 11''$ )、 $7\frac{1}{4}'' \times 10\frac{1}{2}''$ 、 $8'' \times 13''$ 、 $8\frac{1}{2}'' \times 13''$ 、 $8\frac{1}{4}'' \times 13''$ 、16K (195 mm × 267 mm)
その他の注意	用紙厚が指定範囲外の場合は、[薄紙]、[普通紙]、[厚紙 1]、または [厚紙 2] を選んでください。

## レターHEAD

項目	説明
用紙の厚さ	75 ~ 90 g/m <sup>2</sup>
使用できる給紙トレイ	すべての給紙トレイが使用できます。
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、B5、Legal (8 1/2" × 14")、Letter (8 1/2" × 11")、7 1/4" × 10 1/2"、8" × 13"、8 1/2" × 13"、8 1/4" × 13"、16K (195 mm × 267 mm)
その他の注意	用紙厚が指定範囲外の場合は、使用できません。

## ボンド紙

項目	説明
用紙の厚さ	105 ~ 160 g/m <sup>2</sup>
使用できる給紙トレイ	トレイ 1、手差しトレイ
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の「厚紙」の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	なし
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1 分間あたりの印刷枚数は普通紙の約半分になります。</li> <li>• 用紙厚が指定範囲外の場合は、[厚紙 1] を選んでください。</li> </ul>

## カードストック

項目	説明
用紙の厚さ	105 ~ 160 g/m <sup>2</sup>
使用できる給紙トレイ	トレイ 1、手差しトレイ
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の「厚紙」の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	なし

項目	説明
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>1分間あたりの印刷枚数は普通紙の約半分になります。</li> <li>用紙厚が指定範囲外の場合は、[厚紙 1] を選んでください。</li> </ul>

## 2

## ラベル紙

項目	説明
使用できる給紙トレイ	トレイ 1、手差しトレイ
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	なし
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>1分間あたりの印刷枚数は普通紙の約半分になります。</li> <li>糊がはみ出したラベル紙を使用しないでください。糊が機械の内部に付着して、用紙の搬送や印刷の品質に影響が出たり、トナーカートリッジの感光体部分が通常よりも早く劣化したりする場合があります。</li> </ul>

## 封筒

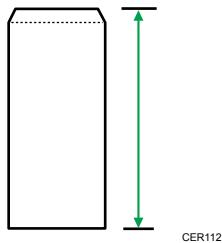
項目	説明
使用できる給紙トレイ	トレイ 1、手差しトレイ
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の「厚紙」の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	なし

## その他の注意

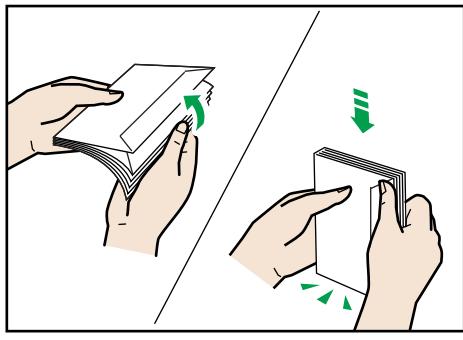
- ・ フラップ（ふた）に糊が付いている封筒は使用しないでください。故障の原因になります。
- ・ 1分間あたりの印刷枚数は普通紙の約半分になります。
- ・ シワが発生するなど正しく印刷されないときは、封筒のセット方向を反対にし、印刷画像を 180 度回転して印刷してください。印刷画像の方向を変更するには、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- ・ 推奨封筒または推奨封筒以外でも、環境によってはシワが発生したりするなど、正しく印刷されないことがあります。
- ・ 印刷後、封筒が大きくカールしたときは、しごいて直してください。

- 場合によっては、封筒の長辺の端に細かいしわができるで排紙されたり、裏面が汚れて排紙されたり、ぼやけて印刷されたりすることがあります。また黒くベタ塗りする場合に、封筒の用紙が重なりあっている部分にすじが入ることがあります。
- 封筒のサイズを設定するときは、短辺側にフラップがある封筒は、フラップが開いた状態の長さを指定してください。

2

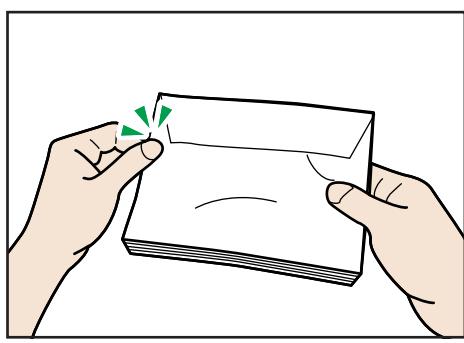
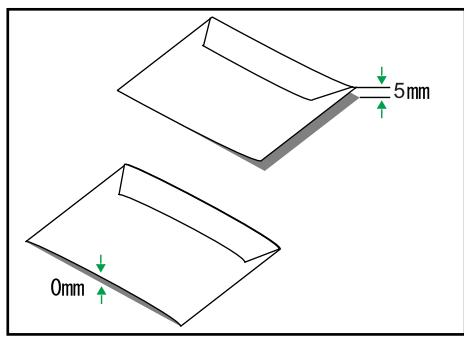


- 封筒をセットするときは、封筒をさばいて端をそろえます。



- さばくときに、封筒どうしが接着していないか確認し、接着していなければはがしてください。
- さばくときに、フラップが接着していないか確認し、接着していければはがしてください。
- 封筒が反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出たりする場合があります。セットする前に反りが下図の範囲になるように直してください。それでも反りが大きい場合は、封筒のカールしている部分を図のように指でのして曲がりを直してください。

2



- 封筒は、「ハート社レーザープリント専用封筒長3ホワイト」、「山櫻社純白封筒洋長3カマスPODホワイト」、「山櫻社純白封筒長4」を推奨します。

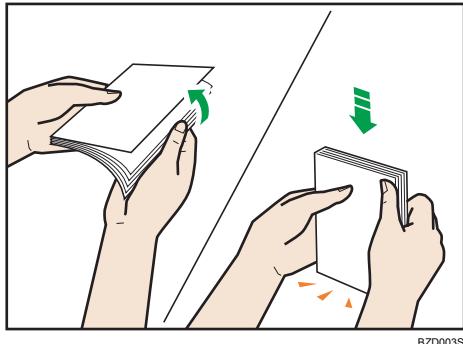
## はがき

項目	説明
使用できる給紙トレイ	トレイ1、手差しトレイ
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の「はがき」の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	なし

## その他の注意

- 印刷時はトレイの用紙種類を【厚紙2】に設定し、プリンタードライバーの設定も合わせてください。
- 印刷速度が紙厚が普通紙よりも遅くなります。
- 以下のはがきは使用できません。
  - ・インクジェットプリンター専用はがき
  - ・絵はがきなどの厚いはがき

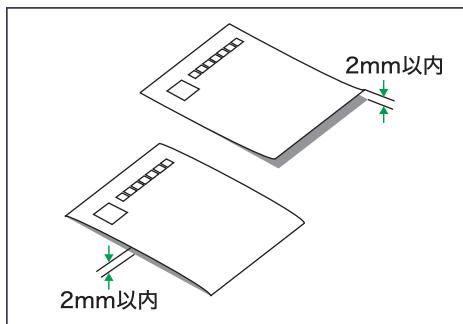
- ・絵入りはがきなど裏写り防止用の粉がついているはがき
- ・他のプリンターで一度印刷したはがき
- ・表面加工されているはがき
- ・表面に凸凹のあるはがき
- ・はがきをセットするときは、はがきをさばいて端をそろえてからセットしてください。



BZD003S

- ・はがきが反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出たりする場合があります。セットする前に、反りが下図の範囲になるように直してください。

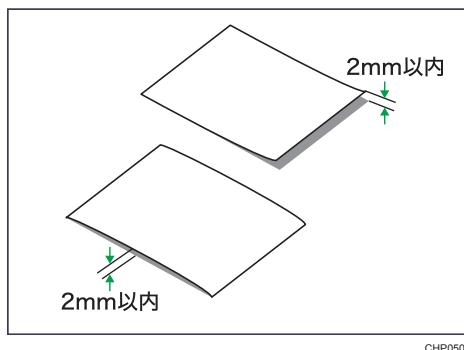
<宛名面に印刷する場合>



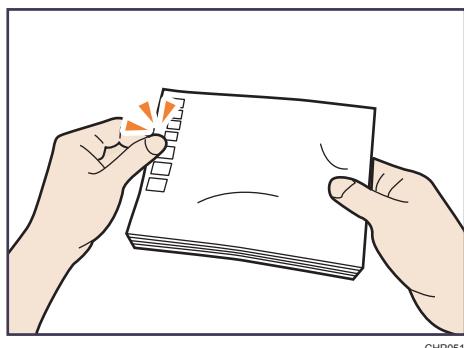
CHP049

<裏面に印刷する場合>

2



- はがきの先端部が曲がっていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出たりする場合があります。セットする前に、先端部を図のように指でのして曲がりを直してください。



CHP051

- はがきの裏面にバリ（裁断したときにできた返し）があるときは、はがきを平らなところに置き、定規などを水平に1～2回動かしてはがきの4辺のバリを取り除き、バリを取り除いたときに出た紙粉を払います。
- はがきの両面に印刷するときは、裏面⇒表面の順で印刷すると、より良い印刷品質が得られます。
- はがきに印刷すると、紙粉が多く発生するので、こまめな清掃を心がけてください。詳しくは、P.381「レジストローラー周辺と給紙トレイを清掃する」を参照してください。

---

## 使用できない用紙

---

以下のような用紙は使用しないでください。

- ・ジェルジェット紙
- ・曲がり、折れ、端が波打っている用紙
- ・カール（反り）のある用紙
- ・破れのある紙

- ・しわのある紙
  - ・湿気を吸っている用紙
  - ・乾燥して静電気が発生している用紙
  - ・他のプリンターで一度印刷した用紙（レターヘッドは除く）
  - ・感熱紙、銀紙、カーボン紙、伝導性の紙などの特殊な用紙
  - ・厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
  - ・窓、穴、ミシン目、切り抜き、エンボスなどの加工がされている紙
  - ・糊がはみ出したり、台紙の見えるラベル紙
  - ・ステープラーの針、クリップなどを付けたままの用紙
  - ・インクジェットプリンター用紙
- 定着ユニットに付着し、紙づまりの原因になります。
- ・OHP フィルム
  - ・表面が加工された用紙（指定用紙を除く）
  - ・写真用またはインクジェット用の年賀状
  - ・汚れている用紙

↓ 補足

- ・プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因になることがあります。

## 用紙を保管するとき

用紙は常に適切な方法で保管するようにしてください。保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因となることがあります。

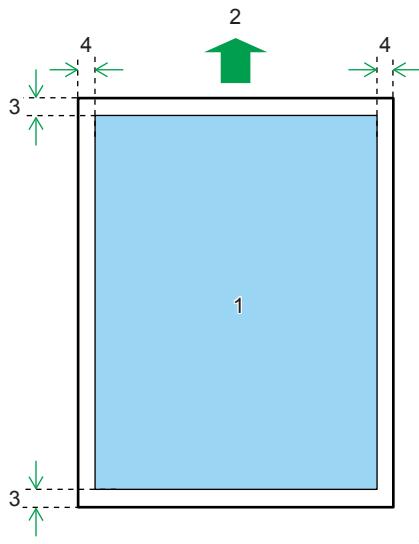
用紙は以下の点に注意して保管してください。

- ・湿気の多いところには置かないでください。
- ・直射日光の当たるところには置かないでください。
- ・用紙は立てかけないでください。
- ・残った用紙は購入時に入っていた袋や箱の中に入れて保管してください。

## 印刷範囲

本機の印刷範囲は以下の図のとおりです。アプリケーションで、余白を正しく設定してください。

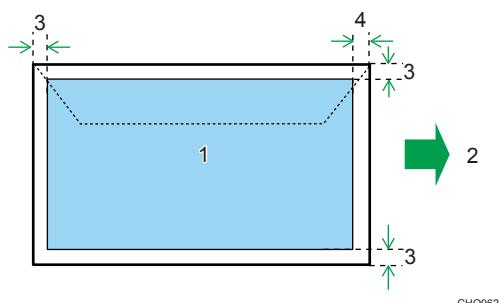
## 用紙



CHQ961

1. 印刷範囲
2. 紙給紙方向
3. 約 4.2 mm
4. 約 4.2 mm

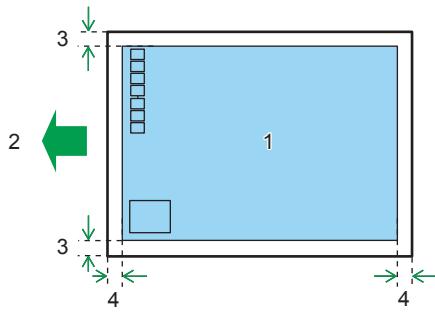
## 封筒



CHQ962

1. 印刷範囲
2. 紙給紙方向
3. 約 10 mm
4. 約 15 mm

## はがき



2

1. 印刷範囲
2. 紙方向
3. 約 4.2mm
4. 約 4.2mm

## ↓ 補足

- 印刷範囲は、用紙サイズやプリンタードライバーの設定によって変わることがあります。
- 手差しトレイでは、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- 封筒の表面（宛名の面）には、上の図の範囲（印刷推奨範囲）に印刷できます。裏面には印刷しないでください。
- 封筒にきれいに印刷するためには、左右上下の余白を 15 mm 以上に設定することをお勧めします。

## 用紙をセットする

給紙トレイと手差しトレイに用紙をセットする方法について説明します。

### △注意



- ・給紙トレイを引き出すときは、強く引き出さないでください。トレイが落下し、けがの原因になります。

2

### △注意



- ・用紙（記録紙）を交換するときは、指をはさんだり、けがをしないよう注意してください。

### △注意



- ・ステープラーの針がついたままの用紙や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

## トレイ 1 に用紙をセットする

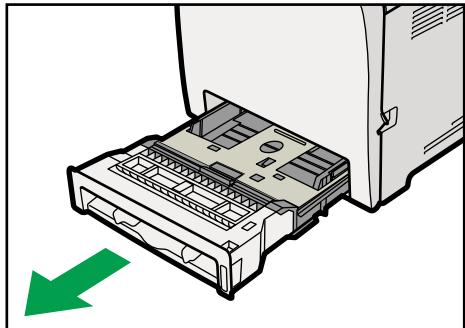
ここでは、トレイ 1 に用紙をセットする方法を説明します。

### ★ 重要

- ・封筒以外の用紙に印刷するときは、印刷する前に本機の前カバーを開け、封筒レバーが左右両方とも上がっていることを確認して下さい。レバーが下がった状態で封筒以外の用紙に印刷すると、きれいに印刷できない場合があります。
- ・セットする用紙の量は、給紙トレイ内側に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- ・用紙をセットしたら、操作部で用紙の種類とサイズを設定してください。本機は用紙のサイズを自動的に検知しないため、設定を行わないと正しく印刷ができない場合があります。
- ・不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作部とプリンタードライバーで用紙の縦と横（長さと幅）の長さを設定してください。
- ・1つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- ・サイドガイドやエンドガイドを無理に動かさないでください。トレイの損傷の原因になります。
- ・トレイは必ず水平に入れてください。斜めに入れると、本機の故障の原因になります。

- 用紙がカールしている場合は、一度カールしている方向と逆方向へ曲げるなどして、カールを直してからセットしてください。

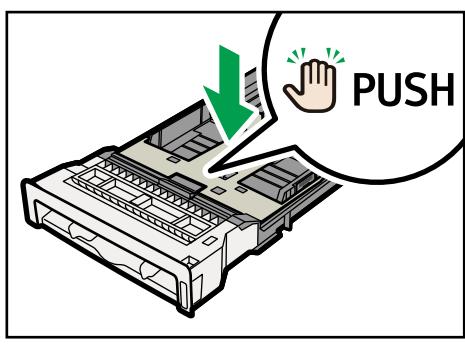
1. トレイ 1 をゆっくりと引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。



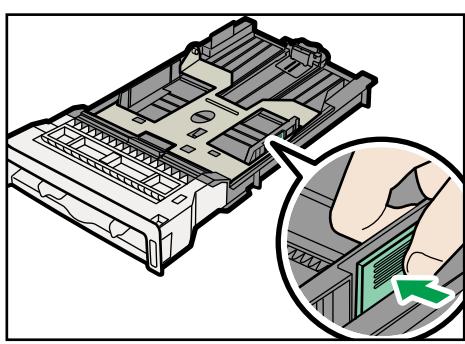
2

引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

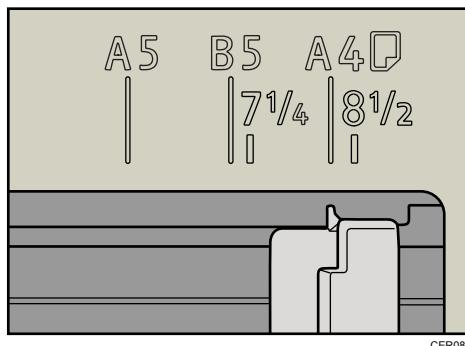
2. 底板の「PUSH」部分をロックされる位置まで押し下げます。



3. サイドガイドのクリップをつまみながら、セットする用紙のサイズに合わせます。

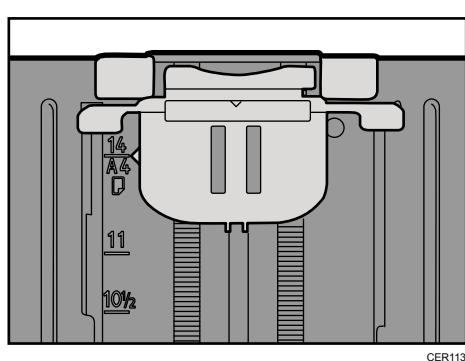
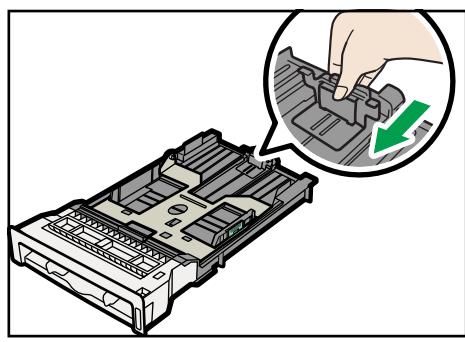


2



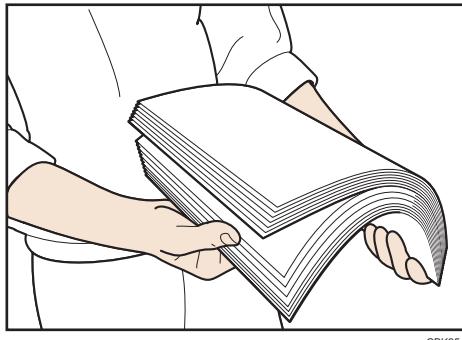
不定形サイズの用紙をセットするときは、サイドガイドを実際の用紙サイズよりも少し広くしてください。

4. エンドガイドのクリップをつまみながら、セットする用紙サイズに合わせます。



不定形サイズの用紙をセットするときは、エンドガイドを実際の用紙サイズよりも少し広くしてください。

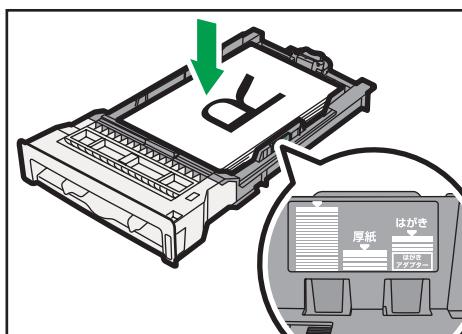
## 5. 用紙をセットする前に、用紙をよくさばきます。



CBK254

## 6. 新しい用紙をそろえ、印刷する面を上にしてセットします。

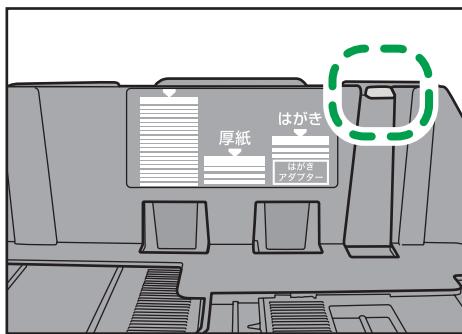
用紙をセットするときは、給紙トレイ内側に示された上限表示を超えないようにしてください。



CHP037

サイドガイドを内側にスライドさせ、用紙の側面がガイドにあたるようにします。

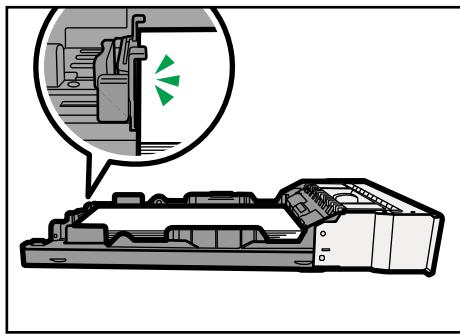
セットする用紙の量は、サイドガイドの突起を超えないようにしてください。



CHP038

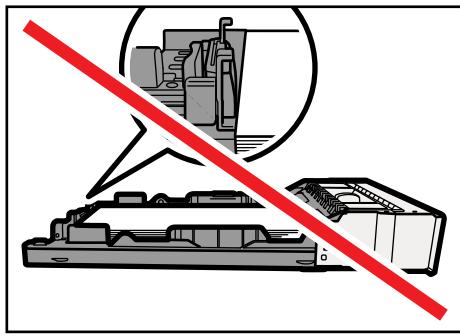
7. 用紙とサイドガイド、およびエンドガイドの間にすき間がないことを確認してください。

2



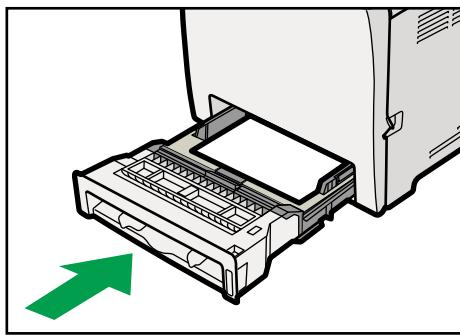
CER076

以下の図のように、用紙とエンドガイドの間にすき間があると、用紙が正しく給紙されないことがあります。



CER077

8. トレイ 1 を水平に差し込み、レールに沿ってゆっくりと押し込みます。



CES062

紙づまりを防ぐため、トレイをきちんと閉めてください。

9. 操作部で、用紙種類と用紙サイズを設定します。

↓ 補足

- 上限表示は、用紙の種類によって異なります。トレイの内側にある上限表示を見て、セットできる量を確認してください。

- 給紙トレイ正面右側にある用紙残量インジケーターでは、用紙のおおよその残量がわかります。

参照

- 本機で使用できる用紙の種類について詳しくは、P.109「用紙について」を参照してください。
- 用紙の設定について詳しくは、P.151「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。

## A4よりも長い用紙をセットする

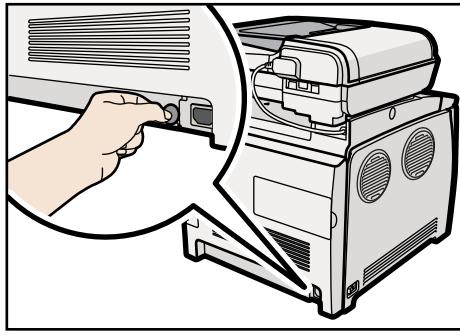
ここでは、A4(297mm)よりも長い用紙をセットする方法について説明します。

A4よりも長い用紙をセットするときは、延長ガイドを使用します。

重要

- 封筒以外の用紙に印刷するときは、印刷する前に本機の前カバーを開け、封筒レバーが左右両方とも上がっていることを確認して下さい。レバーが下がった状態で封筒以外の用紙に印刷すると、きれいに印刷できない場合があります。
- セットする用紙の量は、給紙トレイ内側に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 用紙をセットしたら、操作部で用紙の種類とサイズを設定してください。本機は用紙のサイズを自動的に検知しないため、設定を行わないと正しく印刷ができない場合があります。
- 1つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- サイドガイドやエンドガイドを無理に動かさないでください。トレイの損傷の原因になります。
- トレイは必ず水平に入れてください。斜めに入れると、本機の故障の原因になります。
- 用紙がカールしている場合は、一度カールしている方向と逆方向へ曲げるなどして、カールを直してからセットしてください。

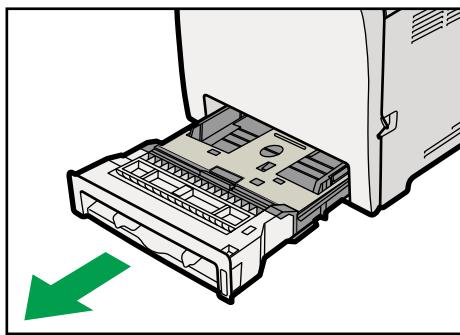
1. コインを使って、背面カバーを取り外します。



CES123

2

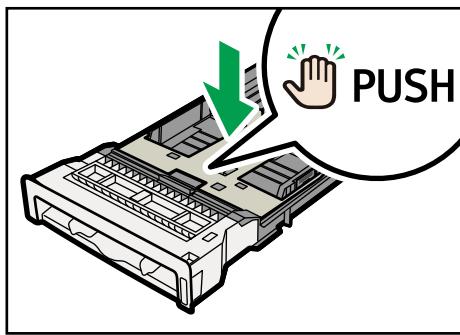
2. トレイ 1 をゆっくりと引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。



CES059

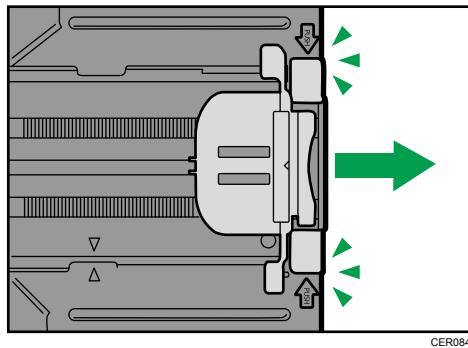
引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

3. 底板の「PUSH」部分をロックされる位置まで押し下げます。



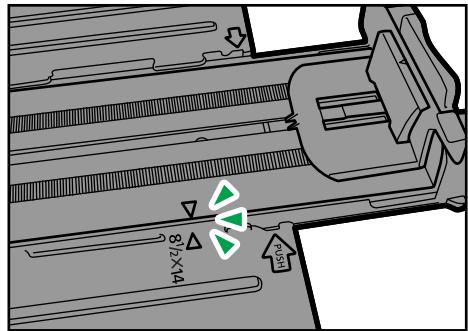
CER031

4. 延長ガイドを「PUSH」の方向につまみながら、カチッと音がするまで引き出します。



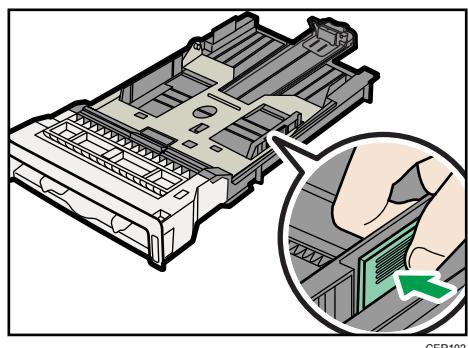
CER084

引き出した延長ガイドの矢印と、トレイの矢印が合っていることを確認してください。



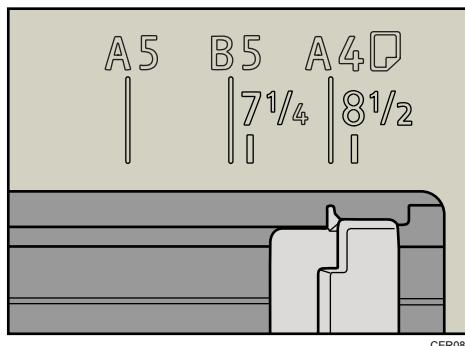
CER085

5. サイドガイドのクリップをつまみながら、セットする用紙サイズに合わせます。



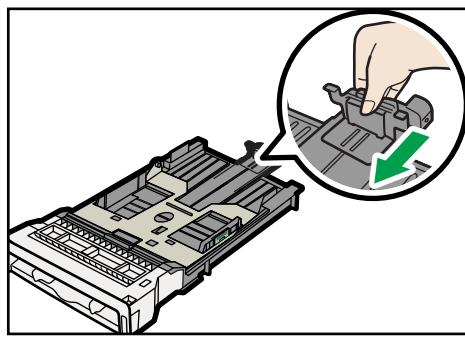
CER102

2

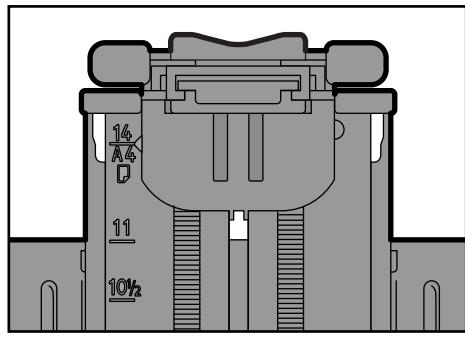


不定形サイズの用紙をセットするときは、サイドガイドを実際の用紙サイズよりも少し広くしてください。

6. エンドガイドのクリップをつまみながら内側にスライドさせ、セットする用紙サイズに合わせます。



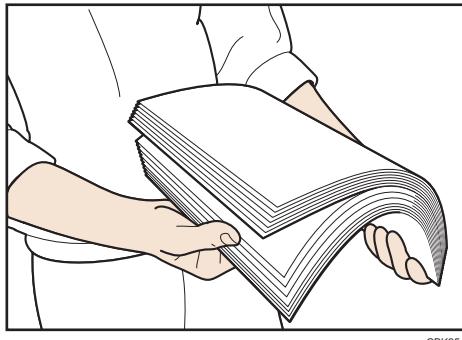
CER104



CER235

不定形サイズの用紙をセットするときは、エンドガイドを実際の用紙サイズよりも少し広くしてください。

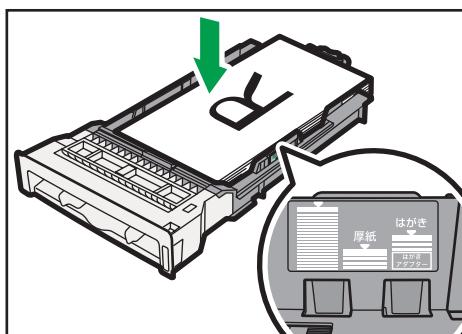
**7. 用紙をセットする前に、用紙をよくさばきます。**



CBK254

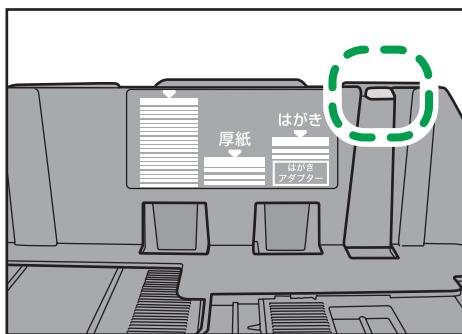
**8. 新しい用紙をそろえ、印刷する面を上にしてセットします。**

用紙をセットするときは、給紙トレイ内側に示された上限表示を超えないようにしてください。



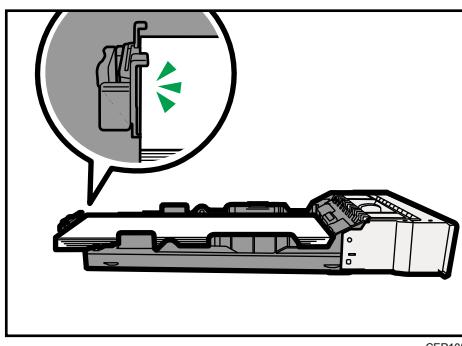
CHP039

サイドガイドを内側にスライドさせ、用紙の側面がガイドにあたるようにします。セットする用紙の量は、サイドガイド内側にある突起を超えないようにしてください。



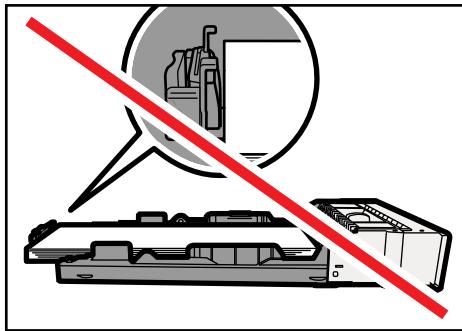
CHP038

**9. 用紙とサイドガイド、およびエンドガイドの間にすき間がないことを確認します。**



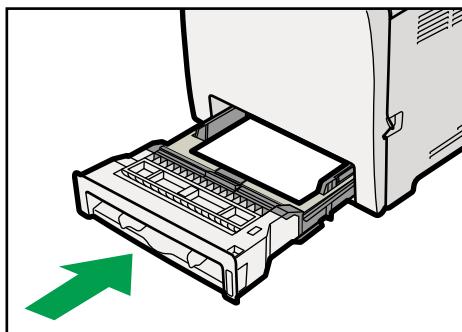
CER105

以下の図のように、用紙とエンドガイドの間にすき間があると、用紙が正しく給紙されないことがあります。



CER106

**10. トレイ 1 を水平に差し込み、ゆっくりと押し込みます。**



CES062

紙づまりを防ぐため、トレイをきちんと閉めてください。

**11. 操作部で、用紙種類と用紙サイズを設定します。**

 **補足**

- ・延長ガイドを元に戻すときは、戻す方向にカチッと音がするまで少し強めに押してください。

- 上限表示は、用紙の種類によって異なります。トレイの内側にある上限表示を見て、セットできる量を確認してください。
- 紙トレイ正面右側にある用紙残量インジケーターでは、用紙のおおよその残量がわかります。

参照

- 本機で使用できる用紙の種類について詳しくは、P.109「用紙について」を参照してください。
- 用紙の設定について詳しくは、P.151「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。

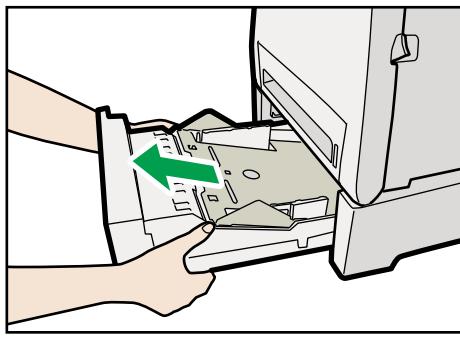
## 500枚増設トレイ（トレイ2）に用紙をセットする

ここでは、500枚増設トレイ（トレイ2）に用紙をセットする方法を説明します。

重要

- 封筒以外の用紙に印刷するときは、印刷する前に本機の前カバーを開け、封筒レバーが左右両方とも上がっていることを確認して下さい。レバーが下がった状態で封筒以外の用紙に印刷すると、きれいに印刷できない場合があります。
- セットする用紙の量は、給紙トレイ内側に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 用紙をセットしたら、操作部で用紙の種類とサイズを設定してください。本機は用紙のサイズを自動的に検知しないため、設定を行わないと正しく印刷ができない場合があります。
- 1つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- サイドガイドやエンドガイドを無理に動かさないでください。トレイの損傷の原因になります。
- トレイは必ず水平に入れてください。斜めに入れると、本機の故障の原因になります。
- 用紙がカールしている場合は、一度カールしている方向と逆方向へ曲げるなどして、カールを直してからセットしてください。

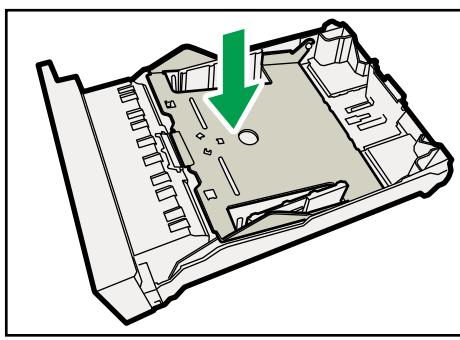
1. 500枚増設トレイ（トレイ2）をゆっくりと引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。



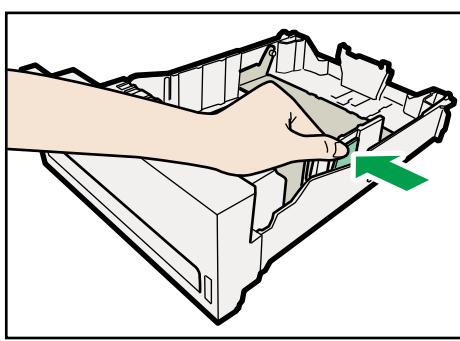
2

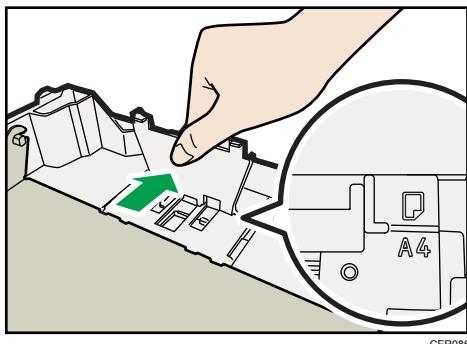
引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

2. 底板をカチッと音がするまで押し込みます。

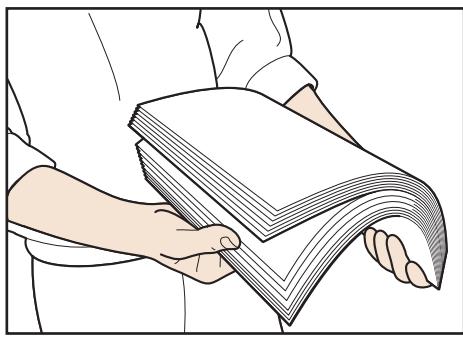


3. サイドガイドのクリップをつまみながら、セットする用紙サイズに合わせます。

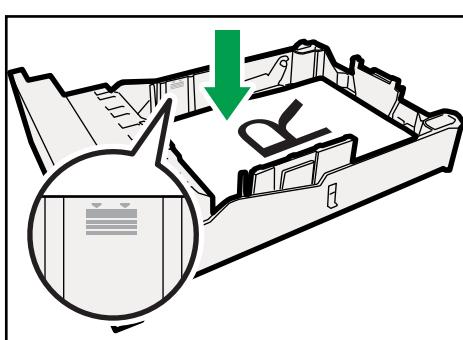


**4. エンドガイドのクリップをつまみながら、矢印を用紙サイズに合わせます。**

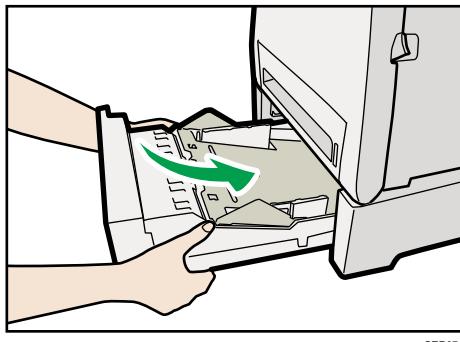
2

**5. 用紙をセットする前に、用紙をよくさばきます。****6. 新しい用紙をそろえ、印刷する面を上にしてセットします。**

用紙をセットするときは、給紙トレイ内側に示された上限表示を超えないようにしてください。



## 7. トレイを持ち上げて差し込み、レールに沿って押し込みます。



2

紙づまりを防ぐため、きちんとトレイを閉めてください。

## 8. 操作部で、用紙種類と用紙サイズを設定します。

補足

- 給紙トレイ正面右側にある用紙残量インジケーターでは、用紙のおおよその残量がわかります。

参考

- 用紙の設定について詳しくは、P.151「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。

## 手差しトレイに用紙をセットする

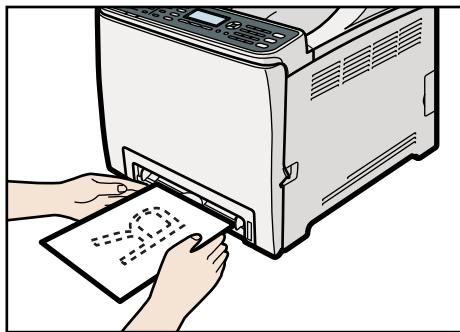
重要

- 手差しトレイでは、用紙が斜めに給紙されたり、印刷開始位置がずれたりすることがあります。
- 封筒以外の用紙に印刷するときは、印刷する前に本機の前カバーを開け、封筒レバーが左右両方とも上がっていることを確認して下さい。レバーが下がった状態で封筒以外の用紙に印刷すると、きれいに印刷できない場合があります。
- セットした用紙の用紙サイズを、操作部とプリンタードライバーで正しく設定してください。それぞれの設定が異なる場合は、紙づまりが発生したり、印刷品質に影響が出たりすることがあります。
- 不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作部とプリンタードライバーで用紙の縦と横（長さと幅）の長さを設定してください。
- 手差しトレイで不定形サイズの用紙に印刷する場合は、システム初期設定の【手差しトレイ設定選択】の設定によっては、操作部で用紙種類、用紙サイズを設定せずに印刷できます。
- 用紙は、印刷面を下にして縦方向にセットしてください。

- ・両面印刷はできません。
- ・用紙がカールしている場合は、一度カールしている方向と逆方向へ曲げるなどして、カールを直してからセットしてください。
- ・動作中に用紙をセットしないでください。
- ・レターHEADなど、印刷位置を特定して印刷したい場合は、給紙トレイを使用してください。
- ・手差しトレイに用紙がセットされているときは、トレイ1と500枚増設トレイ（トレイ2）は使用できません。
- ・本機に給紙トレイがセットされていない状態では印刷できません。
- ・手差しトレイに用紙をセットした状態で、上カバーまたは前カバーを開け閉めしないでください。開け閉めを行うと、紙づまりが発生することがあります。
- ・省エネルギー機能が動作中は、手差しトレイに用紙をセットできません。[コピー]キーを押して省エネルギー機能を解除してから、用紙をセットしてください。

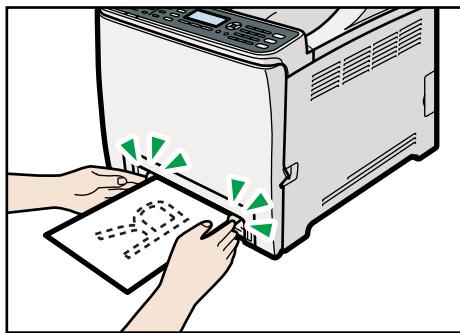
### 1. 印刷する面を下にして、用紙の先端を挿入します。

手差しトレイに一度にセットできる用紙枚数は1枚です。



CES134

### 2. 用紙ガイドを、セットする用紙の幅に合わせます。

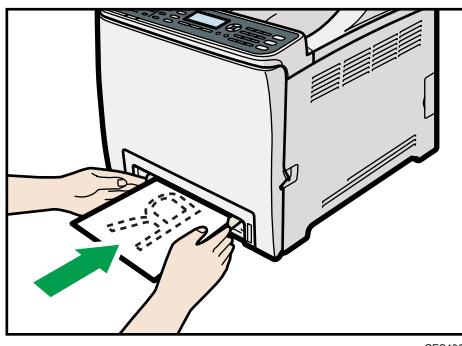


CES135

### 3. 用紙を両手で持ち、用紙の先端が奥に突き当たるまで差し込みます。

用紙ガイドに沿って水平に差し込んでください。

2



CES136

#### 4. 操作部で、用紙種類と用紙サイズを設定します。

↓ 補足

- 用紙をセットしたら、操作部で設定した用紙の種類とサイズに合わせて、プリンタードライバーで用紙の種類とサイズを設定してください。

目 参照

- 使用できる用紙の種類について詳しくは、P.109「用紙について」を参照してください。
- 用紙の設定について詳しくは、P.151「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。
- [手差しトレイ設定選択]について詳しくは、P.249「システム初期設定」を参照してください。

### 封筒をセットする

#### △注意

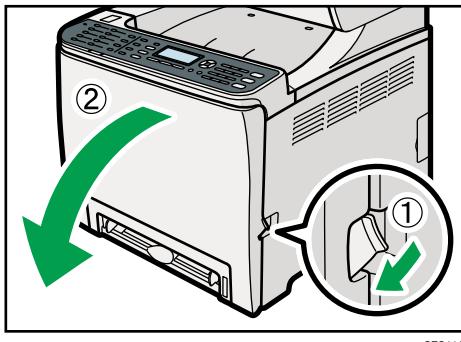


- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

★ 重要

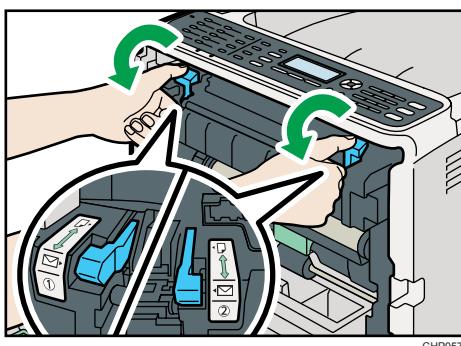
- 封筒がしわにならないように、印刷する前に本機の前カバーを開けて、封筒レバーを左右両方とも下げてください。また、封筒の印刷が終わったらレバーを元の位置に戻してください。レバーを下げたまま他の用紙を印刷すると、きれいに印刷できない場合があります。
- ガイドの周辺は高温になっています。時間をおいて十分に温度が下がってから、封筒レバーを操作してください。

**1. 前カバーの開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。**



2

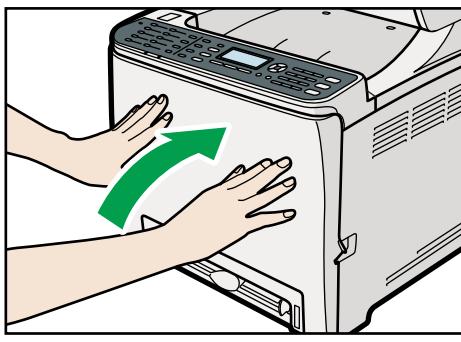
**2. 封筒レバーを、左右両方とも親指で下げます。**



両方のレバーが封筒マークの位置まできちんと下がっていることを確認してください。

レバーが上がったまま、またはきちんと下がっていないまま印刷すると、トナーの定着不良により、印刷品質に影響が出ることがあります。

**3. 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。**



CES142

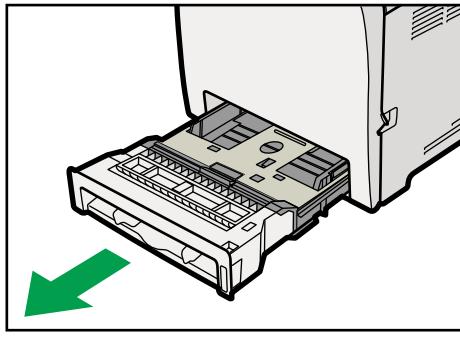
## トレイ 1 に封筒をセットする

ここでは、トレイ 1 に封筒をセットする方法について説明します。

★ 重要

- フラップ（ふた）に糊が付いている封筒は使用しないでください。故障の原因になります。
- 封筒をおさえて中の空気を抜いてからセットしてください。
- 種類やサイズの異なる封筒を同時にセットしないでください。
- 封筒の進行方向側の端に鉛筆や定規を当てて、平らにしてからセットください。
- 封筒の種類によっては、つまったり、シワが発生したりするなど、正しく印刷されないことがあります。
- 部分によって厚さの異なる封筒では、印刷品質に違いがあることがあります。封筒を1、2枚印刷し、印刷状態を確認してください。
- 高温多湿な環境では、封筒がしわになって排紙されたり、きれいに印刷されないことがあります。
- 封筒のフラップ（ふた）の位置により、セット方向が変わります。短辺側にフラップがある場合は、フラップを開いた状態にし、トレイ奥側に向けます。長辺側にフラップがある場合は、フラップを閉じた状態にし、トレイ奥側に向かって右側になるようにセットしてください。

### 1. トレイ 1 をゆっくりと引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。

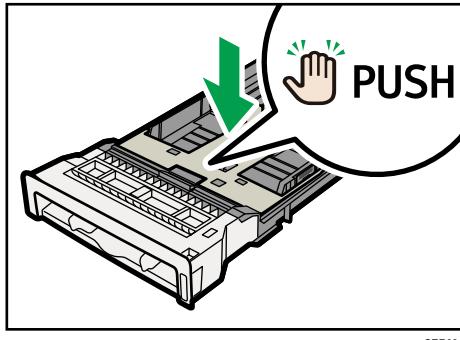


CES059

引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

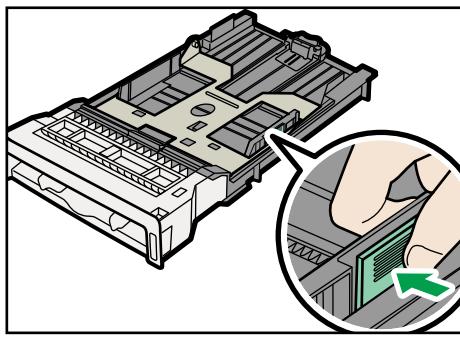
### 2. トレイに用紙がセットされていた場合は、用紙を取り出します。

3. 底板の「PUSH」部分をロックされる位置まで押し下げます。



2

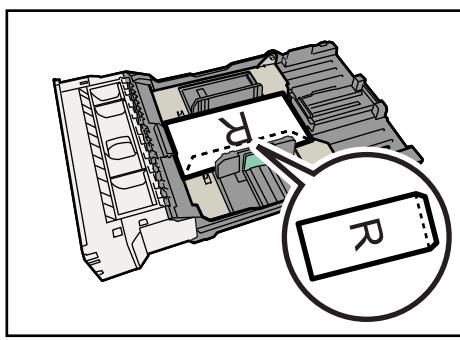
4. サイドガイドのクリップをつまみながら内側にずらし、封筒の幅に合わせます。



5. エンドガイドのクリップをつまみながら内側にずらし、封筒の長さに合わせます。

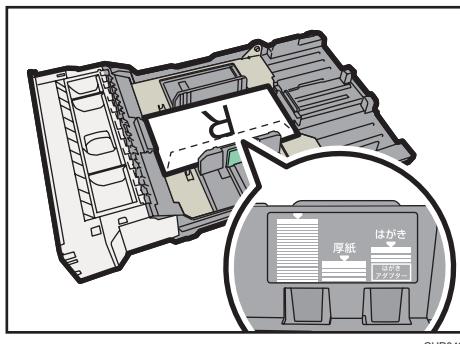
6. 封筒をそろえ、印刷する面を上にしてトレイ1にセットします。

- 短辺側にフラップ（ふた）がある場合、フラップを必ずトレイ奥側に向けてセットしてください。
- 長辺側にフラップ（ふた）がある場合、フラップを必ず右側に向けてセットしてください。



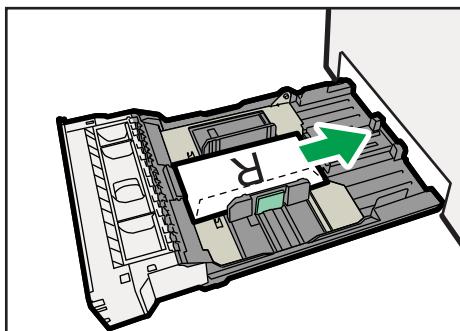
セットする封筒の量は、トレイ内側にある「厚紙」の積載量のマークを越えないようにしてください。

2



CHP040

7. 紙づまりを防ぐため、トレイをきちんと閉めてください。



CER051

8. 操作部で、用紙種類と用紙サイズを設定します。

封筒サイズを設定するときに、短辺側にフラップ（ふた）がある場合は、フラップが開いた状態の長さを指定してください。

**補足**

- シワが発生するなど正しく印刷されないときは、封筒のセット方向を反対にし、印刷画像を 180 度回転して印刷してください。印刷画像の方向を変更するには、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

**参照**

- 使用できる用紙の種類について詳しくは、P.109 「用紙について」 を参照してください。
- 用紙の設定について詳しくは、P.151 「用紙種類・用紙サイズを設定する」 を参照してください。

## 手差しトレイに封筒をセットする

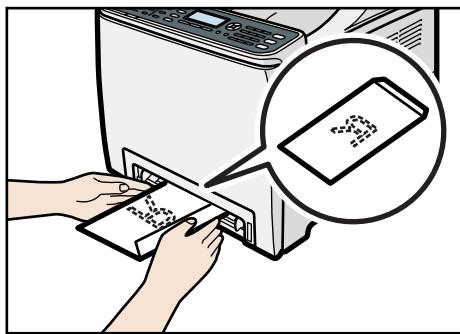
ここでは、手差しトレイに封筒をセットする方法について説明します。

★ 重要

- 手差しトレイでは、封筒が斜めに給紙されたり、印刷開始位置がずれたりすることがあります。
- フラップ（ふた）に糊が付いている封筒は使用しないでください。故障の原因になります。
- 封筒をおさえて中の空気を抜いてからセットしてください。
- 種類やサイズの異なる封筒を同時にセットしないでください。
- 封筒の進行方向側の端に鉛筆や定規を当てて、平らにしてからセットください。
- 封筒の種類によっては、つまったり、シワが発生したりするなど、正しく印刷されないことがあります。
- 部分によって厚さの異なる封筒では、印刷品質に違いがあります。封筒を1、2枚印刷し、印刷状態を確認してください。
- 高温多湿な環境では、封筒がしわになって排紙されたり、きれいに印刷されないことがあります。
- 封筒のフラップ（ふた）の位置により、セット方向が変わります。短辺側にフラップがある場合は、フラップを開いた状態にし、トレイ奥側に向けます。長辺側にフラップがある場合は、フラップを閉じた状態にし、トレイ奥側に向かって右側になるようにセットしてください。

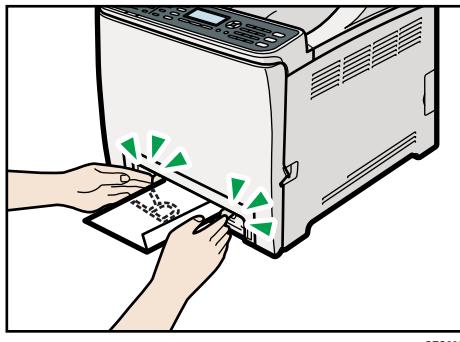
### 1. 印刷する面を下にして、封筒の先端を挿入します。

- 短辺側にフラップ（ふた）がある場合、フラップを必ずトレイ奥側に向けてセットしてください。
- 長辺側にフラップ（ふた）がある場合、フラップを必ず右側に向けてセットしてください。



**2. 用紙ガイドを封筒の幅に合わせます。**

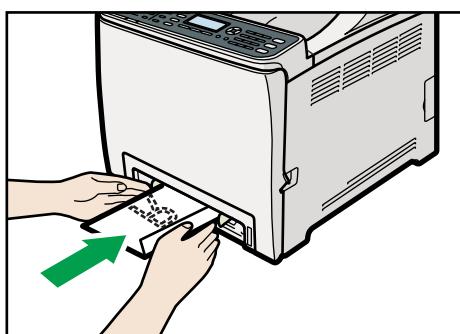
2



CES203

**3. 封筒を両手で持ち、封筒の先端が奥に突き当たるまで差し込みます。**

用紙ガイドに沿って水平に差し込んでください。



CES204

**4. 操作部で、用紙種類と用紙サイズを設定します。**

↓ 補足

- 封筒をセットしたら、操作部で設定した用紙の種類とサイズに合わせて、プリンタードライバーで用紙の種類とサイズを設定してください。
- シワが発生するなど正しく印刷されないときは、封筒のセット方向を反対にし、印刷画像を 180 度回転して印刷してください。印刷画像の方向を変更するには、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

参考

- 使用できる用紙の種類について詳しくは、P.109 「用紙について」 を参照してください。
- 用紙の設定について詳しくは、P.151 「用紙種類・用紙サイズを設定する」 を参照してください。

## はがきをセットする

ここでは、はがきをセットする方法について説明します。

### トレイ 1 にはがきをセットする

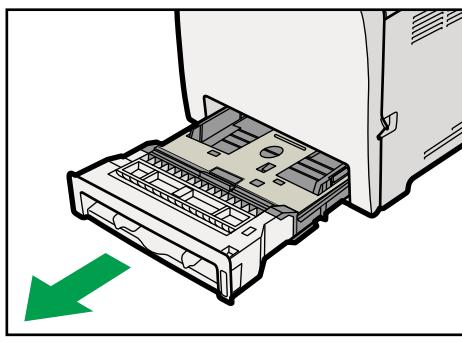
ここでは、トレイ 1 にはがきをセットする方法について説明します。

はがきをセットするときは、本機に付属のはがきアダプターを使用します。

#### ★ 重要

- 封筒以外の用紙に印刷するときは、印刷する前に本機の前カバーを開け、封筒レバーが左右両方とも上がっていることを確認して下さい。レバーが下がった状態で封筒以外の用紙に印刷すると、きれいに印刷できない場合があります。
- はがきを印刷しないときは、トレイからはがきアダプターを取り外してください。はがきアダプターを付けたままはがき以外の用紙に印刷すると、印刷結果に影響を及ぼすことがあります。
- セットする用紙の量は、給紙トレイ内側に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- はがきをセットしたら、操作部で用紙の種類とサイズを設定してください。
- サイドガイドやエンドガイドを無理に動かさないでください。トレイの損傷の原因になります。
- トレイは必ず水平に入れてください。斜めに入れると、本機の故障の原因になります。

1. トレイ 1 をゆっくりと引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。

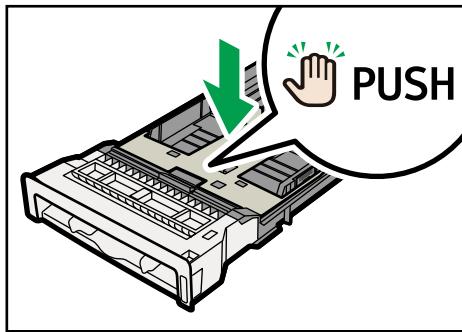


CES059

引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

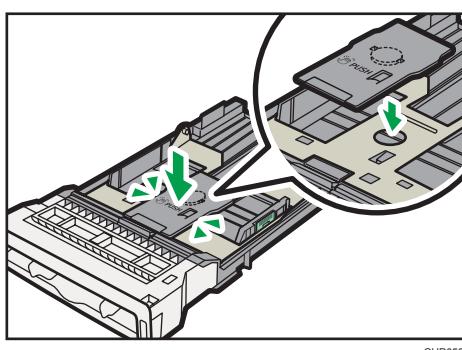
2. トレイに用紙がセットされていた場合は、用紙を取り出します。

3. 底板の「PUSH」部分をロックされる位置まで押し下げます。



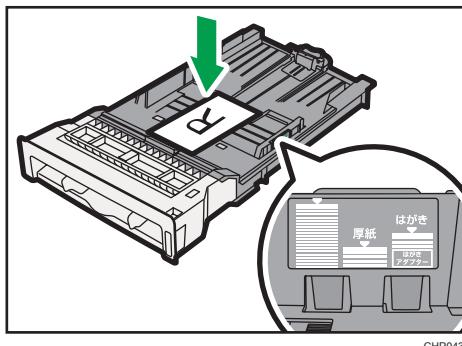
2

4. はがきアダプター裏面の円形の凸部を、トレイの丸穴にあわせるようにしながら、はがきアダプターを上から押して取り付けます。



CHP059

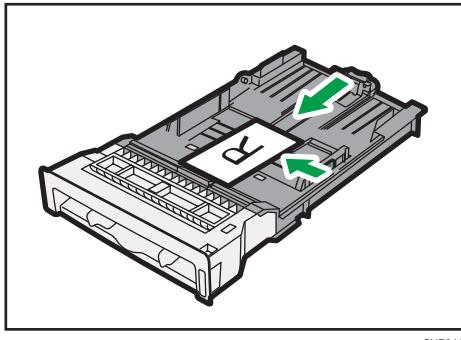
5. 印刷面を上にして、はがきをセットします。



CHP043

セットするはがきの量は、トレイ内側にある「はがき」の積載量のマークを越えない  
ようにしてください。

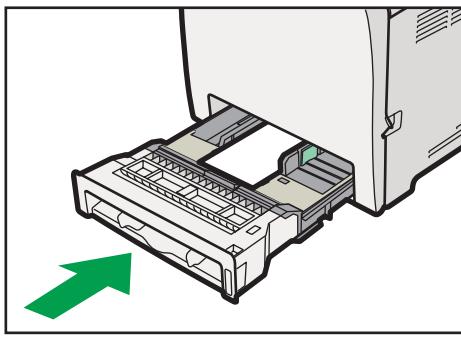
## 6. サイドガイドとエンドガイドを、はがきのサイズに合わせます。



CHP044

2

## 7. 紙給トレイを水平に差し込み、レールに沿ってゆっくりと押し込みます。紙づまりを防ぐため、トレイをきちんと閉めてください。



CHP045

## 8. 操作部で、用紙種類と用紙サイズを設定します。

用紙種類は [厚紙 2] を選択してください。

### 参照

- 使用できる用紙の種類について詳しくは、P.109 「用紙について」 を参照してください。
- 用紙の設定について詳しくは、P.151 「用紙種類・用紙サイズを設定する」 を参照してください。

## 手差しトレイにはがきをセットする

ここでは、手差しトレイにはがきをセットする方法について説明します。

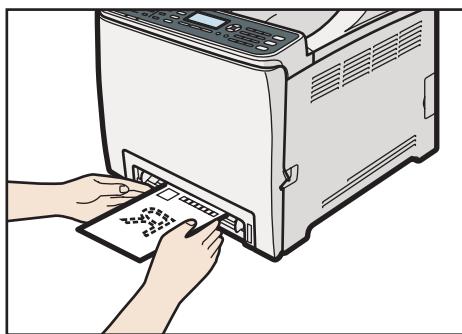
### ★ 重要

- 手差しトレイでは、はがきが斜めに給紙されたり、印刷開始位置がずれたりすることがあります。

- 封筒以外の用紙に印刷するときは、印刷する前に本機の前カバーを開け、封筒レバーが左右両方とも上がっていることを確認して下さい。レバーが下がった状態で封筒以外の用紙に印刷すると、きれいに印刷できない場合があります。

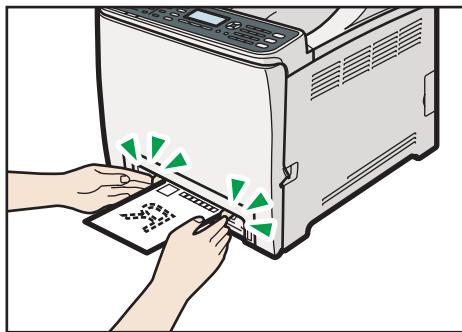
1. 印刷する面を下にして、はがきの先端を挿入します。

2



CHP052

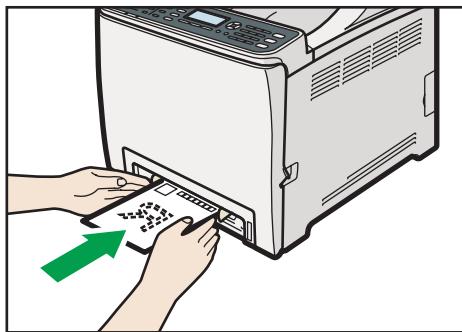
2. 用紙ガイドをはがきの幅に合わせます。



CHP053

3. はがきを両手で持ち、はがきの先端が奥に突き当たるまで差し込みます。

用紙ガイドに沿って水平に差し込んでください。



CHP054

4. 操作部で、用紙種類と用紙サイズを設定します。

用紙種類は [厚紙 2] を選択してください。

**F 参照**

- 使用できる用紙の種類について詳しくは、P.109「用紙について」を参照してください。
- 用紙の設定について詳しくは、P.151「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。

2

## 用紙種類・用紙サイズを設定する

操作部で用紙の種類と用紙サイズを設定する方法を説明します。

**★ 重要**

- 給紙トレイ内の用紙サイズと【システム初期設定】で設定した用紙サイズは合わせてください。合わせずにご使用になると紙づまりの原因になる場合があります。
- 操作部で設定した用紙の種類とサイズに合わせて、プリンタードライバーで用紙の種類とサイズを設定してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- 手差しトレイを指定して印刷する場合、システム初期設定の【手差しトレイ設定選択】を【全用紙サイズ・用紙種類許可】に設定して印刷すると、本機は操作部で指定した用紙種類・サイズの設定にかかわらず、プリンタードライバーで指定した設定で印刷を実行します。
- 手差しトレイを指定して印刷する場合、不定形サイズ用紙を選択し、システム初期設定の【手差しトレイ設定選択】を【全不定形サイズ・用紙種類許可】に設定して印刷すると、本機は操作部で指定した用紙種類・サイズの設定にかかわらず、プリンタードライバーで指定した設定で印刷を実行します。
- 手差しトレイを指定して印刷する場合、【手差しトレイ設定選択】が【機器側設定優先】に設定されていたら、プリンタードライバーで指定した用紙種類・サイズの設定と操作部で指定した用紙種類・サイズの設定は一致させてください。一致していない場合はエラーが発生します。
- 用紙サイズ・種類のエラーが起きたら印刷がいったん停止します。このとき、システム初期設定の【エラースキップ】を有効にしていると、操作部で行なった用紙設定に従い、セットされている用紙で約10秒後に印刷が自動的に再開されます。
- 用紙サイズ・種類のエラーが発生すると、操作部にメッセージが表示されます。詳しくは、「用紙エラーが発生したとき」を参照してください。

**↓ 補足**

- 操作部で設定した用紙の種類とサイズに合わせて、プリンタードライバーで用紙の種類とサイズを設定してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- 手差しトレイからの印刷をプリンタードライバーの設定で行うか操作部の設定で行うかを、システム初期設定の【手差しトレイ設定選択】で選択できます。

- 用紙サイズ・種類のエラーが起きたら印刷がいったん停止します。このとき、システム初期設定の【エラースキップ】を有効にしていると、操作部で行なった用紙設定に従い、セットされている用紙で約10秒後に印刷が自動的に再開されます。

 参照

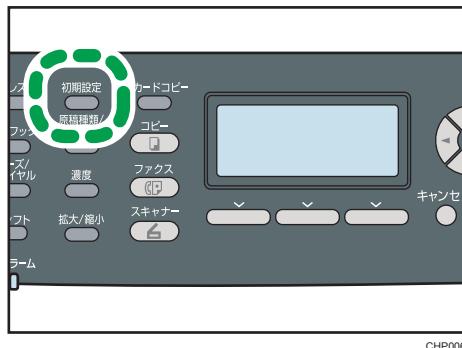
2

- 【手差しトレイ設定選択】について詳しくは、P.249「システム初期設定」を参照してください。
- 【エラースキップ】について詳しくは、P.249「システム初期設定」を参照してください。
- 用紙エラーが発生したときの対処について詳しくは、P.174「用紙エラーが発生したとき」を参照してください。

## 用紙の種類を設定する

用紙の種類を設定する方法について説明します。

### 1. 【初期設定】キーを押します。



- 【▲】 [▼] キーを押して【システム初期設定】を選び、【OK】キーを押します。
- 【▲】 [▼] キーを押して【用紙設定】を選び、【OK】キーを押します。
- 【▲】 [▼] キーを押して目的のトレイの用紙種類設定を選び、【OK】キーを押します。
- 【▲】 [▼] キーを押して用紙の種類を選び、【OK】キーを押します。
- 【初期設定】キーを押して初期画面に戻ります。

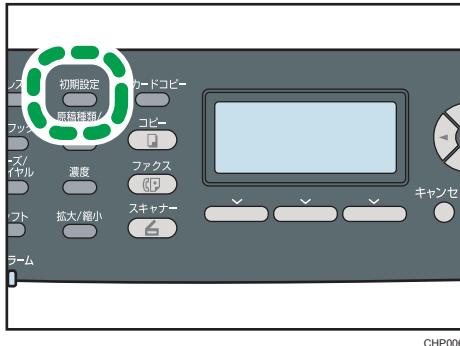
 補足

- 【キャンセル】キーを押すと、前のメニューに戻ります。

## 定形サイズの用紙を指定する

定形サイズの用紙を指定する方法について説明します。

## 1. [初期設定] キーを押します。



2

2. [▲] [▼] キーを押して [システム初期設定] を選び、[OK] キーを押します。
3. [▲] [▼] キーを押して [用紙設定] を選び、[OK] キーを押します。
4. [▲] [▼] キーを押して目的のトレイの用紙サイズ設定を選び、[OK] キーを押します。
5. [▲] [▼] キーを押して用紙の種類を選び、[OK] キーを押します。
6. [初期設定] キーを押して初期画面に戻ります。

### 補足

- [キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。

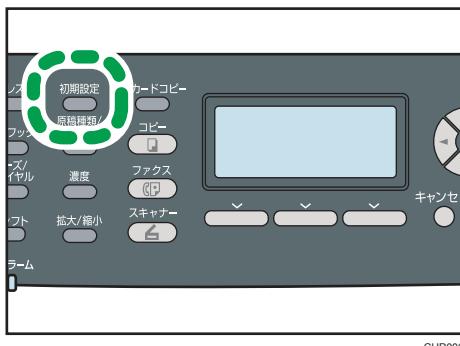
## 不定形サイズの用紙を指定する

不定形サイズの用紙を指定する方法について説明します。

### ★ 重要

- 不定形サイズの用紙は、500枚増設トレイ（トレイ2）にはセットできません。
- 不定形サイズ設定に対応していないアプリケーションでは、不定形サイズの用紙で印刷できません。

## 1. [初期設定] キーを押します。



2

2. [▲] [▼] キーを押して [システム初期設定] を選び、[OK] キーを押します。
3. [▲] [▼] キーを押して [用紙設定] を選び、[OK] キーを押します。
4. [▲] [▼] キーを押して目的のトレイの用紙サイズ設定を選び、[OK] キーを押します。
5. [▲] [▼] [◀] [▶] キーを押して [不定形サイズ] を選び、[OK] キーを押します。
6. [▲] [▼] キーを押して [mm] か [inch] を選び、[OK] キーを押します。
7. テンキーで幅を入力し、[OK] キーを押します。  
小数点は、[＊] キーで入力します。
8. テンキーで長さを入力し、[OK] キーを押します。  
小数点は、[＊] キーで入力します。
9. [初期設定] キーを押して初期画面に戻ります。

↓ 補足

- [キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。

# 原稿をセットする

セットできる原稿の種類とセットする方法を説明します。

## 原稿について

2

ここでは、セットできる原稿の種類と画像の欠け範囲を説明します。

### セットできる原稿のサイズと紙厚

セットできる原稿の種類と紙厚を説明します。

#### 原稿ガラス

幅 216mm 以下、長さ 297mm 以下

#### ADF

- 用紙サイズ：幅 140 ~ 216mm、長さ 140 ~ 356mm
- 紙厚：64 ~ 90 g/m<sup>2</sup>

#### ↓ 補足

- 原稿ガラスに一度にセットできる原稿枚数は、1枚です。
- ADF に一度にセットできる原稿枚数は、最大 35 枚です（用紙厚が 80g/m<sup>2</sup> の用紙を使用している場合）。

### 自動原稿送り装置（ADF）にセットできない原稿

次のような原稿を ADF にセットすると、紙づまり、原稿破損、白スジ、黒スジの原因になります。

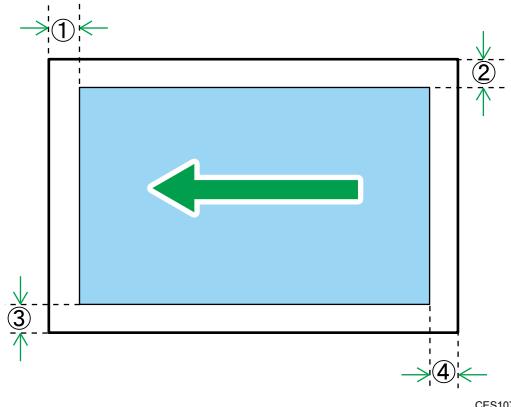
- 指定の重量を超える重さの原稿
- ホッチキスの針やクリップのついた原稿
- 穴、破れのある原稿
- そり、折れ、しわのある原稿
- はり合わせた原稿
- 感熱紙、アート紙、銀紙、カーボン紙、導電性の用紙などのように表面が加工された原稿
- ミシンがけ原稿
- インデックスや付せんなど、はみ出た部分のある原稿
- トレーシングペーパー（第二原図用紙）などのようにすべりにくい原稿
- 薄くて曲がりやすい原稿

## 2

- ・極端に厚い原稿
- ・本などのようにとじてある原稿
- ・OHP フィルムやトレーシングペーパー（第二原図用紙）などのように透明度の高い原稿
- ・修正液やインクが完全に乾いていない原稿
- ・付せんの付いた原稿

## 画像欠け範囲

原稿ガラスや ADF に原稿を正しくセットしても、原稿の周囲から内側数ミリは読み取りができないことがあります。



CES107

## 原稿ガラス使用時の画像欠け範囲

	コピー モード	スキャナーモード	ファックス モード
①上	4 mm	0 mm	1 mm
②右	3 mm	0 mm	1 mm
③左	3 mm	0 mm	1 mm
④下	4 mm	0 mm	2 mm

## ADF 使用時の画像欠け範囲

	コピー モード	スキャナーモード	ファックス モード
①上	3 mm	0 mm	0 mm
②右	3 mm	0 mm	1 mm (Letter、Legal) 0 mm (その他のサイズ)
③左	3 mm	0 mm	1 mm (Letter、Legal) 0 mm (その他のサイズ)

	コピー モード	スキャナーモード	ファクス モード
④下	3 mm	2 mm	2 mm

## 原稿をセットする

原稿ガラスと ADF に原稿をセットする方法を説明します。

2

### ★ 重要

- 修正液やインクなどが完全に乾いていない原稿はセットしないでください。原稿ガラスや読み取りガラスが汚れ、その汚れが読み取られます。
- ADF と原稿ガラスの両方に原稿がセットされているときは、ADF の原稿が優先されます。

### ↓ 補足

- 蛍光ペンの色は再現しにくいため、違う色でコピーされたり、色によっては読み取られなかったりすることがあります。

## 原稿ガラスに原稿をセットする

原稿ガラスを使うと、ADF では搬送できない文書をスキャンしたり、ファクスで送信したりできます。

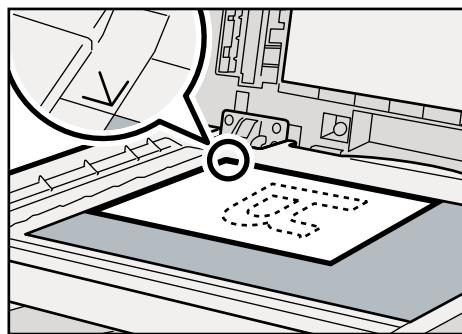
### ★ 重要

- ADF は、強く跳ね上げないようにしてください。ADF のカバーが勢いよく開いて破損する場合があります。

### 1. ADF を上げます。

ADF を上げるときは、ADF 給紙トレイを持たないようにしてください。トレイの損傷の原因になります。

### 2. 原稿を、読み取りたい面を下にして原稿ガラスの上に置きます。原稿は、左奥のセット基準に合わせてセットします。

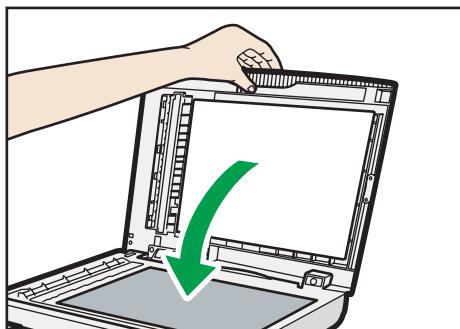


CES070

### 3. ADF を閉じます。

厚い原稿、折縫のある原稿、冊子原稿などで ADF 前側が浮き上る場合、ADF を手で抑えてください。

2



CHP035

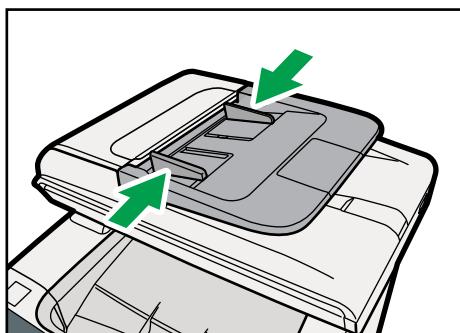
### 自動原稿送り装置（ADF）に原稿をセットする

ADF では、複数ページを 1 度に読み取ることができます。

★ 重要

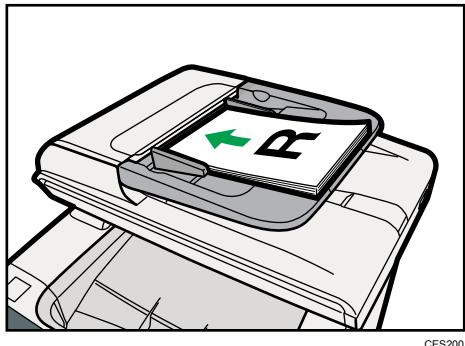
- ADF には、サイズの異なる原稿を同時にセットしないでください。
- 原稿のカールを平らにしてから、ADF にセットしてください。
- 複数ページ同時に給紙されるのを防ぐため、原稿をさばいてから ADF にセットしてください。
- 原稿はまっすぐにセットしてください。
- 付せんの付いた原稿、修正液やインクなどが完全に乾いていない原稿、および貼り合われた原稿は、セットしないでください。
- 原稿の両面を自動的に読み取ることはできません。上にした面だけが読み取られます。

#### 1. 原稿ガイドを原稿サイズに合わせます。



CES108

2. 原稿を、コピーしたい面を上にして、きれいに揃えてから ADF にセットします。原稿は先頭ページが一番上になるようにセットしてください。



2

↓ 補足

- A4 よりも長いサイズの原稿をセットするときは、ADF トレイの延長ガイドを伸ばしてください。

# 文字を入力する

本機の設定をしたりするときに、操作部を使って文字を入力する方法について説明します。

以下のキーを使って、文字を入力します。

2

## 数字を入力する

テンキーを押します。

## 文字を削除する

[◀] キーを押します。

## ファクス番号を入力する

- 数字を入力する

テンキーを押します。

- 数字以外の文字を入力する

“\*” : [\*] キーを押します。

“#” : [#] キーを押します。

ポーズ : [ポーズ/リダイヤル] キーを押します。ポーズは、画面に「P」で表示されます。

スペース : [▶] キーを押します。

## 名前を入力する

テンキーで文字、記号、数字を入力します。入力したい文字が表示されるまでテンキーを繰り返し押します。

同じテンキーで入力する文字が2つ続くときは、最初の文字を入力したあとに [▶] キーを押してから次の文字を入力します。

テンキー	キーを押す回数																																
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
1	アイ	ウ	エ	オ	ア	イ	ウ	エ	オ	1																							
2	カ	キ	ク	ケ	コ	A	B	C	a	b	c	2																					
3	サ	シ	ス	セ	ソ	D	E	F	d	e	f	3																					
4	タ	チ	ツ	テ	ト	ッ	G	H	I	g	h	i	4																				
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	J	K	L	j	k	l	5																					
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	M	N	O	m	n	o	6																					
7	マ	ミ	ム	メ	モ	P	Q	R	S	p	q	r	s	7																			
8	ヤ	ユ	ヨ	ヤ	ユ	ヨ	T	U	V	t	u	v	8																				
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	W	X	Y	Z	w	x	y	z	9																			
0	ワ	ヲ	ン	0	-	.	!	"	,	:	^	`	=	/		'	?	\$	@	%	&	+	(	)	[	]	{	}	<	>			
*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
#	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*

AZZ006S

↓ 補足

- ・漢字・ひらがなは入力できません。
- ・実際に入力できる文字は、設定によって異なります。
- ・入力した値が設定中の項目に対して大きすぎたり小さすぎたりする場合は、設定を確定できません。この場合、本機が自動的に、その設定の最大値または最小値に値を変更して登録します。

## ユーザーが使用できる機能を制限する

本機の機能の一部は、使用の際にユーザーコードによる認証を要求するように設定できます。

### ★ 重要

2

- この機能は、IPSiO SP C241SF で使用できます。

以下の機能の使用を制限できます。

- コピー（カラーと白黒）
- コピー（カラーのみ）
- ファクスの送信
- スキャナーの E メール/FTP/フォルダー送信
- スキャナーの USB メモリー送信
- PictBridge での印刷
- プリントジョブの印刷（カラーと白黒）
- プリントジョブの印刷（カラーのみ）
- PC ファクスの送信

この機能をご使用になるには、Web Image Monitor で本機を設定してください。

---

## ユーザーが使用できる機能を設定をする

---

許可されたユーザーだけが本機の機能を使えるように制限する方法について説明します。

Web Image Monitor を使って以下の機能の中から制限したい機能を選び、その機能を使えるユーザーを登録します。使える機能は、ユーザーごとに設定できます。

- コピー（カラーと白黒）
- コピー（カラーのみ）
- ファクスの送信
- スキャナーの E メール/FTP/フォルダー送信
- スキャナーの USB メモリー送信
- PictBridge での印刷
- プリントジョブの印刷（カラーと白黒）
- プリントジョブの印刷（カラーのみ）
- PC ファクスの送信

最大 30 件のユーザーを登録できます。

1. Web ブラウザーを起動し、アドレスバーに "http:// (本機の IP アドレス) /" と入力して本機にアクセスします。

2. [機能の制限] をクリックします。

3. 必要な場合は、管理者のパスワードを入力し、[適用] をクリックします。

機能	制限する	制限しない
■ コピー	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
■ カラーコピー	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
■ フax送信	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
■ スキャナ送信	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
■ スキャナ送信(USB)	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
■ PictBridge	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
■ 印刷	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
■ カラー印刷	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
■ PCファックス送信	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

**適用**    **キャンセル**

2

4. [使用できる機能] で、制限したい機能に対して [制限する] を選び、[適用] をクリックします。

制限しない機能に対しては [制限しない] を選びます。

選択した機能に対して、制限が適用されました。続けてユーザーを登録します。

5. [ユーザーごとの使用できる機能] リストをクリックします。

登録されているユーザーのリストが表示されます。

No.	ユーザー名	コピー カラーコピー フax送信 スキャナ送信(USB) スキャナ送信(ネットワーク) PictBridge 印刷 カラー印刷 PCファックス送信
01		
02		
03		
04		
05		
06		
07		
08		
09		
10		
11		

6. ユーザーを選び、[変更] をクリックします。

機能	選択
■ No.	1
■ ユーザー名	<input type="text"/>
■ ユーザーID	<input type="text"/>
■ 使用できる機能	<input type="checkbox"/> コピー <input type="checkbox"/> カラーコピー <input type="checkbox"/> フax送信 <input type="checkbox"/> スキャナ送信 <input type="checkbox"/> スキャナ送信(USB) <input type="checkbox"/> PictBridge <input type="checkbox"/> 印刷 <input type="checkbox"/> カラー印刷 <input type="checkbox"/> PCファックス送信

**適用**    **キャンセル**

7. [ユーザー名] にユーザー名（半角英数字で最大 16 文字）を入力します。

**8. [ユーザーコード] にユーザーコード（最大 8 行の数字）を入力します。**

ユーザーコードは、制限された機能の使用を認証するために使用します。

**9. 認証によって使用を許可する機能を選びます。**

ここで選択しなかった機能は、このユーザーのユーザーコードで認証しても、使用できません。

2

**10. [適用] をクリックします。**

**11. Web ブラウザーを終了します。**

↓ 補足

- ユーザーを登録するには、ユーザー名とユーザーコードを両方とも入力してください。
- 同じユーザー名やユーザーコードを重複して登録することはできません。

目 参照

- Web Image Monitor について詳しくは、P.275 「Web Image Monitor を使う」 を参照してください。

**ユーザーの登録内容を変更する**

---

登録されているユーザーの登録内容を変更する方法について説明します。

**1. Web ブラウザーを起動し、アドレスバーに "http:// (本機の IP アドレス) /" と入力して本機にアクセスします。**

**2. [機能の制限] をクリックします。**

**3. 必要な場合は、管理者のパスワードを入力し、[適用] をクリックします。**

**4. [ユーザーごとの使用できる機能] をクリックします。**

登録されているユーザーのリストが表示されます。

**5. 変更するユーザーを選び、[変更] をクリックします。**

**6. 登録内容を変更します。**

**7. [適用] をクリックします。**

**8. Web ブラウザーを終了します。**

目 参照

- Web Image Monitor について詳しくは、P.275 「Web Image Monitor を使う」 を参照してください。

## 登録されているユーザーを削除する

登録されているユーザーを削除する方法について説明します。

1. Web ブラウザーを起動し、アドレスバーに "http:// (本機の IP アドレス) /" と入力して本機にアクセスします。
  2. [機能の制限] をクリックします。
  3. 必要な場合は、管理者のパスワードを入力し、[適用] をクリックします。
  4. [ユーザーごとの使用できる機能] をクリックします。
- 登録されているユーザーのリストが表示されます。
5. 削除するユーザーを選び、[削除] をクリックします。
  6. [適用] をクリックします。
  7. Web ブラウザーを終了します。

### 参照

- Web Image Monitor について詳しくは、P.275 「Web Image Monitor を使う」 を参照してください。

## 使用できる機能が制限されているときは

使用できる機能が制限されているときは、許可されたユーザーだけがその機能を使用できます。

機能を使用するための認証は、制限されている機能によって、操作部かプリンター/PC ファクスドライバーでユーザーコードを入力して行います。

2



- この機能は、IPSiO SP C241SF で使用できます。

次の表に、制限できる機能の種類と、制限された場合の認証の方法を示します。

制限できる機能	認証の方法
<ul style="list-style-type: none"> <li>コピー（カラーと白黒）</li> <li>コピー（カラーのみ）</li> <li>ファックスの送信</li> <li>スキャナーの E メール/FTP/ フォルダー送信</li> <li>スキャナーの USB メモリー 送信</li> </ul>	<p>[白黒スタート] か [カラースタート] キーを押すと、ユーザーコードの入力を要求されます。 操作部で、正しいユーザーコードを入力してください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>PictBridge での印刷</li> </ul>	<p>デジタルカメラを接続すると、ユーザーコードの入力を要求されます。 操作部で、正しいユーザーコードを入力してください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>プリントジョブの印刷（カラーアンド白黒）</li> <li>プリントジョブの印刷（カラーのみ）</li> <li>PC ファックスの送信</li> </ul>	<p>ジョブを実行する前に、ドライバーで正しいユーザーコードを入力してください。</p>

操作部で認証する

- ユーザーコードの入力を要求されたら、テンキーでユーザーコードを入力します。
- [OK] キーを押します。

ユーザーコードを 3 回間違えると、本機からビープ音が鳴り、認証が拒否されます。

プリンター/PC ファクスドライバーで認証する

実際の操作は、お使いのアプリケーションによって多少異なる場合があります。

- 印刷か送信をしたいファイルをパソコンで開きます。
- ドライバーのプロパティーを開きます。

3. プリンタードライバーでは [アクセスの制限] タブを、PC ファクスドライバーでは [基本] タブの [ユーザーコード] をクリックします。
4. ユーザーコードを入力し（最大 8 行の数字）、[OK] をクリックします。
5. [OK] をクリックします。

ユーザーコードが正しくなかったときは、自動的にジョブがキャンセルされます。



# 3. プリンター機能を使う

プリンター機能について説明します。

## オプション構成や用紙の設定

本機に装着されているオプションや、セットされている用紙の情報をプリンタードライバーに設定します。

### ★ 重要

- プリンタープロパティーを変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators グループのメンバーとして Windows にログオンしてください。
- 双方向通信が可能な場合は、有効にしてお使いください。双方向通信が働いていると、パソコン側から本機の用紙設定や本機の状態を取得できます。

3

### 双方向通信が可能な条件

双方向通信を利用するためには、以下の条件を満たしている必要があります。

- パソコンの OS: Windows 2000/XP/Vista/7、Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2
- ネットワークで接続している場合

本機が TCP/IP 標準ポートでネットワークに接続されており、ポートのデフォルト名が変わっていない。

プリンタードライバーのプロパティー画面の [ポート] タブで、[双方向サポートを有効にする] にチェックマークを付けている。

- USB で接続している場合

本機が USB インターフェースケーブルでパソコンに接続されている。

プリンタードライバーのプロパティー画面の [ポート] タブで、[双方向サポートを有効にする] にチェックマークを付けている。

### Windows の場合

ここでは Windows XP を例に説明します。

1. [スタート] メニューから [プリンタと FAX] をクリックします。  
[プリンタと FAX] ウィンドウが表示されます。
2. 使用するプリンターアイコンをクリックします。
3. [ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

4. [オプション構成] タブをクリックし、[今すぐ更新] をクリックします。

双方向通信が働いていない場合は、手動で装着されているオプションを選択してください。

5. [用紙サイズ] タブをクリックし、[今すぐ更新] をクリックします。

双方向通信が働いていない場合は、手動で使用するトレイと用紙サイズを選択してください。

6. [OK] をクリックし、プリンターのプロパティーを閉じます。

3

---

## Mac OS X 10.3 の場合

---

1. アップルメニューから、[システム環境設定...] を選択します。

2. 「ハードウェア」のカテゴリーにある [プリントとファクス] をクリックします。

3. [プリンタ設定...] をクリックします。

4. 本機を選択して、[情報を見る] をクリックします。

5. プルダウンメニューから [インストール可能なオプション] を選択して、必要な設定をします。

6. [変更を適用] をクリックします。

7. 左上の [閉じる] ボタンをクリックして、[プリンタ情報] ダイアログを閉じます。

8. 左上の [閉じる] ボタンをクリックして、[プリンタリスト] ダイアログを閉じます。

9. メニューバーの [システム環境設定] から [システム環境設定を終了] を選択します。

---

## Mac OS X 10.4 の場合

---

1. アップルメニューから、[システム環境設定...] を選択します。

2. 「ハードウェア」のカテゴリーにある [プリントとファクス] をクリックします。

3. 本機を選択して、[プリンタ設定...] をクリックします。

4. プルダウンメニューから [インストール可能なオプション] を選択して、必要な設定をします。

5. [変更を適用] をクリックします。

6. 左上の【閉じる】ボタンをクリックして、【プリンタ情報】ダイアログを閉じます。
7. メニューバーの【システム環境設定】から【システム環境設定を終了】を選択します。

---

#### Mac OS X 10.5/10.6 の場合

---

1. アップルメニューから、【システム環境設定...】を選択します。
2. 「ハードウェア」のカテゴリーにある【プリントとファックス】をクリックします。
3. 本機を選択して、【オプションとサプライ...】をクリックします。
4. 【ドライバ】タブをクリックし、必要な設定をします。
5. 【OK】をクリックします。
6. メニューバーの【システム環境設定】から【システム環境設定を終了】を選択します。

3

## プリンターのプロパティーにアクセスする

プリンターのプロパティーへのアクセスについて説明します。設定について詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

### [プリンタと FAX] ウィンドウからプリンターのプロパティーにアクセスする

3

[プリンタと FAX] ウィンドウの印刷設定から、プリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。

#### ★ 重要

- オプション構成を含むプリンターの初期設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス許可を得ているアカウントを使ってログオンしてください。Administrators グループのメンバーには、あらかじめ「プリンタの管理」のアクセス許可が与えられています。
- ユーザーごとにプリンターの初期設定を変更することはできません。プリンターのプロパティー画面の設定は、すべてのユーザーに適用されます。操作手順や画面表示は、ご使用の OS によって異なることがあります。
- ここでは、Windows XP を例に手順を説明しています。操作手順や画面表示は、ご使用の OS によって異なることがあります。

1. [スタート] メニューの [プリンタと FAX] をクリックします。

[プリンタと FAX] 印刷データウィンドウが表示されます。

2. 使用するプリンターアイコンをクリックします。

3. [ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

プリンターのプロパティーが表示されます。

#### ↓ 補足

- ここで設定は、すべてのアプリケーションの初期設定として適用されます。

### アプリケーションからプリンターのプロパティーにアクセスする

アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。

#### Windows の場合

特定のアプリケーションに対してプリンターの設定ができます。

ここでは例として、Windows XP のワードパッドでの設定を説明しています。

1. [ファイル] メニューの [印刷...] をクリックします。

[印刷] 画面が表示されます。

2. [プリンタの選択] ボックスから使用するプリンターを選び、[詳細設定] をクリックします。

 **補足**

- ここで設定は印刷するアプリケーションでのみ有効な設定です。
- アプリケーションによっては印刷の初期値を変更するものもあります。
- 実際の表示の方法はアプリケーションによって多少異なります。詳細はアプリケーションの説明書やヘルプを参照してください。
- アプリケーションの [印刷] ダイアログから表示したプロパティーは、一般ユーザーでも変更できます。

3

## Mac OS X の場合

1. 印刷するファイルを開きます。

2. [ファイル] メニューの [プリント...] をクリックします。

3. [プリンタ] リストから本機を選択します。

## プリンターの基本的な使いかた

基本的な印刷方法について説明します。

ここでは例として、Windows XP のワードパッドでの操作を説明しています。

1. ドキュメントのアプリケーションからプリンターのプロパティーを開きます。

2. 必要に応じてオプションの設定をし、[OK] をクリックします。

トレイの用紙サイズと印刷データの用紙サイズが合うように設定してください。

3

3. [印刷] をクリックします。

### ↓ 補足

- プリントジョブの印刷（カラー/白黒の両方、または白黒のみ）が制限されているときは、印刷する前にプリンタードライバーのプロパティーでユーザーコードを入力してください。
- 500 枚増設トレイ（トレイ 2）が装着されている場合は、自動トレイ選択で印刷するときにどのトレイを優先的に使用するかを、システム初期設定の「給紙トレイ優先設定」で設定できます。
- 紙づまりが起きたときは、印刷中のページが排紙された後に印刷が停止します。紙づまりが解消されると、つまたページから印刷が再開されます。
- 封筒に印刷したあとは、封筒レバーを左右両方とも元の位置に上げてください。レバーを下げたまま他の用紙を印刷すると、きれいに印刷できない場合があります。

### 目 参照

- プリンターのプロパティーの表示方法について詳しくは、P.172 「アプリケーションからプリンターのプロパティーにアクセスする」を参照してください。
- ユーザーコードの入力について詳しくは、P.166 「使用できる機能が制限されているとき」を参照してください。
- 「給紙トレイ優先設定」について詳しくは、P.249 「システム初期設定」を参照してください。
- 紙づまりを取り除く方法について詳しくは、P.323 「紙づまりを取り除く」を参照してください。
- 封筒レバーについて詳しくは、P.140 「封筒をセットする」を参照してください。

---

## 用紙エラーが発生したとき

---

用紙のサイズや種類が印刷データと合っていないときはエラーが発生します。このエラーを解除するには、次の 2 つの方法があります。

## そのままの用紙に印刷する

強制印刷機能を使ってエラーを無視し、そのままの用紙に印刷します。

### プリントジョブをリセットする

印刷を中止します。

 **補足**

- ・[システム初期設定] の [エラースキップ] 設定が有効の場合は、本機は用紙サイズや種類のエラーを無視し、セットされている用紙で印刷を続けます。エラーが検知されると印刷が一時的に停止し、約 10 秒後に自動的に再開します。

 **参照**

- ・[エラースキップ] について詳しくは、P.249 「システム初期設定」を参照してください。

## そのままの用紙に印刷する

### 1. エラーメッセージが表示されている間に、[強制印刷] を押します。

セットされている用紙のままで印刷が再開されます。

 **補足**

- ・印刷データに対して用紙が小さすぎると、画像の端が切れたりする場合があります。

### プリントジョブをリセットする

### 1. エラーメッセージが表示されている間に、[印刷取消] を押します。

## 印刷を中止する

ジョブの状態に応じて、本機の操作部またはパソコンのどちらかを使用して印刷を中止できます。

## 印刷開始前にジョブを中止する

印刷が始まる前は、パソコンから印刷を中止してください。

### Windows の場合

ここでは、Windows XP を例に手順を説明しています。操作手順や画面表示は、ご使用の OS によって異なることがあります。

### 1. パソコンのタスクバーのプリンターアイコンをダブルクリックします。

2. 中止したいデータを選び、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選びます。

3. [はい] をクリックします。

Mac OS X 10.3 の場合

1. アップルメニューから、[システム環境設定...] を選択します

2. 「ハードウェア」のカテゴリーにある [プリントとファクス] をクリックします。

3. [プリンタを設定...] をクリックします。

4. [プリンタリスト] に表示されている本機の名前をダブルクリックします。

5. 印刷を取り消すジョブを選択し、[削除] をクリックします。

3

Mac OS X 10.4 の場合

1. アップルメニューから、[システム環境設定...] を選択します

2. 「ハードウェア」のカテゴリーにある [プリントとファクス] をクリックします。

3. プリントタブをクリックし、[プリンタ] リストに表示されている本機の名前をダブルクリックします。

4. 印刷を取り消すジョブを選択し、[削除] をクリックします。

Mac OS X 10.5/10.6 の場合

1. アップルメニューから、[システム環境設定...] を選択します

2. 「ハードウェア」のカテゴリーにある [プリントとファクス] をクリックします。

3. [プリンタ] リストに表示されている本機の名前をダブルクリックします。

4. 印刷を取り消すジョブを選択し、[削除] をクリックします。

▼ 補足

- プリントジョブがすでに処理されていた場合は、ジョブの中止前に数ページ印刷されることがあります。
- 機密印刷を中止した場合、すでに数ページ分が機密文書として本機に蓄積されていることがあります。この場合は、操作部から機密文書を削除してください。
- プリントジョブのサイズが大きい場合は、中止までしばらくかかることがあります。

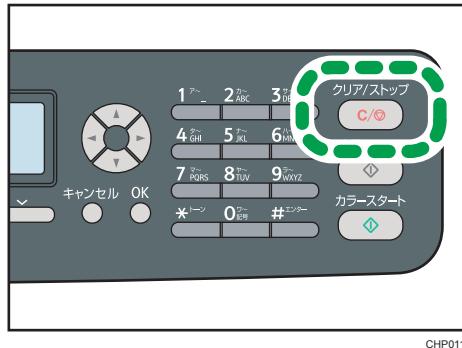
■ 参照

- 機密文書の削除について詳しくは、P.180 「機密文書を削除する」を参照してください。

## 印刷中にジョブを中止する

印刷中の場合は、操作部から印刷を中止してください。

1. 操作部の【クリア/ストップ】キーを押します。



CHP011

3

### 補足

- 複数のパソコンで本機を共有している場合は、他のユーザーのプリントジョブを中止しないよう注意してください。

## 機密文書を印刷する

機密印刷は、ネットワークでプリンターを共有している場合など、他人に見られたくない文書を印刷するときに有効な機能です。

この機能を使うと、印刷ジョブをパスワードで保護された機密文書として本機に蓄積できます。機密文書は、操作部からパスワードを入力したときだけ印刷されますので、他人に見られる心配がありません。

### ★ 重要

3

- この機能は、お使いの機器が IPSiO SP C241SF で、ご使用の OS が Windows のときのみ使用できます。

## 機密文書を本機に蓄積する

パソコンからプリンタードライバーを使って機密文書を送り、本機に蓄積する方法について説明します。

- パソコンで機密印刷したいファイルを開きます。
- プリンタードライバーのプロパティーを開きます。
- 【基本】タブをクリックし、【機密印刷】を選びます。

【パスワード】と【ユーザー ID】が入力できるようになります。

【ユーザー ID】には、パソコンのログインユーザー名か、前回の機密印刷に使用したユーザー ID が表示されます。

- パスワード（4～8 衞の数字）とユーザー ID（半角英数字で最大 9 文字）を入力し、【OK】をクリックします。

ユーザー ID は、操作部から機密文書を印刷するときに、他の機密文書と区別するために画面に表示される文書名となります。

- 印刷の操作を行います。

プリントジョブが機密文書として本機に蓄積されます。機密文書は、操作部でパスワードを入力して印刷します。

### ↓ 補足

- 本機に蓄積された機密文書は、印刷するか、本機の電源を切ると消去されます。
- 本機には一度に最大 5 つ、または最大 5 MB の機密文書を蓄積できます。
- 本機に蓄積された機密文書が一杯の状態でも、新規の機密文書は【システム初期設定】の【機密印刷】で設定された時間の間はキャンセルされずに保持されます。この時間内は、新規の機密文書を印刷したり削除したりできます。また、すでに蓄積されている機密文書を印刷したり削除したりすることで、新規の機密文書を蓄積できます。

- ・機密印刷がキャンセルされると、本機にキャンセルのログが残ります。ログによって、どの機密文書がキャンセルされたかを確認できます。

 参照

- ・[機密印刷] の設定について詳しくは、P.249 「システム初期設定」を参照してください。

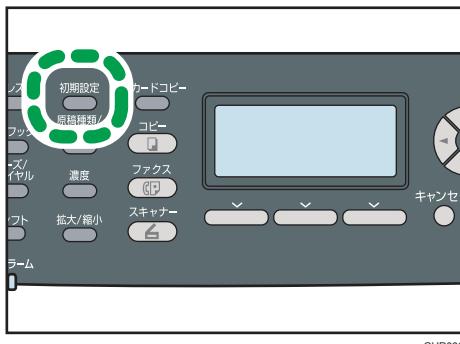
## 機密文書を印刷する

本機に機密文書が蓄積されると、本機がコピー mode のときに、操作部の画面に「機密文書印刷 初期設定キーを押して下さい」と表示されます。



機密文書を印刷する方法について説明します。

1. 機密印刷のメッセージが画面に表示されたら、[初期設定] キーを押します。



CHP006

2. [▲] [▼] キーを押して印刷する文書を選び、[OK] キーを押します。



### 3. プリンター機能を使う

---

ユーザー ID と時間を確認して、目的の文書を選んでください。

3. [▲] [▼] キーを押して [印刷] を選びます。
4. テンキーでパスワードを入力して、[OK] キーを押します。

機密文書が印刷されます。

#### ↓ 補足

3

- [キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- 本機の初期設定を変更したい場合は、[スキャナー] キーか [ファクス] キーを押してから [初期設定] キーを押してください。機密文書を印刷するには、[コピー] キーを押してコピー mode に戻ってください。
- 他のジョブを印刷している間は、機密印刷文書の印刷はできません。印刷しようとすると、本機からビープ音が鳴ります。
- 操作部でパスワードを入力している間は、他のジョブの印刷はできません。
- 本機に蓄積された機密文書は、印刷するか、本機の電源を切ると消去されます。

---

### 機密文書を削除する

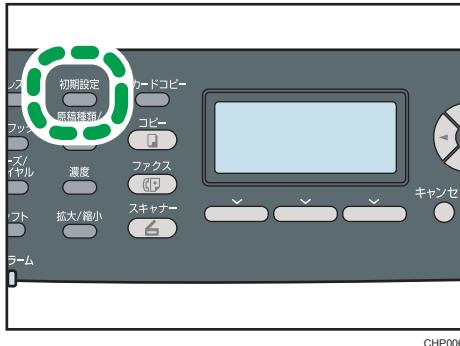
---

本機に機密文書が蓄積されると、本機がコピー mode のときに、操作部の画面に「機密文書印刷 初期設定キーを押して下さい」と表示されます。



機密文書を削除する方法について説明します。削除する場合は、パスワードを入力する必要はありません。

**1. 機密印刷のメッセージが画面に表示されたら、[初期設定] キーを押します。**



3

**2. [▲] [▼] キーを押して削除する文書を選びます。**



ユーザー ID と時間を確認して、目的の文書を選んでください。

**3. [削除] を押します。**

機密文書が削除されます。

機密文書やログがまだ本機に残っている場合は、そのリストが表示されます。残っていない場合は初期画面に戻ります。

**補足**

- ・[キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- ・本機の初期設定を変更したい場合は、[スキャナー] キーか [ファクス] キーを押してから [初期設定] キーを押してください。機密文書を印刷するには、[コピー] キーを押してコピー mode に戻ってください。

### キャンセルされた機密文書を確認する

機密印刷が中止されると、本機にキャンセルのログが残ります。ログによって、どの機密文書がキャンセルされたかを確認できます。

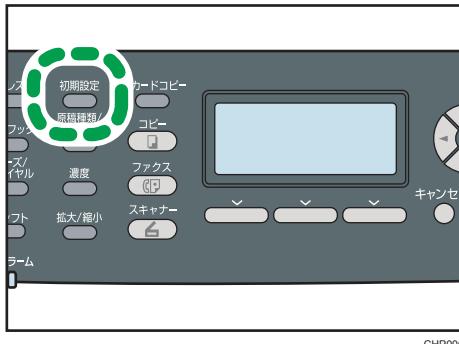
キャンセルのログが記録されると、本機がコピー mode のときに、操作部の画面に「文書を削除しました 初期設定キーを押して下さい」と表示されます。



3

中止された機密印刷を確認する方法について説明します。

1. 機密印刷のメッセージが画面に表示されたら、[初期設定] キーを押します。



CHP006

2. [▲] [▼] キーを押して、名前の先頭に「！」がついている文書を探します。



ユーザー ID と時間を確認して、目的の文書を選んでください。

ログを削除するには、次の手順に進みます。

3. [OK] キーを押します。

4. [削除] を押します。

ログが削除されます。

機密文書やログがまだ本機に残っている場合は、そのリストが表示されます。残っていない場合は初期画面に戻ります。

補足

- [キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。

- ・本機の初期設定を変更したい場合は、[スキャナー] キーか [ファクス] キーを押してから [初期設定] キーを押してください。機密文書を印刷するには、[コピー] キーを押してコピー モードに戻ってください。
- ・本機は最新のログを 10 個まで保持します。すでに 10 個保持されている状態で機密印刷がキャンセルされると、古いログから削除されます。
- ・すべてのログが削除されると、「文書を削除しました 初期設定キーを押して下さい」というメッセージは表示されなくなります。
- ・本機の電源を切ると、すべてのログは削除されます。

## デジタルカメラから直接印刷する (PictBridge)

デジタルカメラから直接印刷する機能についての説明です。

### PictBridge とは？

3

本機と PictBridge 対応のデジタルカメラを USB ケーブルで接続し、デジタルカメラを操作することで、撮影した画像を直接印刷できます。

#### ★ 重要

- お使いのデジタルカメラが PictBridge に対応していることを確認してください。
- 1 回の印刷で送信できる画像枚数は 999 枚までです。1000 枚以上の枚数を送信した場合はカメラ側にエラーを返し、印刷は行われません。
- 印刷条件はデジタルカメラ側で設定するため、お使いのデジタルカメラによって設定できる項目が異なります。詳しくは、デジタルカメラの使用説明書を参照してください。
- この機能は、USB 2.0 に対応しています。

### 印刷を行うには

本機を使い PictBridge の印刷を行うまでの手順の説明を行います。

#### ★ 重要

- 高解像度の画像を印刷しようとすると、メモリーが一杯になってしまうことがあります。この場合は、画像のサイズを縮小し、再度お試しください。
- データの送信中に USB ケーブルを抜かないでください。正しく印刷されない場合があります。

#### 1. 本機とデジタルカメラを USB ケーブルで接続します。

詳しくは、P.70 「USB ケーブルでデジタルカメラと接続する」 を参照してください。

#### 2. お使いのデジタルカメラで、印刷を行いたい画像を選択して印刷条件を設定してください。

#### 3. デジタルカメラで設定した内容を本機に送信し、印刷を行います。

#### ↓ 補足

- お使いのデジタルカメラによっては、PictBridge を使うために手動で設定する必要があります。詳しくは、デジタルカメラの使用説明書を参照してください。

- お使いのデジタルカメラによっては、本機への接続時に電源を切っておく必要があります。詳しくは、デジタルカメラの使用説明書を参照してください。

#### 参照

- 接続の方法について詳しくは、P.70 「USB ケーブルでデジタルカメラと接続する」を参照してください。
- 印刷を中止するときは、P.175 「印刷を中止する」を参照してください。

## 本機でできること

本機に対応している PictBridge の印刷機能を紹介します。

使用できる設定項目は以下のとおりです。

- 単一画像印刷
- 任意選択画像印刷
- インデックス印刷
- 全画像印刷
- 用紙サイズ
- 画像印刷サイズ
- 集約

#### 補足

- 本機では以下の設定項目には対応していません。
  - DPOF 印刷
  - フチなし印刷
- お使いのデジタルカメラにより、印刷の機能名や設定できる項目が異なることがあります。詳しくは、デジタルカメラの使用説明書を参照してください。

## インデックス印刷

画像のインデックスを作成します。この機能では、以下の設定が可能です。

- A4  
横コマ数×縦コマ数：8×13
- Letter (8 $\frac{1}{2}$ " × 11")  
横コマ数×縦コマ数：8×12

#### 補足

- お使いのデジタルカメラによっては、改ページが入る場合があります。
- 各用紙サイズでのコマ数は固定です。

## 用紙サイズ

デジタルカメラより指定された用紙サイズを使って出力します。

用紙サイズ	サイズ
A4	210 mm × 297 mm
Letter (8 1/2" × 11")	215.9 mm × 279.4 mm (8 1/2" × 11")

▼ 補足

3

- ・不定形サイズを指定する方法について詳しくは、P.151 「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。

## 集約

指定された用紙に、2コマまたは4コマの画像を印刷します。

▼ 補足

- ・お使いのデジタルカメラによっては、改ページが入る場合があります。

## 画像印刷サイズ

画像サイズを、指定された用紙に応じて自動的に縮小したり拡大したりして印刷します。画像の変倍率は、25%から400%です。

## PictBridge を終了するには

PictBridge モードを終了する手順を説明します。

★ 重要

- ・データの送信中にUSBケーブルを抜かないでください。正しく印刷されない場合があります。

1. 本機の操作部が「操作できます」の状態になっている事を確認します。

2. 本機に接続されているUSBケーブルを抜きます。

PictBridge用のUSBポートのカバーを閉じてください。

## こんなときには

印刷がうまくいかないときの原因と対処方法について説明します。

状態	原因	対処法
PictBridge が利用できない。	USB の接続か、PictBridge の設定に問題があります。	以下の順番で確認してください。 1. USB ケーブルの抜き差しを行ってください。 2. PictBridge の設定が有効になっているか確認をしてください。 3. 一度 USB ケーブルを抜き、本機の電源の OFF/ON を行い、再度立ち上がったのを確認してから USB ケーブルを接続してください。
複数のデジタルカメラを接続したが、2 台目以降のデジタルカメラが認識しない。	複数のデジタルカメラを接続しています。	デジタルカメラの接続可能台数は 1 台です。複数のデジタルカメラを接続しないでください。
印刷がない。	指定した画像の枚数が多すぎます。	1 回で印刷指定できる画像枚数は 999 枚までです。 指定枚数が超えている場合は減らして再度印刷を行ってください。
印刷がない。	指定した用紙が本機にセットされていません。	本機の用紙を確認してください。用紙切れの場合は用紙のセットを、指定サイズ以外の用紙に印刷する場合は強制印刷を、印刷をとりやめる場合にはジョブキャンセルを、それぞれ本機で行ってください。
印刷がない。	本機で印刷できないサイズの用紙を指定しています。	本機で印刷できない用紙サイズを指定していないか確認してください。指定していた場合は、本機で印刷できるサイズの用紙に変更してください。

# こんな印刷がしたい

用途に応じた印刷機能について簡単に説明します。以下の機能について詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

## 画質機能

3

画質とカラートーンは、印刷データに合わせて調節できます。ここでは、画質の設定をいくつか説明します。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

### カラー文書を白黒で印刷する

カラー原稿も含めたすべてを黒1色で印刷します。カラー印刷よりも高速で印刷できます。

### CMYKに色分解して、指定した色だけで印刷する

カラー印刷はシアン・マゼンタ・イエロー・ブラックの4色を使って行います。特定の色を使いたくないときは、該当する色の使用を無効にし、他の色だけで印刷するようにできます。



### 印刷時にカラートナーを節約する（トナーセーブ）

通常よりも少ない量のトナーで画像を印刷することによって、カラートナーを節約できます。[しない]、[やや薄い]、[薄い]から選ぶか、[ユーザー設定]を選んで文字、図形、写真などの要素ごとに、トナーの使用量を個別に設定することもできます。



## 画像の印刷方法を変更する

画質と速度のどちらを優先して印刷するか選べます。解像度の高い画像は印刷にかかる時間も長くなります。

## ディザパターンを変更する

ディザパターンとは擬似的な表現を行うためのドットを作り出す元となるデータです。このデータを変えることにより、擬似表現の特性を変えることができます。実際に印刷する画像に合ったパターンを選んでください。

## カラーマッチングのパターンを変更する

カラー変換時に使用するパターンを変更することで、画面上の色に対する印刷時の色合いを調整できます。

画面上の色はRGBの3色で表現されますが、本機からはCMYKの4色で印刷されます。そのため、印刷時にはRGBカラーからCMYKカラーへ変換します。調整をしないで印刷すると、実際に印刷されたイメージとパソコンの画面上のものとが異なって見えることがあります。

## グレースケールを黒1色で印刷するか、CMYKで印刷するか選ぶ

文書中の黒またはグレー部分を黒1色で印刷するか、CMYKの4色で印刷するかを選べます。CMYKの4色で印刷する黒に比べて、黒1色で印刷する黒は均一で純度が高くなります。

## ICM (Image Color Matching) を使用する

WindowsのICM機能を使って、用紙に印刷される色をパソコンの画面上の色にできるだけ近く再現できます。

この機能を使用するときは、カラープロファイルをパソコンに追加してください。カラープロファイルは、付属のCD-ROMのICMフォルダーに収録されています。なお、カラープロファイルを追加する方法については、Windowsのヘルプでキーワードを“カラープロファイル”にして検索し、適切なトピックを参照してください。

### ↓ 補足

- ここで紹介した機能は、お使いのOSによって使用できないことがあります。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

## 印刷出力機能

用途に応じて印刷の出力方法を選びます。いくつかの指定可能な設定を簡単に説明します。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

### 複数部数を印刷する

同じ文書を複数部数指定して印刷できます。

### 部単位で印刷する（ソート）

複数部数を印刷するとき、1部ずつページ順に並べて印刷できます。（ページ1、ページ2、ページ1、ページ2...）この機能を使わずに複数部数を印刷すると、ページごとにに出力されます。（ページ1、ページ1、ページ2、ページ2...）この機能は、プレゼンテーション資料を作成するときなどに有効です。

### 画像の方向を変える、180度回転する

画像の方向を縦と横に変更できます。また画像を180度回転できます。レターヘッド紙のようにあらかじめ上下の向きが決まっている用紙は、イメージを回転して逆さまに印刷しないようにします。

### 複数のページを1枚の用紙に印刷する（集約）

複数ページを1ページにまとめて印刷できます。

集約時は指定した用紙サイズと集約枚数に応じて自動的に縮小します。

### 1ページを複数枚の用紙に分けて印刷する（拡大連写）

1ページを複数枚の用紙に分けて拡大印刷できます。印刷された紙を貼り合わせることで、ポスターのような大判の印刷物を作ることができます。

### 用紙の両面に印刷する（両面印刷）

用紙の両面に印刷できます。

両面印刷は自動で行われ、製本向け中綴じ機能も使用できます。

### 文書を拡大・縮小する

倍率を1%刻みに25%から400%の範囲で指定して印刷できます。自動的に指定のサイズに拡大・縮小して印刷することもできます。この機能は、ホームページを印刷するときなどに有効です。

[大きなサイズの用紙を使用する]機能を選択すると、A3/11×17/B4/8Kサイズの文書が本機対応の用紙サイズに縮小されて印刷されます。

### 白紙を節約する

印刷データに含まれる白紙ページを印刷しないように設定できます。

### 表紙をつけて印刷する

プリントジョブに表紙を追加できます。

表紙を白紙にするか、文書の最初のページを表紙に印刷するかを選べます。表紙を両面印刷にすると、裏面にも印刷できます。

表紙に使う用紙は、残りのページと同じ種類にしたり、違う種類にしたりできます。

### 不定形サイズの用紙に印刷する

用紙サイズを不定形に設定すると、定形外の用紙に印刷できます。

### 背景に透かし文字を重ねて印刷する（透かし文字）

透かし文字を重ねて印刷できます。さまざまな透かし文字が用意されています。オリジナルの透かし文字を作成することもできます。

 **補足**

- ここで紹介した機能は、お使いの OS によって使用できないことがあります。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。



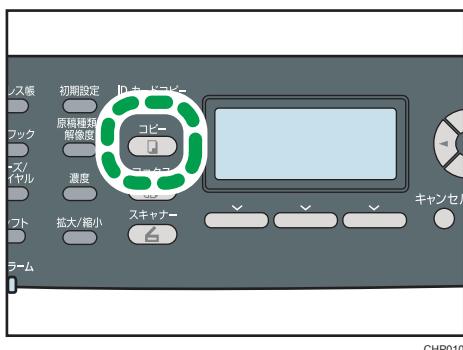
# 4. コピー機能を使う

コピー機能について説明します。

## コピー モード画面

コピー モードの画面について説明します。

初期設定では、電源を入れるとコピー モード画面が表示されます。スキャナーかファクス モード画面が表示されている場合は、操作部の【コピー】キーを押してコピー モード画面に切り替えてください。



4

### 初期画面



#### 1. 本機の現在の状態やメッセージ

本機の現在の状態やメッセージを表示します。

#### 2. 現在の設定

現在設定されている印刷用のトレイ、拡大・縮小の倍率、原稿の読み取り方法を表示します。

#### 3. 選択キーの項目

画面下部に選択項目が表示されたときは、対応する選択キーを押して機能を使用できます。

#### 4. コピー部数

現在設定しているコピー部数を表示します。

 **補足**

- 本機の電源を入れたときのモードは【管理者用設定】の【優先機能】設定で指定できます。

 **参照**

- 【優先機能】について詳しくは、P.268「管理者用設定」を参照してください。

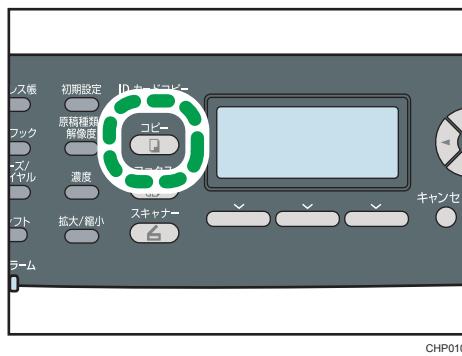
# コピーの基本的な使いかた

基本的なコピー方法を説明します。

## ★ 重要

- ADF と原稿ガラスの両方に原稿がセットされているときは、ADF の原稿が優先されます。

### 1. [コピー] キーを押します。



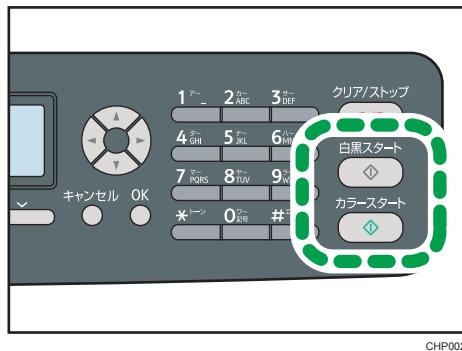
4

### 2. 原稿ガラスの上か ADF に原稿をセットします。

必要に応じて、読み取り方法やコピーのしかたを設定してください。

### 3. 複数の部数をコピーするときは、テンキーでコピーする部数を入力します。

### 4. [白黒スタート] キー、または [カラースタート] キーを押します。



白黒でコピーするには、[白黒スタート] キーを押します。

カラーでコピーするには、[カラースタート] キーを押します。

## ↓ 補足

- 一度にコピーできる部数は、最大で 99 部です。

- [▲] [▼] キーを押して、印刷用のトレイを一時的に変更できます。500枚増設トレイ（トレイ2）を装着しているときは、用紙サイズ（A4かLetter）に応じてトレイを自動的に選択するように設定できます。
- コピーで使うトレイを、コピー初期設定の【用紙選択】で設定できます。また、用紙サイズに応じてトレイ1と500枚増設トレイ（トレイ2）を自動的に切り替えるよう設定した場合は、システム初期設定の【給紙トレイ優先設定】で、どちらのトレイを優先的に使うかを設定できます。
- 複数ページの原稿を何部かコピーするときは、コピー初期設定の【ソート】で、1部ずつ排紙するか、ページごとに排紙するか選択できます。
- 紙づまりが起きたときは印刷が停止します。紙づまりが解消されると、つまったページから印刷が再開されます。
- ADFで紙づまりが起きたときは、コピーはキャンセルされます。この場合は、つまつたページからコピーをやり直してください。

4

**参考**

- 原稿のセット方法については、P.155「原稿をセットする」を参照してください。
- 読み取り方法やコピーのしかたについては、P.198「拡大・縮小してコピーする」、P.200「両面コピーをする」、P.202「1枚の用紙に2ページ/4ページを集約してコピーする」、およびP.207「読み取り方法を設定する」を参照してください。
- 【用紙選択】と【ソート】について詳しくは、P.238「コピー機能初期設定」を参照してください。
- 【給紙トレイ優先設定】について詳しくは、P.249「システム初期設定」を参照してください。
- 紙づまりを取り除く方法について詳しくは、P.323「紙づまりを取り除く」、またはP.330「ADFから紙づまりを取り除く」を参照してください。

## コピーを中止する

コピーを中止する方法について説明します。

### 原稿を読み取っているとき

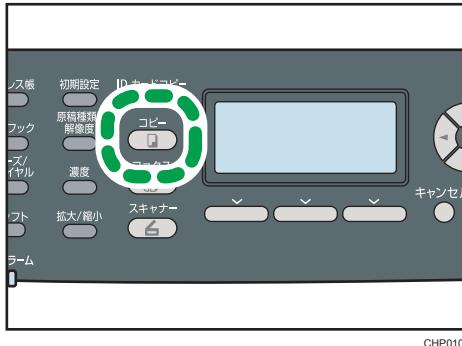
原稿を読み取っているときにコピーを中止すると、コピーは即座に中止され、印刷もされません。

ADFに原稿がセットされている場合は、読み取り中のページが排紙されたあとに読み取りを停止します。

### 印刷しているとき

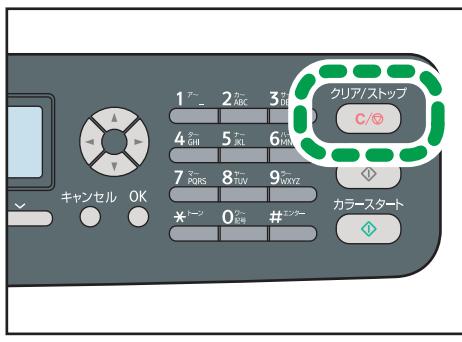
印刷中にコピーを中止すると、印刷中のページが排紙された後にコピーを中止します。

## 1. [コピー] キーを押します。



CHP010

## 2. [クリア/ストップ] キーを押します。



CHP011

## 拡大・縮小してコピーする

拡大・縮小の倍率を設定する方法を説明します。

### ★ 重要

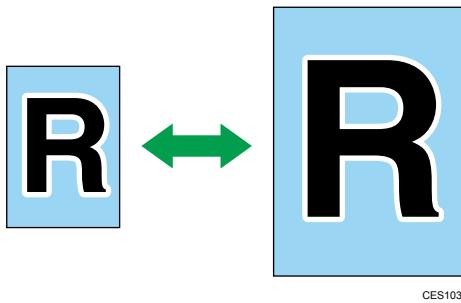
- 常に同じ倍率でコピーしたい場合は、コピー初期設定の【変倍】で設定を変更できます。

### ズーム、固定変倍

倍率の設定には、固定の倍率を選択する方法（固定変倍）と、手動で倍率を指定する方法（ズーム）があります。

- 固定変倍

4



50%、71%、82%、93%、122%、141%、200%、400%

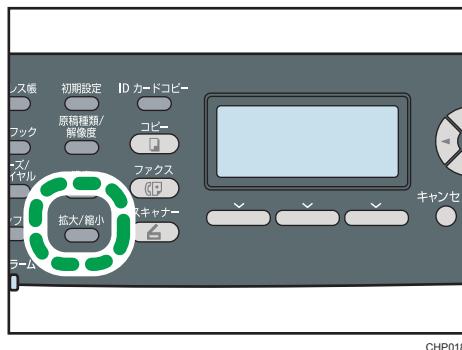
- ズーム



25 %～400 %の間で、1 %刻みに倍率を指定します。

以下の手順に従って、拡大・縮小コピーの倍率を設定します。

## 1. [拡大/縮小] キーを押します。



2. [拡大] か [縮小] を押し、[▲] [▼] [◀] [▶] キーを押して倍率を選び、4  
[OK] キーを押します。

3. [ズーム] を選択した場合は、テンキーで倍率を指定し、[OK] キーを押します。

4. [白黒スタート] キーまたは [カラースタート] キーを押します。

### ↓ 補足

- [キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- 一時的に行つた設定は、以下の場合にクリアされます。
  - 初期画面表示中、[システムオートリセット時間設定] で設定した時間内に入力がなかった場合
  - 初期画面表示中に [クリア/ストップ] キーを押した場合
  - モード変更した場合
  - 電源を切った場合
  - 設定した項目の初期値が変更された場合

### 目 参照

- [変倍] について詳しくは、P.238 「コピー機能初期設定」 を参照してください。
- [システムオートリセット時間設定] について詳しくは、P.268 「管理者用設定」 を参照してください。

## 両面コピーをする

片面印刷の原稿を用紙の両面にコピーするように設定する方法について説明します。

### ★ 重要

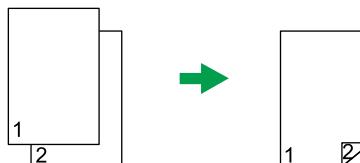
- 両面印刷の原稿を用紙の両面にコピーすることはできません。
- この機能は、ADFでコピーするときのみ使用できます。原稿ガラスでコピーするときは使用できません。
- 両面コピー用の用紙は、トレイ1か500枚増設トレイ（トレイ2）から給紙されます。手差しトレイからは給紙されません。
- 両面コピーに使用できる用紙のサイズは、A4、B5、Letter、Legal、 $7\frac{1}{4}'' \times 10\frac{1}{2}''$ 、 $8'' \times 13''$ 、 $8\frac{1}{2}'' \times 13''$ 、 $8\frac{1}{4}'' \times 13''$ 、または16Kです。
- 両面コピーに使用できる用紙の種類は、薄紙、普通紙、中厚口、再生紙、色紙、印刷済み紙、またはパンチ済み紙です。

4

両面コピーのとじ方には、以下の種類があります。

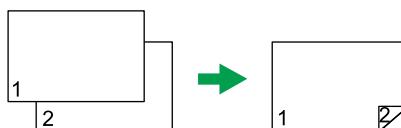
### 左右ひらき

- 左右ひらき□



CES125

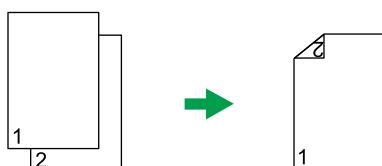
- 左右ひらき□



CES126

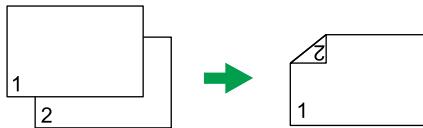
### 上下ひらき

- 上下ひらき□



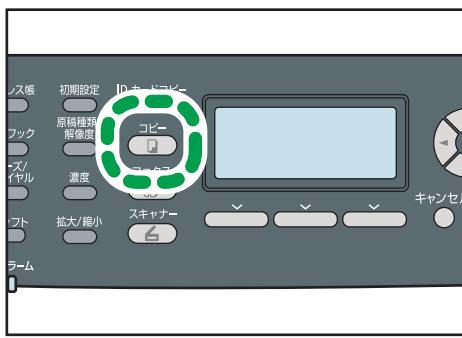
CES127

- 上下ひらき口



CES128

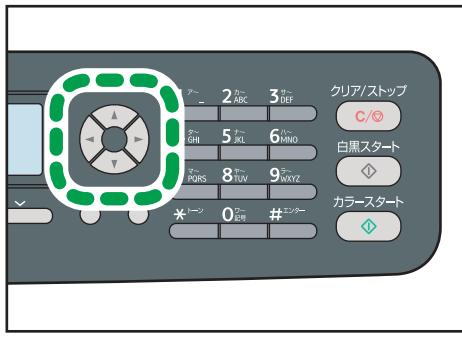
## 1. [コピー] キーを押します。



CHP010

4

## 2. [◀] [▶] キーを押します。



CHP008

## 3. [▲] [▼] キーを押して [両面コピー] を選び、[OK] キーを押します。

## 4. [▲] [▼] キーを押してとじ方向と用紙の向きを選び、[OK] キーを押します。

## 5. [初期設定] キーを押して初期画面に戻ります。

両面コピーを設定したら、操作部の画面に「両面コピー」と表示されます。

### 補足

- [キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- いったん両面コピーに設定すると、[両面コピー] で [しない] を選んでキャンセルするまで、それ以降のコピーはすべて両面コピーになります。
- 両面コピーを設定すると、[ID カードコピー] は自動的にキャンセルされます。

# 1枚の用紙に2ページ/4ページを集約してコピーする

2ページ集約/4ページ集約でコピーするように設定する方法について説明します。

## ★重要

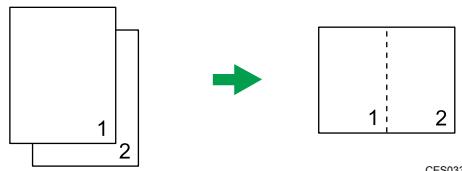
- この機能は、ADFでコピーするときのみ使用できます。原稿ガラスでコピーするときは使用できません。
- この機能を使用するには、コピー用の用紙のサイズを、あらかじめ A4、Letter、または Legal サイズに設定してください。
- 原稿と給紙サイズが一致していない場合、印刷面に余白が多くなり、思い通りの結果にならない場合があります。
- 常に2ページ集約か4ページ集約でコピーしたい場合は、コピー初期設定の【変倍】で設定を変更できます。

4

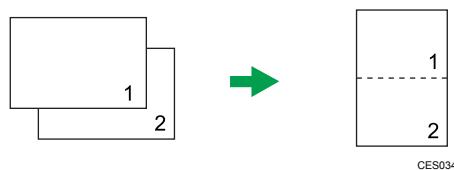
## 2ページ集約

1枚の用紙に2ページを集約してコピーできます。原稿の給紙方向に合わせて、以下からコピーのレイアウトを選んでください。

- 縦



- 横

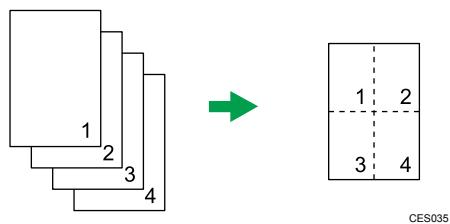


倍率は、印刷用紙のサイズによってあらかじめ決められています。A4は70%、Letterは64%、Legalは60%です。

## 4ページ集約

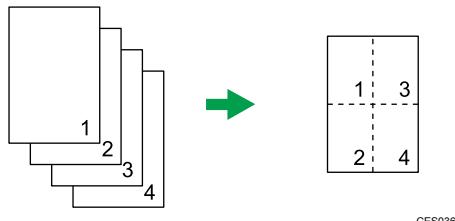
1枚の用紙に4ページを集約してコピーできます。原稿の給紙方向に合わせて、以下からコピーのレイアウトを選んでください。

- タテ：左から右



CES035

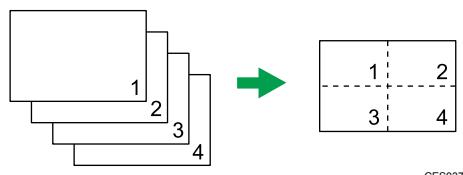
- タテ：上から下



CES036

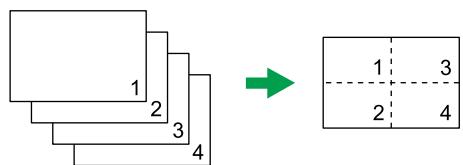
4

- ヨコ：左から右



CES037

- ヨコ：上から下

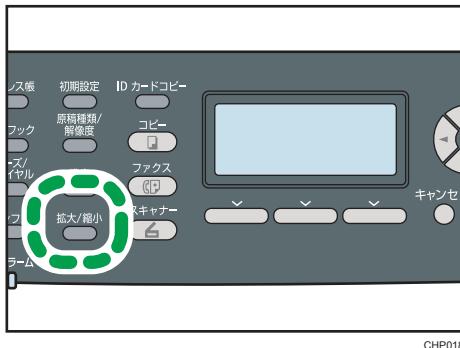


CES038

印刷用紙のサイズにかかわらず、倍率は50%です。

以下の手順に従って、2ページまたは4ページを集約してコピーするように設定します。

1. [拡大/縮小] キーを押します。



CHP018

4

2. [縮小] を押し、[▲] [▼] [◀] [▶] キーを押して [[集約] : 2→1] か [[集約] : 4→1] を選び、[OK] キーを押します。

3. [▲] [▼] を押して印刷形式を選び、[OK] キーを押します。

- [[集約] : 2→1] が選択されている場合は、[タテ] か [ヨコ] を選んでください。
- [[集約] : 4→1] が選択されている場合は、[タテ：左から右]、[タテ：上から下]、[ヨコ：左から右]、または [ヨコ：上から下] を選んでください。

4. [白黒スタート] キー、または [カラースタート] キーを押します。

補足

- [キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- 一時的に行った設定は、以下の場合にクリアされます。
  - 初期画面表示中、[システムオートリセット時間設定] で設定した時間内に入力がなかった場合
  - 初期画面表示中に [クリア/ストップ] キーを押した場合
  - モード変更した場合
  - 電源を切った場合
  - 設定した項目の初期値が変更された場合

参照

- [変倍] について詳しくは、P.238 「コピー機能初期設定」を参照してください。
- [システムオートリセット時間設定] について詳しくは、P.268 「管理者用設定」を参照してください。

# 用紙の片面に ID カードの両面をコピーする

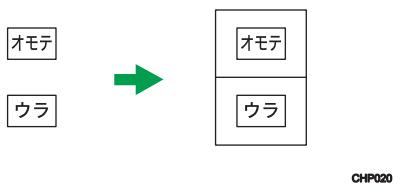
ID カードなど、小さな文書の表、裏の両面を用紙の片面にコピーする方法について説明します。

A4 サイズの用紙にコピーする場合は、A5 サイズより小さい文書をコピーできます。

Letter サイズの用紙にコピーする場合は、Half Letter サイズより小さい文書をコピーできます。

## ★ 重要

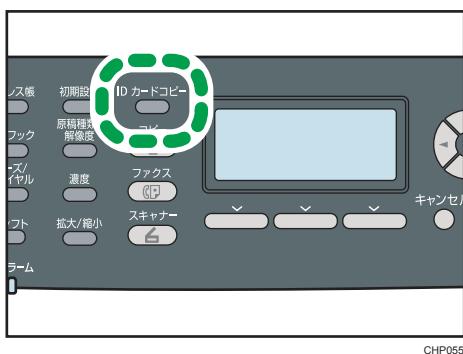
- この機能は、原稿ガラスでコピーするときのみ使用できます。ADF でコピーするときは使用できません。
- この機能を使用するには、コピー用の用紙のサイズを、あらかじめ A4 か Letter サイズに設定してください。
- 常に ID カードコピーモードでコピーしたい場合は、コピー初期設定の [変倍] で設定できます。



CHP020

この機能を使用するには、最初に ID カードコピーモードに切り替えてから、ID カードコピーの操作をします。

## 1. [ID カードコピー] キーを押します。

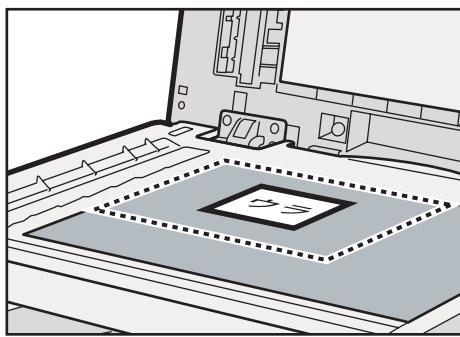


CHP055

本機が ID カードコピーモードに切り替わります。次の手順に進み、ID カードコピーをします。

## 2. 原稿を、読み取りたい面を下にして、先頭が本機の奥側を向くように原稿ガラスにセットします。

原稿は A5 サイズ/Half Letter サイズの読み取り範囲の中央に置いてください。



CHP019

### 3. [白黒スタート] キーか [カラースタート] キーを押します。

4

原稿の反対面を下にして原稿ガラスにセットするように、画面に表示されます。  
**4. 30 秒以内に、原稿の反対面を下にして、先頭が本機の奥側を向くように原稿ガラスにセットして、もう一度 [白黒スタート] キーか [カラースタート] キーを押します。**

両面とも同じモード（白黒またはカラー）でコピーしてください。

#### 補足

- ・[キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- ・片面をコピーしてから 30 秒以内に反対面をコピーしなかった場合は、コピーが中止されます。
- ・本機の拡大・縮小の設定に関係なく、ID カードコピーでは常に 100% でコピーされます。
- ・ID カードコピーを設定すると [両面コピー] は自動的にキャンセルされますが、現在のジョブの設定が解除されると、自動的に両面コピーの設定が有効に戻ります。
- ・現在のジョブの設定は、つぎのような場合に解除されます。
  - ・初期画面の表示中に、[システムオートリセット時間設定] で設定されている時間内に入力がなかった場合
  - ・初期画面の表示中に、[クリア/ストップ] キーが押された場合
  - ・本機のモードが変更された場合
  - ・本機の電源が切れた場合
  - ・設定した項目の初期値が変更された場合

#### 参照

- ・[変倍] の設定について詳しくは、P.238 「コピー機能初期設定」 を参照してください。
- ・[システムオートリセット時間設定] の設定について詳しくは、P.268 「管理者用設定」 を参照してください。

# 読み取り方法を設定する

濃度と原稿の種類を設定する方法を説明します。

## 濃度を調整する

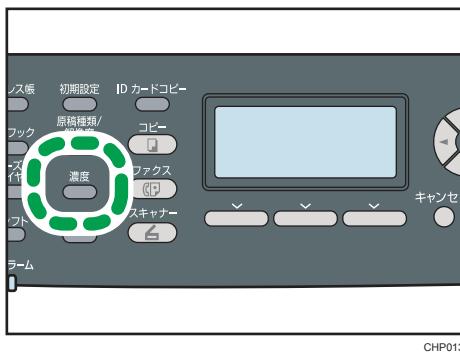
濃度の調整方法について説明します。

濃度を5段階で調整します。濃度レベルが高くなるほど、画像が濃くなります。

### ★ 重要

- 常に特定の濃度でコピーしたい場合は、コピー初期設定の【濃度】で設定を変更できます。

### 1. [濃度] キーを押します。



### 2. [◀] [▶] キーを押して濃度を選び、[OK] キーを押します。

### ↓ 補足

- 変更を取り消して初期画面に戻るには、[キャンセル] キーを押します。
- 一時的に行つた設定は、以下の場合にクリアされます。
  - 初期画面表示中、[システムオートリセット時間設定] で設定した時間内に入力がなかった場合
  - 初期画面表示中に [クリア/ストップ] キーを押した場合
  - モード変更した場合
  - 電源を切った場合
  - 設定した項目の初期値が変更された場合

### 目 参照

- [濃度]について詳しくは、P.238「コピー機能初期設定」を参照してください。
- [システムオートリセット時間設定]について詳しくは、P.268「管理者用設定」を参照してください。

## 原稿に合わせて文書種類を選択する

原稿の種類に合わせて、最適な読み取り方法を選択できます。

### ★ 重要

- 常に特定の文書種類でコピーしたい場合は、コピー初期設定の【原稿種類】で設定を変更できます。

3つの文書種類から選択できます。

### 混合

文字と写真などが混じった原稿に適した設定で読み取ります。

### 文字

4

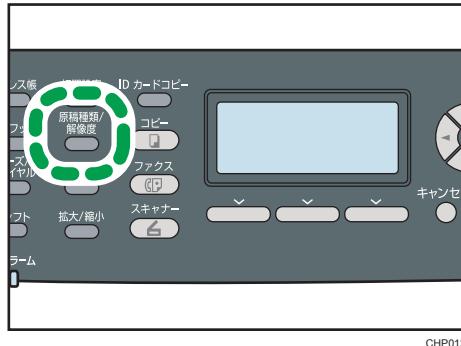
文字が主体の原稿に適した設定で読み取ります。

### 写真

写真などが主体の原稿に適した設定で読み取ります。以下のようないくつかの原稿を読み取るときを選択してください。

- 写真
- 雑誌などのように、主に写真や絵画で構成されている原稿

## 1. 【原稿種類/解像度】キーを押します。



## 2. 【▲】 [▼] キーを押して文書種類を選び、[OK] キーを押します。

### ↓ 補足

- 変更を取り消して初期画面に戻るには、【キャンセル】キーを押します。
- 一時的に行つた設定は、以下の場合にクリアされます。
  - 初期画面表示中、【システムオートリセット時間設定】で設定した時間内に入力がなかった場合
  - 初期画面表示中に【クリア/ストップ】キーを押した場合
  - モード変更した場合
  - 電源を切った場合

- 設定した項目の初期値が変更された場合

 参照

- [原稿種類]について詳しくは、P.238「コピー機能初期設定」を参照してください。
- [システムオートリセット時間設定]について詳しくは、P.268「管理者用設定」を参照してください。

4. コピー機能を使う

---

4

# 5. スキャナー機能を使う

スキャナー機能について説明します。

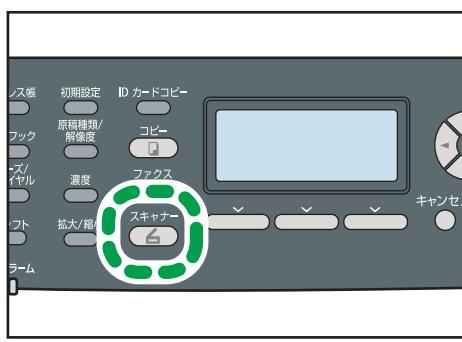
スキャナーには、パソコンから本機を操作してスキャンする方法と、操作部を使ってスキャンする方法の2つがあります。パソコンからスキャンすると、スキャンしたファイルを直接パソコンに取り込みます（TWAIN/WIA）。操作部を使ってスキャンすると、スキャンしたファイルをあらかじめ設定したあと先に送信できます（メールのあて先/FTPサーバー/パソコンの共有フォルダー）。

## スキャナーモード画面

スキャナーモード時の画面について説明します。

初期設定では、電源を入れるとコピー画面が表示されます。コピーかファックスモード画面が表示されている場合は、操作部の【スキャナー】キーを押してスキャナーモード画面に切り替えます。

5



CHP009

初期画面



CHP252

1. 本機の現在の状態やメッセージ

本機の現在の状態やメッセージを表示します。

2. 現在の設定

現在設定されているスキャナーのモードと読み取り方法を表示します。

- ・「宛先を指定」と表示されているとき

メール送信/FTP送信/フォルダー送信機能が使えます。

- ・「読み取りデータをUSBに保存」と表示されているとき

本機に USB メモリーが差し込まれていて、USB メモリー送信機能が使えます。

### 3. 選択キーの項目

選択キーを押して使用できる機能を表示します。



- 本機の電源を入れたときのモードは [管理者用設定] の [優先機能] 設定で指定できます。



- [優先機能] について詳しくは、P.268 「管理者用設定」 を参照してください。

# スキャナーのあて先を登録する

アドレス帳にあて先を登録する方法を説明します。スキャンしたファイルをメールアドレス、FTP サーバー、または共有フォルダーに送信するには、あらかじめアドレス帳にあて先を登録しておく必要があります。

## ★ 重要

- アドレス帳のデータは、不意に破損したり、失われることがあります。弊社では、データの喪失によるあらゆる損害に対する一切の責任を負いかねます。アドレス帳のバックアップファイルを定期的に作成してください。
- FTP 送信、フォルダー送信機能をお使いになる場合、ネットワーク環境によっては、あて先にユーザー名とパスワードを正しく登録する必要があります。あて先を登録したら、そのあて先にテスト送信を行い、ユーザー名とパスワードが正しく入力されていることを確認してください。

アドレス帳にはワンタッチダイヤル 20 件を含む 100 件まで登録できます。

5

ワンタッチダイヤルに登録したあて先は、ワンタッチキーで選択できます。

1. Web ブラウザーを起動し、アドレスバーに "http:// (本機の IP アドレス) /" と入力して本機にアクセスします。
2. [ワンタッチキー宛先] か [スキャナー宛先] をクリックします。
3. [宛先種別] リストから [メール宛先]、[FTP 宛先]、または [フォルダー宛先] を選びます。
4. 必要な情報を登録します。

登録が必要な情報はあて先によって異なります。詳しくは、次の表をご覧ください。

5. 必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。
6. [適用] をクリックします。
7. Web ブラウザーを終了します。

メール送信あて先の設定



5

項目	設定	説明
ワンタッチキー番号	任意	あて先をワンタッチダイヤルに登録します。
宛先名	必須	あて先名です。スキャナーのあて先を選択するときに、ここで設定したあて先名が画面に表示されます。半角英数字/半角カナで 16 文字まで入力できます。
あて先メールアドレス	必須	あて先メールアドレスです。半角英数字で 64 文字まで入力できます。 例：○○○○○○○○@○○○.○○
通知メールアドレス	任意	送信後の通知を受けるメールアドレスです。半角英数字で 64 文字まで入力できます。
件名	必須	メールの件名です。半角英数字で 64 文字まで入力できます。 例：○○○○○○
送信者名	任意	メールの送信者名です。送信者名は、メールの差出人欄に表示されます。半角英数字で 32 文字まで入力できます。 例：○○○tarou
ファイル形式（カラー/グレースケール）	必須	カラーで読み取る場合のファイル形式です。PDF または JPEG を選択できます。PDF の場合は複数ページのファイルが作成できますが、JPEG の場合はできません。
ファイル形式（白黒）	必須	白黒で読み取る場合のファイル形式です。PDF または TIFF を選択できます。どちらのファイル形式でも、複数ページのファイルが作成できます。
読み取りサイズ	任意	原稿の読み取りサイズを、A5、B5、A4、7 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×10 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> 、8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> 、Letter、Legal、不定形サイズから選びます。不定形サイズを選んだ場合は [mm] または [inch] を選び、幅と長さを指定します。

項目	設定	説明
解像度	任意	読み取りの解像度を、100×100、150×150、200×200、300×300、400×400、600×600dpi から選びます。
濃度	任意	画像の濃度を左右のボタンをクリックして指定します。■□□□□がもっとも薄く、■■■■■がもっとも濃くなります。

## FTP 送信あて先の設定

FTP宛先登録/変更

■ ワンタッチキー番号	:	<input type="button"/>
■ 宛先名(必須)	:	<input type="text"/>
■ FTPサーバー-アドレス(必須)	:	<input type="text"/>
■ ファイル形式(カラー/グレースケール)	:	PDF <input type="button"/>
■ ファイル形式(白黒)	:	TIFF <input type="button"/>
■ FTPユーザー名(任意)	:	<input type="text"/>
■ FTPパスワード(任意)	:	<input type="text"/>
■ ディレクトリ(任意)	:	<input type="text"/>
■ 通知メールアドレス(任意)	:	<input type="text"/>
■ 読み取りサイズ	:	A4 210 x 297 <input type="button"/>
■ 解像度	:	300 x 300dpi <input type="button"/>
■ 濃度	:	<input type="button"/>
管理者パスワードを入力してください。		
<input type="button"/> 適用 <input type="button"/> キャンセル		

5

項目	設定	説明
ワンタッチキー番号	任意	あて先をワンタッチダイヤルに登録します。
宛先名	必須	あて先名です。スキャナーのあて先を選択するときに、ここで設定したあて先名が画面に表示されます。半角英数字/半角カナで 16 文字まで入力できます。 例：〇〇〇〇tarou
FTP サーバーアドレス	必須	FTP サーバーの名前、または IP アドレスです。半角英数字で 64 文字まで入力できます。 例：〇〇〇〇〇〇server、xxxx.xxxx.xxxx.xxx
ファイル形式（カラー/グレースケール）	必須	カラーで読み取る場合のファイル形式です。PDF または JPEG を選択できます。PDF の場合は複数ページのファイルが作成できますが、JPEG の場合はできません。
ファイル形式（白黒）	必須	白黒で読み取る場合のファイル形式です。PDF または TIFF を選択できます。どちらのファイル形式でも、複数ページのファイルが作成できます。
FTP ユーザー名	任意	FTP サーバーにログオンするためのユーザー名です。半角英数字で 32 文字まで入力できます。 例：〇〇〇〇tarou

項目	設定	説明
FTP パスワード	任意	FTP サーバーにログオンするためのパスワードです。半角英数字で 32 文字まで入力できます。 例 : password
ディレクトリ	任意	スキャンしたファイルを保存する FTP サーバーのディレクトリ名です。半角英数字で 64 文字まで入力できます。
通知メールアドレス	任意	送信後の通知を受けるメールアドレスです。半角英数字で 64 文字まで入力できます。 例 : tarou@xxx.xx
読み取りサイズ	任意	原稿の読み取りサイズを、A5、B5、A4、 $7\frac{1}{4} \times 10\frac{1}{2}$ 、 $8\frac{1}{2} \times 5\frac{1}{2}$ 、Letter、Legal、不定形サイズから選びます。不定形サイズを選んだ場合は [mm] または [inch] を選び、幅と長さを指定します。
解像度	任意	読み取りの解像度を、100×100、150×150、200×200、300×300、400×400、600×600dpi から選びます。
濃度	任意	画像の濃度を左右のボタンをクリックして指定します。■□□□□がもっとも薄く、■■■■■がもっとも濃くなります。

### フォルダー送信あて先の設定



項目	設定	説明
ワンタッチキー番号	任意	あて先をワンタッチダイヤルに登録します。
宛先名	必須	あて先名です。スキャナーのあて先を選択するときに、ここで設定したあて先名が画面に表示されます。半角英数字/半角カナで 16 文字まで入力できます。 例 : ○○○tarou

項目	設定	説明
サービス名	必須	スキャンしたファイルが保存されるディレクトリのパスです。あて先のパソコンの IP アドレス（半角英数字で 64 文字まで）と共有フォルダーの名前（半角英数字で 32 文字まで）で構成されます。 例：〇〇〇.〇〇〇.〇〇〇.〇〇〇\taroufolder
ドメイン	任意	あて先のパソコンが所属するドメインの名前を指定します。半角英数字で 15 文字まで入力できます。 例：domain.local
ログインユーザー名	任意	送り先のパソコンにログオンするためのユーザー名です。半角英数字で 32 文字まで入力できます。 例：〇〇〇tarou
ログインパスワード	任意	送り先のパソコンにログオンするためのパスワードです。半角英数字で 32 文字まで入力できます。 例：password
ディレクトリ	任意	スキャンしたファイルを保存する共有フォルダー内のディレクトリです。半角英数字で 64 文字まで入力できます。 例：taroufolder
通知メールアドレス	任意	送信後の通知を受けるメールアドレスです。半角英数字で 64 文字まで入力できます。 例：tarou@xxx.xx
ファイル形式（カラー/グレースケール）	必須	カラーで読み取る場合のファイル形式です。PDF または JPEG を選択できます。PDF の場合は複数ページのファイルが作成できますが、JPEG の場合はできません。
ファイル形式（白黒）	必須	白黒で読み取る場合のファイル形式です。PDF または TIFF を選択できます。どちらのファイル形式でも、複数ページのファイルが作成できます。
読み取りサイズ	任意	原稿の読み取りサイズを、A5、B5、A4、7 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×10 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> 、8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> 、Letter、Legal、不定形サイズから選びます。不定形サイズを選んだ場合は [mm] または [inch] を選び、幅と長さを指定します。
解像度	任意	読み取りの解像度を、100×100、150×150、200×200、300×300、400×400、600×600dpi から選びます。
濃度	任意	画像の濃度を左右のボタンをクリックして指定します。■□□□□がもっとも薄く、■■■■■がもっとも濃くなります。

**↓ 補足**

- メールでファイルを送るには、あらかじめ SMTP と DNS の設定をしてください。
- メール送信機能で送ったメールの送信日時を正しく表示するには、お客様の地域に合わせてタイムゾーンを正しく設定してください。日本であれば [(GMT)+9:00] に設定します。

- FTP サーバーやパソコンの共有フォルダーにファイルを送るには、ユーザー名、パスワード、およびディレクトリを正しく設定してください。
- DNS サーバーを運用しているネットワークでは、[サービス名] にはパソコンのコンピューター名を、[ドメイン] にはパソコンが所属するドメインの名前を指定します。この場合は、Web Image Monitor で DNS 関連の設定も行ってください。
- フォルダー送信のあて先には、以下の OS のパソコンが設定できます：Windows 2000/XP/Vista/7、Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2、Mac OS X。
- 操作部からはあて先を登録できません。
- USB メモリーへ送信するには、あて先は登録する必要ありません。

**参照**

- 登録したあて先にスキャンしたファイルを送信するには、P.220 「基本的なメール送信/FTP 送信/ フォルダー送信のしかた」 を参照してください。
- バックアップファイルの作成について詳しくは、P.311 「本機の設定をバックアップする」 を参照してください。
- SMTP および DNS の設定について詳しくは、P.297 「DNS の設定をする」、P.301 「SMTP の設定をする」 を参照してください。
- タイムゾーンの設定について詳しくは、P.301 「SMTP の設定をする」 を参照してください。
- Web Image Monitor の使用について詳しくは、P.275 「Web Image Monitor を使う」 を参照してください。

5

## あて先を修正する

登録したあて先を修正する方法について説明します。

1. Web ブラウザーを起動し、アドレスバーに "http:// (本機の IP アドレス) /" と入力して本機にアクセスします。
2. [スキャナー宛先] をクリックします。
3. [メール宛先]、[FTP 宛先]、[フォルダー宛先] タブのいずれかをクリックします。
4. 修正したいあて先を選択し、[変更] をクリックします。
5. 必要に応じて設定を修正します。
6. 必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。
7. [適用] をクリックします。
8. Web ブラウザーを終了します。

**↓ 補足**

- ・[ワンタッチキー宛先] 画面から、ワンタッチダイヤルの登録を解除できます。解除したいあて先を選んで [削除] をクリックし、確認画面で [適用] をクリックします。
- ・修正しようとしたあて先が受信ファクスの転送先として設定されていたときは、確認画面が表示されます。

**¶ 参照**

- ・Web Image Monitor の使用について詳しくは、P.275 「Web Image Monitor を使う」 を参照してください。
- ・ファクスの転送設定について詳しくは、『操作ガイド＜ファクス機能編＞』「ファクスの設定をする」を参照してください。

## あて先を削除する

5

登録したあて先を削除する方法を説明します。

1. Web ブラウザーを起動し、アドレスバーに "http:// (本機の IP アドレス) /" と入力して本機にアクセスします。
2. [スキャナー宛先] をクリックします。
3. [メール宛先]、[FTP 宛先]、[フォルダー宛先] タブのいずれかをクリックします。
4. 削除したいあて先を選択し、[削除] をクリックします。
5. 削除したいあて先をきちんと選んでいることを確認します。
6. 必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。
7. [適用] をクリックします。
8. Web ブラウザーを終了します。

**↓ 補足**

- ・削除しようとしたあて先が受信ファクスの転送先として設定されていたときは、確認画面が表示されます。あて先を削除する場合は、ファクスの転送設定を変更してください。

**¶ 参照**

- ・Web Image Monitor の使用について詳しくは、P.275 「Web Image Monitor を使う」 を参照してください。
- ・ファクスの転送設定について詳しくは、『操作ガイド＜ファクス機能編＞』「ファクスの設定をする」を参照してください。

## 操作部を使ってスキャンする

操作部を使ってスキャンしたファイルは、あらかじめ登録したあて先や USB メモリーに送信できます。

以下の 4 種類の送信方法があります：

- メールのあて先へ送信する
- FTP サーバーへ送信する
- パソコンの共有フォルダーへ送信する
- USB メモリーへ送信する

スキャンしたファイルを本機に差し込んだ USB メモリーに保存します。

### 補足

- メール送信、FTP 送信、フォルダー送信を行うには、本機をネットワークに接続してください。USB メモリー送信には、ネットワークの接続は必要ありません。

5

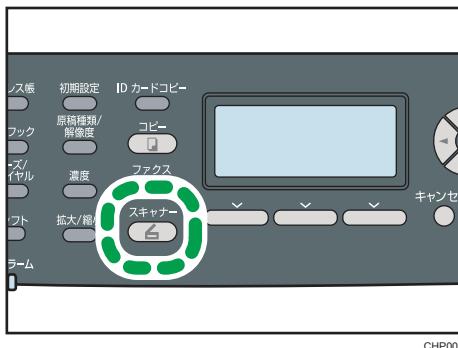
### 基本的なメール送信/FTP 送信/ フォルダー送信のしかた

メール送信/FTP 送信/ フォルダー送信の基本的な操作について説明します。スキャンしたファイルは、指定されたあて先によって、メールアドレス、FTP サーバー、またはパソコンの共有フォルダーに送信されます。

### 重要

- ADF と原稿ガラスの両方に原稿がセットされているときは、ADF の原稿が優先されます。
- スキャナーのあて先は、Web Image Monitor を使って、あらかじめ登録しておく必要があります。
- USB メモリーを本機に差し込んでいると、スキャンしたファイルは USB メモリーに保存されます。USB メモリーが差し込まれていないことを確認してください。

#### 1. [スキャナー] キーを押します。



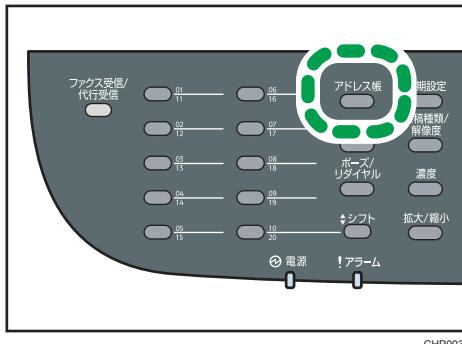
CHP009

画面に「宛先を指定」と表示されていることを確認してください。

## 2. 原稿ガラスの上か ADF に原稿をセットします。

必要に応じて、読み取り方法を設定してください。

## 3. [アドレス帳] キーを押します。

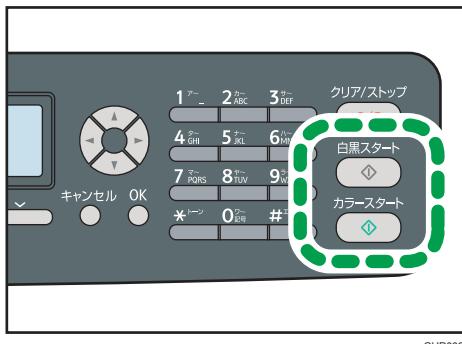


CHP003

5

## 4. [▲] [▼] キーで先を検索し、[OK] キーを押します。

## 5. [白黒スタート] キー、または [カラースタート] キーを押します。

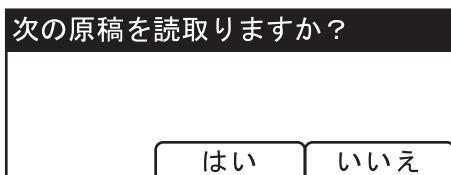


CHP002

白黒で読み取るには、[白黒スタート] キーを押します。

カラーで読み取るには、[カラースタート] キーを押します。

本機の設定によっては、原稿ガラスでスキャンをしていると次の画面が表示されます。



この場合は、次の手順に進んでください。

## 6. 追加する原稿がある場合は、次の原稿を原稿ガラスにセットしてから [はい] を押します。この手順を繰り返し、すべての原稿を読み取ってください。

## 7. すべての原稿を読み取ったら、[いいえ] を押してファイルを送信します。

### 補足

- スキャンを中止するには、[スキャナー] キーを押して、[クリア/ストップ] キーを押します。スキャンを中止すると、スキャンしたファイルは破棄されます。
- スキャンのあて先を指定すると、アドレス帳に登録された内容に従って、読み取り方法の設定が自動的に変わります。この設定は、必要に応じて操作部で変更できます。
- ワンタッチキーか [ポーズ/リダイヤル] キーを使って、あて先を指定することもできます。
- スキャナー初期設定で [連続読み取り] 設定が有効になっている場合は、原稿ガラスに原稿を追加できます。
- スキャナー初期設定で [ファイル形式] が [マルチページ] になっている場合は、複数のページをスキャンして、PDF または TIFF 形式でひとつのファイルにすることができます。ただし、ファイル形式が JPEG の場合は、1 ページごとにひとつのファイルが作成されます。
- ADF で紙づまりが発生した場合は、読み取りが一時的に保留されます。紙づまりを取り除き、つまつたページから読み取りをやり直してください。

5

### 参考

- 原稿のセット方法については、P.155 「原稿をセットする」を参照してください。
- 読み取り方法を設定するには、P.207 「読み取り方法を設定する」を参照してください。
- あて先の設定について詳しくは、P.222 「あて先を指定する」を参照してください。
- [連続読み取り]、[ファイル形式] について詳しくは、P.245 「スキャナー機能初期設定」を参照してください。
- ADF でつまつた紙を取り除く方法について詳しくは、P.330 「ADF から紙づまりを取り除く」を参照してください。

## あて先を指定する

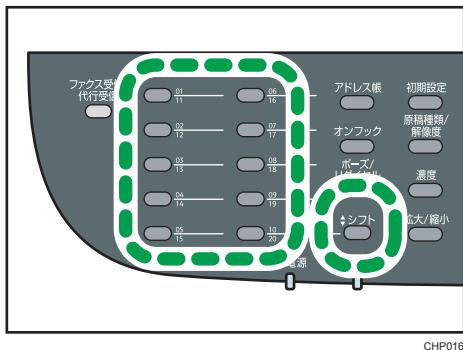
以下のキーを使ってあて先を指定する方法について説明します。

- ワンタッチキー  
ワンタッチダイヤルに登録されているあて先を指定します。
- [ポーズ/リダイヤル] キー  
最後に指定したあて先を指定できます。

### ワンタッチキーを使う

指定したいあて先が登録されているワンタッチキーを押します。

ワンタッチダイヤルの 11～20 を使用する場合は、ワンタッチキーを押す前に [シフト] キーを押してください。

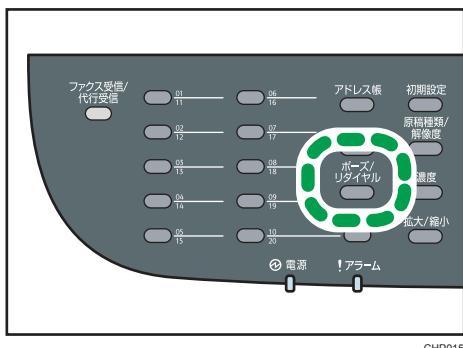


CHP016

### [ポーズ/リダイヤル] キーを使う

[ポーズ/リダイヤル] キーを押して、最後に使用したあて先を選びます。

5



CHP015

#### 補足

- スキャンのあて先を指定すると、アドレス帳に登録された内容に従って、読み取り方法の設定が自動的に変わります。この設定は、必要に応じて操作部で変更できます。
- 電源を入れた後、初めてスキャンするときは、[ポーズ/リダイヤル] キーは使用できません。
- ワンタッチダイヤルに登録されていないあて先を選ぶには、[アドレス帳] キーを使います。

#### 参照

- [アドレス帳] キーを使ってあて先を指定する方法について詳しくは、P.220 「基本的なメール送信/FTP 送信/ フォルダー送信のしかた」を参照してください。

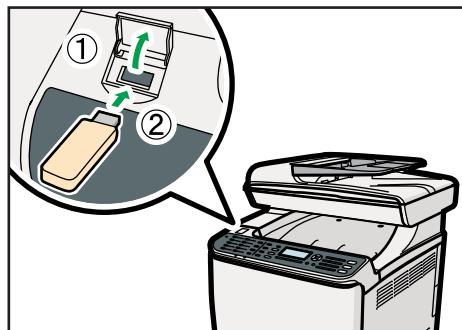
## 基本的な USB メモリー送信のしかた

USB メモリー送信の基本的な操作について説明します。スキャンしたファイルは、本機に差し込んだ USB メモリーに保存されます。

★ 重要

- ADF と原稿ガラスの両方に原稿がセットされているときは、ADF の原稿が優先されます。
- USB メモリーは、本機のポートに直接差し込んでください。USB ハブなどはご使用になれません。
- 市販されているすべての USB メモリーで動作を保証するものではありません。

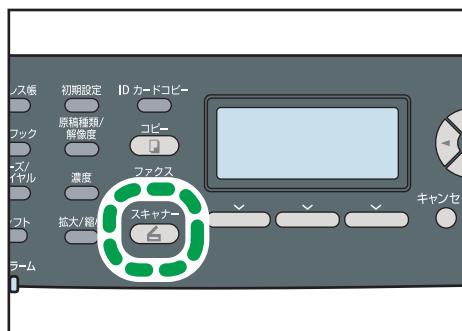
1. USB メモリーを USB メモリー用のポートに差し込みます。



CES199

5

2. [スキャナー] キーを押します。



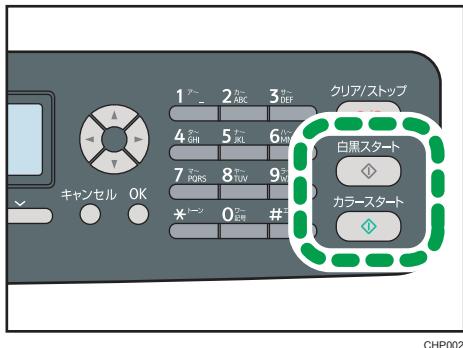
CHP009

画面に「読み込み中」と表示されます。「読み取りデータを USB に保存」と表示されるまでお待ちください（表示されるまでの時間は、USB メモリーによって異なります）。

3. 原稿ガラスの上か ADF に原稿をセットします。

必要に応じて、読み取り方法を設定してください。

#### 4. [白黒スタート] キー、または [カラースタート] キーを押します。



CHP002

白黒で読み取るには、[白黒スタート] キーを押します。

カラーで読み取るには、[カラースタート] キーを押します。

本機の設定によって、次の画面が表示されます。

5

- ・白黒（ハーフトーン）のとき：

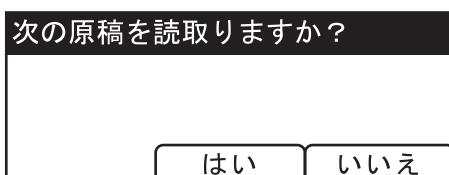


- ・カラー/白黒（グレースケール）のとき：



#### 5. ファイル形式に応じた選択キーを押します。

本機の設定によっては、原稿ガラスでスキャンをしていると次の画面が表示されます。



この画面が表示されたら、手順 6 に進んでください。それ以外の場合は、手順 8 に進んでください。

#### 6. 追加する原稿がある場合は、次の原稿を原稿ガラスにセットしてから [はい] を押します。この手順を繰り返し、すべての原稿を読み取ってください。

**7. すべての原稿を読み取ったら、[いいえ] を押してファイルを送信します。**

**8. 画面に「操作できます」と表示されるまでお待ちください。**

スキャンしたファイルは、USB メモリーの一番上の階層に保存されます。

**9. USB メモリーを本機から取り外します。**

USB ポートのカバーを閉じてください。

 **補足**

- スキャンを中止するには、[スキャナー] キーを押して、[クリア/ストップ] キーを押します。スキャンを中止すると、スキャンしたファイルは破棄されます。
- スキャナー初期設定の [読み取りモード (白黒)] で、白黒のスキャンをハーフトーンで行うかグレースケールで行うかを設定できます。
- スキャナー初期設定で [連続読み取り] 設定が有効になっている場合は、原稿ガラスに原稿を追加できます。
- スキャナー初期設定で [ファイル形式] が [マルチページ] になっている場合は、複数のページをスキャンして、PDF または TIFF 形式でひとつのファイルにすることができます。ただし、ファイル形式が JPEG の場合は、1 ページごとにひとつのファイルが作成されます。
- ADF で紙づまりが発生した場合は、読み取りが一時的に保留されます。紙づまりを取り除き、つまたったページから読み取りをやり直してください。

**5**

 **参照**

- 原稿のセット方法については、P.155 「原稿をセットする」を参照してください。
- 読み取り方法を設定するには、P.207 「読み取り方法を設定する」を参照してください。
- [読み取りモード (白黒)]、[ファイル形式]、[連続読み取り] について詳しくは、P.245 「スキャナー機能初期設定」を参照してください。
- ADF でつまたった紙を取り除く方法について詳しくは、P.330 「ADF から紙づまりを取り除く」を参照してください。

# 読み取り方法を設定する

読み取りサイズ、濃度、および解像度を調整する方法について説明します。

## スキャンのあて先を指定したとき

スキャンのあて先を指定すると、アドレス帳に登録された内容に従って、読み取り方法の設定が自動的に変わります。

あて先ごとに読み取り方法をその都度変更せずに、スキャンしたファイルを送信できます。あらかじめ設定された読み取りの設定は、必要に応じて操作部で変更できます。

### 補足

- 選択されたあて先の登録内容に従って変更された読み取り方法の設定は、本機が待機状態に戻るまで保持されます。
- 操作部で読み取り方法の設定を変更しても、アドレス帳に登録されている情報は変更されません。
- 操作部で読み取り方法の設定を変更しても、もう一度そのあて先を指定すると、登録された読み取り方法の設定に戻ります。

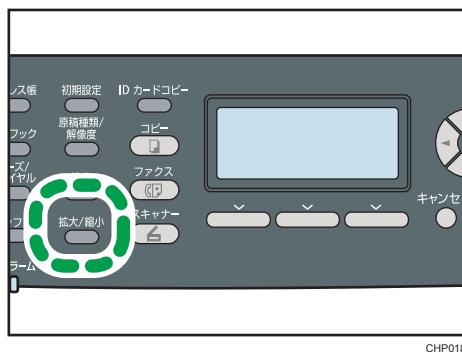
## 原稿のサイズに合わせて読み取りサイズを設定する

原稿のサイズに合わせて読み取りサイズの設定をする方法を説明します。

### ★ 重要

- 常に特定のサイズで原稿を読み取りたい場合は、スキャナー初期設定の【読み取りサイズ】で設定を変更できます。

### 1. [拡大/縮小] キーか【読み取りサイズ】を押します。



### 2. [▲] [▼] キーを押して読み取りサイズを選び、[OK] キーを押します。

[不定形サイズ] を選択した場合は、以下の手順に進んでください。

### 3. [▲] [▼] キーを押して [mm] か [inch] を選び、[OK] キーを押します。

**4. テンキーで幅を入力し、[OK] キーを押します。**

小数点は、[＊] キーで入力します。

**5. テンキーで長さを入力し、[OK] キーを押します。**

小数点は、[＊] キーで入力します。

 **補足**

- ・[キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- ・一時的に行った設定は、以下の場合にクリアされます。
  - ・初期画面表示中、[システムオートリセット時間設定] で設定した時間内に入力がなかった場合
  - ・初期画面表示中に [クリア/ストップ] キーを押した場合
  - ・モード変更した場合
  - ・電源を切った場合
  - ・設定した項目の初期値が変更された場合

**5**

 **参照**

- ・[読み取りサイズ] について詳しくは、P.245 「スキャナー機能初期設定」を参照してください。
- ・[システムオートリセット時間設定] について詳しくは、P.268 「管理者用設定」を参照してください。

---

## 濃度を調整する

---

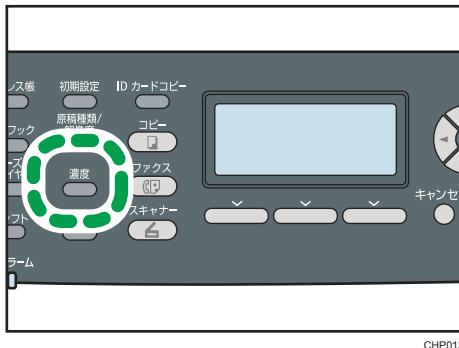
濃度の調整方法について説明します。

 **重要**

- ・常に特定の濃度で原稿を読み取りたい場合は、スキャナー初期設定の [濃度] で設定を変更できます。

濃度を 5 段階で調整します。濃度レベルが高くなるほど、画像が濃くなります。

## 1. [濃度] キーを押します。



CHP013

## 2. [◀] [▶] キーを押して濃度を選び、[OK] キーを押します。

### ▼ 補足

- 変更を取り消して初期画面に戻るには、[キャンセル] キーを押します。
- 一時的に行った設定は、以下の場合にクリアされます。
  - 初期画面表示中、[システムオートリセット時間設定] で設定した時間内に入力がなかった場合
  - 初期画面表示中に [クリア/ストップ] キーを押した場合
  - モード変更した場合
  - 電源を切った場合
  - 設定した項目の初期値が変更された場合

5

### 参考

- [濃度] について詳しくは、P.245 「スキャナー機能初期設定」を参照してください。
- [システムオートリセット時間設定] について詳しくは、P.268 「管理者用設定」を参照してください。

## 解像度を設定する

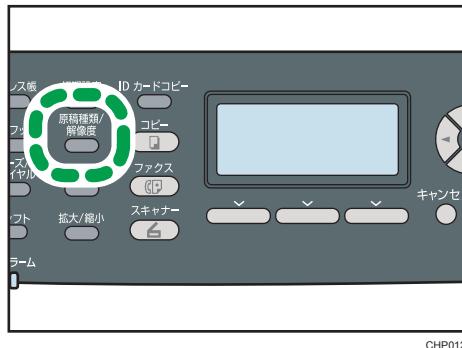
解像度を調整する方法を説明します。

### ★ 重要

- 常に特定の解像度で原稿を読み取りたい場合は、スキャナー初期設定の [解像度] で設定を変更できます。

解像度は 6 段階で調整されます。解像度が高くなるほど画質はよくなりますが、ファイルサイズは大きくなります。

1. [原稿種類/解像度] キーを押します。



2. [▲] [▼] [◀] [▶] キーを押して解像度を選び、[OK] キーを押します。

▼ 補足

5

- 変更を取り消して初期画面に戻るには、[キャンセル] キーを押します。
- 一時的に行った設定は、以下の場合にクリアされます。
  - 初期画面表示中、[システムオートリセット時間設定] で設定した時間内に入力がなかった場合
  - 初期画面表示中に [クリア/ストップ] キーを押した場合
  - モード変更した場合
  - 電源を切った場合
  - 設定した項目の初期値が変更された場合

参考

- [解像度] について詳しくは、P.245 「スキャナー機能初期設定」 を参照してください。
- [システムオートリセット時間設定] について詳しくは、P.268 「管理者用設定」 を参照してください。

# パソコンからスキャンする

パソコンからのスキャンしたファイルは、直接パソコンに取り込めます。以下の2つの方法があります：

- TWAINでスキャンする
- WIAでスキャンする

TWAINは、USB接続とネットワーク接続の両方で使用できます。

USBで接続している場合は、WIAを使ってパソコンから原稿をスキャンすることもできます。WIAでスキャンするには、OSがWindows XP以降のパソコンで、WIAに対応したアプリケーションが必要です。詳しくは、アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。

## TWAINの基本的な使いかた

5

TWAINスキャナーの基本的な操作について説明します。

TWAINスキャナーを実行するには、TWAIN対応のアプリケーションが必要です。本機に付属のCD-ROMに収録されているPresto! PageManagerを使って、TWAINスキャナーを実行できます。

Presto! PageManagerの便利な機能を以下にいくつか紹介しています。Presto! PageManagerの機能は、バージョンによって変更される場合がありますのでご了承下さい。

- スキャンボタンにより簡単にスキャナーから原稿を読み込んで電子ファイルを作成することができます。
- PDFやXPSなどを含む様々な形式のファイルの作成、編集、共有、バックアップができます。
- ファイルの表示をサムネールビュー、リストビュー、タイルビューで切り替えたり、並べ替えたりできます。
- 異なる形式のファイルでも、関連する画像や文書をまとめておくことができます。
- OCR（光学文字認識）機能により画像からテキストを抽出できます。
- 特定のメモ、タイトル、作成者などでファイルを検索できます。
- 様々なメモ機能を利用して、テキスト、スタンプ、ハイライト、手書き線、直線、付せん、およびブックマークなどファイルに変更を加えることなく注釈を追加できます。
- オブジェクトの抜き取り、回転、ミラー、反転、自動補正、明るさ/コントラストの調整、色の調整、ノイズ除去などの画像編集処理が行えます。

### 参照

- Presto! PageManagerの機能とお問い合わせ先について詳しくは、Presto! PageManagerの取扱説明書を参照してください。

## パソコンからスキャンする（Windows）

ここでは例として、Windows XP と Presto! PageManager の手順を説明します。

手順は、Presto! PageManager のバージョンによって異なる場合があります。詳しくは、Presto! PageManager の取扱説明書を参照してください。

1. 原稿ガラスの上または ADF に原稿をセットします。
2. [スタート] メニューの [すべてのプログラム]、続いて [Presto! PageManager X.XX] をポイントし、[Presto! PageManager X.XX] をクリックします。  
「X.XX」は、Presto! PageManager のバージョンです。
3. [ファイル] メニューの [ソースの選択...] をクリックします。
4. [デバイスを選択] 画面から [RICOH IPSiO SP C230SFL/C241 SF] を選び、[OK] をクリックします。
5. [ツール] メニューの [Presto! Scan Buttons の設定...] をクリックします。
6. 必要に応じて設定を行い、[OK] をクリックします。  
詳しくは、Presto! PageManager の取扱説明書をご覧ください。
7. [ファイル] メニューの [原稿をスキャンし、イメージデータを取り込む...] をクリックします。
8. TWAIN ドライバー画面が表示されたら必要に応じて設定を行い、[読み取り] をクリックします。
9. [ファイル] メニューの [終了] をクリックします。

### ▼ 補足

- ネットワーク上に複数のスキャナーが存在する場合は、正しいスキャナーを選んでいるか確認してください。別のスキャナーを選択していた場合は、[ファイル] メニューの [ソースの選択...] をクリックし、もう一度スキャナーを選び直してください。
- Presto! PageManager と一緒にインストールされるランチャーを使用して、以下のスキャン操作をかんたんに行えます。詳しくは、Presto! PageManager の取扱説明書をご覧ください。
  - 別のアプリケーションに原稿を取り込む。
  - スキャンしたファイルを OCR アプリケーションに送る。
  - スキャンしたファイルをメールアプリケーションに送り、添付ファイルとして送信する。
  - スキャンしたファイルを設定したフォルダーに保存する。

## パソコンからスキャンする（Mac OS X）

ここでは例として、Mac OS X と Presto! PageManager の手順を説明します。

手順は、Presto! PageManager のバージョンによって異なる場合があります。詳しくは、Presto! PageManager の取扱説明書を参照してください。

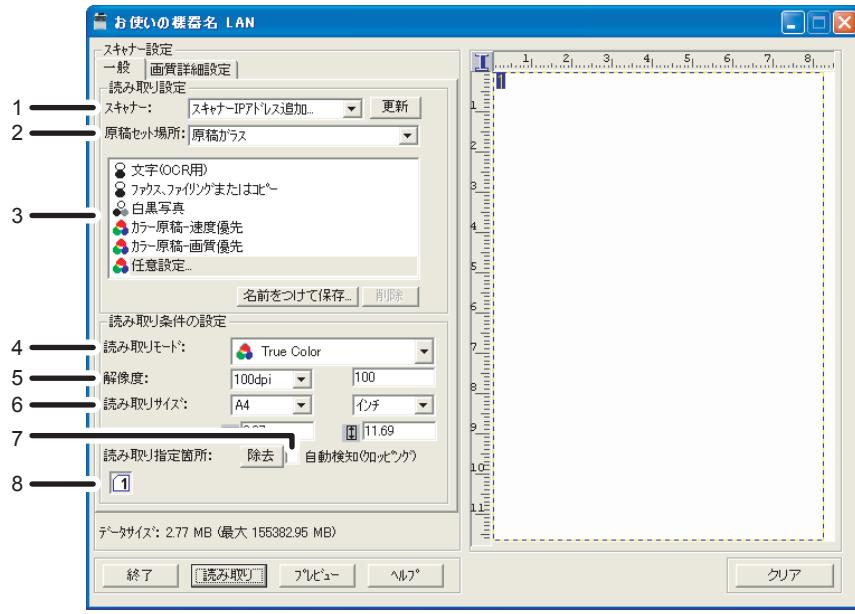
1. 原稿ガラスの上または ADF に原稿をセットします。
2. [移動] メニューの [アプリケーション] をクリックします。
3. [Presto! PageManager X.XX] をポイントし、[Presto! PageManager X] をダブルクリックします。  
「X」は Presto! PageManager のバージョンです。
4. [ファイル] メニューから [ソースの選択...] を選び、[TWAIN…] をクリックします。
5. [ソースの選択...] 画面から [RICOH IPSiO SP C230SFL/C241 SF] を選び、[OK] をクリックします。
6. [ファイル] メニューの [スキャン設定...] を選びます。
7. 必要に応じて設定を行い、[OK] をクリックします。  
詳しくは、Presto! PageManager の取扱説明書をご覧ください。
8. [ファイル] メニューの [原稿をスキャンし、イメージデータを取り込む...] をクリックします。
9. TWAIN ドライバー画面が表示されたら必要に応じて設定を行い、[読み取り] をクリックします。
10. [Presto! PageManager X] メニューの [Presto! PageManager X を終了] をクリックします。

### 補足

- ネットワーク上に複数のスキャナーが存在する場合は、正しいスキャナーを選んでいるか確認してください。別のスキャナーを選択していた場合は、[ファイル] メニューの [ソースの選択...] をクリックし、もう一度スキャナーを選び直してください。
- Presto! PageManager と一緒にインストールされるランチャーを使用して、以下のスキャン操作をかんたんに行えます。詳しくは、Presto! PageManager の取扱説明書をご覧ください。
  - 別のアプリケーションに原稿を取り込む。
  - スキャンしたファイルを OCR アプリケーションに送る。
  - スキャンしたファイルをメールアプリケーションに送り、添付ファイルとして送信する。
  - スキャンしたファイルを設定したフォルダーに保存する。

## TWAIN ダイアログボックスで設定できる項目

TWAIN ダイアログボックスで設定できる項目について説明します。



CHP017

### 1. スキャナー :

ドロップダウンリストボックスからスキャナーを選択します。選択したスキャナーはデフォルトで次回から使用できます。[更新] をクリックすると、USB 接続やネットワーク上にあるスキャナーを検索し、ドロップダウンリストボックスに表示され、スキャナーリストを更新します。

### 2. 原稿セット場所 :

原稿をセットした場所を選択します。

### 3. 原稿の種類

- 原稿ガラス
  - 文字 (OCR 用)
 

ビジネスレター、契約書、メモなどの文書を読み取ったあとで編集したい場合に使用します。
  - ファクス、ファイリングまたはコピー
 

新聞、雑誌、レシート、伝票などの印刷文書をスキャンしたい場合に使用します。
  - 白黒写真
 

白黒写真をグレースケール画像として読み取ります。
  - カラー原稿-速度優先
 

画像が多いページ、画像とテキストが混じっているページ、ラインアート、カラー写真を手早くスキャンしたい場合に使用します。
  - カラー原稿-画質優先

画像が多いページ、画像とテキストが混じっているページ、ラインアート、カラー写真をスキャンする場合に使用します。

- 任意設定...  
あらゆる文書の読み取りに対応します。

#### • ADF

- ADF-速度優先

画像が多いページ、画像とテキストが混じっているページ、ラインアート、カラー写真を手早くスキャンしたい場合に使用します。

- ADF-画質優先

画像が多いページ、画像とテキストが混じっているページ、ラインアート、カラー写真をスキャンする場合に使用します。

- ADF-グレースケール

画像が多いページ、画像とテキストが混じっているページ、ラインアート、カラー写真をスキャンする場合に使用します。

- 任意設定...

あらゆる文書の読み取りに対応します。

#### 4. 読み取りモード :

カラー、グレースケール、白黒から選択します。

#### 5. 解像度 :

解像度のドロップダウンリストボックスからスキャンする解像度を選択します。解像度を高くすると必要なメモリーや読取時間が増えますが、スキャンされた画像の質は向上します。任意で解像度を設定することもできます。

原稿のセット場所により解像度が以下のように異なります。

- 原稿ガラス

75、100、150、200、300、400、500、600、1200、2400、4800、9600、19200 dpi、ユーザー指定

- ADF

75、100、150、200、300、400、500、600 dpi、ユーザー指定

#### 6. 読み取りサイズ :

読み取りサイズのドロップダウンリストボックスから原稿の用紙サイズを設定します。プレビュー画面でマウスをドラッグしてサイズを設定することもできます。

[ユーザー指定] を選択した場合、幅と高さを入力します。単位は、cm、インチ、ピクセルから選択できます。

#### 7. 自動検知（クロッピング）

読み取る原稿の大きさを自動的に判別します。TWAIN の初期設定ではチェックがはずれています。ADF を使う場合は、この機能は使えません。

#### 8. 読み取り指定箇所 :

指定した読み取り箇所を、最大 10 件表示します。読み取り箇所を削除するには、削除したい読み取り箇所のアイコンをクリックして選択し、[除去] をクリックします。ADF を使う場合は、この機能は使えません。また、Mac OS X ではこの項目は表示されません。

 補足

- 読み取るファイルのサイズがディスクの空き領域より大きい場合にはエラーメッセージが表示され、読み取りは中止されます。適切な解像度を選択してください。

# 6. 操作部で設定する

操作部を使って本機の設定を変更したり調整したりする方法について説明します。

本機は初期設定でも使用できますが、ご使用の状況に合わせて設定を変更できます。本機の電源を切っても設定の変更は保存されます。

## 操作部で設定できる機能

操作部から以下の機能を設定できます。

詳しい設定方法と、各機能の設定項目については、それぞれの該当箇所を参照してください。

本機のモードによって、設定メニューを表示する方法が異なります。



- 一部の項目は、Web Image Monitor からでも設定できます。

### コピー機能初期設定

P.238 「コピー機能初期設定」

### スキャナー機能初期設定

P.245 「スキャナー機能初期設定」

### ファクス送信の設定

『操作ガイド<ファクス機能編>』「ファクス送信の設定」

### ファクス機能初期設定

『操作ガイド<ファクス機能編>』「ファクス機能初期設定」

### ファクスアドレス帳設定

『操作ガイド<ファクス機能編>』「ファクスアドレス帳の設定」

### システム初期設定

P.249 「システム初期設定」

### ネットワーク設定

P.258 「ネットワーク設定」

### リスト/レポートの印刷

P.262 「リスト/レポートの印刷」

### 管理者用設定

P.268 「管理者用設定」



- Web Image Monitor で行う本機の設定について詳しくは、P.275 「Web Image Monitor を使う」を参照してください。

## コピー機能初期設定

コピー機能の設定方法について説明します。

この機能のメインメニューには、以下の項目が含まれます。

コピー機能初期設定 ([◀] [▶] キーから設定)

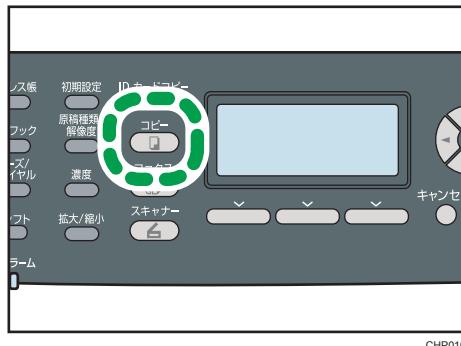
用紙選択
ソート
原稿種類
濃度
変倍
カラー調整
両面コピー

### 6

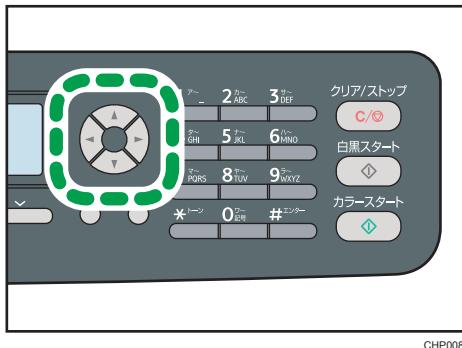
## コピー機能の初期設定を変更する

ここでは例として、ソートの設定を変更する手順を説明します。

1. [コピー] キーを押します。



## 2. [◀] [▶] キーを押します。



CHP008

3. [▲] [▼] キーを押して [ソート] を選び、[OK] キーを押します。
4. [▲] [▼] キーを押して [する] か [しない] を選び、[OK] キーを押します。
5. [初期設定] キーを押して初期画面に戻ります。

### ↓ 補足

- ・[キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。

6

## コピー初期設定の項目

コピー初期設定の項目について説明します。

### 用紙選択

コピーを印刷する用紙を指定します。

トレイを選択したときは、そのトレイからだけ給紙されます。

用紙サイズを選択したときは、指定サイズの用紙がセットされているトレイから給紙されます（手差しトレイからは給紙されません）。トレイ 1、トレイ 2 の両方に指定サイズの用紙がセットされている場合は、システム初期設定の【給紙トレイ優先設定】で指定されたトレイから印刷を始めます。そのトレイの用紙がなくなったら、自動的にもう一方のトレイに切り替えて印刷します。

500 枚増設トレイ（トレイ 2）が装着されていない場合は、[トレイ 1] と [手差しトレイ] のみが表示されます。

初期設定：[トレイ 1]

- トレイ 1

- トレイ 2

- 手差しトレイ

- A4

- 8 1/2×11

## ソート

複数ページからなる文書を複数部コピーするとき、1部ずつのセットで出力されるようになります。(ページ1、ページ2、ページ1、ページ2...)

初期設定：[しない]

- する
- しない

## 原稿種類

原稿に適した読み取り方法を選択します。

初期設定：[混合]

- 混合

文字と写真などが混じった原稿に適した設定で読み取ります。

- 文字

文字が主体の原稿に適した設定で読み取ります。

- 写真

写真などが主体の原稿に適した設定で読み取ります。以下のような原稿を読み取るときに選択してください。

- 写真

• 雑誌などのように、主に写真や絵画で構成されている原稿

## 濃度

濃度を設定します。

初期設定：

-  (薄く)
- 
- 
- 
-  (濃く)

## 変倍

コピーの拡大・縮小率を設定します。

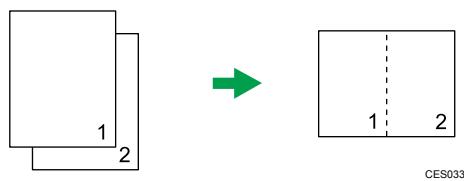
初期設定：100%

- 50%
- 71%
- 82%
- 93%
- 100%

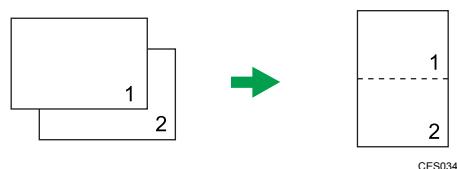
- ・集約：2→1

2ページを1枚の用紙にコピーします。このモードを使用するときは、原稿方向を選択してください。

- ・タテ



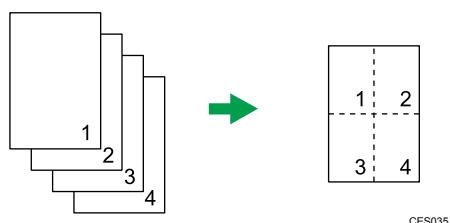
- ・ヨコ



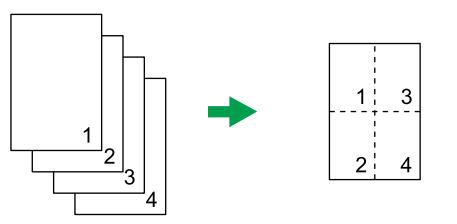
- ・集約：4→1

4ページを1枚の用紙にコピーします。このモードを使用するときは、原稿方向とレイアウトを選択してください。

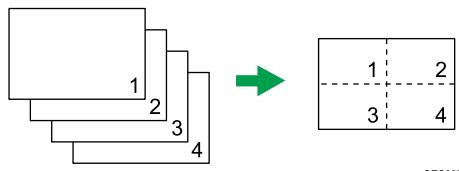
- ・タテ：左から右



- ・タテ：上から下

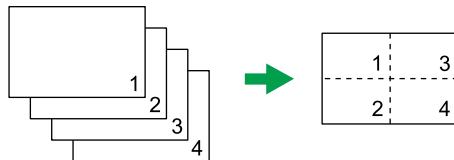


- ・ヨコ：左から右



CES037

- ヨコ：上から下



CES038

- 122%
- 141%
- 200%
- 400%
- ID カードコピー

6

ID カードなど、小さな文書の表、裏の両面を用紙の片面にコピーするようにします。ID カードコピーを設定すると、[両面コピー] は自動的にキャンセルされます。

- ズーム 25-400%

### カラー調整

主にレッド、グリーン、ブルーの色味を調整します。例えば、赤みが強いと感じたら [レッド] を薄く、弱いと感じたら濃く設定します。

- レッド

初期設定 : ■■■□□

- ■□□□□ (濃く)
- ■■□□□
- ■■■□□□
- ■■■■□□
- ■■■■■□ (薄く)

- ブルー

初期設定 : ■■■□□

- ■□□□□ (濃く)
- ■■□□□
- ■■■□□□

- ■■■■□
  - ■■■■■(薄く)
  - グリーン
- 初期設定：■■■□□
- ■□□□□(濃く)
  - ■■□□□
  - ■■■□□
  - ■■■■□
  - ■■■■■□
  - ■■■■■■(薄く)

## 両面コピー

片面印刷の原稿を用紙の両面にコピーするようにします。

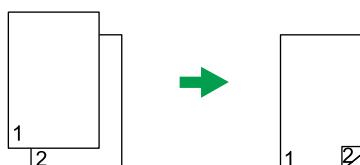
縦と横それぞれの用紙の向きで、左右開きと上下開きをとじ方として選択できます。

両面コピーを設定すると、[IDカードコピー] は自動的にキャンセルされます。

初期設定：[しない]

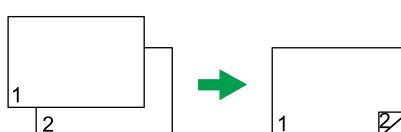
- しない
- 左右ひらき□

6



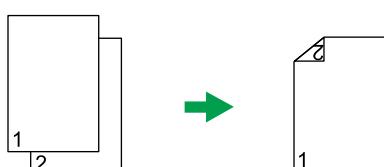
CES125

- 左右ひらき□



CES126

- 上下ひらき□

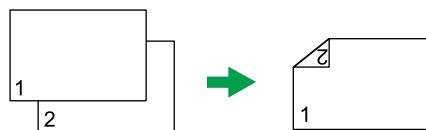


CES127

6. 操作部で設定する

---

- 上下ひらき口



CES128

# スキャナー機能初期設定

スキャナー機能の設定方法について説明します。

この機能のメインメニューには、以下の項目が含まれます。

スキャナー機能初期設定 ([◀] [▶] キーから設定)

読み取りサイズ

読み取りモード（白黒）

送信メールサイズ制限

濃度

解像度

圧縮率（カラー）

連続読み取り

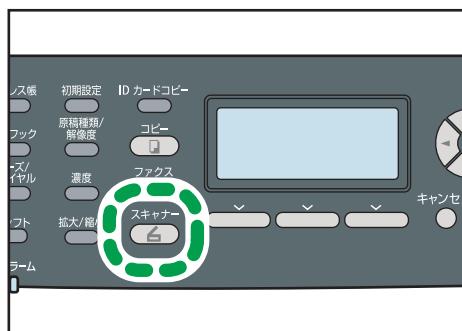
ファイル形式

6

## スキャナー機能初期設定を変更する

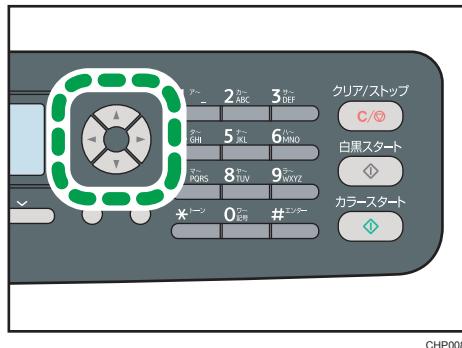
ここでは例として、複数ページからなるファイルを作成するための設定変更について説明します。

1. [スキャナー] キーを押します。



CHP009

2. [◀] [▶] キーを押します。



CHP008

3. [▲] [▼] キーを押して [ファイル形式] を選び、[OK] キーを押します。

4. [▲] [▼] キーを押して [マルチページ] か [シングルページ] を選び、[OK] キーを押します。

5. [初期設定] キーを押して初期画面に戻ります。

↓ 補足

6

- [キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。

## スキャナー機能初期設定の項目

スキャナー機能初期設定の項目について説明します。

### 読み取りサイズ

原稿サイズに応じて、読み取りサイズを設定します。

初期設定：[A4]

- A4、7 1/4 × 10 1/2、8 1/2 × 5 1/2、8 1/2 × 11、8 1/2 × 14、A5、B5、不定形サイズ

### 読み取りモード（白黒）

操作部を使って白黒スキャンするときの読み取りモードを設定します。

初期設定：[ハーフトーン]

- ハーフトーン  
1ビットの白黒イメージを作成します。イメージは白と黒のみで構成されます。
- グレースケール  
8ビットの白黒イメージを作成します。イメージは白と黒、および中間色のグレーで構成されます。

### 送信メールサイズ制限

メールで送信できるファイルの最大サイズを設定します。

### 初期設定 : [1 MB]

- 5 MB
- 4 MB
- 3 MB
- 2 MB
- 1 MB
- 制限しない

ご使用のメールサーバーで送信できる最大サイズまで送信できます。

### 濃度

濃度を設定します。

#### 初期設定 : ■■■□□

- ■□□□□(薄く)
- ■■□□□
- ■■■□□□
- ■■■■□□
- ■■■■■□□(濃く)

### 解像度

読み取りの解像度を設定します。

#### 初期設定 : [300 × 300dpi]

- 600 × 600dpi
- 400 × 400dpi
- 300 × 300dpi
- 200 × 200dpi
- 150 × 150dpi
- 100 × 100dpi

### 圧縮率 (カラー)

JPEG ファイルのカラー圧縮率を設定します。圧縮率が低くなるほど画質はよくなりますが、ファイルサイズが大きくなります。

#### 初期設定 : [中]

- 高
- 中
- 低

### 連続読み取り

原稿ガラスでスキャンするとき、追加の原稿をセットできるようにします。

初期設定：[しない]

- する
- しない

#### ファイル形式

複数ページからなる文書をスキャンするとき、すべてのページをひとつのファイルにまとめるか、ページごとに個別のファイルにするかを選択します。

ファイル形式が PDF か TIFF の場合に、複数ページをひとつのファイルにまとめられます。ファイル形式が JPEG の場合は、ページごとに個別のファイルになります。

初期設定：[マルチページ]

- マルチページ  
すべてのページをひとつのファイルにまとめます。
- シングルページ  
ページごとに個別のファイルを作成します。

# システム初期設定

本機のシステム初期設定について説明します。

この機能のメインメニューには、以下の項目が含まれます。

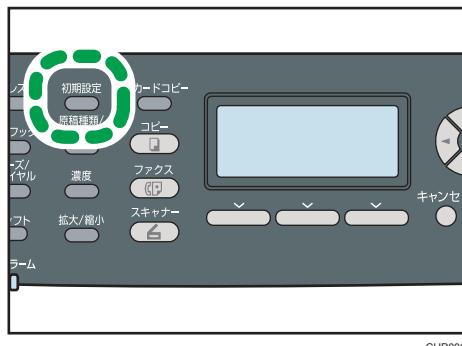
システム初期設定（[初期設定] キーから設定）

音量調節
用紙設定
インターフェース切り替え時間
エラースキップ
トナーセーブ
消耗品状態
読み取りヘッドロック
高湿対応レベル
色ずれ補正
オートクリーニング
白黒印刷優先設定
通知：トナーもうすぐ交換

## システム初期設定を変更する

ここでは例として、ブザー音を変更する方法を説明します。

1. [初期設定] キーを押します。



CHP006

2. [▲] [▼] キーを押して [システム初期設定] を選び、[OK] キーを押します。

3. [▲] [▼] キーを押して [音量調節] を選び、[OK] キーを押します。

4. [▲] [▼] キーを押して [ブザー音] を選び、[OK] キーを押します。

5. [▲] [▼] を押して音量を変更し、[OK] キーを押します。

6. [初期設定] キーを押して初期画面に戻ります。

↓ 補足

- ・[キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。

---

## システム初期設定の項目

---

システム初期設定の項目について説明します。

### 音量調節

本機から出る音の音量を調節します。

- ブザー音

キーを押したときに出るブザーの音量を調節します。

初期設定：[小]

- OFF
- 小
- 中
- 大

- 呼び出し音

電話の呼び出し音の音量を設定します。外付け電話機の音量は電話機側で調節してください。

初期設定：[中]

- OFF
- 小
- 中
- 大

- オンフック時

オンフックモードのときにスピーカーから聞こえる音の音量を設定します。

初期設定：[中]

- OFF
- 小
- 中
- 大

- ジョブ終了通知音

コピーが終了したときのブザーの音量を設定します。

初期設定：[中]

- OFF
- 小
- 中
- 大
- ジョブエラー通知音

ファクス送信中にエラーが起こったときのブザーの音量を設定します。

初期設定：[中]

- OFF
- 小
- 中
- 大
- 警告音

本機の操作中にエラーが起こったときのブザーの音量を設定します。

初期設定：[中]

- OFF
- 小
- 中
- 大

## 用紙設定

- 用紙種類：トレイ 1

トレイ 1 の用紙種類を設定します。

初期設定：[普通紙]

- 中厚口、厚紙 1、再生紙、色紙、レターヘッド、印刷済み紙、パンチ済み紙、ラベル紙、ボンド紙、カードストック、封筒、厚紙 2、普通紙、薄紙

- 用紙種類：トレイ 2

トレイ 2 の用紙種類を設定します。

この設定は、500 枚増設トレイ（トレイ 2）が装着されているときに表示されます。

初期設定：[普通紙]

- 中厚口、厚紙 1、再生紙、色紙、レターヘッド、印刷済み紙、パンチ済み紙、普通紙、薄紙

- 用紙種類：手差しトレイ

手差しトレイの用紙種類を設定します。

初期設定：[普通紙]

- 中厚口、厚紙1、再生紙、色紙、レターヘッド、パンチ済み紙、ラベル紙、ボンド紙、カードストック、封筒、厚紙2、普通紙、薄紙

- 用紙サイズ：トレイ1

トレイ1の用紙サイズを設定します。

初期設定：[A4]

- A4、8×13、B5、8 1/2×13、A5、8 1/4×13、B6、16K、A6、4 1/8×9 1/2、8 1/2×14、3 7/8×7 1/2、8 1/2×11、C5 Env、5 1/2×8 1/2、C6 Env、7 1/4×10 1/2、DL Env、郵便ハガキ、往復ハガキ、不定形サイズ

- 用紙サイズ：トレイ2

トレイ2の用紙サイズを設定します。

この設定は、500枚増設トレイ（トレイ2）が装着されているときに表示されます。

初期設定：[A4]

- A4、8 1/2×11

- 用紙サイズ：手差しトレイ

手差しトレイの用紙サイズを設定します。

初期設定：[A4]

- A4、8×13、B5、8 1/2×13、A5、8 1/4×13、B6、16K、A6、4 1/8×9 1/2、8 1/2×14、3 7/8×7 1/2、8 1/2×11、C5 Env、5 1/2×8 1/2、C6 Env、7 1/4×10 1/2、DL Env、郵便ハガキ、往復ハガキ、不定形サイズ

- 手差しトレイ設定選択

手差しトレイを指定したプリントジョブの処理方法を設定します。

初期設定：[機器側設定優先]

- 機器側設定優先

機器側の設定ですべてのプリントジョブを印刷します。

プリンタードライバーで指定した用紙サイズ/用紙種類が機器側の指定と異なるとエラーが発生します。

- 全用紙サイズ・用紙種類許可

プリンタードライバーの設定ですべてのプリントジョブを印刷します。

プリンタードライバーで指定した用紙サイズ/用紙種類が機器側の指定と異なっていても印刷を行います。ただし、印刷データに対して用紙サイズが小さすぎる場合は、画像がトリミングされます。

- 全不定形サイズ・用紙種類許可

プリンタードライバーで指定した用紙サイズが不定形サイズの場合は、用紙サイズ/用紙種類が機器側の指定と異なっていても印刷を行います。ただし、印刷データに対して用紙サイズが小さすぎる場合は、画像がトリミングされます。

定形サイズのプリントジョブの場合は、プリンタードライバーで指定した用紙サイズ/用紙種類が機器側の指定と異なるとエラーが発生します。

- 給紙トレイ優先設定

本機が優先的に使用するトレイを、プリンター機能、コピー機能、ファクス機能のそれぞれに対してトレイ1とトレイ2から選択します。優先トレイの紙がなくなったら、自動的にもう一方のトレイに切り替えて印刷します。

[トレイ2]は、500枚増設トレイ（トレイ2）が装着されているときに表示されます。

各機能の初期設定：[トレイ1]

- プリンター

自動トレイ選択で印刷する場合、トレイ1とトレイ2の両方にプリントジョブに合った用紙がセットされていたら、ここで指定されたトレイから印刷が開始されます。

- コピー

コピー初期設定の【用紙選択】が[A4]か[8 1/2×11]に設定されていて、トレイ1とトレイ2の両方にそのサイズの用紙がセットされていたら、ここで指定されたトレイから印刷が開始されます。

- ファクス

ファクス初期設定の【給紙トレイ選択】が【自動】に設定されていて、トレイ1とトレイ2の両方に同じサイズの用紙がセットされていたら、ここで指定されたトレイから印刷が開始されます。

## インターフェース切り替え時間

- USB

USBで接続されたパソコンからプリンターのジョブを受信している途中で受信データが途切れたときに、続きのデータを待つ時間を設定します。設定された時間内に続きのデータを受信できなかったら、受信ができた分だけを印刷します。他のポートからのデータによって印刷が頻繁に妨害される場合は、待ち時間を長く設定してください。

初期設定：[60秒]

- 15秒

- 60秒

- 300秒

- ネットワーク

ネットワークで接続されたパソコンからプリンターのジョブを受信している途中で受信データが途切れたときに、続きのデータを待つ時間を設定します。設定された時間内に続きのデータを受信できなかったら、受信ができた分だけを印刷します。他のポートからのデータによって印刷が頻繁に妨害される場合は、待ち時間を長く設定してください。

初期設定：[60 秒]

- 15 秒
- 60 秒
- 300 秒
- 機密印刷

本機に蓄積された機密文書が一杯の状態で、新規の機密文書を受信したときに、それを保持する時間を指定します。ここで指定した時間内は、新規の機密文書を印刷したり削除したりできます。また、すでに蓄積されている機密文書を印刷したり削除したりすることで、新規の機密文書を蓄積できます。

初期設定：60 秒

6

- 0 ~ 300 秒、1 秒単位
- ユーザー認証（コピー）

原稿ガラスでコピーしたときに、コピーが排紙された後、ユーザーの認証状態が継続する時間を指定します。なお、ADF でコピーした場合や、その他認証が必要な機能を使った場合は、ジョブの終了直後に認証状態が解除されます。

初期設定：30 秒

- 5 ~ 60 秒、1 秒単位
- USB ポート固定

1 台のパソコンを複数の本機と USB で接続して使用する場合に、同じプリンター/PC ファクスドライバーをそれぞれの機器で使用できるようにするかどうかを設定します。

初期設定：[しない]

- する

ドライバーをインストールするときに使用した機器以外でも、同じドライバーが使用できます。
- しない

2 台目以降の機器は新しいハードウェアとして認識されるため、機器ごとにドライバーをインストールして使用します。

## エラースキップ

用紙サイズや用紙種類のエラーを無視して印刷を続けます。エラーが検知されると印刷が一時的に停止し、約 10 秒後に自動的に再開します。

初期設定：[しない]

- する
- しない

### トナーセーブ

コピーするときに使用するトナーの量を節約します。印刷は薄くなりますが、トナーを長持ちさせられます。

初期設定：[しない]

- する
- しない

### 消耗品状態

消耗品情報を表示します。

- トナー

トナー残量を表示します。

- ブラック：

 (使い初め)、、、、、  
 (交換時期)

- マゼンタ：

 (使い初め)、、、、、  
 (交換時期)

- シアン：

 (使い初め)、、、、、  
 (交換時期)

- イエロー

 (使い初め)、、、、、  
 (交換時期)

- その他の消耗品

廃トナーボトル、定着ユニット、中間転写ユニット、転写ローラーの寿命を表示します。

定着ユニット、中間転写ユニット、転写ローラーの交換は、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。

- 廃トナーボトル

[廃トナーボトル：操作できます] (使い初め)、[廃トナーボトル：もうすぐ満杯] (交換時間間近)、[廃トナーボトル：満杯] (交換時期)

- 定着ユニット使用：

 (使い初め)、、、、、  
 (交換時期)

- 中間転写ベルト

■■■■■(使い初め)、■■■■□、■■■□□、■■□□□、■□□□□、□□□□□(交換時期)

- 転写ローラー

■■■■■(使い初め)、■■■■□、■■■□□、■■□□□、■□□□□、□□□□□(交換時期)

### 読み取りヘッドロック

本体内部の読み取りユニットを元の位置に戻します。本機を移動する前にこの機能を使って読み取りユニットを元の位置に戻します。

読み取りユニットを元の位置に戻すには、[はい] を押します。[いいえ] を押すと、読み取りユニットを元の位置に戻さずに前のメニューに戻ります。

### 高湿対応レベル

湿度が高い環境でも一定の印刷品質を保って印刷します。

この設定は、[管理者用設定] の [すべての設定を初期化]、または Web Image Monitor の [管理者用設定] で [メニュー設定を初期化] をしても、工場出荷時の設定に戻りません。

## 6

### 初期設定 : [OFF]

- OFF
- レベル 1 (弱)

印刷がにじむときに選択します。

- レベル 2 (中)

用紙がカールしたり、印刷がにじむときに選択します。このモードを選択すると、ファーストプリントの速度が約 30 秒遅くなります。

- レベル 3 (強)

[レベル 2 (中)] を選択していても、用紙がカールしたり、印刷がにじんだりする場合は、このモードを選択します。ファーストプリントは、[レベル 2 (中)] よりもさらに約 30 秒遅くなります。

### 色ずれ補正

必要に応じて色ずれの補正を実行して、画質を調節します（通常は、機械が自動的に補正します）。

色ずれ補正を実行するには、[はい] を押します。[いいえ] を押すと、色ずれ補正を実行せずに前のメニューに戻ります。

色ずれ補正を実行すると、トナーが消費されます。

### オートクリーニング

定期的に機械の内部を自動的に清掃します。清掃中は動作音が聞こえますが、故障ではありません。

### 初期設定 : [する]

- する
- しない

### 白黒印刷優先設定

白黒印刷をするときに消費されるカラートナーの量を少なくします。また、この設定を有効にすると、ウォームアップ中に消費されるカラートナーの量も少なくなります。

この設定が有効なときにカラー印刷をした場合は、カラー調整をしたあとに印刷が開始されるため、ファーストプリントの時間が遅くなります。

この設定は、[管理者用設定] の [すべての設定を初期化]、または Web Image Monitor の [管理者用設定] で [メニュー設定を初期化] をしても、工場出荷時の設定に戻りません。

初期設定：[しない]

- する
- しない

### 通知：トナーもうすぐ交換

トナー交換時期を通知するタイミングを設定します。

6

この設定は、[管理者用設定] の [すべての設定を初期化]、または Web Image Monitor の [管理者用設定] で [メニュー設定を初期化] をしても、工場出荷時の設定に戻りません。

初期設定：[標準]

- 早め

トナーの残量がおよそ 300 ページ分を印刷できる量になったときに通知します。

- 標準

トナーの残量がおよそ 200 ページ分を印刷できる量になったときに通知します。

- 遅め

トナーの残量がおよそ 100 ページ分を印刷できる量になったときに通知します。

#### ▼ 補足

- その他の消耗品の定着ユニット、中間転写ベルト、転写ローラーに関する情報は、お使いの機器が IPSiO SP C241SF の場合に表示されます。

## ネットワーク設定

ネットワークの設定について説明します。

この機能のメインメニューには、以下の項目が含まれます。

ネットワーク設定（[初期設定] キーから設定）

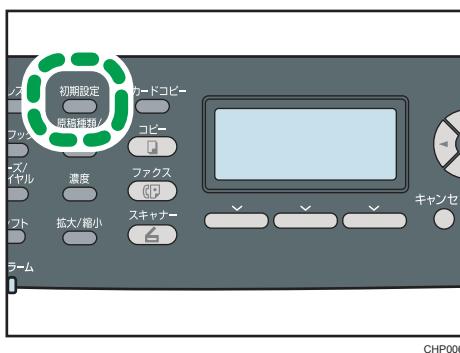
イーサネット
IPv4 設定
IPv6 設定

### ネットワーク設定を変更する

ここでは例として、ネットワーク速度の変更手順を説明します。

1. [初期設定] キーを押します。

6



CHP006

- [初期設定] キーを押します。
- [▲] [▼] キーを押して [ネットワーク設定] を選び、[OK] キーを押します。
- パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し、[OK] キーを押します。
- [▲] [▼] キーを押して [イーサネット] を選び、[OK] キーを押します。
- [▲] [▼] キーを押して [イーサネット速度設定] を選び、[OK] キーを押します。
- [▲] [▼] を押してネットワークの速度を選び、[OK] キーを押します。
- [初期設定] キーを押して初期画面に戻ります。

#### 補足

- 【管理者用設定をロック】で、[ネットワーク設定] メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。
- [キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。

**F 参照**

- ・[管理者用設定をロック]について詳しくは、P.268「管理者用設定」を参照してください。

## ネットワーク設定の項目

ネットワーク設定の項目について説明します。

### イーサネット

- ・物理アドレス

本機の MAC アドレスが表示されます。

- ・イーサネット速度

現在のイーサネットの速度設定を表示します。

- ・100Mbps 全二重固定

- ・100Mbps 半二重固定

- ・10Mbps 全二重固定

- ・10Mbps 半二重固定

- ・イーサネット使用不可

ネットワークに接続されていないときに表示されます。

- ・イーサネット速度設定

イーサネットの通信速度を設定します。お使いのネットワーク環境に合った速度を選択してください。

通常は、初期設定から変更する必要はありません。

初期設定：[自動設定]

- ・自動設定

- ・100Mbps 全二重固定

- ・100Mbps 半二重固定

- ・10Mbps 全二重固定

- ・10Mbps 半二重固定

6

### IPv4 設定

- ・DHCP

DHCP サーバーから IPv4 アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトのゲートウェイアドレスを自動で取得します。

DHCP を使用している場合、IPv4 アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトのゲートウェイアドレスは、手動で設定できません。

初期設定：[無効]

- 有効
- 無効
- IP アドレス

DHCP を使用していない場合は、本機の IPv4 アドレスを設定します。

DHCP を使用している場合、このメニューを使って現在の IP アドレスを確認します。

初期設定：XXX.XXX.XXX.XXX

ネットワーク環境により、表示されるアドレス番号は異なります。

- サブネットマスク

DHCP を使用していない場合は、本機のサブネットマスクを設定します。

DHCP を使用している場合、このメニューを使って現在のサブネットマスクを確認します。

初期設定：XXX.XXX.XXX.XXX

ネットワーク環境により、表示されるアドレス番号は異なります。

- ゲートウェイアドレス

DHCP を使用していない場合は、本機のデフォルトのゲートウェイアドレスを設定します。

DHCP を使用している場合、このメニューを使って現在のデフォルトのゲートウェイアドレスを確認します。

初期設定：XXX.XXX.XXX.XXX

ネットワーク環境により、表示されるアドレス番号は異なります。

- IP アドレス方式

IP アドレスの取得方法を表示します。

初期設定：[デフォルト IP]

- DHCP

DHCP サーバーから IP アドレスを自動で取得した場合に表示されます。

- オート IP

DHCP サーバーから IP アドレスを取得できず、臨時の IP アドレスが設定されている場合に表示されます。IP アドレスを設定し直してください。

- 手動設定

手動で IP アドレスを設定した場合に表示されます。

- デフォルト IP

DHCP サーバーから IP アドレスを取得できず、IP アドレスが本機の初期設定のままになっている場合に表示されます。IP アドレスを設定し直してください。

## IPv6 設定

- IPv6

IPv6 を有効にするか無効にするかを設定します。

初期設定 : [有効]

- 有効

- 無効

- DHCP

DHCP サーバーから IPv6 アドレスを自動で取得するかしないかを設定します。

初期設定 : [無効]

- 有効

- 無効

- IP アドレス (DHCP)

DHCP サーバーで取得した IPv6 アドレスを表示します。

- 手動設定アドレス

- 手動設定アドレス

DHCP を使用しない場合に、本機の IPv6 アドレスを設定します。39 文字まで入力できます。

- プレフィックス長

プレフィックス長を 0 ~ 128 の値で指定します。

- ゲートウェイアドレス

DHCP を使用しない場合に、デフォルトゲートウェイの IPv6 アドレスを設定します。39 文字まで入力できます。

- ステートレスアドレス

ルーター通知で取得した IPv6 ステートレスアドレスを表示します。

- ステートレスアドレス 1

- ステートレスアドレス 2

- ステートレスアドレス 3

- ステートレスアドレス 4

- リンクローカルアドレス

IPv6 リンクローカルアドレスを表示します。

## リスト/レポートの印刷

印刷できるリストやレポートの種類について説明します。

この機能のメインメニューから、以下のリスト/レポートを印刷できます。

リスト/レポート印刷（[初期設定] キーから設定）

システム設定リスト
ワンタッチキー宛先リスト
スキャナー宛先リスト
スキャナー送信結果レポート
メンテナンスレポート

### 参照

- その他のリスト/レポートについて詳しくは、『操作ガイド＜ファクス機能編＞』「リスト/レポートの印刷」を参照してください。

6

## リスト/レポートの種類

### システム設定リスト

本機のシステム構成や設定の内容を印刷します。

### ワンタッチキー宛先リスト

スキャナーとファクスのワンタッチダイヤル登録リストを印刷します。

### スキャナー宛先リスト

スキャナーのあて先リストを印刷します。

### スキャナー送信結果レポート

過去 100 件までのメール送信、FTP 送信、フォルダー送信のレポートを印刷します。

### メンテナンスレポート

メンテナンスレポートを印刷します。

### 補足

- リストやレポートは、システム初期設定の [給紙トレイ優先設定] で [ファクス] に設定されているトレイから印刷されます。
- リストやレポートは、A4/Letter の用紙に印刷されます。印刷の前に、トレイに A4/Letter サイズの用紙をセットしてください。

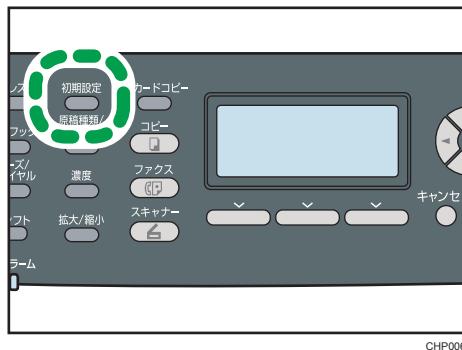
### 参照

- ・[給紙トレイ優先設定]について詳しくは、P.249「システム初期設定」を参照してください。
- ・用紙のセット方法について詳しくは、P.124「用紙をセットする」を参照してください。

## システム設定リストを印刷する

以下の手順に従って、システム設定リストを印刷します。

### 1. [初期設定] キーを押します。



6

- [▲] [▼] キーを押して [リスト/レポート印刷] を選び、[OK] キーを押します。
- [▲] [▼] キーを押して [システム設定リスト] を選び、[OK] キーを押します。
- [する] を押します。

システム設定リストが印刷されます。

## システム設定リストの見かた

### システム構成情報

- ・モデル名  
本機のモデル名を表示します。
- ・機番  
製造元より付与されたシリアル番号を表示します。
- ・搭載メモリ  
本機にインストールされているメモリーの総量を表示します。

- ブートローダー Ver.

本機のブートローダーのバージョンを表示します。

- フームウェア Ver.

本機のファームウェアのバージョンを表示します。

- エンジン FW Ver.

本機エンジンのファームウェアのバージョンを表示します。

## 用紙設定

「トレイ 2」は、500 枚増設トレイ（トレイ 2）が装着されているときのみ表示されます。

- トレイ 1

用紙サイズと用紙種類の設定を表示します。

- トレイ 2

用紙サイズと用紙種類の設定を表示します。

- 手差しトレイ

用紙サイズと用紙種類の設定を表示します。

- 優先給紙トレイ

機能ごとの優先給紙トレイの設定を表示します。

- 手差しトレイ設定選択

手差しトレイ設定選択の設定を表示します。

6

## 消耗品情報

消耗品の残量を表示します。

- トナー（ブラック）

- トナー（マゼンタ）

- トナー（イエロー）

- トナー（シアン）

- 定着ユニット

- 中間転写ユニット

- 転写ローラー

- 廃トナーボトル

## カウンター

- トータルカウンター

- プリンター

- カバレッジ

- トナーセーブ印刷

- スキャナー
- ファクス
- コピー
- 両面
- トナ一本数（高イールド/低イールド）

#### システム初期設定

システム初期設定の設定を表示します。

#### 管理者用設定

管理者用設定の設定を表示します。

#### コピー初期設定

コピー初期設定の設定を表示します。

#### 読み取り設定

スキャナー初期設定の設定を表示します。

#### ファクス初期設定

ファクス初期設定の設定を表示します。

#### ネットワーク設定

以下の設定項目を表示します。

- 物理アドレス
- イーサネット速度設定
- TCP/IP
- SNMP
- メール

#### IPv6 設定

IPv6 設定を表示します。

- IPv6
- DHCP
- IP アドレス (DHCP)
- ステートレスアドレス
- リンクローカルアドレス
- 手動設定アドレス
- プレフィックス長
- DNS 方式
- プライマリー DNS サーバー
- セカンダリー DNS サーバー

- ドメイン名
- デフォルトゲートウェイ
- ゲートウェイ（手動アドレス）

### インターネットファクス (T.37)

インターネットファクスの設定を表示します。

- SMTP サーバーアドレス
- メールアドレス
- POP サーバーアドレス
- POP アカウント
- 管理者メールアドレス
- 自動 POP
- POP 間隔
- 認証（インターネットファクス送信）
- 認証（インターネットファクス受信）
- インターネットファクス送信
- エラー通知メール
- POP サーバー：メール受信設定
- システム定型文を挿入

6

#### ↓ 補足

- インターネットファクスに関する情報は、お使いの機器が IPSiO SP C241SF の場合に表示されます。
- 中間転写ユニット、定着ユニット、転写ローラーの項目は、IPSiO SP C241SF をお使いの場合にのみ表示されます。

---

## スキャナー送信結果レポートの見かた

---

### No.

文書の管理番号が記載されます。

### 日付

送信が完了した日付が記載されます。

### 時間

送信が完了した時刻が記載されます。

### 種類

送信の種別が記載されます。

**宛先**

送信のあて先が記載されます。

**文書数**

スキャンした文書数が記載されます。

**カラー**

カラーでスキャンしたか白黒でスキャンしたかが記載されます。

**形式**

保存ファイル形式が記載されます。

**結果**

送信に成功したか失敗したかが記載されます。

## 管理者用設定

管理者用設定について説明します。

この機能のメインメニューには、以下の項目が含まれます。

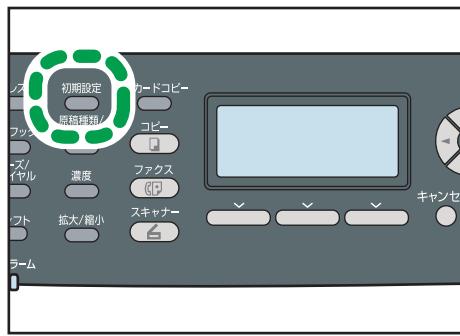
管理者用設定 ([初期設定] キーから設定)

- 年月日／時刻設定
  - ファクス発信元情報登録
  - ダイヤル/プッシュ選択
  - 内線／外線選択
  - 内線アクセス番号
  - 優先機能
  - システムオートリセット時間設定
  - 省エネモード設定
  - 表示言語切替
  - 国設定
  - 設定を初期化
  - 管理者用設定をロック
  - IPsec
  - ファクス番号確認

## 管理者用設定を変更する

ここでは例として、電源を入れたときのモードを変更する方法について説明します。

1. [初期設定] キーを押します。



2. [▲] [▼] キーを押して【管理者用設定】を選び、[OK] キーを押します。
3. パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し、[OK] キーを押します。
4. [▲] [▼] キーを押して【優先機能】を選び、[OK] キーを押します。
5. [▲] [▼] キーを押して目的のモードを選び、[OK] キーを押します。
6. 【初期設定】キーを押して初期画面に戻ります。

↓ 補足

- ・【管理者用設定をロック】で、【管理者用設定】メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。
- ・【キャンセル】キーを押すと、前のメニューに戻ります。

目 参照

- ・【管理者用設定をロック】について詳しくは、P.268「管理者用設定」を参照してください。

## 管理者用設定の項目

6

管理者用設定の項目について説明します。

★ 重要

- ・お使いの機器によっては、表示されない項目があります。

### 年月日／時刻設定

本機のシステム時計を設定します。

- ・年月日設定

システム時計の日付を設定します。

日付形式の初期値：[年／月／日]

- ・年：2000～2099
- ・月：1～12
- ・日：1～31
- ・日付形式：月／日／年、日／月／年、年／月／日

- ・時刻設定

システム時計の時刻を設定します。

時刻形式の初期値：[24 時間形式]

- ・時刻形式：12 時間形式、24 時間形式
- ・AM/PM 表示：AM、PM (12 時間形式)
- ・時間：0～23 (24 時間形式)、1～12 (12 時間形式)

- 分：0～59

#### ファクス発信元情報登録

ファクスの発信元情報を設定します。

- 番号：

ファクス番号を最大 20 桁で設定します。番号には、0～9までの数字、「+」([\*] キーで入力します)、およびスペースが使用できます。

- 名称：

本機の名称を最大 20 文字で設定します。文字や数字と記号が使用できます。

#### ダイヤル/プッシュ選択

電話回線の種類を設定します。

この設定を行うには、ご利用の電話会社に確認し、ご使用の電話回線に合った設定を選択してください。間違った設定をすると、ファクス送信に不具合が生じことがあります。

初期設定：[プッシュ]

- プッシュ
- ダイヤル (10PPS)
- ダイヤル (20PPS)

#### 内線／外線選択

電話回線への接続形態を設定します。

初期設定：[外線]

- 外線

本機が公衆交換電話網 (PSTN) に直接接続されているときに選択します。

- 内線

本機が構内交換機 (PBX) に接続されているときに選択します。

#### 内線アクセス番号

本機が PBX に接続されているときに、外線にダイヤルするための番号を設定します。ご使用の PBX の設定に合った外線ダイヤル番号を設定してください。設定が合っていないと、外線へのファクス送信を正常に行えない場合があります。

初期設定：0

- 0～999

#### 優先機能

電源を入れたとき、または待機状態のまま [システムオートリセット時間設定] で設定した時間が経過した場合に起動するモードを設定します。

初期設定：[コピー]

- コピー

- ファクス
- スキャナー

### システムオートリセット時間設定

本機の設定中に、操作を行わない状態が設定した時間続いたとき、現在のモードの初期画面に戻ります。

また、待機状態のまま設定した時間が経過したら、[優先機能] で設定されているモードに移ります。

初期設定：[30秒]

- OFF
- 30秒
- 1分
- 2分
- 3分
- 5分
- 10分

6

### 省エネモード設定

予熱モードと省エネモードを設定します。予熱モードや省エネモードは、プリンターのジョブを受信したときや受信したファクスを印刷するとき、または [コピー]、[カラースタート]、[白黒スタート] キーが押されたときに解除されます。

- 予熱モード

初期設定：[OFF]

- ON（移行時間 30秒）
- OFF

- 省エネモード

待機状態のまま設定された時間が経過すると、省エネモードに移行します。省エネモードの消費電力は予熱モードより低く抑えられますが、復帰に必要な時間が長くなります。

初期設定：[ON]（10分）

- ON（移行時間 1～240分、1分単位）
- OFF

### 表示言語切替

画面とレポートで使用する言語を選択します。

初期設定：[日本語]

## 国設定

本機が使用される国を設定します。国設定は、日時の表示形式や、ファクス通信に関する設定の初期値を設定します。

国設定は、[日本] のまま使用してください。[日本] 以外に設定すると、ファクスの通信が正常に行われない場合があります。

初期設定：[日本]

## 設定を初期化

誤って設定をクリアしないよう、充分にご注意ください。

- すべての設定を初期化

画面表示言語、国設定、ネットワーク設定、ファクスのワンタッチダイヤルと短縮ダイヤル、特定相手先を除く本機の設定を初期値に戻します。初期化を実行するには [はい] を押します。[いいえ] を押すと、初期化をせずに前のメニューに戻ります。

- ネットワーク設定を初期化

ネットワーク設定を初期値に戻します。初期化を実行するには [はい] を押します。[いいえ] を押すと、初期化をせずに前のメニューに戻ります。

- アドレス帳を初期化

ファクスのワンタッチダイヤルと短縮ダイヤルと特定相手先の登録内容を消去します。初期化を実行するには [はい] を押します。[いいえ] を押すと、初期化をせずに前のメニューに戻ります。

6

## 管理者用設定をロック

[アドレス帳]、[ネットワーク設定]、および [管理者用設定] メニューにアクセスするための 4 衝のパスワードを設定します。

パスワードは忘れないようにしてください。

- する (0000 ~ 9999)
- しない

## IPsec

IPsec を有効にするか無効にするかを設定します。

この設定は、[管理者用設定をロック] でパスワードが設定されているときに表示されます。

初期設定：[無効]

- 有効
- 無効

## ファクス番号確認

操作部のテンキーで相手先のファクス番号を入力したとき、確認のための再入力を要求するかしないかを設定します。

この設定は、[管理者用設定をロック] でパスワードが設定されているときに表示されます。

初期設定：[しない]

- する
- しない

6. 操作部で設定する

---

6

# 7. Web Image Monitor を使って設定する

Web Image Monitor から直接本機にアクセスし、本機の状態を確認したり、設定を変更したりできます。

## Web Image Monitor を使う



- 一部の項目は、操作部からでも設定できます。

### Web Image Monitor で設定できる項目

ネットワークを介したパソコンの Web Image Monitor 上から以下の遠隔操作ができます。

- 本機の状態/設定を表示する
- システム初期設定をする
- スキャナーのあて先を登録する
- ユーザーが使用できる機能を制限する
- ネットワークに関する設定をする
- IPsec の設定をする
- リスト/レポートを印刷する
- 管理者用のパスワードとメールアドレスを設定する
- 初期設定値を回復する
- 各種設定のバックアップファイルを作成する
- バックアップファイルから各種設定を回復する
- 省エネモードを設定する

7

### 推奨ブラウザー

- Internet Explorer 6 以降
- Firefox 3.0 以降
- Safari 3.0 以降



- Web Image Monitor から本機を操作する前に、TCP/IP を設定する必要があります。



- 操作部で行う本機の設定について詳しくは、P.237 「操作部で設定できる機能」を参照してください。

- TCP/IP の設定について詳しくは、P.101 「IP アドレスの設定をする」を参照してください。
- Web Image Monitor で設定できるその他の項目について詳しくは、『操作ガイド＜ファクス機能編＞』「Web Image Monitor を使って設定する」を参照してください。

# トップページを表示する

Web Image Monitor を使って本機にアクセスすると、ブラウザーにトップページが表示されます。

**1. Web ブラウザーを起動します。**

**2. Web ブラウザーのアドレスバーに “[http:// \(本機の IP アドレス\) /](http://(本機のIPアドレス)/)” と入力し、本機にアクセスします。**

DNS または WINS サーバーを使用し、本機のホスト名が設定されている場合は、IP アドレスの代わりにホスト名を入力することができます。

## トップページ

Web Image Monitor のページはフレーム機能によって次のエリアに分割表示されます。



7

### 1. メニューエリア

メニューをクリックすると、メインエリアに設定ページの内容が表示されます。

### 2. タブエリア

目的の設定や情報を表示するためのタブを表示します。

### 3. メインエリア

メニューエリアで選択された項目の内容が表示されます。

メインエリアの情報は自動的に更新されません。情報を更新したい場合は、同エリア右上の [最新の情報を更新] をクリックしてください。Web ブラウザー画面全体を更新したい場合は、ブラウザーの [更新] や [再読み込み] をクリックしてください。

 **補足**

- 使用するブラウザーのバージョンが推奨するバージョンより低い場合や、使用するブラウザーの設定で、「JavaScript」、「Cookie の使用許可」が有効になっていない場合は、表示や操作に不具合が生じる場合があります。
- プロキシサーバーをご使用の場合、本機との接続にプロキシサーバーを経由しない設定にしてください。詳しくはネットワーク管理者に確認してください。
- ブラウザーの【戻る】で前のページに戻れないことがあります。そのときはブラウザーの【更新】や【再読み込み】をクリックしてください。

---

## 表示言語を変更する

---

使用したい表示言語を【表示言語】ボックスから選択してください。

# システム情報を確認する

[ホーム] をクリックして、Web Image Monitor のメインページを表示します。メインページでは、現在のシステム情報を確認できます。

このページには、以下のタブがあります：[状態]、[カウンター]、[機器情報]。

## 機器の状態を確認する

メインページの [状態] タブをクリックして、機器情報、給紙トレイの状況、および消耗品の状況を表示します。



7

項目	説明		
モデル名	本機の名前を表示します。		
設置場所	[SNMP] ページで登録した本機の設置場所を表示します。		
問い合わせ先	[SNMP] ページで登録した本機の問い合わせ先を表示します。		
ホスト名	[DNS] ページで設定した本機のホスト名を表示します。		
機器状態	操作部の画面に表示されている現在のメッセージを表示します。		

## トナー

項目	説明
ブラック	ブラックのトナー残量です。
マゼンタ	マゼンタのトナー残量です。
イエロー	イエローのトナー残量です。
シアン	シアンのトナー残量です。
廃トナーボトル	廃トナーボトルの廃トナーの量を [使用可能]、[もうすぐ満杯]、[満杯]、[未セット] で表示します。

項目	説明
中間転写ユニット	中間転写ユニットの寿命を [使用可能]、[交換間近]、[交換時期] で表示します。
定着ユニット	定着ユニットの寿命を [使用可能]、[交換間近]、[交換時期] で表示します。
転写ローラー	転写ローラーの寿命を [使用可能]、[交換間近]、[交換時期] で表示します。

### 給紙トレイ

項目	説明
トレイ 1	トレイ 1 の状態、用紙サイズと種類を表示します。
トレイ 2	トレイ 2 の状態、用紙サイズと種類を表示します。
手差しトレイ	手差しトレイの状態、用紙サイズと種類を表示します。

▼ 補足

- 500 枚増設トレイ（トレイ 2）が装着されている場合のみトレイ 2 の情報が表示されます。
- 中間転写ユニット、定着ユニット、転写ローラーの情報は、お使いの機器が IPSiO SP C241SF の場合に表示されます。
- リコー純正品以外のトナーカートリッジを使うと、正確なトナーの寿命が表示されません。

7

■ 参照

- 設置場所、問い合わせ先について詳しくは、P.299 「SNMP の設定をする」を参照してください。
- ホスト名について詳しくは、P.297 「DNS の設定をする」を参照してください。

---

### カウンター情報を確認する

---

メインページの [カウンター] タブをクリックして、カウンター情報を確認します。

ホーム																											
状態 カウンター 機器情報																											
ページ数カウンター																											
<table border="1"> <thead> <tr><th></th><th>トータル</th><th>カラー</th><th>ブラック</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>プリンター</td><td>3</td><td>3</td><td>0</td></tr> <tr><td>スキャナー</td><td>12</td><td>12</td><td>0</td></tr> <tr><td>コピー</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td></tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr><th></th><th>トータル</th><th>受信</th><th>送信</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>ファックス</td><td>21</td><td>13</td><td>8</td></tr> </tbody> </table>					トータル	カラー	ブラック	プリンター	3	3	0	スキャナー	12	12	0	コピー	1	1	0		トータル	受信	送信	ファックス	21	13	8
	トータル	カラー	ブラック																								
プリンター	3	3	0																								
スキャナー	12	12	0																								
コピー	1	1	0																								
	トータル	受信	送信																								
ファックス	21	13	8																								
機器カウンター																											
<table border="1"> <thead> <tr><th></th><th>トータル</th><th>カラー</th><th>ブラック</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>機器カウンター</td><td>123</td><td>23</td><td>100</td></tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr><th></th><th>カバレッジ</th><th>印刷ページ</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>ブラック</td><td>115</td><td>7</td></tr> <tr><td>シアン</td><td>4</td><td>4</td></tr> <tr><td>マゼンタ</td><td>2</td><td>4</td></tr> <tr><td>イエロー</td><td>7</td><td>4</td></tr> </tbody> </table>					トータル	カラー	ブラック	機器カウンター	123	23	100		カバレッジ	印刷ページ	ブラック	115	7	シアン	4	4	マゼンタ	2	4	イエロー	7	4	
	トータル	カラー	ブラック																								
機器カウンター	123	23	100																								
	カバレッジ	印刷ページ																									
ブラック	115	7																									
シアン	4	4																									
マゼンタ	2	4																									
イエロー	7	4																									
トナーセーブ印刷																											
<table border="1"> <thead> <tr><th>■トナーセーブ印刷 (カラー)</th><th>0</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>カバレッジ</td><td>印刷ページ</td></tr> <tr><td>ブラック</td><td>0</td></tr> <tr><td>シアン</td><td>0</td></tr> <tr><td>マゼンタ</td><td>0</td></tr> <tr><td>イエロー</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>				■トナーセーブ印刷 (カラー)	0	カバレッジ	印刷ページ	ブラック	0	シアン	0	マゼンタ	0	イエロー	0												
■トナーセーブ印刷 (カラー)	0																										
カバレッジ	印刷ページ																										
ブラック	0																										
シアン	0																										
マゼンタ	0																										
イエロー	0																										
両面																											
<table border="1"> <thead> <tr><th>■両面カウンター</th><th>7</th></tr> </thead> </table>				■両面カウンター	7																						
■両面カウンター	7																										

## ページ数カウンター

項目	説明
プリンター	プリンター機能で印刷されたページ数を以下の項目で表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>トータルページ数</li> <li>カラーのページ数</li> <li>白黒のページ数</li> </ul>
スキャナー	スキャナー機能で読み取りされたページ数を以下の項目で表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>トータルページ数</li> <li>カラーのページ数</li> <li>白黒のページ数</li> </ul>
コピー	コピー機能で印刷されたページ数を以下の項目で表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>トータルページ数</li> <li>カラーのページ数</li> <li>白黒のページ数</li> </ul>
ファックス	通常の電話回線で送受信されたファックスのページ数を以下の項目で表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>トータルページ数</li> <li>受信ページ数</li> <li>送信ページ数</li> </ul>

## 機器カウンター

項目	説明
機器カウンター	プリンター、コピー、ファクス機能とリスト/レポートで印刷されたページ数を以下の項目で表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>トータルページ数</li> <li>カラーのページ数</li> <li>白黒のページ数</li> </ul>
ブラック	プリンター、コピー、ファクス機能とリスト/レポートで印刷されたページ数を以下の項目で表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ブラックトナーの累積カバレッジ (A4 サイズ用紙でのペーセント換算)</li> <li>ブラックトナーの累積消費量 (A4 サイズ用紙でのページ数換算)</li> </ul>
シアン	プリンター、コピー、ファクス機能とリスト/レポートで印刷されたページ数を以下の項目で表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>シアントナーの累積カバレッジ (A4 サイズ用紙でのペーセント換算)</li> <li>シアントナーの累積消費量 (A4 サイズ用紙でのページ数換算)</li> </ul>
マゼンタ	プリンター、コピー、ファクス機能とリスト/レポートで印刷されたページ数を以下の項目で表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>マゼンタトナーの累積カバレッジ (A4 サイズ用紙でのペーセント換算)</li> <li>マゼンタトナーの累積消費量 (A4 サイズ用紙でのページ数換算)</li> </ul>
イエロー	プリンター、コピー、ファクス機能とリスト/レポートで印刷されたページ数を以下の項目で表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>イエロートナーの累積カバレッジ (A4 サイズ用紙でのペーセント換算)</li> <li>イエロートナーの累積消費量 (A4 サイズ用紙でのページ数換算)</li> </ul>

7

## トナーセーブ印刷

項目	説明
トナーセーブ印刷 (カラー)	プリンター機能で、トナーセーブモードを使って印刷したページの総数を表示します。
ブラック	プリンター機能で、トナーセーブモードを使って印刷したページ数を以下の項目で表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ブラックトナーの累積カバレッジ (A4 サイズ用紙でのペーセント換算)</li> <li>ブラックトナーの累積消費量 (A4 サイズ用紙でのページ数換算)</li> </ul>

項目	説明
シアン	プリンター機能で、トナーセーブモードを使って印刷したページ数を以下の項目で表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>シヤントナーの累積カバレッジ (A4 サイズ用紙でのペー セント換算)</li> <li>シヤントナーの累積消費量 (A4 サイズ用紙でのページ数 換算)</li> </ul>
マゼンタ	プリンター機能で、トナーセーブモードを使って印刷したページ数を以下の項目で表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>マゼンタトナーの累積カバレッジ (A4 サイズ用紙でのペー セント換算)</li> <li>マゼンタトナーの累積消費量 (A4 サイズ用紙でのページ 数換算)</li> </ul>
イエロー	プリンター機能で、トナーセーブモードを使って印刷したページ数を以下の項目で表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>イエロートナーの累積カバレッジ (A4 サイズ用紙でのペー セント換算)</li> <li>イエロートナーの累積消費量 (A4 サイズ用紙でのページ 数換算)</li> </ul>

**両面**

項目	説明
両面カウンター	両面印刷されたページの総数を表示します（表面と裏面を合 せて「1」とカウントされます）。

**補足**

- [ページ数カウンター]、[機器カウンター]、[トナーセーブ印刷] では、両面印刷は  
2 ページ分としてとカウントされます。

**機器情報を確認する**

メインページの [機器情報] タブをクリックして、機器の情報を確認します。



### システム構成情報

項目	説明
ファームウェアバージョン	本機にインストールされているファームウェアのバージョンを表示します。
エンジンファームウェアバージョン	本機エンジンのファームウェアのバージョンを表示します。
機番	本機のシリアルナンバーです。
ファクスモジュール	ファクスモジュールが搭載されているかどうかを表示します。
搭載メモリー	本機に搭載されているメモリーの総容量を表示します。

# システム初期設定を変更する

[システム初期設定] をクリックして、システム初期設定のページを表示します。

このページには、以下のタブがあります：[音量調節]、[用紙設定]、[コピー]、[ファクス]、[優先トレイ]、[トナーセーブ]、[インターフェース切り替え時間]、[白黒印刷優先]。

## 参照

- ・[ファクス]について詳しくは、『操作ガイド＜ファクス機能編＞』「ファクスの設定をする」を参照してください。

## スピーカー音量を設定する

システム初期設定ページの [音量調節] タブをクリックして、スピーカー音量を設定するページを表示します。



### 音量調節

項目	説明
ブザー音	キーを押したときに出るブザーの音量を、[OFF]、[小]、[中]、[大] から選びます。
呼び出し音	電話の呼び出し音の音量を、[OFF]、[小]、[中]、[大] から選びます。外付け電話機の音量は電話機側で調節してください。
オンフック時	オンフックモードのときにスピーカーから聞こえる音の音量を、[OFF]、[小]、[中]、[大] から選びます。
ジョブ終了通知音	ジョブが終了したときのブザーの音量を、[OFF]、[小]、[中]、[大] から選びます。
ジョブエラー通知音量	ファクス送信中にエラーが起こったときのブザーの音量を、[OFF]、[小]、[中]、[大] から選びます。
警告音	本機の操作中にエラーが起こったときのブザーの音量を、[OFF]、[小]、[中]、[大] から選びます。

## 用紙の設定を変更する

システム初期設定ページの【用紙設定】タブをクリックして、用紙設定をするページを表示します。



### トレイ 1

項目	説明
用紙サイズ	トレイ 1 の用紙サイズを、次のの中から選びます： A4、B5 JIS、A5、A6、8 1/2 × 14、8 1/2 × 11、7 1/4 × 10 1/2、8 × 13、8 1/2 × 13、8 1/4 × 13、16K、4 1/8 × 9 1/2、3 7/8 × 7 1/2、C5 Env、C6 Env、DL Env、郵便ハガキ、往復ハガキ、B6 JIS、5 1/2 × 8 1/2、不定形サイズ
用紙種類	トレイ 1 の用紙の種類を、次のの中から選びます： 普通紙 (66 ~ 74g/m2)、薄紙 (60 ~ 65g/m2)、中厚口 (75 ~ 90g/m2)、厚紙 1 (91 ~ 105g/m2)、再生紙、色紙、レターへッド、印刷済み紙、パンチ済み紙、ラベル紙、ボンド紙、カードストック、封筒、厚紙 2 (106 ~ 160g/m2)

7

### トレイ 2

項目	説明
用紙サイズ	トレイ 2 の用紙サイズを、次のの中から選びます： A4、8 1/2 × 11
用紙種類	トレイ 2 の用紙の種類を、次のの中から選びます： 普通紙 (66 ~ 74g/m2)、薄紙 (60 ~ 65g/m2)、中厚口 (75 ~ 90g/m2)、厚紙 1 (91 ~ 105g/m2)、再生紙、色紙、レターへッド、印刷済み紙、パンチ済み紙

## 手差しトレイ

項目	説明
用紙サイズ	手差しトレイの用紙サイズを、次の中から選びます： A4、B5 JIS、A5、A6、8 1/2 × 14、8 1/2 × 11、7 1/4 × 10 1/2、8 × 13、8 1/2 × 13、8 1/4 × 13、16K、4 1/8 × 9 1/2、3 7/8 × 7 1/2、C5 Env、C6 Env、DL Env、郵便ハガキ、往復ハガキ、B6 JIS、5 1/2 × 8 1/2、不定形サイズ
用紙種類	手差しトレイの用紙の種類を、次の中から選びます： 普通紙（66～74g/m <sup>2</sup> ）、薄紙（60～65g/m <sup>2</sup> ）、中厚口（75～90g/m <sup>2</sup> ）、厚紙1（91～105g/m <sup>2</sup> ）、再生紙、色紙、レターヘッド、パンチ済み紙、ラベル紙、ボンド紙、カードスリップ、封筒、厚紙2（106～160g/m <sup>2</sup> ）

## 手差しトレイ設定選択

項目	説明
手差しトレイ設定選択	<p>手差しトレイを指定したプリントジョブの処理方法を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>システム初期設定 機器側の設定ですべてのプリントジョブを印刷します。 プリンタードライバーで指定した用紙サイズ/用紙種類が機器側の指定と異なるとエラーが発生します。</li> <li>全用紙サイズ・用紙種類許可 プリンタードライバーの設定ですべてのプリントジョブを印刷します。 プリンタードライバーで指定した用紙サイズ/用紙種類が機器側の指定と異なっていても印刷を行います。ただし、印刷データに対して用紙サイズが小さすぎる場合は、画像がトリミングされます。</li> <li>全不定形サイズ・用紙種類許可 プリンタードライバーで指定した用紙サイズが不定形サイズの場合は、用紙サイズ/用紙種類が機器側の指定と異なっていても印刷を行います。ただし、印刷データに対して用紙サイズが小さすぎる場合は、画像がトリミングされます。 定形サイズのプリントジョブの場合は、プリンタードライバーで指定した用紙サイズ/用紙種類が機器側の指定と異なるとエラーが発生します。</li> </ul>

### 補足

- 500枚増設トレイ（トレイ2）が装着されている場合のみトレイ2の情報が表示されます。

## コピーの用紙を指定する

システム初期設定ページの【コピー】タブをクリックしてコピーの用紙を設定するページを表示します。



### 用紙選択

項目	説明
用紙選択	<p>コピーを印刷する用紙のサイズを次の中から選びます： [トレイ 1]、[トレイ 2]、[手差しトレイ]、[A4]、[8 1/2 × 11]</p> <p>トレイを選ぶと、そのトレイからだけ印刷されます。 用紙サイズを選ぶと、そのサイズの用紙がセットされているトレイから給紙されます（手差しトレイからは給紙されません）。トレイ 1、トレイ 2 の両方に指定されたサイズの用紙がセットされている場合は、[優先トレイ] ページの【コピー】で指定されたトレイから印刷を始めます。そのトレイの用紙がなくなったら、自動的にもう一方のトレイに切り替えて印刷します。</p>

7

#### 補足

- 500 枚増設トレイ（トレイ 2）が装着されていない場合は、[トレイ 1] と [手差しトレイ] のみ表示されます。

#### 参照

- 優先トレイの設定について詳しくは、P.288 「優先トレイを指定する」を参照してください。

## 優先トレイを指定する

システム初期設定ページの【優先トレイ】タブをクリックして、優先トレイの設定をするページを表示します。



## 優先トレイ

項目	説明
プリンター	プリントジョブの印刷で優先的に使用するトレイを、トレイ 1 とトレイ 2 から選択します。 自動トレイ選択で印刷する場合、トレイ 1 とトレイ 2 の両方にプリントジョブに合った用紙がセットされていたら、ここで指定されたトレイから印刷が開始されます。優先トレイの紙がなくなったら、自動的にもう一方のトレイに切り替えて印刷します。
コピー	コピーの印刷で優先的に使用するトレイを、トレイ 1 とトレイ 2 から選択します。 [コピー] ページの [用紙選択] で [A4] か [8 1/2 × 11] が選択されていて、トレイ 1 とトレイ 2 の両方にそのサイズの用紙がセットされていたら、ここで指定されたトレイから印刷が開始されます。優先トレイの紙がなくなったら、自動的にもう一方のトレイに切り替えて印刷します。
ファックス	ファックスの印刷で優先的に使用するトレイを、トレイ 1 とトレイ 2 から選択します。 [ファックス] ページの [給紙トレイ選択] で [自動] が選択されていて、トレイ 1 とトレイ 2 の両方に同じサイズの用紙がセットされていたら、ここで指定されたトレイから印刷が開始されます。優先トレイの紙がなくなったら、自動的にもう一方のトレイに切り替えて印刷します。

### 補足

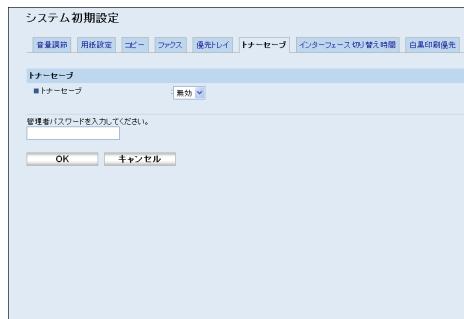
- 500 枚増設トレイ（トレイ 2）が装着されていない場合は、[トレイ 1] だけが表示されます。

### 参照

- コピーの用紙選択について詳しくは、P.288 「コピーの用紙を指定する」を参照してください。
- ファックスの給紙トレイ選択について詳しくは、『操作ガイド＜ファックス機能編＞』「ファックスの設定をする」を参照してください。

## トナーセーブを設定する

システム初期設定ページの【トナーセーブ】タブをクリックして、トナーセーブの設定をするページを表示します。



### トナーセーブ

項目	説明
トナーセーブ	コピーの印刷をするときに使用するトナーの量を節約します。印刷は薄くなりますが、トナーを長持ちさせられます。

## 7

## インターフェース切り替え時間を指定する

システム初期設定ページの【インターフェース切り替え時間】タブをクリックして、インターフェース切り替え時間の設定をするページを表示します。



## インターフェース切り替え時間

項目	説明
USB ポート固定	1台のパソコンを複数の本機と USB で接続して使用する場合に、同じプリンター/PC ファクスドライバーをそれぞれの機器で使用できるようにするかどうかを設定します。 この設定を有効にすると、ドライバーをインストールするときに使用した機器以外でも、同じドライバーが使用できます。 無効にした場合は、2台目以降の機器は新しいハードウェアとして認識されるため、機器ごとにドライバーをインストールして使用します。
機密印刷タイムアウト（秒）	本機に蓄積された機密文書が一杯の状態で新規の機密文書を受信したときに、それを保持する時間を指定します（0～300秒）。 ここで指定した時間内は、新規の機密文書を印刷したり削除したりできます。すでに蓄積されている機密文書を印刷したり削除したりすることで、新規の機密文書を蓄積できます。

### 補足

- 【機密印刷タイムアウト（秒）】は、お使いの機器が IPSiO SP C241SF の場合に表示されます。

7

## 白黒印刷優先設定を指定する

システム初期設定ページの【白黒印刷優先】タブをクリックして、白黒印刷優先の設定をするページを表示します。



### 白黒印刷優先

項目	説明
白黒印刷優先	白黒印刷をするときに消費されるカラートナーの量を少なくします。また、この設定を有効にすると、ウォームアップ中に消費されるカラートナーの量も少なくなります。

## あて先を登録する

Web Image Monitor を使って、スキャナーとファクスのあて先を登録できます。最大登録数は 100 件です。

 参照

- スキャナーのあて先登録について詳しくは、P.213 「スキャナーのあて先を登録する」を参照してください。

## ユーザーが使用できる機能を制限する

本機の機能の一部は、使用の際にユーザーコードによる認証を要求するように設定できます。

### ★ 重要

- この機能は、IPSIO SP C241SF で使用できます。

Web Image Monitor を使って以下の機能の中から制限したい機能を選び、その機能を使えるユーザーを登録します。

- コピー（カラーと白黒）
- コピー（カラーのみ）
- ファクスの送信
- スキャナーの E メール/FTP/フォルダー送信
- スキャナーの USB メモリー送信
- PictBridge での印刷
- プリントジョブの印刷（カラーと白黒）
- プリントジョブの印刷（カラーのみ）
- PC ファクスの送信

使える機能は、ユーザーごとに設定できます。

最大 30 件のユーザーを登録できます。

### ■ 参照

- ユーザー制限について詳しくは、P.162 「ユーザーが使用できる機能を制限する」 を参照してください。

# ネットワークの設定をする

[ネットワーク設定] をクリックして、ネットワーク設定ページを表示します。

このページには、以下のタブがあります：[ネットワーク情報]、[IPv6 設定]、[ネットワーク設定]、[DNS]、[自動メール通知]、[SNMP]、[SMTP]、[POP3]、[インターネットファクス]。

## 参考

- ・[POP3]、[インターネットファクス]について詳しくは、『操作ガイド＜ファクス機能編＞』「ネットワークの設定をする」を参照してください。

## ネットワーク情報の設定をする

ネットワーク設定ページの [ネットワーク情報] タブをクリックして、ネットワーク情報の設定をするページを表示します。

7

ネットワーク設定

ネットワーク情報 IPv6 設定 ネットワーク設定 DNS 自動メール通知 SNMP SMTP POP3 インternet ファクス

ネットワーク情報

■ イーサネット速度 : 100 Mbps 全二重回伝

■ IPP プリンタ名 :

■ ネットワークバージョン :

■ 物理アドレス :

TCP/IP 設定

■ DHCP :  有効  無効

■ IP アドレス :

■ サブネットマスク :

■ ゲートウェイアドレス :

管理者パスワードを入力してください。

## ネットワーク情報

項目	説明
イーサネット速度	ネットワーク接続の種類および速度を表示します。
IPP プリンタ名	ネットワーク上で本機を識別するために使用する名前を表示します。
ネットワークバージョン	ネットワークモジュールのバージョン（本機ファームウェアの一部）を表示します。
物理アドレス	本機の MAC アドレスを表示します。

## TCP/IP 情報

項目	説明
DHCP	DHCP を使って、本機が IPv4 アドレスを自動的に取得するかどうか選択します。DHCP を使用するには、[有効] を選んでください。有効にした場合、[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイアドレス] は設定できません。
IP アドレス	本機の IPv4 アドレスを入力します。
サブネットマスク	ネットワークのサブネットマスクを入力します。
デフォルトゲートウェイアドレス	ネットワークのゲートウェイアドレスを設定します。

## IPv6 の設定をする

ネットワーク設定ページの [IPv6 設定] タブをクリックし、IPv6 の設定をするページを表示します。

## IPv6

項目	説明
IPv6	IPv6 を有効にするか無効にするかを設定します。 無効にすると、[DHCP]、[ステートレスアドレス]、[リンクローカルアドレス]、[手動設定アドレス] は設定できません。 本機が IPv6 環境で使用されているときは、Web Image Monitor で IPv6 を無効にすることはできません。その場合、操作部の [ネットワーク設定] で [IPv6] を無効にしてください。

## IPv6 アドレス

項目	説明
DHCP	DHCP サーバーから IPv6 アドレスを自動で取得するかしないかを設定します。
IP アドレス (DHCP)	[DHCP] が [有効] のときに、DHCP サーバーで取得した IPv6 アドレスを表示します。

項目	説明
ステートレスアドレス	4つのステートレス自動アドレスを表示します。
ゲートウェイアドレス	デフォルトゲートウェイアドレスを表示します。
リンクローカルアドレス	本機のリンクローカルアドレスを表示します。リンクローカルアドレスはローカルネットワーク環境でのみ有効なアドレスです。
手動設定アドレス	任意で IPv6 アドレスを設定します。最大で 39 文字入力できます。
プレフィックス長	プレフィックス長を 0 ~ 128 の値で入力します。
ゲートウェイアドレス	デフォルトゲートウェイの IPv6 アドレスを設定します。最大で 39 文字入力できます。

#### 参照

- 操作部での IPv6 設定について詳しくは、P.258 「ネットワーク設定」を参照してください。

## ネットワーク設定をする

7

ネットワーク設定ページの [ネットワーク設定] タブをクリックして、スキャナー送信機能や印刷プロトコルの設定をするページを表示します。



### スキャナー送信設定

項目	説明
メール送信	メール送信機能を有効にします。
送信メールサイズ制限	メールに添付できるファイルの最大容量を選択します（1 ~ 5MB、またはサイズ制限しない）。
FTP 送信	FTP 送信機能を有効にします。
フォルダー送信	フォルダー送信機能を有効にします。

## ネットワーク印刷設定

項目	説明
IPP	インターネット印刷プロトコルを使った TCP/IP ネットワーク印刷を有効にします (TCP ポート 631/80 を使用します)。
FTP	本機内蔵の FTP プロトコルを使ったネットワーク印刷を有効にします (TCP ポート 20/21 を使用します)。
RAW	raw 印刷を有効にします。
ポート番号	raw 印刷に使用する TCP ポートの番号を入力します。有効なポート番号は 1024 ~ 65535 で、53550 は除きます (デフォルト : 9100)。
LPR	LPR/LPD を使ったネットワーク印刷を有効にします (TCP ポート 515 を使用します)。

## mDNS

項目	説明
mDNS	マルチキャスト DNS を有効にします。無効にした場合、[プリンター名] は設定できません。
プリンター名	本機の名前を入力します。最大 32 文字入力できます。

## DNS の設定をする

ネットワーク設定ページの [DNS] タブをクリックして、DNS 設定をするページを表示します。



**DNS**

項目	説明
DNS 方式	手動でドメインサーバーを指定するか、ネットワークを通して自動的に DNS 情報を受け取るかを選択します。[自動的に取得 (DHCP)] にした場合、[プライマリー DNS サーバー]、[セカンダリー DNS サーバー]、[ドメイン名] は無効になります。
プライマリー DNS サーバー	主要 DNS の IPv4 アドレスを入力します。
セカンダリー DNS サーバー	補助 DNS の IPv4 アドレスを入力します。
ドメイン名	本機のドメイン名を入力します。最大 32 文字入力できます。
IPv6DNS 方式	手動で IPv6 ドメインサーバーを指定するか、ネットワークを通して自動的に DNS 情報を受け取るかを選択します。 [自動的に取得 (DHCP)] にした場合、[IPv6 プライマリー DNS サーバー]、[IPv6 セカンダリー DNS サーバー]、[IPv6 ドメイン名] は無効になります。
IPv6 プライマリー DNS サーバー	IPv6 主要 DNS の IPv6 アドレスを入力します。最大 39 文字入力できます。
IPv6 セカンダリー DNS サーバー	IPv6 補助 DNS の IPv6 アドレスを入力します。最大 39 文字入力できます。
IPv6 ドメイン名	本機の IPv6 ドメイン名を入力します。最大 32 文字入力できます。
DNS 名前解決優先	IPv4 と IPv6 のどちらに DNS 名前解決の優先を与えるかを設定します。
DNS タイムアウト (秒)	DNS 要求をタイムアウトにするまでの最大待ち時間を入力します (1 ~ 999)。
ホスト名	本機のホスト名を入力します。最大 15 文字入力できます。

7

**自動メール通知の設定をする**

ネットワーク設定ページの [自動メール通知] タブをクリックして、自動メール通知の設定をするページを表示します。

## メール通知 1/メール通知 2

項目	説明
表示名	自動通知メールの送信者名を入力します。最大 32 文字入力できます。
メールアドレス	自動通知メールのあて先となるアドレスを入力します。最大 64 文字入力できます。
用紙つまり	紙つまりが発生したときに、指定先のアドレスに自動通知メールを送信します。
用紙なし	用紙が切れたときに、指定先のアドレスに自動通知メールを送信します。
トナー残りわずか	トナーが少なくなったときに、指定先のアドレスに自動通知メールを送信します。
サービスコール	本機故障などの問題が発生したときに、指定先のアドレスに自動通知メールを送信します。
トナーなし	トナーが切れたときに、指定先のアドレスに自動通知メールを送信します。
カバーオープン	カバーが開いているときに、指定先のアドレスに自動通知メールを送信します。

7

## SNMP の設定をする

ネットワーク設定ページの [SNMP] タブをクリックして、SNMP 設定をするページを表示します。

## 7. Web Image Monitor を使って設定する

ネットワーク設定

SNMP

■ SNMP :  有効  無効

Trap

■ Trap 送信 :  有効  無効

■ SNMPマネージャーアドレス1 : [入力欄]

■ SNMPマネージャーアドレス2 : [入力欄]

コミュニティ

■ Getコミュニティ : public

■ Trapコミュニティ : [入力欄]

システム

■ 設置場所 : [入力欄]

■ 問い合わせ先 : [入力欄]

管理者パスワードを入力してください。

OK キャンセル

### SNMP

項目	説明
SNMP	本機が SNMP サービスを使えるようにするかどうか選択します。

### Trap

項目	説明
Trap 送信	本機が管理ホスト（NMS）にトラップを送信できるようするかどうか選択します。 無効にした場合、[SNMP マネージャーアドレス 1]、[SNMP マネージャーアドレス 2] は設定できません。
SNMP マネージャーアドレス 1	IP アドレスか、管理ホストのホスト名を入力します。最大 64 文字入力できます。
SNMP マネージャーアドレス 2	IP アドレスか、管理ホストのホスト名を入力します。最大 64 文字入力できます。

7

### コミュニティ

項目	説明
Get コミュニティ	Get 要求の認証に使用するコミュニティ名を入力します。最大 32 文字入力できます。
Trap コミュニティ	Trap 要求の認証に使用するコミュニティ名を入力します。最大 32 文字入力できます。

### システム

項目	説明
設置場所	本機の場所を入力します。ここで入力した場所は、トップページに表示されます。最大 64 文字入力できます。
問い合わせ先	連絡先の情報を入力します。ここで入力した連絡先の情報は、トップページに表示されます。最大 64 文字入力できます。

## SMTP の設定をする

ネットワーク設定ページの [SMTP] タブをクリックして、SMTP 設定をするページを表示します。



### SMTP

項目	説明
プライマリー SMTP サーバー	SMTP/POP3 サーバーの IP アドレスかホスト名を入力します。最大 64 文字入力できます。
ポート番号	SMTP のポート番号を入力します。(1 ~ 65535)
認証種類	認証方式を以下から選択してください。 [しない] : ユーザー名およびパスワードは必要ありません。 [SMTP] : 本機は NTLM および LOGIN 認証に対応しています。 [POP before SMTP] : 認証には POP3 サーバーを使用します。 SMTP サーバーにメールを送信する前に、まず POP3 サーバーに接続して認証を行うことで、SMTP サーバーのセキュリティーレベルを強化することができます。
認証ユーザー名	SMTP サーバーにログインするユーザー名を入力します。最大 32 文字入力できます。
認証パスワード	SMTP サーバーにログインするパスワードを入力します。最大 32 文字入力できます。
機器メールアドレス	本機のメールアドレスを入力します。 このアドレスは、自動通知メールやインターネットファクスなど、本機から送信されるメールの送信者アドレスとして使用されます。最大 64 文字入力できます。
サーバータイムアウト (秒)	SMTP 操作をタイムアウトにするまでの待ち時間を入力します(1 ~ 999)。
タイムゾーン	お客様の地域に合わせた設定を選択してください。設定した地域が異なると、本機の日時を正しく設定していても、スキャナーのメール送信機能で送ったメールの送信日時が正しく表示されない場合があります。日本であれば [(GMT)+9:00] に設定します。

## IPsec の設定をする

[IPsec 設定] をクリックし、IPsec 設定ページを表示します。

このページには、以下のタブがあります：[IPsec グローバル設定]、[IPsec ポリシーリスト]。

### ★ 重要

- この設定は、[管理者] ページで管理者用のパスワードが設定されているときに表示されます。

### ■ 参照

- 管理者用パスワードの設定について詳しくは、P.309 「管理者用のメールアドレスとパスワードを設定する」を参照してください。

## IPsec グローバル設定をする

IPsec 設定ページの [IPsec グローバル設定] タブをクリックして、IPsec グローバル設定のページを表示します。

The screenshot shows the 'IPsec Global Setting' configuration page. It includes sections for 'IPsec 機能' (IPsec Function), 'IPsec デフォルトポリシー' (IPsec Default Policy), and 'プロードキャストとマルチキャストに適用しない' (Not applied to broadcast and multicast). There are radio buttons for '有効' (Enabled) and '無効' (Disabled), and checkboxes for various services. At the bottom, there is a password input field labeled '管理者(パスワードを入力してください)' and '適用' (Apply) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

項目	説明
IPsec 機能	IPsec を有効にするか無効にするかを設定します。
IPsec デフォルトポリシー	IPsec デフォルトポリシーを許可するかどうかを設定します。
プロードキャストとマルチキャストに適用しない	IPsec を適用したくないサービスを以下から選択します：[DHCPv4]、[DHCPv6]、[SNMP]、[mDNS]、[NetBIOS]、[UDP53550 番ポート]

項目	説明
全ての ICMP に適用しない	IPsec を ICMP パケット (IPv4 と IPv6) に適用するかどうかを以下から選択します： <ul style="list-style-type: none"> <li>[有効] すべての ICMP パケットは IPsec で保護されません。ping コマンド（エコー要求およびエコー応答）は IPsec で保護されません。</li> <li>[無効] 一部の ICMP メッセージは IPsec で保護されません。</li> </ul>

 **補足**

- ・[全ての ICMP に適用しない] が [無効] に設定された場合にどの ICMP メッセージが保護されないかについては、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

## IPsec ポリシーを設定する

IPsec 設定ページの [IPsec ポリシーリスト] タブをクリックして、IPsec ポリシーの登録リストを表示します。



項目	説明
No.	IPsec ポリシー番号を表示します。
名前	IPsec ポリシーネームを表示します。
アドレス設定	IPsec ポリシーの IP アドレスフィルターを表示します： リモートアドレス／プレフィックス長
アクション	IPsec ポリシーのアクションを表示します： [許可]、[拒否]、[セキュリティー]
状態	IPsec ポリシーの状態を表示します： [適用する]、[適用しない]

IPsec ポリシーを設定するには、任意の IPsec ポリシーを選択し、[変更] をクリックして、[IPsec ポリシー設定] ページを開きます。

以下の設定は [IPsec ポリシー設定] ページで行います。

## 7. Web Image Monitor を使って設定する

### IP ポリシー設定

項目	説明
No.	IPsec ポリシー用に 1 ~ 10 の番号を指定します。指定した番号で IPsec ポリシーリストのポリシー位置が決定します。リストの順番により、ポリシーが検索されます。指定した番号が他のポリシーにより既に指定されていた場合、現在設定しようとしているポリシーがその番号を取得し、以前その番号を割り当てられていたポリシーおよびその他のポリシーは、それに従い再度採番されます。
適用の状態	ポリシーを有効にするか無効にするかどうかを設定します。
名前	ポリシーネームを入力します。最大 16 文字入力できます。
アドレスタイプ	IPsec 通信で使用する IP アドレスとして、IPv4 または IPv6 を選択します。
ローカルアドレス	本機の IP アドレスを表示します。
リモートアドレス	通信するデバイスの IPv4 または IPv6 アドレスを入力します。最大 39 文字入力できます。
プレフィックス長	リモートアドレスのプレフィックス長を 1 ~ 128 の値で入力します。 本設定が未入力の場合、32 (IPv4) または 128 (IPv6) が自動的に選択されます。

項目	説明
アクション	<p>IP パケットの処理方法を以下から指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [許可] IP パケットに適用した IPsec なしで IP パケットを送受信します。</li> <li>• [拒否] IP パケットを処分します。</li> <li>• [セキュリティー] IPsec は送受信する IP パケットに適用されます。 [セキュリティー] を選択した場合、[IPsec 設定] および [IKE 設定] を設定する必要があります。</li> </ul>

**IPsec 設定**

項目	説明
カプセル化タイプ	<p>カプセル化タイプを以下から指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [トランスポート] Psec 対応デバイスと通信する場合、各 IP パケットのペイロードのみを保護します。</li> <li>• [トンネル] 各 IP パケットのすべてを保護します。本タイプは、VPN デバイスのようなセキュリティーゲートウェイ間での通信の場合に推奨します。</li> </ul>
セキュリティープロトコル	<p>セキュリティープロトコルを以下から指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [AH] 認証のみをサポートする安全な通信を確立します。</li> <li>• [ESP] 認証およびデータ暗号化をサポートする安全な通信を確立します。</li> <li>• [ESP&amp;AH] データ暗号化およびパケットヘッダーを含むパケット認証をサポートする安全な通信を確立します。[カプセル化タイプ] で [トンネル] が選択されている場合、本プロトコルを指定することができます。</li> </ul>
AH 認証アルゴリズム	[セキュリティープロトコル] で [AH] または [ESP&AH] が選択された場合に適用される認証アルゴリズムを以下から指定します。 [MD5]、[SHA1]
ESP 暗号化アルゴリズム	[セキュリティープロトコル] で [ESP] または [ESP&AH] が選択された場合に適用される暗号化アルゴリズムを以下から指定します。 [なし]、[DES]、[3DES]、[AES-128]、[AES-192]、[AES-256]
ESP 認証アルゴリズム	[セキュリティープロトコル] で [ESP] が選択された場合に適用される認証アルゴリズムを以下から指定します。 [MD5]、[SHA1]

項目	説明
有効期間	IPsec SA の有効期間を時間またはデータ容量として指定します。 指定した時間を過ぎた場合や、指定したデータ容量に到達した場合に、SA は無効となります。 時間とデータ容量を指定する場合、どちらかに到達した時点では SA は無効となります。そして、ネゴシエーションにより、SA が新たに取得されます。 SA の有効期間を時間で指定するには、任意の時間（300 ~ 172800 秒）を入力します。 SA の有効期間をデータ容量で指定するには、任意の容量（20480 ~ 2147483647 キロバイト）を入力します。
PFS	PFS を有効にするか無効にするかどうかを設定します。

**IKE 設定**

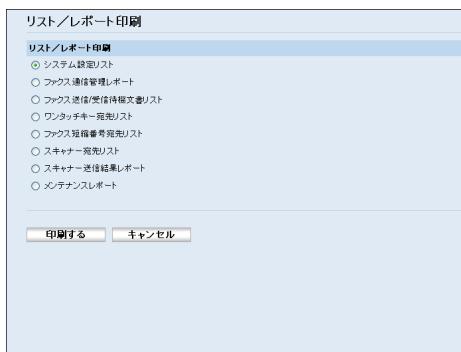
項目	説明
IKE バージョン	IKE バージョンを表示します。
暗号化アルゴリズム	暗号化アルゴリズムを以下から指定します。 [DES]、[3DES]、[AES-128]、[AES-192]、[AES-256]
認証アルゴリズム	認証アルゴリズムを以下から指定します。 [MD5]、[SHA1]
IKE 有効期間	ISAKMP SA の有効期間を時間で指定します。任意の時間（300 ~ 172800 秒）を入力します。
IKE Diffie-Hellman グループ	IKE 暗号鍵の生成で使用される IKE Diffie-Hellman グループを以下から指定します。 [DH1]、[DH2]
PSK	通信デバイス認証に使用される PSK を指定します。最大 32 文字入力できます。
PFS	PFS を有効にするか無効にするかどうかを設定します。

**参照**

- IPsecについて詳しくは、P.401「IPsecを使って通信する」を参照してください。

# リスト/レポートを印刷する

[リスト/レポート印刷] をクリックして、リストやレポートの印刷ページを表示します。項目を選択し、[印刷する] をクリックしてその項目に関する情報を印刷します。



## リスト/レポート印刷

項目	説明
システム設定リスト	本機のシステム構成や設定の内容を印刷します。
ファクス通信管理レポート	過去 50 件までのファクス送受信のレポートを印刷します。本機の通信履歴は、印刷後もクリアされずに残ります。
ファクス送信/受信待機文書リスト	メモリーに残っている印刷待ち、送信待ち、転送待ちのファクスジョブのリストを印刷します。
ワンタッチキー宛先リスト	ワンタッチダイヤルの登録リストを印刷します。
ファクス短縮番号宛先リスト	短縮ダイヤルの登録リストを印刷します。
スキャナー宛先リスト	スキャナーのあて先リストを印刷します。
スキャナー送信結果レポート	過去 100 件までのメール送信、FTP 送信、フォルダー送信のレポートを印刷します。
メンテナンスレポート	メンテナンスレポートを印刷します。

### 補足

- ・本機が印刷中の場合は、レポート印刷の操作を行ってもレポートは印刷されません。本機の印刷が終わってから、印刷してください。
- ・リストやレポートは、ファクスの優先トレイに設定されているトレイから印刷されます。
- ・リストやレポートは、A4/Letter の用紙に印刷されます。印刷の前に、トレイに A4/Letter サイズの用紙をセットしてください。

 参照

- ファクス通信管理レポートを自動的に印刷する設定について詳しくは、『操作ガイド <ファクス機能編>』「ファクス機能初期設定」を参照してください。
- 優先トレイの設定について詳しくは、P.288 「優先トレイを指定する」を参照してください。
- 用紙のセット方法について詳しくは、P.124 「用紙をセットする」を参照してください。

# 管理者用設定をする

[管理者用設定] をクリックして、管理者用設定ページを表示します。

このページには、以下のタブがあります：[管理者]、[設定を初期化]、[バックアップ設定]、[リストア設定]、[年月日/時刻設定]、[省エネモード設定]。

## 参照

- ・[年月日/時刻設定]について詳しくは、『操作ガイド＜ファクス機能編＞』「日時を設定する」を参照してください。

## 管理者用のメールアドレスとパスワードを設定する

管理者用設定ページの [管理者] タブをクリックして、管理者用のパスワードとメールアドレスを設定するページを表示します。



### 管理者設定

項目	説明
パスワード変更	管理者パスワードを変更するときにチェックします。
新規パスワード	新しい管理者パスワードを入力します。最大 16 文字入力できます。
新規パスワード（確認）	確認のため同じパスワードを入力してください。
メールアドレス変更	管理者用のメールアドレスを変更するときにチェックします。
管理者メールアドレス	管理者メールアドレスを入力します。 [SMTP] ページで本機のメールアドレスが設定されていなかったら、このアドレスが自動通知メールやインターネットファクスなど、本機から送信されるメールの送信者アドレスとして使用されます。最大 64 文字入力できます。

## 補足

- ・管理者メールアドレスは、お使いの機器が IPSiO SP C241SF の場合に設定できます。

### 参照

- SMTP 設定について詳しくは、P.301 「SMTP の設定をする」を参照してください。

## 本機の設定を初期化する

管理者用設定ページの【設定を初期化】タブをクリックして、本機の設定を初期化するページを表示します。



### 設定を初期化

7

項目	説明
ネットワーク設定を初期化	ネットワーク設定が初期値に戻ります。
メニュー設定を初期化	ネットワーク設定以外の本機の設定が初期値に戻ります。
スキャナー宛先を初期化	スキャナーのあて先を消去します。
使用できる機能の設定を初期化	ユーザー制限の設定を消去します。
アドレス帳を初期化	ファクスのワンタッチダイヤルと短縮ダイヤルのあて先、特定相手先リストを消去します。
IPsec 設定を初期化	IPsec 設定が初期値に戻ります。

### 補足

- 【IPsec 設定を初期化】は、【管理者】ページで管理者用のパスワードが設定されているときに表示されます。

### 参照

- 管理者用パスワードの設定について詳しくは、P.309 「管理者用のメールアドレスとパスワードを設定する」を参照してください。

## 本機の設定をバックアップする

管理者用設定ページの【バックアップ設定】タブをクリックして、本機の設定のバックアップファイルを作成するページを表示します。必要であれば、このバックアップファイルを使って前回の設定を復元できます。

### ★ 重要

- 本機を修理に出す場合には、必ず事前にバックアップファイルを作成してください。  
修理後、本機の設定は初期設定に戻ります。



### バックアップ設定

7

項目	説明
ネットワークの設定のバックアップをとる	[ネットワーク設定] と [管理者用設定] で設定した内容のバックアップファイルを作成します。 なお、[ネットワーク設定] の [送信メールサイズ制限] はこの項目ではバックアップされず、[メニュー設定のバックアップをとる] でバックアップされます。
メニュー設定のバックアップをとる	ネットワーク設定以外の設定のバックアップファイルを作成します。
スキャナー宛先のバックアップをとる	スキャナーのあて先のバックアップファイルを作成します。
使用できる機能の設定のバックアップをとる	ユーザー制限の設定のバックアップファイルを作成します。
アドレス帳のバックアップをとる	ファックスのあて先と特定相手先のバックアップファイルを作成します。
IPsec 設定のバックアップをとる	IPsec 設定のバックアップファイルを作成します。

- バックアップしたい項目を選択します。
- 必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。
- 【OK】をクリックします。

4. [保存] をクリックします。
5. バックアップファイルを保存する場所を指定します。
6. ファイル名を指定して、[保存] をクリックします。

 **補足**

- [IPsec 設定のバックアップをとる] は、[管理者] ページで管理者用のパスワードが設定されているときに表示されます。

 **参照**

- 管理者用パスワードの設定について詳しくは、P.309 「管理者用のメールアドレスとパスワードを設定する」を参照してください。

## 本機の設定を復元する

管理用用者設定ページの [リストア設定] タブをクリックして、バックアップファイルから本機の設定を復元するページを表示します。

 **重要**

- 本機が修理から戻ったら、バックアップファイルから設定を復元します。修理後、本機の設定は初期設定に戻ります。

7

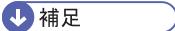


### リストア設定

項目	説明
リストアするファイル	復元するファイル名を入力するか、[参照] をクリックしてファイルを選択します。

1. [参照] をクリックします。
2. 復元するバックアップファイルの格納場所に進みます。
3. バックアップファイルを選び、[開く] をクリックします。
4. 必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。

## 5. [OK] をクリックします。



- ・設定が正しく復元されなかった場合は、エラーメッセージが表示されます。もう一度バックアップファイルから設定を復元してください。

## 省エネモードの設定をする

管理者用設定ページの【省エネモード設定】タブをクリックして、省エネモードの設定をするページを表示します。予熱モード、省エネモードでは、電力の消費量を低く抑えます。



7

### 省エネモード設定

項目	説明
予熱モード	[有効] を選ぶと、待機状態のまま約 30 秒が経過すると、予熱モードに移行します。 予熱モードの消費電力は省エネモードより高くなりますが、短い時間で通常のモードに復帰します。
省エネモード	[有効] を選ぶと、待機状態のまま [移行時間 (1-240)] で設定された時間が経過すると (1 ~ 240 分)、省エネモードに移行します。 省エネモードの消費電力は予熱モードより低く抑えられますが、復帰に必要な時間が長くなります。



- ・予熱モードや省エネモードは、プリンターのジョブを受信したときや受信したファックスを印刷するとき、または【コピー】、【カラースタート】、【白黒スタート】キーが押されたときに解除されます。



# 8. 困ったときには

困ったときの対処方法について説明します。

## 概要

対処法は、以下のセクションに分類されます。

- P.316 「よくある質問」
- P.317 「ソフトウェアがインストールできない」
- P.319 「テスト印刷ができない」
- P.320 「給紙・排紙が正常に行われない」
- P.336 「きれいに印刷できないとき」
- P.337 「思い通りにプリンター機能が使えないとき」
- P.347 「思い通りにコピー機能が使えないとき」
- P.349 「思い通りにスキャナー機能が使えないとき」
- P.350 「操作部にメッセージが表示されたとき」
- P.359 「トナーカートリッジを交換する」
- P.366 「廃トナーボトルを交換する」

## よくある質問

操作中に起こりうる問題の対処方法について説明します。

状態	原因	対処方法
電源が入らない	電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていることを確認してください。</li> <li>正常に機能する他の機器に接続してみて、コンセントに故障がないか確認してください。</li> </ul>
画面にエラーメッセージが表示されている	エラーが発生しています。	P.350「操作部にメッセージが表示されたとき」を参照してください。
ページが印刷されない	本機がウォームアップ中かデータを受信中です。	画面に「印刷中」と表示されるまでしばらくお待ちください。「処理中」と表示されている場合は、本機がデータを受信中です。
ページが印刷されない	インターフェースケーブルが正しく接続されていません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケーブルを接続しなおしてください。</li> <li>正しいタイプのインターフェースケーブルを使用しているか確認してください。</li> </ul>
異常音がする	<ul style="list-style-type: none"> <li>消耗品やオプションが正しく取り付けられていません。</li> <li>[システム初期設定] の [オートクリーニング] が [する] に設定されると、本機は定期的に内部の清掃を自動的に行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>消耗品、またはオプションを正しく取り付けてください。</li> <li>清掃が完了するまでしばらくお待ちください。故障ではありません。</li> </ul>
本機から出る音が大きすぎる	音量が高いレベルに設定されています。	ブザー、呼び出し音、スピーカーやアラームの音量を調節してください。詳しくは、P.249「システム初期設定」を参照してください。
本機から出る音が小さすぎる	音量がオフ、または低いレベルに設定されています。	ブザー、呼び出し音、スピーカーやアラームの音量を調節してください。詳しくは、P.249「システム初期設定」を参照してください。

### ↓ 補足

- 問題が解決しない場合は、電源を切り、電源コードを引き抜いてください。その後、サービス実施店に連絡してください。

# ソフトウェアがインストールできない

ここでは、ソフトウェアのインストールに関する問題の対策について説明します。

## CD-ROM が自動的に起動しない

ここでは、パソコンに CD-ROM を挿入しても CD-ROM が自動的に起動しない場合の対処方法を説明します。

### パソコンを確認する

CD-ROM が自動的に起動しない場合は、次の項目を確認してください。

- CD-ROM がパソコンに正しく挿入されていることを確認する。
- 動作が確認されている CD-ROM を試し、パソコンの CD-ROM ドライブに異常がないことを確認する。
- パソコンの AutoRun 機能が無効になっていないことを確認する。

### CD-ROM ディレクトリーから CD-ROM を起動する

問題が解決しない場合は、[マイコンピュータ] または [エクスプローラ] ウィンドウで CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックし、Setup.exe アイコンをダブルクリックしてください。

## インストールできない

8

ここでは、ソフトウェアのインストールがうまく行かない場合の対策について説明します。

### パソコンの環境を確認する

ソフトウェアのインストール時に問題がある場合は、次の項目を確認してください。

- パソコンの OS はインストールするソフトウェアと互換性がある。
- パソコンのハードディスクには十分な空き容量がある。
- インストール中、ウイルス対策プログラムなど、不要なアプリケーションが動作していない。

## インストールの状況を確認する

ここでは、ソフトウェアが正しくインストールされたことを確認する方法について説明します。

インストールされていなければ、もう一度インストール手順を行ってください。

### プリンタードライバー/PC ファクスドライバー

ドライバーが正しくインストールされていたら、パソコンの【プリンタと FAX】フォルダーにプリンターのアイコンが表示されます。

プリンターのプロパティーダイアログで、「USB 接続」または「ネットワークプリンター」がポートとして選択されていることを確認してください。接続を確認するにはテスト印刷を行います。詳しくはドライバーのヘルプを参照してください。

以下の手順で、インストールされているプリンタードライバーのバージョンを確認できます。

1. プリンターのプロパティーダイアログを開きます。
2. 【印刷設定】ボタンをクリックします。
3. 【基本】タブをクリックします。
4. 【バージョン情報】をクリックします。

【バージョン情報】ダイアログが表示されます。

### TWAIN ドライバー

TWAIN ドライバーが正しくインストールされていたら、互換性のあるアプリケーションで原稿の読み取りができます。P.231 「パソコンからスキャンする」を参照してください。

### 使用説明書

使用説明書が正しくインストールされていたら、【スタート】メニューの【すべてのプログラム】、続いて【お使いの機種名】にマニュアルの名前が表示されます。

# テスト印刷ができない

ここでは、パソコンからテストページの印刷ができない場合の対処方法を説明します。

状態	対処方法
電源コード、USB ケーブル、またはイーサネットケーブルが正しく接続されていません。	電源コード、USB ケーブル、またはイーサネットケーブルが正しく接続されていることを確認してください。また、破損していないことも確認してください。接続がうまくいかないについては P.99 「USB 接続がうまくいかないとき」、または P.100 「ネットワーク接続がうまくいかないとき」を参照してください。
ポート接続が正しく設定されていません。	<ol style="list-style-type: none"> <li>[スタート] メニューで [プリンタと FAX] をクリックします。</li> <li>プリンターのアイコンをクリックし、[ファイル] メニューで [プロパティ] をクリックします。</li> <li>[ポート] タブをクリックし、必要に応じ、ポートが USB またはネットワークプリンターに設定されていることを確認します。</li> </ol>

## ↓ 補足

- 問題が解決しない場合は、ネットワークの管理者に確認してください。
- USB が使用できるポートの一覧に表示されていない場合に USB 経由で接続するには、プリンタードライバーを再インストールしてください。

## 給紙・排紙が正常に行われない

本機が作動しているのに用紙が給紙されない場合、用紙が何度もつまる場合は、本機や用紙の状態を確認します。

状態	対処方法
用紙がうまく送られない	<ul style="list-style-type: none"><li>用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？本機で使用できる用紙をセットしてください。P.109「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。</li><li>用紙ガイドを正しい位置に合わせ、用紙をきちんとセットしてください。P.124「用紙をセットする」を参照してください。</li><li>用紙がカールしている場合は、カールをのばしてください。</li><li>トレイから紙を取り出して用紙をさばき、上下を逆にしてトレイに戻してください。</li></ul>

状態	対処方法
用紙が何度もつまる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• セットした用紙がトレイ内の上限を超えている可能性があります。用紙がトレイ内の上限を超えないようにしてください。</li> <li>• 用紙と用紙ガイドとの間に隙間がある場合は、用紙ガイドを調節して隙間をなくしてください。</li> <li>• 全画面をベタに塗りつぶしたような、トナーを大量に消費するデータを印刷する場合は、片面印刷することをおすすめします。</li> <li>• 用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？本機で使用できる用紙をセットしてください。P.109「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。</li> <li>• 用紙をセットするときは、給紙トレイ内側に示された上限表示を超えないようにしてください。</li> <li>• フリクションパッド、給紙コロ、またはレジストローラーが汚れていないか確認してください。P.379「フリクションパッドと給紙コロを清掃する」、またはP.381「レジストローラー周辺と給紙トレイを清掃する」を参照してください。</li> <li>• 用紙が折れていたり、しわになっていたりしませんか？折れやしわのない用紙をお使いください。</li> <li>• 他の機種で一度印刷した用紙を使っていませんか？</li> <li>• 用紙が湿っていませんか？適切に保管された用紙を使ってください。</li> <li>• 用紙の設定を間違えている可能性があります。例えば、厚紙を使っているときに薄紙が設定されている可能性があります。操作部またはプリンタードライバーの用紙の設定を確認してください。詳しくは、P.151「用紙種類・用紙サイズを設定する」およびプリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> <li>• はがきアダプターがセットされていませんか？はがき以外の用紙に印刷するときは、はがきアダプターを忘れず取り外してください。</li> </ul>

状態	対処方法
用紙が一度に何枚も送られる	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙をさばいてからセットしてください。机の上などの平らな面で用紙の端を整えてください。</li> <li>セットした用紙がトレイ内の上限を超えている可能性があります。用紙がトレイ内の上限を超えないようにしてください。</li> <li>用紙と用紙ガイドとの間に隙間がある場合は、用紙ガイドを調節して隙間をなくしてください。</li> <li>用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？本機で使用できる用紙をセットしてください。P.109「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。</li> <li>用紙をセットするときは、給紙トレイ内側に示された上限表示を超えないようにしてください。</li> <li>フリクションパッド、給紙コロ、またはレジストローラーが汚れていないか確認してください。P.379「フリクションパッドと給紙コロを清掃する」、またはP.381「レジストローラー周辺と給紙トレイを清掃する」を参照してください。</li> <li>トレイ内に用紙が残っているうちに、新しく用紙を追加しなかったか確認してください。 トレイ内の用紙が完全になくなつてから、新しい用紙を追加してください。</li> <li>他の機種で一度印刷した用紙を使っていませんか？</li> <li>用紙が乾燥して静電気を発しています。正しく保管された用紙をお使いください。</li> <li>はがきアダプターがセットされていませんか？はがき以外の用紙に印刷するときは、はがきアダプターを忘れずに取り外してください。</li> </ul>
用紙にしわがよっている	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙が湿っています。適切に保管された用紙を使用してください。P.109「用紙について」を参照してください。</li> <li>用紙が薄すぎます。P.109「用紙について」を参照してください。</li> <li>用紙と用紙ガイドとの間に隙間がある場合は、用紙ガイドを調節して隙間をなくしてください。</li> <li>両方の封筒レバーが普通紙マークの位置まできちんと上がっていることを確認してください。</li> </ul>
印刷された用紙がカールしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>給紙トレイに用紙の表と裏を反対にしてセットしてください。</li> <li>用紙のカールがひどい場合は、排紙トレイからこまめに用紙を取り出すようにしてください。</li> <li>用紙が湿っています。適切に保管された用紙を使用してください。P.109「用紙について」を参照してください。</li> <li>[システム初期設定] の [高温対応レベル] で、[レベル2(中)] か [レベル3(強)] を選択してください。[レベル2(中)] か [レベル3(強)] を選択すると、ファーストプリントの時間が約30秒から1分長くなります。</li> </ul>

状態	対処方法
用紙に対してイメージが斜めに印刷される   CER091	用紙とサイドガイドとの間に隙間がある場合は、サイドガイドを調節して隙間をなくしてください。
用紙が斜めに給紙される	両方の封筒レバーが普通紙マークの位置まできちんと上がっていることを確認してください。
封筒が斜めに給紙される	両方の封筒レバーが封筒マークの位置まできちんと下がっていることを確認してください。

## 紙づまりを取り除く

紙づまりが発生すると、以下のいずれかのメッセージが表示されます。

「紙づまり：両面ユニット 用紙を取り除いてください」

「紙づまり：機器内部」

「紙づまり：本体トレイ」

「紙づまり：給紙トレイ」

「紙づまり：トレイ 1」

「紙づまり：トレイ 2」

前カバーを開け、以下の場所を示された順序で確認して、紙づまりの位置を特定してください。

### ⚠ 注意



- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

### ⚠ 注意



- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についていた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

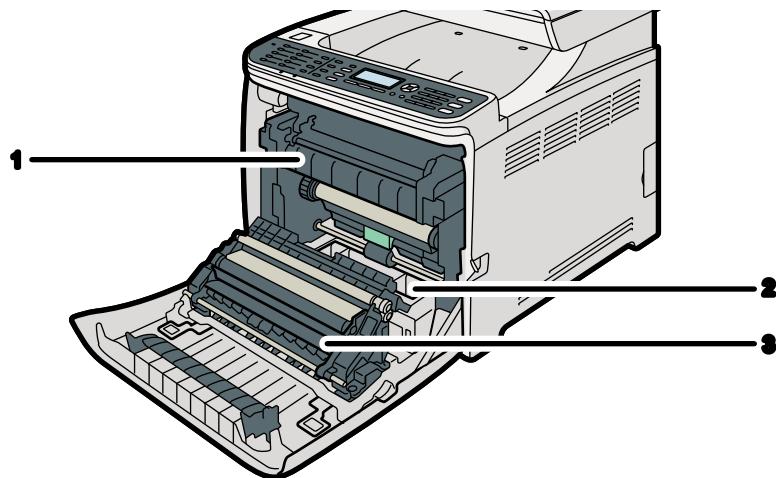
## ⚠ 注意



- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹼水でよく洗い流してください。

### ★ 重要

- つまつた用紙には、トナーが付着していることがあります。手や衣服などに触れるとき汚れますのでご注意ください。
- 紙づまりを取り除いた直後は、印刷面のトナーが溶けたり、にじんだりすることがあります。トナー汚れがなくなるまで、テストページを印刷してください。
- つまつた紙を無理に引き出さないようにしてください。破れことがあります。内部に紙片が残っていると、紙づまり再発の原因となり、本機が破損する恐れがあります。



CES150

#### 1. 定着ユニット

定着ユニットで紙づまりが発生した場合は、P.325「定着ユニットから紙づまりを取り除く」を参照してください。

#### 2. トレイ

給紙トレイで紙づまりが発生した場合は、P.327「トレイから紙づまりを取り除く」を参照してください。

#### 3. 搬送ユニット

搬送ユニットで紙づまりが発生した場合は、P.329「搬送ユニットから紙づまりを取り除く」を参照してください。

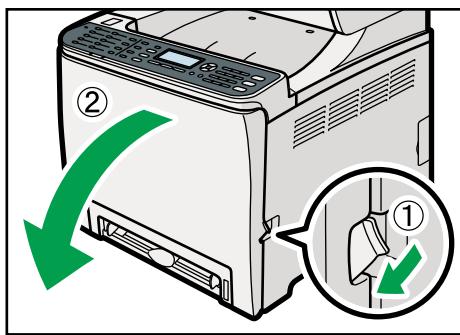
## 定着ユニットから紙づまりを取り除く

定着ユニットで紙づまりが発生したときは、以下の手順に従って用紙を取り除いてください。

### ★ 重要

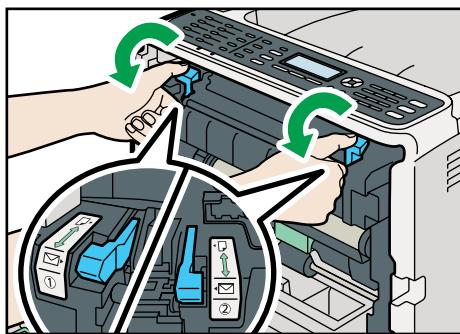
- ガイドの周辺は高温になっています。時間をおいて十分に温度が下がってから、紙づまりを取り除いて下さい。

#### 1. 前カバーの開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。



CES141

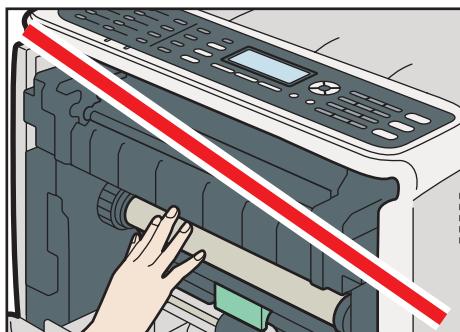
#### 2. 封筒レバーを左右両方とも親指で下げ、用紙をゆっくりと引き抜きます。



CHP057

8

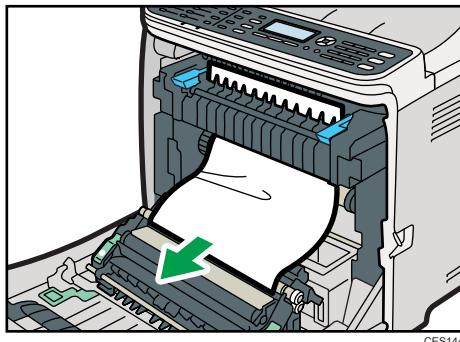
転写ユニットには触れないでください。



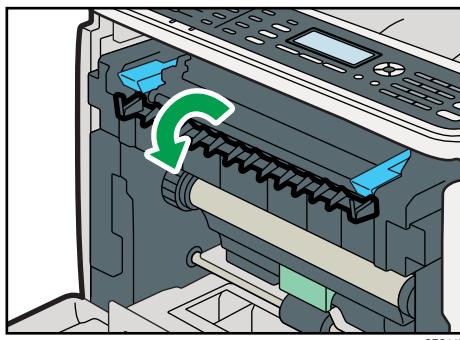
CHP036

8. 困ったときには

用紙は下向きに引き抜いてください。上には抜かないようにしてください。



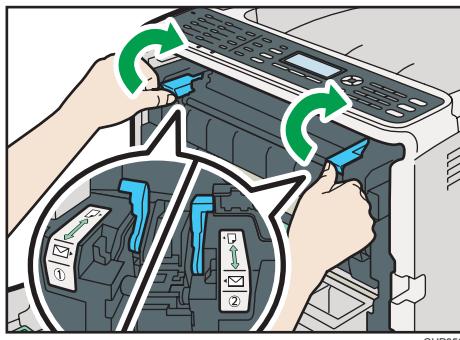
つまつた用紙が見えにくいときは、ガイドを下に開けて紙詰まりがないか確認してください。



8

ガイドを開いて確認した後は、必ず閉じてください。ガイドを開いた状態で前カバーを閉じると、破損の原因になります。

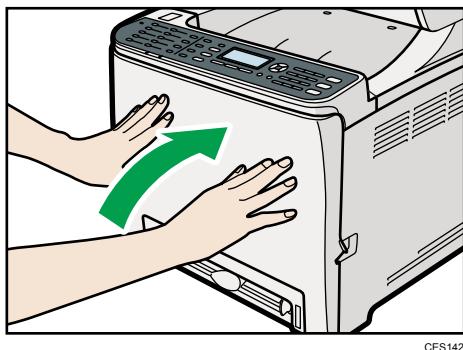
**3. 封筒レバーを左右両方とも親指で上げます。**



両方のレバーが普通紙マークの位置まできちんと上がっていることを確認してください。

レバーが下がったまま、またはきちんと上がってないまま印刷すると、トナーの定着不良により、印刷品質に影響が出ることがあります。

#### 4. 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。



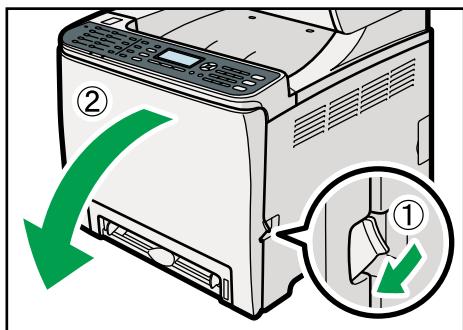
##### ↓ 補足

- 前カバーを閉じるときは、カバーの上方をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

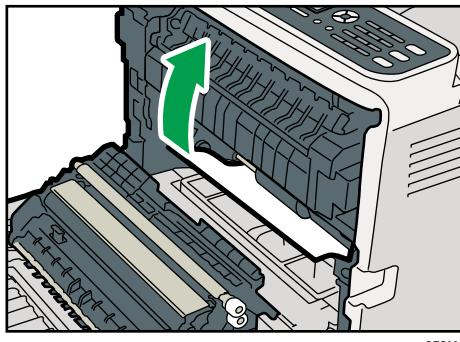
#### トレイから紙づまりを取り除く

トレイ 1 か 500 枚増設トレイ（トレイ 2）で紙づまりが発生したときは、以下の手順に従って用紙を取り除いてください。

##### 1. 前カバーの開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。

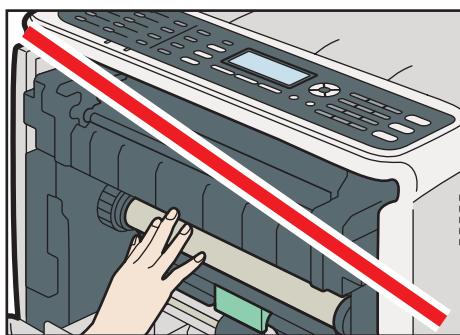


**2. 用紙をゆっくりと引き抜きます。**



CES083

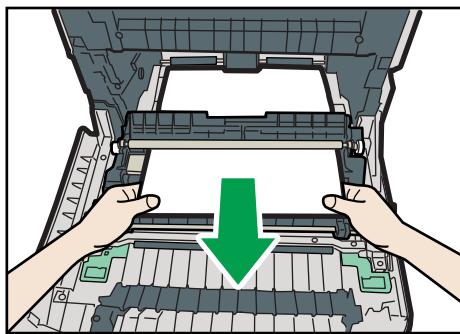
転写ユニットには触れないでください。



CHP036

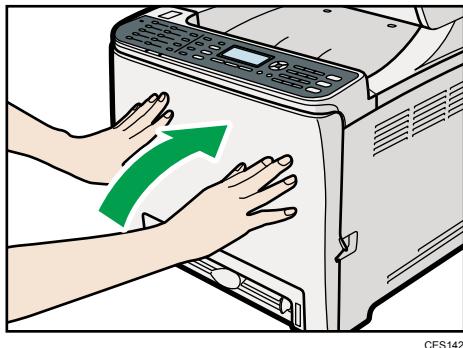
8

搬送ユニットで紙づまりが発生している場合は、用紙を手前へ引き抜いてください。



CER063

### 3. 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。



#### 補足

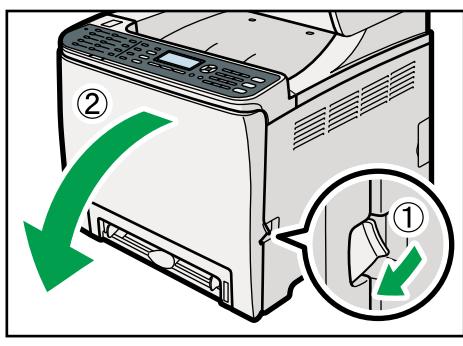
- トレイ 1 を引き出さないでください。
- 500 枚増設トレイ（トレイ 2）で紙づまりが発生し、位置を特定しにくいときは、トレイ 2 を引き出して用紙を取り除いてください。紙づまりを取り除いた後、トレイ 2 をゆっくりと戻します。
- 前カバーを閉じるときは、カバーの上方をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

### 搬送ユニットから紙づまりを取り除く

搬送ユニットで紙づまりが発生したときは、以下の手順に従って用紙を取り除いてください。

8

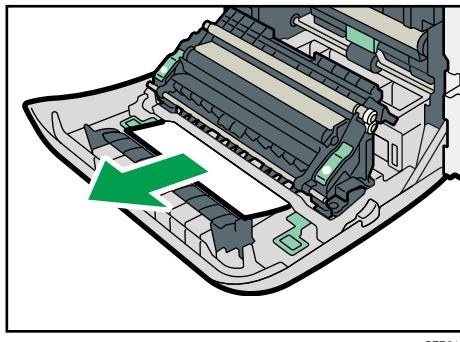
#### 1. 前カバーの開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。



8. 困ったときには

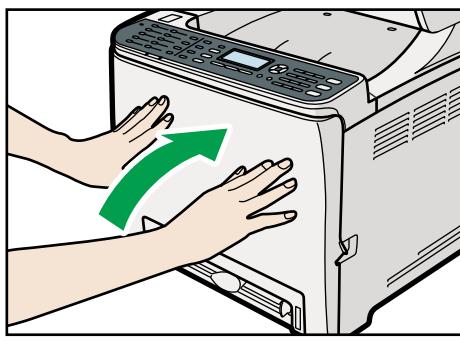
---

2. 搬送ユニットの下からつまった用紙をゆっくりと取り除きます。



紙づまりが見つからないときは、本体内部を確認してください。

3. 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。



8

↓ 補足

- 前カバーを閉じるときは、カバーの上方をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

---

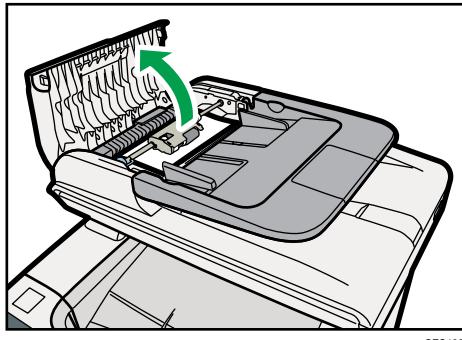
### ADF から紙づまりを取り除く

---

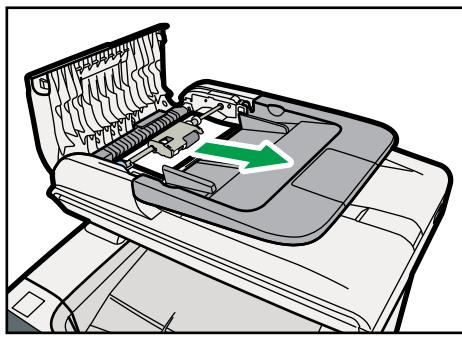
ADF で紙づまりが発生すると、以下のメッセージが表示されます。

「ADF 原稿づまり ADF カバーを開けて 用紙を取り除いてください。」

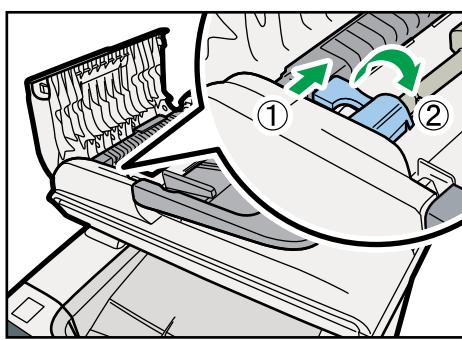
以下の手順に従って ADF につまった原稿を取り除いてください。

**1. ADF カバーを開けます。**

**2. つまった原稿をゆっくりと引いて取り除きます。原稿を強く引っ張らないでください。破れる恐れがあります。**

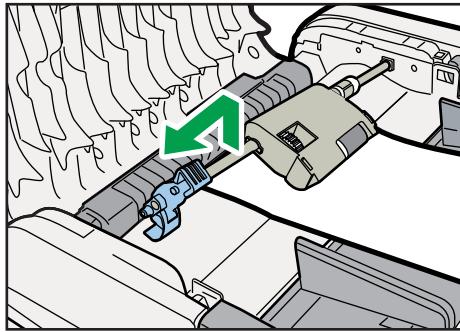


**3. つまった用紙を簡単に取り出せない場合は、レバーを奥側へ少しずらしてから上げて、給紙ローラーのロックを解除します。**

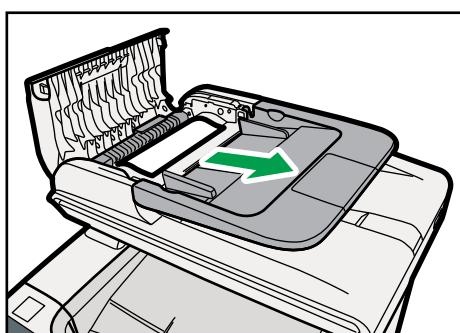


8. 困ったときには

4. レバーを少しずらして給紙ローラーを外し、ゆっくり取り外します。

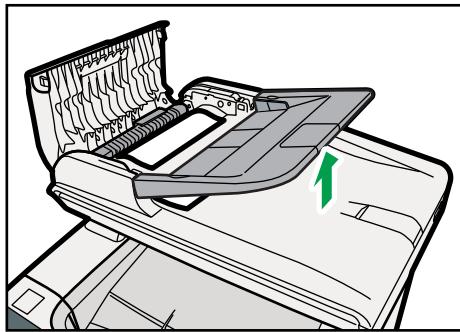


5. つまった原稿をゆっくりと引いて取り除きます。

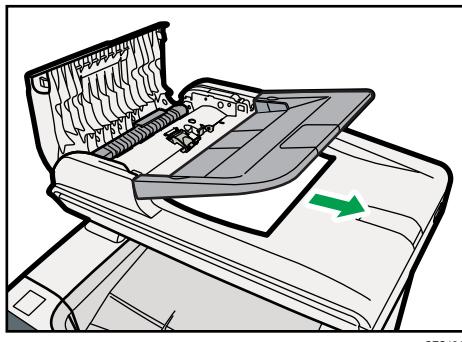


8

6. つまった用紙を簡単に取り除けない場合は、給紙トレイを上げ、排紙口付近に用紙がつまっていないか確認します。

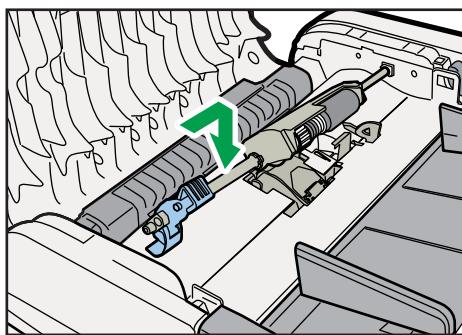


7. つまった原稿をゆっくりと引いて取り除きます。



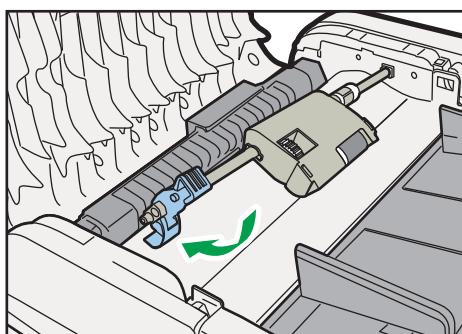
CES121

8. ローラー部分を下に向けて、給紙ローラー先端の突起部を本体の切りかきに合わせ挿入します。



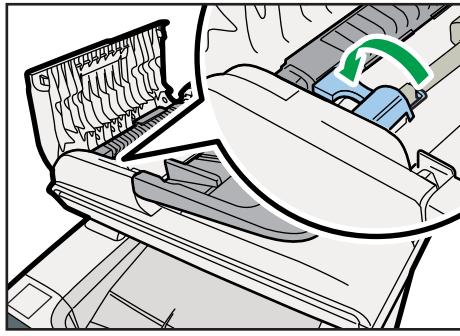
CES115

9. 給紙ローラーを元の位置に戻します。



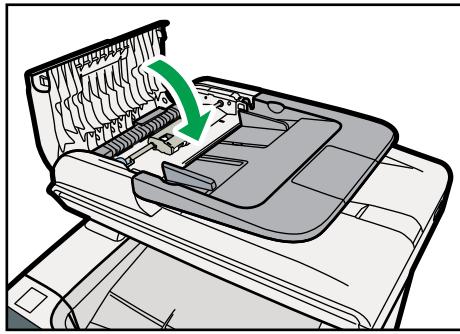
CES051

**10. レバーを ADF カバー側に回し、給紙ローラーをロックします。**



CES116

**11. ADF カバーを閉じます。**

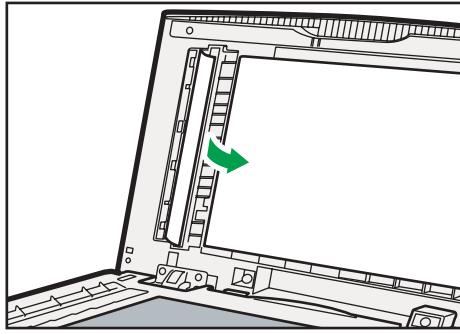


CES102

8

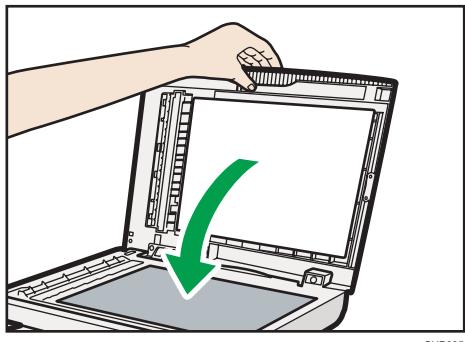
**12. ADF を持ち上げ、原稿がまだ残っている場合は、つまった紙をゆっくりと引き出してください。**

ADF を上げるときは、ADF 給紙トレイを持たないようにしてください。トレイの損傷の原因になります。



CHP034

13. ADF を閉じます。



CHP035

## きれいに印刷できないとき

きれいに印刷できないときの原因と対処方法について説明します。

### 本機の状態を確認する

きれいに印刷できないときは、まず本機の状態を確認します。

原因	対処方法
設置場所がよくない	本機が水平な場所に設置しているか確認してください。本機は衝撃や揺れのない場所に設置してください。
使用できない種類の用紙が使われている	現在使用中の用紙が、本機対応の用紙か確認してください。P.109「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。
用紙の設定が間違っている	プリンタードライバーで設定した用紙種類が、セットされた用紙と合っているか確認してください。P.151「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。
リコー純正品以外のトナーカートリッジがセットされている	リコー純正のトナーカートリッジを使用されることを推奨します。P.395「消耗品一覧（IPSiO SP C241SF）」、P.397「消耗品一覧（IPSiO SP C230SFL）」を参照してください。
古いトナーカートリッジがセットされている	トナーカートリッジは開封後6ヶ月以内に使用してください。
トナー濃度センサーが汚れている	P.376「トナー濃度センサーを清掃する」を参照し、必要に応じて本機を清掃してください。
色ずれ補正が適正でない	本機を移動した後や、通常の印刷を繰り返しているうちに、カラー原稿を印刷すると色ずれが発生することがあります。このとき、色ずれ補正を行うことにより適正な印刷結果を得ることができます。[システム初期設定] の [色ずれ補正] を実行してください。

# 思い通りにプリンター機能が使えないとき

思い通りにプリンター機能が使えないときの原因と対処方法について説明します。

状態	対処方法
エラーが発生する	<p>印刷中にエラーが発生するときは、パソコン、またはプリンタードライバーの設定を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プリンターアイコンの名前が 32 文字（半角英数）を超えていないか確認してください。名前が長すぎる場合は、短くしてください。</li> <li>・他のアプリケーションが起動中でないか確認してください。 印刷に影響しているかもしれません。使用中のアプリケーションを閉じてください。それでも印刷できないときは、必要のない処理も閉じてください。</li> </ul>
印刷がキャンセルされる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Legal サイズの用紙に印刷するとき、プリンタードライバーの設定によっては印刷がキャンセルされる場合があります。【印刷品質】タブの【グラデーション】を【画質優先】以外に設定してから、印刷をやり直してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> <li>・[システム初期設定] の【インターフェース切り替え時間】が 15 秒に設定されていると、印刷がキャンセルされる場合があります。他のポートからのデータによって印刷が頻繁に妨害される場合や、処理に時間がかかるデータを印刷する場合は、待ち時間を長く設定してください。詳しくは、P.249「システム初期設定」を参照してください。</li> <li>・プリントジョブの印刷が制限されている場合、プリンタードライバーで入力したユーザーコード正しくなかったら、自動的にジョブがキャンセルされます。詳しくは、P.166「使用できる機能が制限されているとき」を参照してください。</li> <li>・プリントジョブの印刷が制限されている状態で機密文書を印刷するとき、パスワードを正しく入力してもジョブがキャンセルされる場合は、プリンタードライバーで入力したユーザーコードが正しくない可能性があります。詳しくは、P.166「使用できる機能が制限されているとき」を参照してください。</li> </ul>

状態	対処方法
機密印刷がキャンセルされる	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機にすでに 5 つ、または 5 MB の機密文書が蓄積されています。蓄積されている機密文書を印刷するか削除してください。詳しくは P.178 「機密文書を印刷する」、P.180 「機密文書を削除する」を参照してください。</li> <li>本機に蓄積された機密文書が一杯の状態でも、新規の機密文書は [システム初期設定] の [機密印刷] で設定された時間の間はキャンセルされずに保持されます。この時間内は、新規の機密文書を印刷したり削除したりできます。また、すでに蓄積されている機密文書を印刷したり削除したりすることで、新規の機密文書を蓄積できます。[機密印刷] について詳しくは P.249 「システム初期設定」を参照してください。</li> <li>機密文書のページ数が多すぎるか、ファイルサイズが大きすぎます。ページ数を減らすか、[印刷品質] タブの [グラデーション:] で画質を下げる印刷してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> </ul>
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真などデータが大きいものは、処理に時間がかかります。そのまましばらくお待ちください。プリンタードライバーの設定を変えると、印刷速度が速くなることがあります。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> <li>本機が省エネモードになっている可能性があります。省エネモードになっていると、ウォームアップをするため、印刷を開始するまで時間がかかります。</li> </ul>
印刷の指示をしてから印刷が終わるまで時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真などデータが大きいものは、処理に時間がかかります。そのまましばらくお待ちください。プリンタードライバーの設定を変えると、印刷速度が速くなることがあります。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> <li>「処理中」と表示されている場合は、本機がデータを受信中です。そのまましばらくお待ちください。</li> <li>カラー調整を行っています。そのまましばらくお待ちください。待ち時間はおよそ 2 分です。システム初期設定の [白黒印刷優先設定] を有効にしている場合、カラーのジョブを送信するたびにカラー調整を行うため、印刷に時間が掛かることがあります。カラー調整が終了するまで待つか、[白黒印刷優先設定] を無効にしてください。</li> </ul>
印刷された用紙が本機の後ろに落下する	用紙ストッパーを立ててください。A4/Letter サイズの用紙の場合は手前のストッパーを、Legal サイズの用紙の場合は奥のストッパーを立てます。P.34 「外観：背面」を参照してください。
印刷された用紙がうまく重ならない	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙が湿っている可能性があります。適切に保管された用紙を使用してください。P.109 「用紙について」を参照してください。</li> <li>[システム初期設定] の [高温対応レベル] で、[レベル 2 (中)] か [レベル 3 (強)] を選択してください。[レベル 2 (中)] か [レベル 3 (強)] を選択すると、ファーストプリントの時間が約 30 秒から 1 分長くなります。</li> <li>用紙ストッパーを立ててください。A4/Letter サイズの用紙の場合は手前のストッパーを、Legal サイズの用紙の場合は奥のストッパーを立てます。P.34 「外観：背面」を参照してください。</li> </ul>

状態	対処方法
画像がぼやける	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙が湿っている可能性があります。適切に保管された用紙を使用してください。P.109「用紙について」を参照してください。</li> <li>[システム初期設定] の [高湿対応レベル] で、[レベル1(弱)]、[レベル2(中)]、または [レベル3(強)] を選択してください。[レベル2(中)] か [レベル3(強)] を選択すると、ファーストプリントの時間が約30秒から1分長くなります。</li> <li>[システム初期設定] の [トナーセーブ] を有効にすると、一般的に印刷濃度は低くなります。</li> <li>プリンタードライバーの [印刷品質] タブで [トナーセーブ] を有効にしていると、色のグラデーションが異なって見えます。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> <li>トナーがほぼ空になっている可能性があります。「トナーなし」が画面に表示されたら、該当するトナーカートリッジを交換してください。</li> <li>結露が発生した可能性があります。温度や湿度に急激な変化があった場合は、本機が環境に適応するまで使用を控えてください。</li> </ul>
画像がはがれたり、光沢がない	<p>封筒レバーが下がっていたら、上げてください。 P.392「長期間使用を休止した後に本機の使用を再開するとき」を参照してください。</p>
封筒にしわがよる	<p>封筒に印刷する前に、前カバーを開けて、両方の封筒レバーが封筒マークの位置まできちんと下がっていることを確認してください。詳しくは、P.140「封筒をセットする」を参照してください。</p>
印刷実行後、操作部の画面に「処理中」と表示されない	<p>印刷を実行しても操作部の画面に「処理中」と表示されないときは、プリンターにデータが届いていません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パソコンとケーブルで接続しているとき 印刷ポートの設定が適切かどうかを確認してください。印刷ポートの確認方法は、P.342「パソコンとUSBケーブルで直接接続しているとき」を参照してください。</li> <li>パソコンとネットワークで接続しているとき ネットワークの管理者に相談してください。</li> </ul>
用紙の印刷面に汚れが出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙の設定を間違えている可能性があります。例えば、厚紙を使っているときに薄紙が設定されている可能性があります。操作部またはプリンタードライバーの用紙の設定を確認してください。 詳しくは、P.109「用紙について」およびプリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> <li>用紙が反っていたり、曲がったりしていませんか？特にはがきに印刷する場合は反りが発生しやすいので、セットする前に必ず直してください。 詳しくは、P.109「用紙について」を参照してください。</li> </ul>

## 8. 困ったときには

状態	対処方法
用紙にしわができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙が湿っている可能性があります。適切に保管された用紙をお使いください。 詳しくは、P.109「用紙について」を参照してください。</li> <li>用紙が薄すぎませんか？ 詳しくは、P.109「用紙について」を参照してください。</li> <li>給紙トレイの用紙ガイドと用紙の間にすき間がある可能性があります。すき間のないよう、用紙ガイドをきちんとセットしてください。 詳しくは、P.124「用紙をセットする」を参照してください。</li> </ul>
印刷された用紙が反れている	<ul style="list-style-type: none"> <li>給紙トレイの用紙を、上下逆にセットしてみてください。</li> <li>排紙トレイの補助トレイを立ててください。</li> <li>反りが大きい場合は、排紙トレイからこまめに用紙を引き取ってください。</li> <li>[システム初期設定] の【高湿対応レベル】で、[レベル2(中)] か [レベル3(強)] を選択してください。[レベル2(中)] か [レベル3(強)] を選択すると、ファーストプリントの時間が約30秒から1分長くなります。</li> </ul>
正しい位置に印刷されない   CER090	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙ガイドを調整して、用紙サイズに合わせてください。 詳しくは、P.124「用紙をセットする」を参照してください。</li> </ul>
用紙に対して斜めに印刷される   CER091	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙ガイドを調整して、用紙サイズに合わせてください。 詳しくは、P.124「用紙をセットする」を参照してください。</li> </ul>

状態	対処方法
縦の線が印刷される  	<ul style="list-style-type: none"> <li>中間転写ユニットが汚れています。 以下の手順で中間転写ユニットを清掃してください。           <ol style="list-style-type: none"> <li>電源を入れた状態で上カバーを開けます。</li> <li>トナーカートリッジをすべて取り出します。</li> <li>上カバーをゆっくりと閉めます。 本機が自動的にクリーニングモードに入ります。</li> <li>清掃が終わったら、上カバーを開けてトナーカートリッジをすべて戻します。</li> </ol>           清掃しても線が消えないときは、サービス実施店に連絡してください。         </li> </ul>
横の線が印刷される	<ul style="list-style-type: none"> <li>物理的衝撃が加わると、用紙に横の線が印刷されるなどの不具合を生じることがあります。本機に物理的衝撃を与えないでください。 特に印刷中はお気をつけください。</li> <li>横の線が印刷されたときは、本機の電源を切ってしばらくお待ちください。その後電源を入れなおし、印刷ジョブを再開してください。</li> </ul>
印刷された色が指定した色と違う	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定した色が出ない場合は、電源スイッチを切ってから入れなおします。それでも色が出ない場合は、サービス実施店に連絡してください。</li> </ul>
写真の画質が粗い	<ul style="list-style-type: none"> <li>アプリケーションの中には、印刷の解像度が下がるものがあります。</li> </ul>
1つの色が欠けていたり、ぼやける	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙が湿っています。適切に保管された用紙をご使用ください。 詳しくは、P.109「用紙について」を参照してください。</li> <li>トナーがほぼ空になっている可能性があります。「トナーなし」が画面に表示されたら、該当するトナーカートリッジを交換してください。</li> <li>結露が発生した可能性があります。温度や湿度に急激な変化が生じたときは、本機を室温に十分なじませてからご使用ください。</li> </ul>
色ずれが発生する	<ul style="list-style-type: none"> <li>システム初期設定の【色ずれ補正】を実行してください。詳しくは、P.249「システム初期設定」を参照してください。</li> </ul>
白い斑点が現れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>レジストローラー、給紙トレイが、紙粉で汚れている可能性があります。レジストローラー周辺および給紙トレイを清掃してみてください。 詳しくは、P.381「レジストローラー周辺と給紙トレイを清掃する」を参照してください。</li> </ul>
ベタ画像を印刷したときに、粒状の色抜けが発生する	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在設定している用紙種類を他の用紙種類に変更してから印刷してください。 例：「再生紙」⇒「薄紙」⇒「普通紙」 詳しくは、P.152「用紙の種類を設定する」を参照してください。</li> </ul>
白い線や、色の線が現れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>トナーがほぼ空になっている可能性があります。「トナーなし」が画面に表示されたら、該当するトナーカートリッジを交換してください。</li> </ul>

状態	対処方法
用紙の裏面が汚れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙づまりの用紙を取り除いたとき、プリンター内部が汚れた可能性があります。きれいになるまで何枚か印刷してみてください。</li> <li>・原稿サイズが用紙サイズより大きい場合（例：A4 の原稿を B5 に印刷しようとする場合）、次に印刷する用紙の裏面が汚れことがあります。</li> </ul>
トナー切れのため印刷が止まってしまった	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【印刷を続けますか？】と表示されているときに【はい】を押すことで数ページ印刷できます。ただし、印字品質は保証できませんので、早めにトナーを交換してください。</li> </ul>

## パソコンと USB ケーブルで直接接続しているとき

### Windows の場合

パソコンと USB ケーブルで直接接続していて、操作部の画面に「処理中」と表示されないときの印刷ポートの確認方法は以下のとおりです。

USB インターフェースで接続しているときは、USB00 (n) \*1 が設定されているか確認します。

\*1 (n) はプリンターの接続台数によって異なります。

### Windows 2000 の場合

8

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
3. [ポート] タブをクリックします。
4. [印刷するポート] ボックスで正しいポートが選択されているか確認します。  
LPT1 など、正しく設定されていない場合は、再度ドライバーのインストールを行ってください。

### Windows XP Professional、Windows Server 2003 の場合

1. [スタート] ボタンから [プリンタと FAX] を選択します。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
3. [ポート] タブをクリックします。

#### 4. [印刷するポート] ボックスで正しいポートが選択されているか確認します。

LPT1 など、正しく設定されていない場合は、再度ドライバーのインストールを行ってください。

##### Windows XP Home Edition の場合

1. [スタート] ボタンから [コントロールパネル] を表示します。
2. [プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。
3. [プリンタと FAX] をクリックします。
4. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
5. [ポート] タブをクリックします。
6. [印刷するポート] ボックスで正しいポートが選択されているか確認します。

LPT1 など、正しく設定されていない場合は、再度ドライバーのインストールを行ってください。

##### Windows Vista、Windows Server 2008 の場合

1. [スタート] ボタンから [コントロールパネル] ウィンドウを表示します。
2. 「ハードウェアとサウンド」のカテゴリーの中から、[プリンタ] をクリックします。
3. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、右クリックして表示されるメニューで [プロパティ] をクリックします。
4. [ポート] タブをクリックします。
5. [印刷するポート] ボックスで正しいポートが選択されているか確認します。

LPT1 など、正しく設定されていない場合は、再度ドライバーのインストールを行ってください。

8

##### Windows 7、Windows Server 2008 R2 の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[デバイスとプリンタ] をクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、右クリックして表示されるメニューで [プロパティ] をクリックします。
3. [ポート] タブをクリックします。
4. [印刷するポート] ボックスで正しいポートが選択されているか確認します。

LPT1 など、正しく設定されていない場合は、再度ドライバーのインストールを行ってください。

## Mac OS X の場合

Mac OS X と接続していて、印刷可ランプが点灯または点滅しないときは、プリンタブラウザで、プリンターが表示されているかどうか確認してください。

1. デスクトップのハードドライブのアイコンをダブルクリックします。
2. 【アプリケーション】をクリックして、【システム環境設定】を開きます。
3. 「ハードウェア」のカテゴリーにある【プリントとファクス】をダブルクリックします。
4. 製品の一覧で本機を選択し、【+】(追加) をクリックします。

プリンタブラウザが開始します。

プリンターがディスプレイ（デフォルトブラウザ）上に表示されることを確認してください。

表示されない場合は、本機との接続、本機の電源が入っているかを確認してください。

ディスプレイ上に表示された本機を選択しても、【ドライバ】に機種名が表示されない場合は、ドライバーファイルを再インストールしてから、再度プリンターの追加を行ってください。

## プリンタードライバーの設定が必要なとき

8

プリンタードライバーの設定を変えることで、トラブルを回避できる場合があります。

原因	対処方法
画面どおりに印刷されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拡大や縮小などの機能を使うと、画面上のレイアウトと異なることがあります。</li> <li>・アプリケーションでページレイアウト設定が正しくされているか確認してください。</li> <li>・プリンターのプロパティーで設定した用紙サイズが、セットされた用紙と合っているか確認してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> </ul>
画像が途中で切れたり、余分なページが印刷される	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリケーションで設定した用紙サイズより小さい用紙に印刷している可能性があります。アプリケーションで設定したサイズと同じサイズの用紙をセットしてください。同じサイズの用紙をセットできないときは、変倍の機能を使って縮小して印刷することができます。</li> <li>詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> </ul>

原因	対処方法
印刷された色と画面上の色が違う	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷された色と画面上の色は製造システム上異なります。</li> <li>プリンタードライバーの【印刷品質】タブで【トナーセーブ】を有効にしていると、色のグラデーションが異なって見えます。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> <li>電源スイッチを切ってから、電源を入れなおしてください。それでも色が出ない場合は、システム初期設定の【色ずれ補正】を実行してください。詳しくは、P.249「システム初期設定」を参照してください。 それでも色が出ない場合は、サービス実施店に連絡してください。</li> <li>双方向通信が働いていない場合、画面と印刷で色合いに差が出ることがあります。双方向通信を確立してください。P.169「オプション構成や用紙の設定」を参照してください。</li> </ul>
プリンタードライバーで調整したとき、印刷された色が極端に変わった	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタードライバーの【印刷品質】タブのカラー設定を極端な設定にしないでください。</li> </ul>
カラー印刷が白黒で印刷される	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタードライバーがカラー印刷に設定されていません。 詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> <li>アプリケーションの中には、カラー印刷を白黒で印刷するものがあります。</li> </ul>
細かい点が印刷されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタードライバーで【ディザリング設定】を変更してください。 詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> </ul>
シアン、マゼンタ、イエローが混ざると、塗りつぶしの部分、線、文字が光って見える	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタードライバーの【グレー印刷方式】で【黒1色】を選択してください。 詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> </ul>
黒色のグラデーションが不自然である	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタードライバーの【グレー印刷方式】で【CMYK4色】を選択してください。 詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> </ul>
実線が途切れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタードライバーで【ディザリング設定】を変更してください。 詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> </ul>

## 8. 困ったときには

---

原因	対処方法
カラー印字時に黒色部分に粒状の色抜けが発生する	<ul style="list-style-type: none"><li>プリンタードライバーの【グレー印刷方式】で【CMYK4色】を選択してください。 詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li></ul>
指でこすると、用紙の印刷面に汚れが出る	<ul style="list-style-type: none"><li>用紙の設定を間違えている可能性があります。例えば、厚紙を使っているときに薄紙が設定されている可能性があります。操作部またはプリンタードライバーの用紙の設定を確認してください。 詳しくは、P.151「用紙種類・用紙サイズを設定する」およびプリンタードライバーヘルプを参照してください。</li></ul>

# 思い通りにコピー機能が使えないとき

思い通りにコピー機能が使えないときの原因と対処方法について説明します。

状態	対処方法
順番通りにコピーされない	操作部でコピー初期設定の「ソート」設定を変更して、ページをソートします。「ソート」について詳しくは、P.238「コピー機能初期設定」を参照してください。
白紙でコピーされる	原稿のセット面が間違っています。 原稿ガラスにセットするときは、読み取りたい面を下に向けてください。ADFにセットするときは、コピー面を上向きにセットしてください。P.155「原稿をセットする」を参照してください。
間違った原稿がコピーされた	原稿ガラスからコピーしている場合は、ADFに原稿がないか確認してください。
コピーされたページが暗すぎる、明るすぎる	濃度を調節してください。P.207「濃度を調整する」を参照してください。
コピーされたページが原稿と同じように見えない	原稿の種類に応じて、正しい読み取り方法を選択してください。P.208「原稿に合わせて文書種類を選択する」を参照してください。
原稿が印画紙写真（プリント/現像された写真）のとき、黒い斑点がコピーされる	湿度が高く、印画紙写真が原稿ガラスに貼りついています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>原稿ガラスにセットした印画紙写真の上に白紙を2、3枚重ねます。コピーするときADFは開けたままにしておいてください。</li> </ul>
モアレが発生している 	原稿に線や網点が重なり合ってコピーされる原稿種類を「写真」と「混合」の間で切り替えると、モアレを解消することができます。 P.208「原稿に合わせて文書種類を選択する」を参照してください。
地肌が汚れている	<ul style="list-style-type: none"> <li>濃度が濃く設定されています。 濃度を調節してください。P.207「濃度を調整する」を参照してください。</li> <li>原稿ガラス、またはADFが汚れています。P.375「本機を清掃する」を参照してください。</li> <li>原稿を原稿ガラスに置く前に、インクや修正液が乾いているか確認してください。</li> <li>ADFからコピーしていた場合で、濃度の調整が思い通りにできないときは、原稿ガラスでコピーしてください。</li> </ul>
原稿ガラスでコピーしたら、画像がゆがんだ状態でコピーされた	原稿のコピーしたい面を下にしてセットしてください。その際、原稿が後部左端にそろえられているかと、原稿ガラスに対して水平になっているかを確認してください。

## 8. 困ったときには

---

状態	対処方法
思い通りの色味でコピーできない	コピー初期設定の【カラー調整】で色味を調整してください。レッド、グリーン、ブルーの強さを調整できます。詳しくは、P.238「コピー機能初期設定」を参照してください。

# 思い通りにスキャナー機能が使えないとき

思い通りにスキャナー機能が使えないときの原因と対処方法について説明します。

状態	対処方法
読み取りが始まらない	ADF か ADF カバーが開いています。ADF か ADF カバーが開いているときは、ADF からの読み取りはできません。ADF か ADF カバーを閉じてください。
読み取ったイメージが汚れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿ガラス、または ADF が汚れています。P.375 「本機を清掃する」を参照してください。</li> <li>原稿を原稿ガラスに置く前に、インクや修正液が乾いているか確認してください。</li> </ul>
イメージがゆがむ、ずれる	読み取り中に原稿が動きました。読み取り中は原稿を動かさないでください。
イメージの上下が逆に読み取られる	原稿の上下が反対にセットされています。正しくセットしなおしてください。P.155 「原稿をセットする」を参照してください。
イメージが読み取られない	原稿の表と裏が逆にセットされました。原稿ガラスにセットするときは、読み取りたい面を下に向けてください。ADF にセットするときは、読み取り面を上向きにセットしてください。P.155 「原稿をセットする」を参照してください。
読み取ったイメージが暗すぎる、明るすぎる	濃度を調節してください。P.228 「濃度を調整する」を参照してください。
メール送信、FTP 送信、フォルダー送信ができない	USB メモリーが本機に差し込まれています。USB メモリーが差し込まれていると、USB メモリー送信以外の操作はできません。

## 操作部にメッセージが表示されたとき

操作部の画面に表示されるおもなエラーメッセージの原因と対処方法について説明します。

メッセージは、アルファベット順/50音順に説明しています。

“〇〇”の部分は、用紙のサイズや種類、トレイの名前、トナーの色など、状況に応じて異なる表示がされる部分を表します。

メッセージ	原因	対処方法
2〇〇〇 <sub>14</sub>	受信したファクスを一時的に印刷できない状態になっているか、送られて来ているファクスのサイズが大きすぎるため、メモリーが一杯になっています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>トレイの用紙がなくなっている場合は、用紙を補給してください。P.124「用紙をセットする」を参照してください。</li> <li>トレイにA4/Letter/Legalサイズ以外の用紙がセットされている場合は、A4/Letter/Legalサイズの用紙をセットして、[システム初期設定]の用紙サイズ設定を変更してください。</li> <li>本機のカバーやトレイが開いている場合は、開いているカバーやトレイを閉じてください。</li> <li>紙づまりが起きている場合は、つまった用紙を取り除いてください。P.323「紙づまりを取り除く」を参照してください。</li> <li>トナーが空になっている場合は、トナーを交換してください。P.359「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。</li> <li>送られて来ているファクスのサイズが大きすぎます。送信者に連絡して、一度に送るページを少なくしてもらうか、解像度を低く設定して送り直してもらってください。</li> </ul>
ADF カバーオープン ADF カバーを閉めてください	ADF のカバーが開いています。	ADF のカバーをしっかりと閉じてください。
ADF 原稿づまり ADF カバーを開けて 用紙を取り除いて ください。	ADF 内部で原稿がつまっています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>つまった原稿を取り除いて、セットしなおしてください。P.330「ADFから紙づまりを取り除く」を参照してください。</li> <li>使用している原稿が本機で読み取り可能なものか確認してください。P.155「原稿をセットする」を参照してください。</li> </ul>

メッセージ	原因	対処方法
ADF に原稿をセットして下さい。【読み取りサイズ】が原稿ガラスを使用できない設定です。	スキャナーの読み取りサイズが A4/Letter よりも大きなサイズに設定されていると、ADF に原稿をセットしないとスキャンは実行されません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>A4/Letter かそれ以下のサイズの原稿をスキャンするときも、ADF に原稿をセットしてください。</li> <li>原稿ガラスを使用する必要がある場合は、スキャナー初期設定の【読み取りサイズ】で、A4/Letter かそれ以下のサイズを設定してください。P.245「スキャナー機能初期設定」を参照してください。</li> </ul>
ID カードコピーで使用できます A4 または 8 1/2 × 11	トレイに A4、または Letter サイズ以外の用紙がセットされているため、ID カードコピーできません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>【用紙選択】で、A4 か Letter サイズの用紙を指定してください。P.238「コピー機能初期設定」を参照してください。</li> <li>用紙サイズ設定で、コピーを印刷するトレイの用紙サイズを A4 か Letter サイズに指定してください。P.249「システム初期設定」を参照してください。</li> </ul>
USB 接続に失敗しました	パソコンからのスキャン中に USB ケーブルの接続が切断されました。	USB ケーブルを正しく接続してから、もう一度スキャンしてください。
USB 接続に失敗しました クリアキーを押してください	USB メモリー送信が完了する前に USB メモリーが抜けたため、USB メモリー送信に失敗しました。	USB メモリーは本機にしっかりと差し込んで下さい。操作部に【操作できます】と表示されるまで、USB メモリーを抜かないでください。
USB メモリーオーバークリアキーを押してください	USB メモリーの空き容量が不足して、USB メモリー送信に失敗しました。	空き容量が十分な USB メモリーを使ってください。
宛先が登録されていません	このワンタッチキーには、番号が登録されていません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>別のワンタッチキーを押してください。</li> <li>ワンタッチキーに番号を登録してください。P.213「スキャナーのあて先を登録する」を参照してください。</li> </ul>
印刷できません ADF に原稿をセットして下さい	原稿が ADF にセットされていなかったため、2 ページ集約、4 ページ集約、または両面コピーが実行できませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>コピーする原稿が 1 枚のときも ADF を使用してください。</li> <li>原稿ガラスを使用する必要がある場合は、コピー初期設定の【集約：2p→1p】、【集約：4p→1p】、または【両面コピー】を無効にしてから、もう一度コピーしてください。P.238「コピー機能初期設定」を参照してください。</li> </ul>
インターフェース切り替え時間	他のポートからのデータによって印刷が頻繁に妨害されているか、処理に時間がかかるデータを印刷しています。	[システム初期設定] の【インターフェース切り替え時間】が 15 秒に設定されていたら、待ち時間を長く設定してください。詳しくは、P.249「システム初期設定」を参照してください。

## 8. 困ったときには

メッセージ	原因	対処方法
オンフックキーまたはクリアストップキー	受話器が外れた状態になつたままです。	受話器をもとに戻すか、[クリア/ストップ] キーを押してください。
書き込み禁止 クリアキーを押してください	USB メモリーへのアクセスが正常に行われず、USB メモリー送信に失敗しました。	パスワードの設定や書き込みの制限がされていない USB メモリーを使ってください。
紙づまり：機器内部	本機内部で紙づまりが発生しています。	用紙を取り除いてください。P.323 「紙づまりを取り除く」を参照してください。
紙づまり：給紙トレイ	給紙トレイで紙づまりが発生しています。	用紙を取り除いてください。P.323 「紙づまりを取り除く」を参照してください。
紙づまり：トレイ 1	トレイ 1 の給紙口で紙づまりが発生しています。	用紙を取り除いてください。P.323 「紙づまりを取り除く」を参照してください。
紙づまり：トレイ 2	トレイ 2 の給紙口で紙づまりが発生しています。	用紙を取り除いてください。P.323 「紙づまりを取り除く」を参照してください。
紙づまり：本体トレイ	本機の排紙部で紙づまりが発生しています。	用紙を取り除いてください。P.323 「紙づまりを取り除く」を参照してください。
紙づまり：両面ユニット 用紙を取り除いてください	両面ユニットで紙づまりが発生しています。	用紙を取り除いてください。P.323 「紙づまりを取り除く」を参照してください。
カバーオープン	カバーが開いています。	カバーをしっかりと閉じてください。
交換時期：中間転写ベルト	中間転写ユニットの交換が必要です。	お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。
交換時期：定着ユニット	定着ユニットの交換が必要です。	お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。
交換してください： ADF 部品	ADF 部品の交換時期です。	ADF 部品を交換してください。お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。
交換してください： 廃トナーボトル	廃トナーボトルが満杯になりました。	廃トナーボトルを交換してください。P.366 「廃トナーボトルを交換する」を参照してください。

メッセージ	原因	対処方法
この設定は印刷できません 集約： 2→1 / 4→1	2ページ集約、4ページ集約のコピーが実行できませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>給紙トレイにA4、Letter、またはLegalをセットしてください。</li> <li>【用紙選択】で、A4、Letter、またはLegalサイズを指定してください。P.238「コピー機能初期設定」を参照してください。</li> <li>用紙サイズ設定で、コピーを印刷するトレイの用紙サイズをA4、Letter、またはLegalに指定してください。P.249「システム初期設定」を参照してください。</li> </ul>
最大メールサイズを超えました	スキャンしたファイルのサイズが送信できる容量を越えています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>操作部からスキャナー初期設定の【解像度】を選択し、読み取りの解像度を下げてください。詳しくはP.245「スキャナー機能初期設定」を参照してください。</li> <li>操作部からスキャナー初期設定の【送信メールサイズ制限】を選択し、許容サイズを大きくしてください。詳しくはP.245「スキャナー機能初期設定」を参照してください。</li> </ul>
サーバーに接続できません	あて先不明のため、スキャンしたファイルが送信できませんでした。	あて先が正しく登録されているか確認し、もう一度スキャンしてください。
サーバーの応答がありません	通信が開始される前に、サーバーとの接続エラーが発生しました。	あて先が正しく登録されているか確認し、もう一度操作してください。 問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者に連絡してください。
サービスコール○	本機の機能に障害が生じたため、修理が必要です。	お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。
受信エラー	受信エラーが発生したため、ファックスの受信に失敗しました。	可能な場合は、送信者に連絡してファックスを再送してもらってください。
使用できないUSBハブです 取り外してください	USBメモリー以外のUSB機器が接続されていたか、対応していない形式でフォーマットされたUSBメモリーが接続されていたため、USBメモリー送信に失敗しました。	本機の機能と互換性のあるUSBメモリーを使ってください。
使用できない装置です クリアキーを押してください	USBメモリー以外のUSB機器が接続されていたか、対応していない形式でフォーマットされたUSBメモリーが接続されていたため、USBメモリー送信に失敗しました。	本機の機能と互換性のあるUSBメモリーを使ってください。

メッセージ	原因	対処方法
使用できない装置です 取り出してください	USB メモリー以外の USB 機器が接続されていたか、対応していない形式でフォーマットされた USB メモリーが接続されていたため、USB メモリー送信に失敗しました。	本機の機能と互換性のある USB メモリーを使ってください。
使用できない用紙種類です	トレイに薄紙、普通紙、中厚口、再生紙、色紙、印刷済み紙、またはパンチ済み紙以外の用紙がセットされているため、両面コピーできません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙選択で、正しい種類の用紙が設定されているトレイ（手差しトレイ以外）を指定してください。P.238「コピー機能初期設定」を参照してください。</li> <li>用紙サイズ設定で、コピーを印刷するトレイの用紙サイズを正しい種類に指定してください。P.249「システム初期設定」を参照してください。</li> </ul>
接続に失敗しました	回線が正しく接続されませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>電話線が本機にきちんと接続されているか確認してください。</li> <li>本機から電話線を取り外し、通常の電話機につなぎます。その電話機で通話できるか確認してください。通話ができない場合は、電話会社に連絡してください。</li> </ul>
セット不良： 廃トナーボトル	廃トナーボトルが正しくセットされていません。	廃トナーボトルをセットしなおしてください。P.366「廃トナーボトルを交換する」を参照してください。
送信エラー	通信エラーが発生したため、ファックスの送信に失敗しました。	[自動リダイヤル] を有効にすると、本機が自動的にリダイヤルします。リダイヤルでの送信に失敗したとき、または直接送信モードのときは、ファックスは送信されません。もう一度ファックスを送信してください。
ダイヤル失敗	ファックスが送信できませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダイヤルした番号が正しいか確認してください。</li> <li>ダイヤル先がファックス機であることを確認してください。</li> <li>回線が通話中でないことを確認してください。</li> <li>あて先番号の間にポーズを入れてください。市外局番などの後で [ポーズ/リダイヤル] キーを押してください。</li> <li>[管理者用設定] の [内線／外線選択] が、お使いの電話回線に合った設定になっていることを確認してください。P.268「管理者用設定」を参照してください。</li> </ul>

メッセージ	原因	対処方法
正しい用紙をセット	[ファクス初期設定] の [給紙トレイ選択] で設定されているトレイに、A4、Letter、または Legal サイズの用紙がセットされていません。	メッセージが表示されている間に、[OK] キーを押してください。用紙サイズを変更するメニューが画面に表示されます。A4、Letter、または Legal サイズの用紙をトレイにセットし、用紙サイズを [▲] [▼] キーで選択して [OK] キーを押します。ファクスが印刷されます。 [システム初期設定] の用紙サイズが変更されますので、ご注意ください。P.249 「システム初期設定」を参照してください。
電源を入れ直してください	本機の再起動が必要です。	電源を切ってから、もう一度入れなおしてください。
トナーセット不良：○○	トナーカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていません。	トナーカートリッジをセットしなおしてください。P.359 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トナーなし：○○ 印刷を続けますか？	トナーが空になっています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• [いいえ] を押してジョブをキャンセルし、トナーカートリッジを交換してください。P.359 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。</li> <li>• トナーカートリッジを交換する前に残りのトナーを使って印刷するには、[はい] を押します。</li> </ul>
トナーもうすぐ交換 もうすぐ交換： トナー（○○）	トナーカートリッジが残りわずかです。	新しいトナーカートリッジを用意してください。
ネットワーク接続に失敗しました	イーサネットケーブルが正しく接続されていなかったため、スキャンしたファイルが送信できませんでした。	イーサネットケーブルを正しく接続してから、もう1度スキャンしてください。
ネットワーク通信エラー	データの送受信中にサーバーとの接続が切断されました。	ネットワーク管理者に連絡してください。
ネットワークに接続できません	DHCP サーバーからの IP アドレス情報の取得が完了していないため、スキャンしたファイルを送信できません。	IP アドレスの取得が完了するまで待ってから、もう1度スキャンしてください。
濃度センサークリーニングしてください	色ずれ補正に失敗しました。	トナー濃度センサーを清掃してください。詳しくは、P.376 「トナー濃度センサーを清掃する」を参照してください。

## 8. 困ったときには

メッセージ	原因	対処方法
非純正トナー：○ ○	非純正のトナーカートリッジがセットされています。	純正カートリッジに交換することを推奨します。純正カートリッジを使用して表示された場合は、操作上問題はありませんので、そのままご使用ください。
ファイル作成に失敗しました クリアキーを押してください	USB メモリーの空き容量が不足して、USB メモリー送信に失敗しました。	空き容量が十分な USB メモリーを使ってください。
ファイルにアクセス失敗 クリアキーを押してください	USB メモリーへのアクセスが正常に行われず、USB メモリー送信に失敗しました。	パスワードの設定や書き込みの制限がされている USB メモリーを使ってください。
ファクスジョブ：メモリーオーバー	送信や印刷待ちのファクスの件数が最大に達しているため、新しいファクスがメモリーに蓄積できません。	待機中のジョブを送信、印刷してください。
封筒レバーの位置を確認してください	封筒レバーの位置が正しくありません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>封筒を印刷しようとしているときは、両方のレバーが封筒マークの位置まできちんと下がっていることを確認してください。</li> <li>用紙を印刷しようとしているときは、両方のレバーが普通紙マークの位置まできちんと上がっていることを確認してください。</li> </ul>
メモリーオーバー	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタードライバーの [印刷品質] タブで、[グラデーション：] 設定を [画質優先] にして蓄積した機密印刷文書を印刷しようとした場合、印刷がキャンセルされる場合があります。</li> <li>Legal サイズの用紙に印刷をする場合、プリンタードライバーの設定によっては印刷がキャンセルされる場合があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の機密印刷文書を印刷するか削除した後に、印刷できなかった機密印刷文書を印刷し直してください。または、[グラデーション：] 設定を [速度優先] か [標準] に設定してから機密印刷文書をもう一度蓄積し、印刷をし直してください。</li> <li>[印刷品質] タブの [グラデーション：] を、[標準] か [速度優先] に設定してから、印刷をやり直してください。</li> </ul>

メッセージ	原因	対処方法
メモリーオーバー	<ul style="list-style-type: none"> <li>送信前のファクスをメモリーに蓄積している途中で、1ページ目の読み込み中に、メモリーが許容量に達しました。</li> <li>PC ファクスの送信中に、メモリーが許容量に達しました。</li> </ul>	ファクスをいくつかに分けて送信するか、解像度を下げて送信してください。
メモリーオーバー 送信 取り消し	メモリー送信モードでファクスを送信しようとしたとき、原稿の2ページ目以降を読み取っている間にメモリーが一杯になりました。	メモリーへの読み込みが終了したページのみを送信するには [送信] を、送信を中止するには [取り消し] を押してください。
もうすぐ満杯： 廃トナーボトル	廃トナーボトルがもうすぐ満杯です。	新しい廃トナーボトルを用意してください。
用紙サイズ確認	設定した用紙のサイズが、トレイの用紙のサイズと異なっています。	[強制印刷] を押して印刷を始めるか、または [印刷取消] を押してジョブをキャンセルします。
用紙種類確認	設定した用紙の種類が、トレイの用紙の種類と異なっています。	[強制印刷] を押して印刷を始めるか、または [印刷取消] を押してジョブをキャンセルします。
用紙づまり： 手差しトレイ	手差しトレイに用紙がセットされたまま、手差しトレイ以外のトレイを指定して印刷しようとしています。	手差しトレイから用紙を取り除いてください。
用紙なし：○○	トレイの用紙がなくなりました。	トレイに用紙をセットしてください。P.124 「用紙をセットする」を参照してください。
両面コピーで使用 できます A4/B5/LG/LT/EXE/ 8x13/8.25x13/8.5x1 3/16K	トレイに A4、B5、Legal、Letter、 $7\frac{1}{4}$ $10\frac{1}{2}$ 、 $8 \times 13$ 、 $8\frac{1}{4} \times 13$ 、 $8\frac{1}{2} \times 13$ 、または 16K サイズ以外の用紙がセットされているため、両面コピーできません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>[用紙選択] で、A4、B5、Legal、Letter、<math>7\frac{1}{4}</math> <math>10\frac{1}{2}</math>、<math>8 \times 13</math>、<math>8\frac{1}{4} \times 13</math>、<math>8\frac{1}{2} \times 13</math>、または 16K サイズの用紙がセットされているトレイ（手差しトレイ以外）を指定してください。P.238 「コピー機能初期設定」を参照してください。</li> <li>用紙サイズ設定で、コピーを印刷するトレイの用紙サイズを A4、B5、Legal、Letter、<math>7\frac{1}{4}</math> <math>10\frac{1}{2}</math>、<math>8 \times 13</math>、<math>8\frac{1}{4} \times 13</math>、<math>8\frac{1}{2} \times 13</math>、または 16K サイズに指定してください。P.249 「システム初期設定」を参照してください。</li> </ul>

## 8. 困ったときには

---

メッセージ	原因	対処方法
両面コピーで使用できます トレイ 1 またはトレイ 2	手差しトレイの用紙でコピーしようとしているため、両面コピーできません。	[用紙選択] で [手差しトレイ] 以外を指定してください。P.238「コピー機能初期設定」を参照してください。

# トナーカートリッジを交換する

## ⚠️警告



- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

## ⚠️警告



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

## ⚠️警告



- ポリ袋の WARNING 表示の意味は次のとおりです。
  - 本製品に使用しているポリ袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

## ⚠️注意



- トナーの入った容器を無理に開けたり、強く握ったり、つぶしたりしないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んだり、衣服、手、床などを汚す原因になります。

## ⚠️注意



- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品は子供の手の届かないところに保管してください。子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

## ⚠️注意



- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

## ⚠️注意



- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

## ⚠ 注意



- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹼水でよく洗い流してください。

## ⚠ 注意



- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

## ⚠ 注意



- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釀してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

## ⚠ 注意



- 上カバーを開閉する際、指挟み、指のけがに注意してください。

## 操作部のメッセージ

8

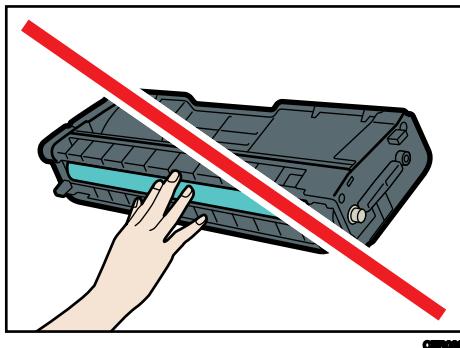
- 操作部に次のメッセージが表示されたときは、トナーを交換してください。  
「トナーなし：ブラック」  
「トナーなし：マゼンタ」  
「トナーなし：シアン」  
「トナーなし：イエロー」
- 次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しいトナーを用意してください。  
「トナーもうすぐ交換 もうすぐ交換： トナー（ブラック）」  
「トナーもうすぐ交換 もうすぐ交換： トナー（マゼンタ）」  
「トナーもうすぐ交換 もうすぐ交換： トナー（シアン）」  
「トナーもうすぐ交換 もうすぐ交換： トナー（イエロー）」

### ★ 重要

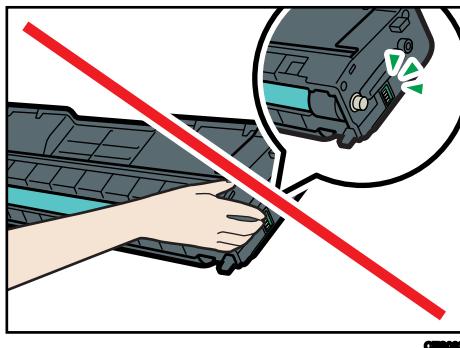
- トナーカートリッジは冷暗所に保管してください。
- トナーカートリッジの寿命は、トナーの残量およびカートリッジ部品の消耗度合いで決まります。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、セット方向、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。トナーカート

リッジは使用期間によっても劣化するため、ご使用の条件によっては、寿命が半分以下になる場合があります。

- 実際に印刷できる枚数は、画像の量、濃度、一度に印刷する枚数、用紙の種類、用紙サイズ、気温や湿度など環境によって異なります。
- 印刷品質を保つため、純正トナーの使用をお勧めします。
- 商品本来の性能を発揮させるために、リコー純正の消耗品をご使用ください。純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となる場合があります。(純正品以外の消耗品の使用がすべて不具合を起すわけではありませんが、ご使用にあたっては十分ご注意ください。)
- 機械の中にゼムクリップ、ホッチキスの針、その他の小さな金属片を落とさないようにしてください。
- カバーが外れた状態で、長時間トナーカートリッジを直射日光の当たる場所に置かないでください。
- トナーカートリッジの感光体部分には触れないでください。



- トナーカートリッジの側面にあるIDチップには触れないでください。



- トナーカートリッジを取り出すときは、上カバーの下側にあるレーザースキャナユニットに触れないよう注意してください。

## 8. 困ったときには



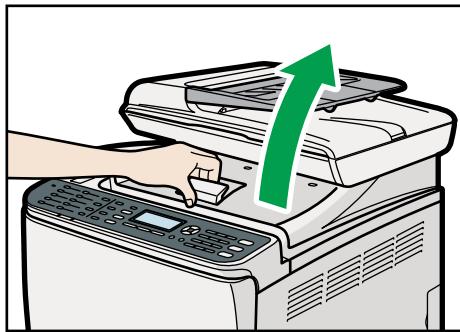
CES137

### 補足

- ・シアン、マゼンタ、イエローのトナーがなくなった場合、ブラックのトナーを使って白黒印刷ができます。プリンタードライバーで、カラーモードを白黒モードに変更して印刷してください。
- ・ブラックのトナーがなくなったら、ブラックのトナーを交換するまで、白黒でもカラーでも印刷できません。

### 1. 上カバーの開閉レバーを引いて、カバーをゆっくりと開けます。

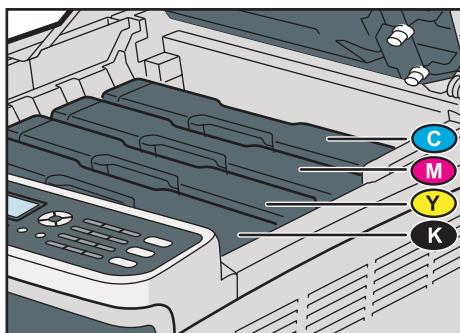
開けるときは、ADFが閉じた状態であることを確認してください。



CES138

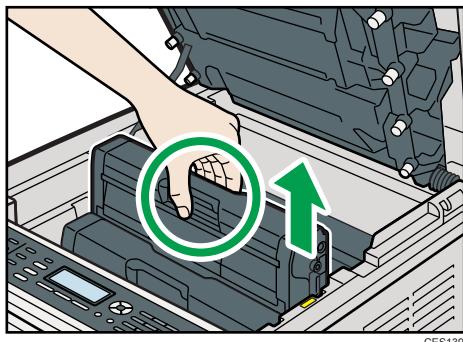
8

奥から、シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）、ブラック（K）の順にトナーカートリッジがセットされています。



CHP401

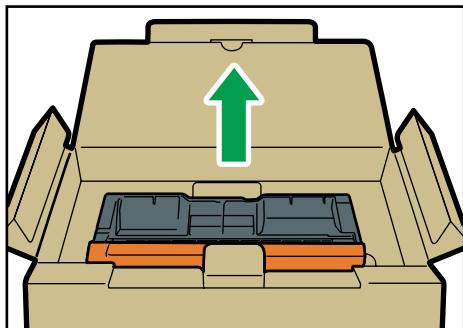
**2. ご使用になったトナーカートリッジを、中央の持ち手部分を持って、ゆっくりと垂直に引き上げます。**



CES139

- 取り出したトナーカートリッジは振らないでください。トナーが飛び散る可能性があります。
- 床等を汚さないよう、古いトナーカートリッジは紙の上等に置いてください。
- 各トナーカートリッジには各色のラベルが付いています。

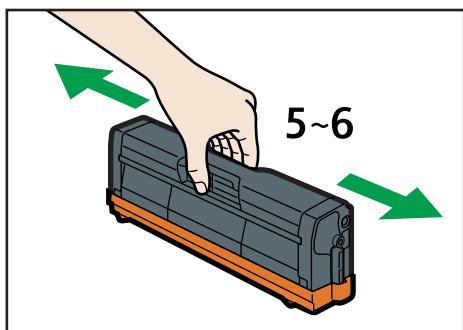
**3. 新しいトナーカートリッジを箱から取り出し、ポリ袋から取り出します。**



CBK123

8

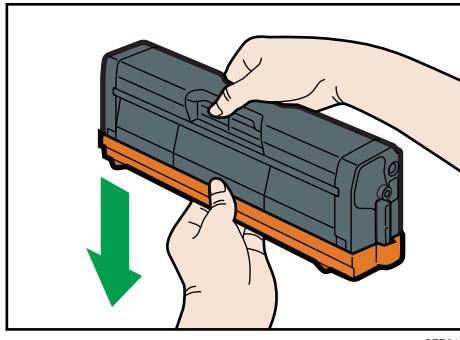
**4. トナーカートリッジの取っ手を持ち、左右に 5 ~ 6 回振ります。**



CER236

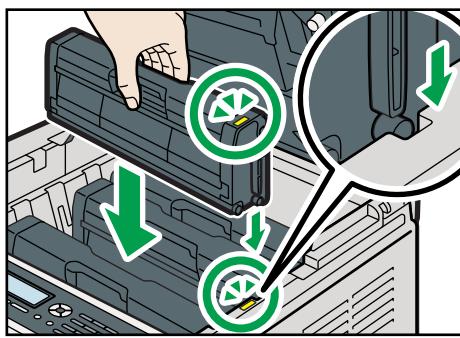
振ることでカートリッジ内部のトナーが均一になり、印刷品質が良くなります。

5. トナーカートリッジから保護カバーを取り外します。



CER010

6. トナーの色と差し込む場所を確認し、トナーカートリッジをまっすぐゆっくりと差し込みます。

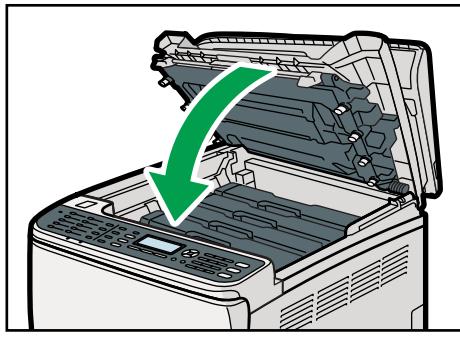


CES255

8

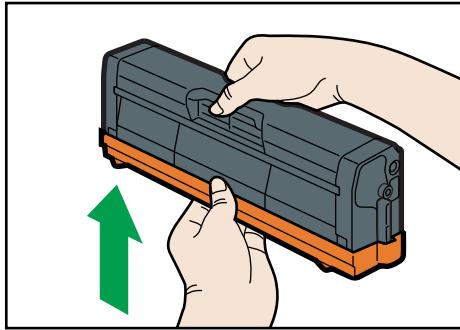
7. 上カバーを、カバーの中央部分を両手で持ち、ゆっくりと閉じます。指をはさまないように気をつけてください。

トナーが補給されて、待機状態になるまでしばらくお待ちください。



CES140

8. 古いトナーカートリッジに手順 5 で取り外した保護カバーを取り付けます。保護カバーは必ず取り付けてください。その後、トナーカートリッジをポリ袋に入れ、箱に戻します。



CER055

↓ 補足

- ・リサイクルならびに環境保全のため、使用済みトナーカートリッジには必ず保護カバーを付けるようにしてください。保護カバーを忘れるトナーカートリッジが再生できなくなります。
- ・使用済みカートリッジ回収の仕組みに基づく回収を行っておりますので、回収にご協力ください。詳しくは、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。

## 廃トナー ボトルを交換する

### ⚠ 警告



- 搬送ユニットの取り外しは、電源プラグを抜いて 30 分以上たってから、行ってください。

### ⚠ 警告



- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

### ⚠ 警告



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

### ⚠ 警告



- ポリ袋の WARNING 表示の意味は次のとおりです。
  - 本製品に使用しているポリ袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

8

### ⚠ 注意



- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

### ⚠ 注意



- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品は子供の手の届かないところに保管してください。子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

### 操作部のメッセージ

- 操作部に次のメッセージが表示されたときは、廃トナー ボトルを交換してください。  
「交換してください：廃トナー ボトル」

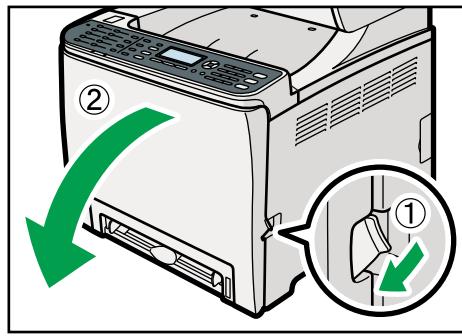
- また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しい廃トナーボトルを用意してください。

「もうすぐ満杯：廃トナーボトル」

★ 重要

- 廃トナーの再利用はできません。
- 廃トナーボトルは消耗品ですので、常に予備のボトルを購入しておかれるをお勧めします。
- 廃トナーボトルを取り出すときは、トナー粉が飛び散らないよう注意してください。
- 廃トナーボトルを取り出すときは、水平に保ったまま取り出してください。
- 廃トナーボトル交換後、電源を入れる前に、搬送ユニットがセットされているか確認してください。セットされていない場合、電源を入れる前に必ずセットしてください。
- 取り出した廃トナーボトルで床等を汚さないように、紙等を敷いて作業してください。

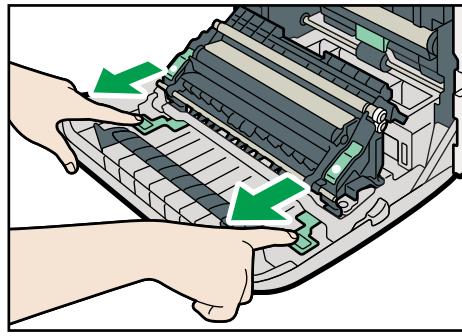
1. 前カバーの開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。



CES141

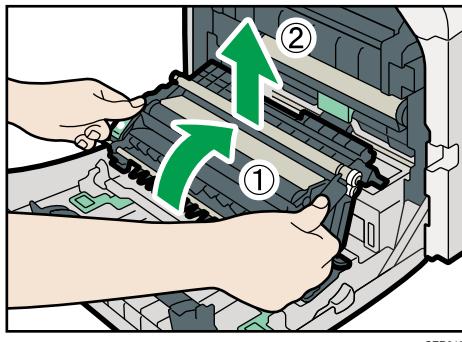
8

2. 前カバーの両側にあるレバーを手前にずらします。

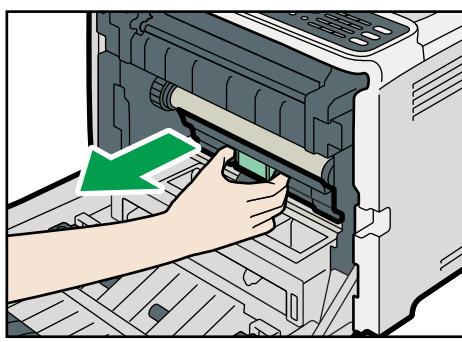


CER014

**3. 搬送ユニットの両側にあるつまみをつかみ、持ち上げます。**

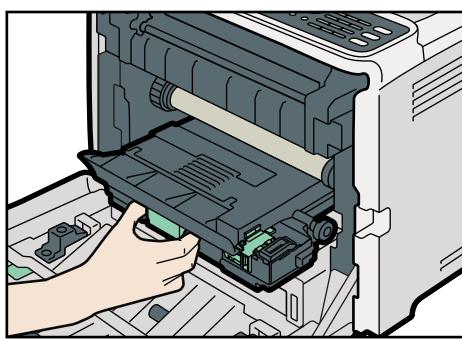


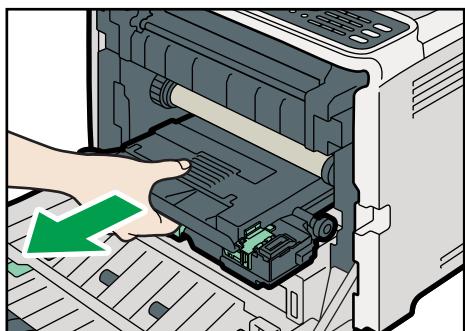
**4. ご使用になった廃トナーボトル中央の取っ手を持ち、傾けないように注意して、ゆっくりと少し引き出します。**



8

**5. 廃トナーボトルを半分ほど引き出し、ボトルをしっかりとつかんでまっすぐに引き抜きます。**





CES075

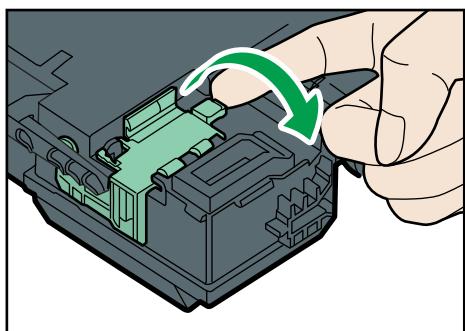
廃トナーボトルを引き抜くときは持ち上げないようにしてください。ボトルが中間転写ユニットに当たると印刷品質低下の原因になることがあります。



CES076

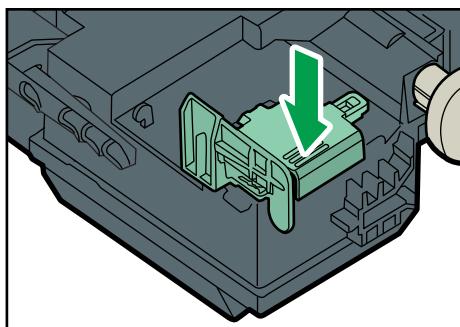
## 6. ボトルキャップを閉めます。

8



CER039

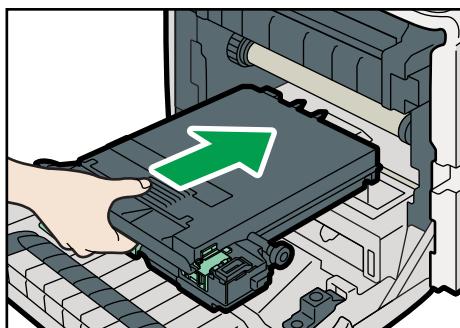
8. 困ったときには



CER089

7. 新しい廃トナー ボトルの中央を持って、本機に半分までゆっくりと差し込みます。

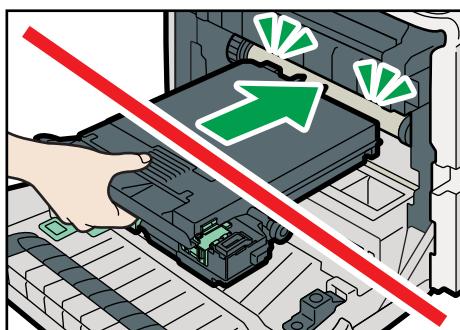
ボトルキャップは開けたままにしておきます。



CES078

8

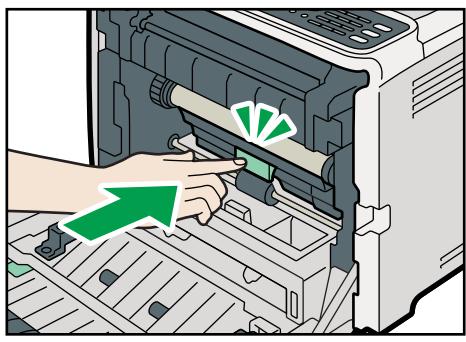
廃トナー ボトルを差し込むときは持ち上げないようにしてください。ボトルが中間転写ユニットに当たると印刷品質低下の原因になることがあります。



CES079

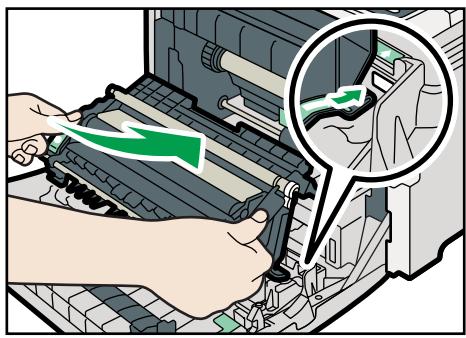
8. 廃トナー ボトルを押して、カチッと音がするまでゆっくりと最後まで押し込みます。

中央の部分を押して、最後まで押し込みます。



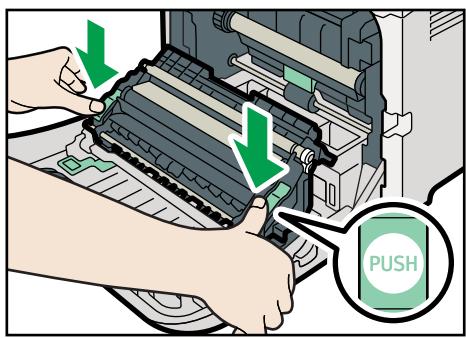
CES080

9. 搬送ユニットを前カバーの上に置き、レールに沿って本体内部へずらします。



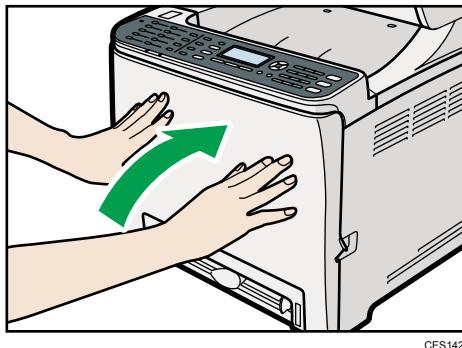
CES081

10. 搬送ユニットが動かなくなったら、「PUSH」マークを力ちッと音がするまで押します。



CER017

**11. 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。**



↓ 補足

- ・前カバーを閉じるときは、カバーの上方をしっかりと押してください。
- ・使用済みの廃トナーボトルは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。保管した廃トナーボトルは、販売店またはサービス実施店へお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、個人のお客様がご自身で処理される場合は、一般の廃棄物に該当しますので、お住まいの地域を直轄する自治体にご確認ください。

# 9. 保守・運用

本機の保守・運用方法について説明します。

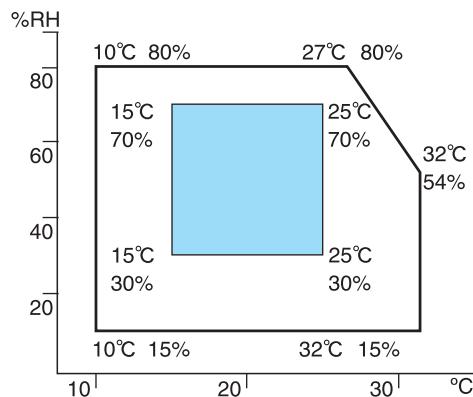
## 保守・運用について

保守や輸送方法についての注意事項です。

### 使用上のお願い

本機を使用する上での注意事項です。

- 温度や湿度が以下の図で示す範囲に収まる場所に設置してご使用ください。



CHP005

- 白い部分：使用可能範囲
- 青い部分：推奨範囲
- 寒い所から暖かい所に移動させたり、温度変化の激しい場所に設置すると、機械内部に結露が生じことがあります。結露が生じた場合は、1時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- プリンター内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や給気口をふさがないようにしてください。
- 前カバーを開けたままにしないでください。
- 印刷中に前カバーを開けたり、プリンターを移動したりしないでください。
- 印刷中は給紙トレイを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- クリップなどの異物がプリンターの中に入らないようにしてください。
- 印刷中に電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。
- 印刷中にプリンターの上で紙を揃えるなど外的ショックを与えないでください。

- ・日本国外へ移動する場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、リコー指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、リコー指定のトナーカートリッジ、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。
- ・本機は、月間印刷ページ数（A4の場合）が3,000ページ以下（IPSIO SP C241SF）/1,500ページ以下（IPSIO SP C230SFL）、使用年数を5年と想定して設計・製造されています。月間印刷ページ数がこのページ数を超えていたり、総印刷ページ数が180,000ページ（IPSIO SP C241SF）/90,000ページ（IPSIO SP C230SFL）を超えていたりすると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。

#### 換気について

換気の悪い部屋や狭い部屋で長時間使用したり大量の印刷を行うと、本機から臭気が出ることがあります。また、出力した用紙に臭気が残ることがあります。

臭いが気になるときは、快適な作業環境を保つために、定期的に換気をしてください。

- ・排気風が直接人に当たらない場所に機械を設置してください。
- ・換気量1人あたり30m<sup>3</sup>以上/時間の換気をしてください。

オゾン臭が感じられることがあります、通常の使用方法ではオゾン濃度が許容値（日本産業衛生学会の許容濃度等の勧告）：0.1ppm、0.2mg/m<sup>3</sup>を上回ることはできません。

#### 新品時の臭いについて

新品時には、特有の臭いがすることがあります。この臭いは一週間程度で収まります。臭いが気になるときは、部屋の換気や通風を十分に行ってください。

## 保守契約

- ・保守契約とは、一定のご予算で本機を良好な状態に保つために考えられた、無償保証期間後のサービスシステムです。
- ・保守契約されると次のようなメリットがあります。
  - ・計画的に経費の運用ができます。
  - ・万一故障したときは、迅速で的確なサービスが受けられます。
  - ・カルテ管理により、適切なサービスが受けられます。
- ・保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、本製品の製造中止後、7年間です。したがって、本期間以後は、修理をお引き受けできない場合があります。
- ・保守契約を希望される場合は、購入された販売店、またはサービス実施店にご連絡ください。

# 本機を清掃する

紙づまりしやすい、印刷面が汚れる、または操作部にエラーメッセージが表示された場合、本機を清掃してください。

## 清掃するときの注意

### ⚠ 警告



- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を分解・改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。

### ⚠ 注意



- お手入れをするときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

### ⚠ 注意



- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

9

### ⚠ 注意



- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

### ⚠ 注意



- 機械内部の掃除をサービス実施店に相談してください。機械内部にほこりがたまつたまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因になります。なお、機械内部の掃除費用については販売店またはサービス実施店に相談してください。

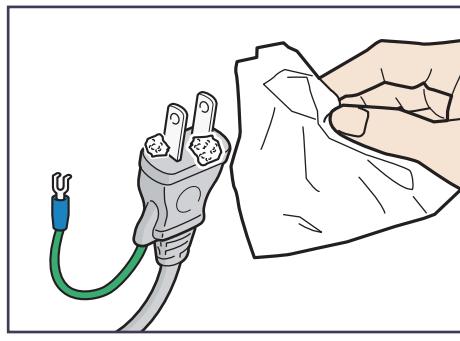
本機を良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、定期的に清掃してください。

やわらかい布で乾拭きしてください。空拭きで汚れが取れないときは、やわらかい布を水でぬらし、固く絞ってから拭いてください。汚れが落ちない場合は、中性洗剤を含ませた布で拭き取ったあと、水拭きをしてから、乾拭きをして水気を十分に取ってください。

 **重要**

- ・ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品、または殺虫剤を本機にかけないでください。変形や変色、ひび割れの原因になります。
- ・本機内部にほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。
- ・機械の中にゼムクリップ、ホッチキスの針、その他の小さな金属片を落とさないようしてください。

お手入れの方法



BXF010

## トナー濃度センサーを清掃する

9

操作部に次のメッセージが表示されたときは、トナー濃度センサーを清掃してください。  
トナー濃度センサーが汚れると、きれいな印刷結果が得られなくなります。  
「濃度センサー クリーニングしてください」

 **注意**



- ・機械内部には高温の部分があります。紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

 **重要**

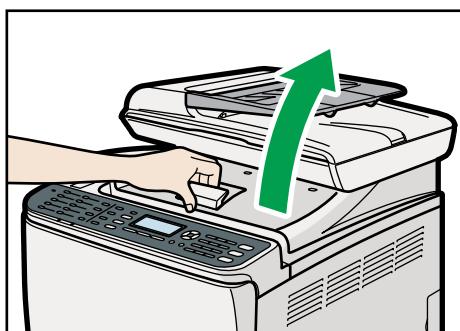
- ・トナーカートリッジを取り出すときは、上カバーの下側にあるレーザースキャナユニットに触れないよう注意してください。



CES137

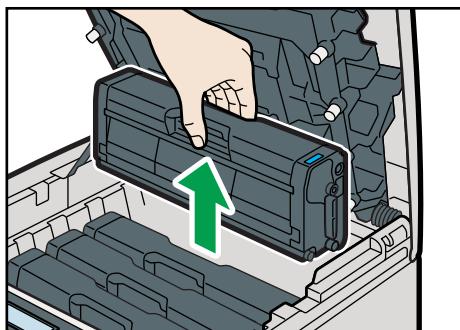
**1. 上カバーの開閉レバーを引いて、カバーをゆっくりと開けます。**

開けるときは、ADFが閉じた状態であることを確認してください。



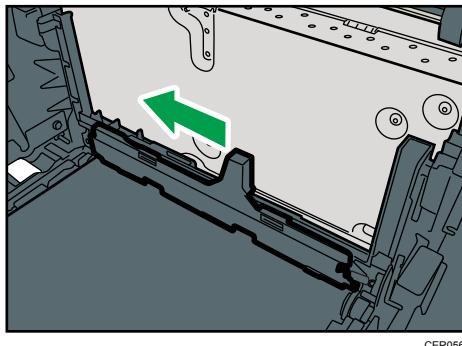
CES138

**2. 一番奥のトナーカートリッジ中央部をつかんで垂直に取り出します。**



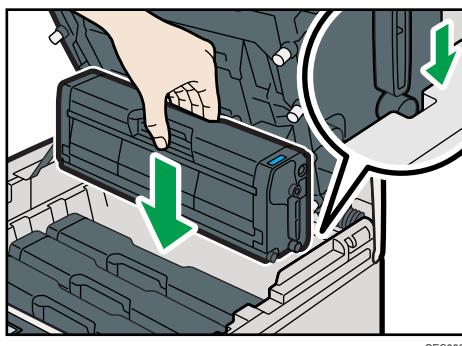
CES086

3. トナー濃度センサーのレバーを左にスライドさせます。



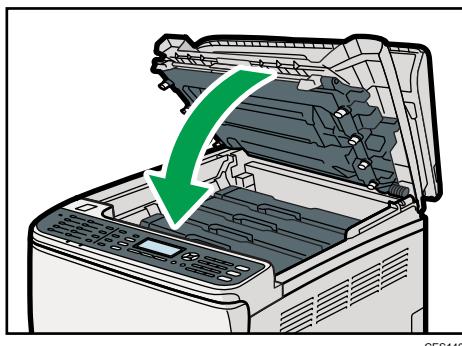
レバーは一度だけスライドさせてください。

4. 手順 2 で取り出した一番奥のカートリッジをゆっくりと垂直に押しこみます。



5. 上カバーを、カバーの中央部分を両手で持ち、ゆっくりと閉じます。指をはさまないように気をつけてください。  
9

上カバーを閉めたあとは、初期画面が表示されるまでお待ちください。



## フリクションパッドと給紙コロを清掃する

フリクションパッドや給紙コロが汚れると、用紙が多重給紙されたり、紙づまりの原因になります。その場合、フリクションパッドと給紙コロを清掃します。

### △注意



- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、回線コードなど外部の接続線をはずしたことを確認のうえ行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

### △注意

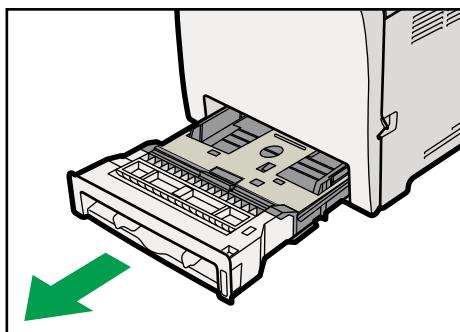


- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

#### ★ 重要

- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。

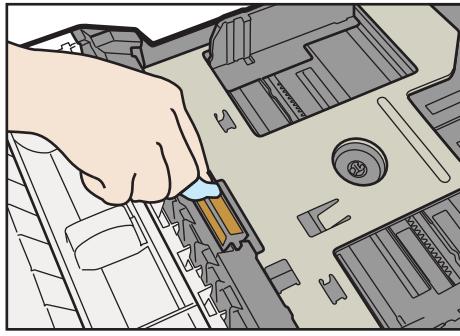
- 電源を切ります。
- 電源プラグをコンセントから抜きます。本体からすべてのケーブルを取り外します。
- トレイ1を持ち上げて、手前に少し引き出します。その後両手を使ってトレイを完全に引き出します。



CES059

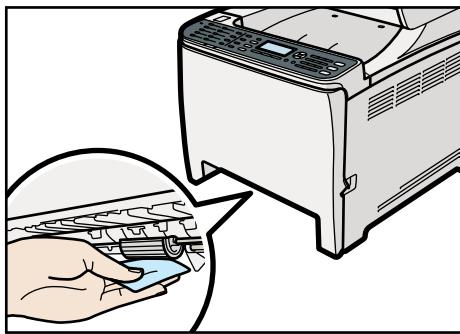
引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。トレイの中に用紙が入っているときは、取り出してください。

4. 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッドを拭きます。



CER058

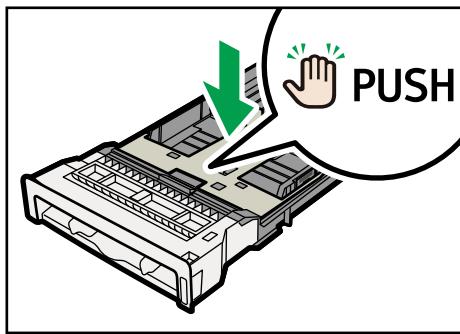
5. ゴムの部分は、水でぬらしたやわらかい布で拭きます。その後乾拭きし、水気を十分に取ります。



CES146

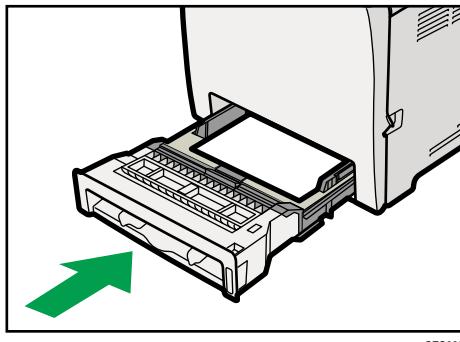
6. 底板をカチッと音がするまで押し込みます。

9



CER031

## 7. 用紙をセットして、給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。



CES062

## 8. 電源プラグをコンセントに差し込みます。インターフェースケーブルを接続します。

## 9. 電源を入れます。

### 補足

- フリクションパッドを清掃しても用紙が多重給紙されたり、紙づまりする場合は、サービス実施店に連絡してください。
- 500枚増設トレイ（トレイ2）を使用している場合は、トレイ1と同様にフリクションパッドと給紙コロを清掃してください。

## レジストローラー周辺と給紙トレイを清掃する

標準紙以外の用紙を使用したときなど、多くの紙粉が出てレジストローラーの周辺が汚れることがあります。

紙粉によって、印刷結果に部分的な白ヌケが起きるときは、レジストローラー周辺の紙粉を清掃してください。

### ⚠ 注意



- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、回線コードなど外部の接続線をはずしたことを確認のうえ行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

### ⚠ 注意



- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

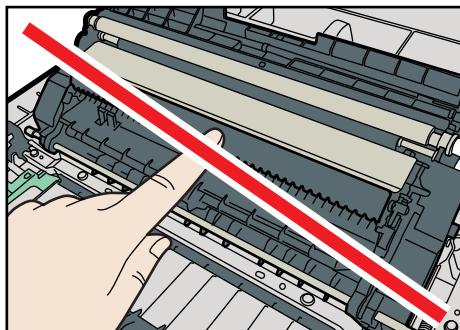
## ⚠ 注意



- レジストローラー周辺の清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンターボードが常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

### ★ 重要

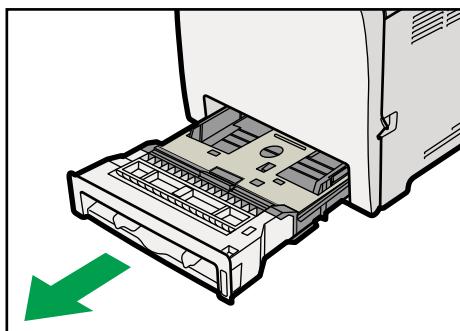
- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
- 転写ローラーには触らないでください。



CER087

- 電源を切ります。
- 電源プラグをコンセントから抜きます。本体からすべてのケーブルを取り外します。
- 給紙トレイをゆっくりと引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。

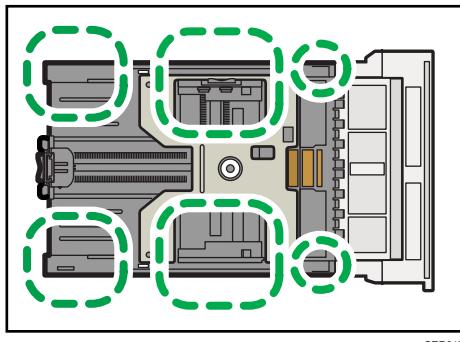
9



CES059

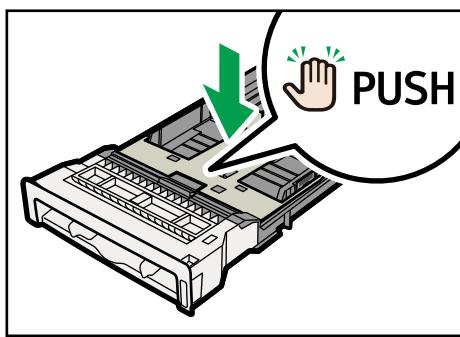
引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。また、トレイに用紙が入っている場合は、用紙を取り出してください。

4. 紙トレイ内部を布で拭きます。



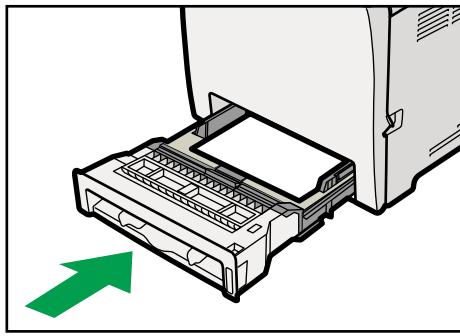
CER217

5. 底板の「PUSH」部分を、ロックされる位置まで押し下げます。



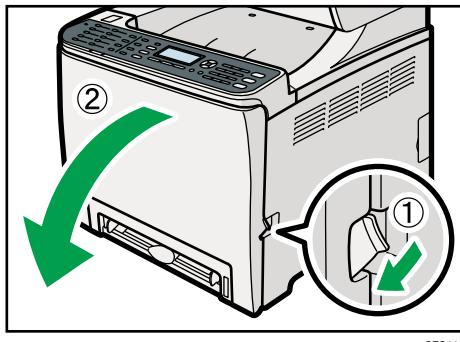
CER031

6. 用紙をセットして、給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。

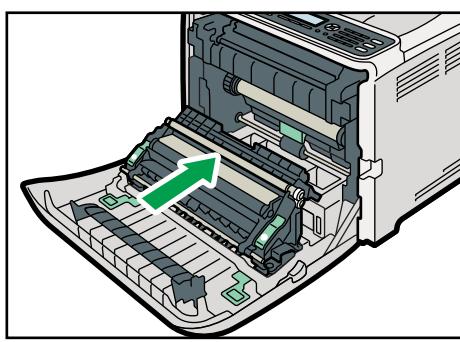


CES02

7. 前カバーの開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。



レジストローラーは、下図の矢印の位置にあります。



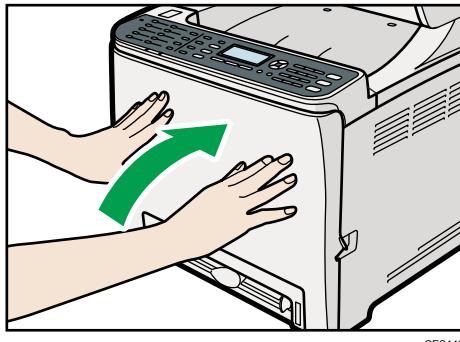
CES089

紙づまりを処理したあとに用紙がトナーで汚れるときは、レジストローラーを清掃してください。

9

8. 水でぬらし、固く絞った布でレジストローラーを左右に動かして回しながら拭きます。

9. 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。



CES142

10. 電源プラグをコンセントに差し込みます。インターフェースケーブルを接続します。

11. 電源を入れます。

**↓ 補足**

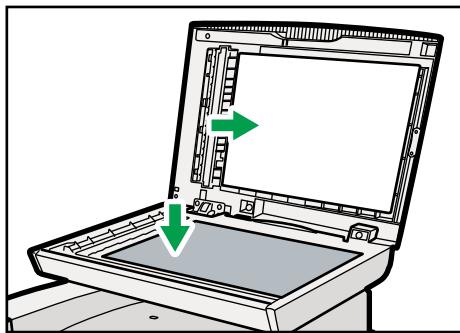
- 前カバーを閉じるときは、カバーの上方をしっかりと押してください。

**原稿ガラスを清掃する**

原稿ガラスが汚れると、印刷面に黒すじ、斑点などが現れます。その場合、原稿ガラスを清掃します。

**1. ADFを持ち上げます。**

ADFを上げるときは、ADF給紙トレイを持たないようにしてください。トレイの損傷の原因になります。

**2. 矢印の箇所を水にぬらしたやわらかい布で拭き、その後乾拭きをして水気を十分に取ってください。**

CES090

**自動原稿送り装置（ADF）を清掃する**

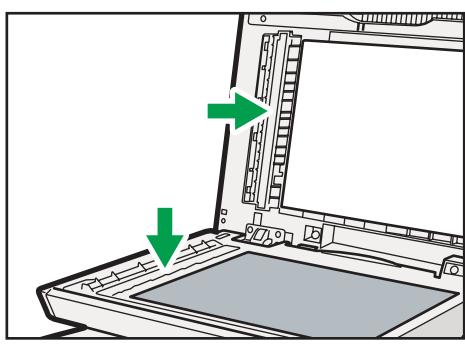
9

ADFが汚れると、印刷面に黒すじ、斑点などが現れます。その場合、ADFを清掃します。

**1. ADFを持ち上げます。**

ADFを上げるときは、ADF給紙トレイを持たないようにしてください。トレイの損傷の原因になります。

2. 矢印の箇所を水にぬらしたやわらかい布で拭き、その後乾拭きをして水気を十分に取ってください。



# 移動するとき

本機を近くへ移動する場合や、長距離を移動させるときの注意事項について説明します。

## △注意



- 給紙テーブル（オプション）を接続したまま移動するときは、本体上部を無理に押さないでください。本体と給紙テーブルがはずれて、けがの原因になります。

## △注意



- プリンター本体の重さは、約 30.0 kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部にある取っ手を 2 人で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

## △注意



- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、回線コードなど外部の接続線をはずしたことを確認のうえ行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

## △注意



- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。

### ★ 重要

- 移動の前にすべてのケーブルを取り外してください。
- 本機は精密機械です。移動するときは十分注意してください。
- 本機は水平に移動してください。本機を持って階段を上り下りするときは十分気をつけてください。
- 500 枚増設トレイ（トレイ 2）を使用しているときは、本機から取り出し、別々に移動してください。

- 本機を持ち上げるときは、トレイ部周辺を持たないでください。

## 近くへ移動する

### ★ 重要

- 移動時にカートリッジは取り出さないでください。

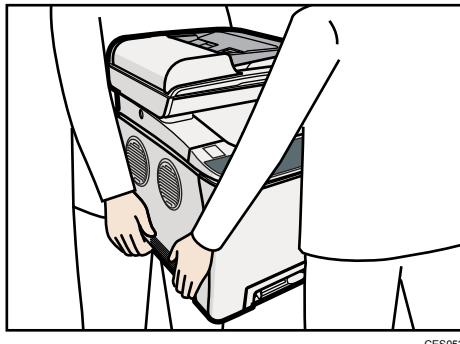
#### 1. 次のことについて注意してください。

- 電源が切られている。
- 電源コードがコンセントから引き抜かれている。
- その他すべてのケーブルが取り外されている。

#### 2. 500 枚増設トレイ（トレイ 2）を設置している場合は、取り外してください。

#### 3. [システム初期設定] の [読み取りヘッドロック] で、本体内部の読み取りユニットを元の位置に戻します。

#### 4. 本機は、図のように 2 人で側面の中央下部のくぼみに手をかけ、ゆっくりと持ち上げて、移動したい場所まで水平に運んでください。



CES052

#### 5. 500 枚増設トレイ（トレイ 2）を元の位置に戻します。

### ↓ 補足

- 運搬中は本機を水平に保ってください。輸送中に傾けるとトナーが漏れ出す可能性があります。

### 目 参照

- [読み取りヘッドロック] について詳しくは、P.249 「システム初期設定」 を参照してください。

## 長距離を移動する

本機を長距離移動させる場合は、梱包して輸送します。給紙トレイからすべての用紙を取り出してください。ただし、トナーカートリッジは取り出さないでください。移送中に本機が傾かないよう注意してください。

### ★ 重要

- 移動時にカートリッジは取り出さないでください。

### 1. 次のことについて注意してください。

- 電源が切られている。
- 電源コードがコンセントから引き抜かれている。
- その他すべてのケーブルが取り外されている。
- すべての用紙が抜かれている

### 2. 500 枚増設トレイ（トレイ 2）を設置している場合は、取り外してください。

### 3. [システム初期設定] の [読み取りヘッドロック] で、本体内部の読み取りユニットを元の位置に戻します。

### ↓ 補足

- 輸送中に本機が水平に保たれていないと、トナーが漏れ出すことがあります。
- 本機の移動について詳しくは、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店に連絡してください。

### ¶ 参照

- [読み取りヘッドロック] について詳しくは、P.249 「システム初期設定」 を参照してください。

## 本機を長期間使用しないとき

本機を2週間以上にわたって使用しない場合は、以下の手順に従ってください。

### ⚠ 警告



- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

### ⚠ 注意



- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

### ⚠ 注意



- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

## 本機の使用を長期間休止する前に

本機の電源を遮断し、2週間以上にわたって使用を休止するときには、以下の手順に従ってください。

9

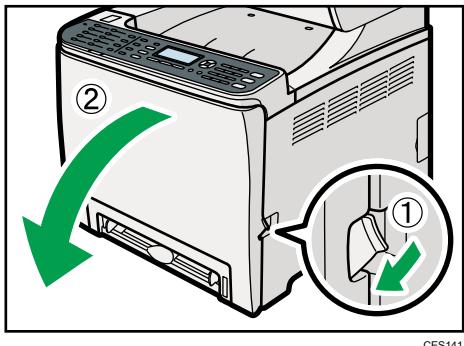
以下の手順に従わずに本機の使用を休止すると、使用再開時に異常音が発生することがあります。

### ★ 重要

- 本機使用中は電源を切らないでください。

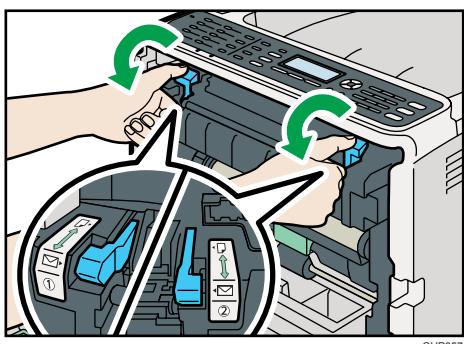
1. 本機の電源を切ります。
2. コンセントからプラグを引き抜きます。

**3. 前カバーの開閉レバーを引き、両手でゆっくりと前カバーを開けます。**



CES141

**4. 封筒レバーを左右両方とも親指で下げます。**



CHP057

**5. 前カバーを両手でゆっくり閉めます。**



CES142

9

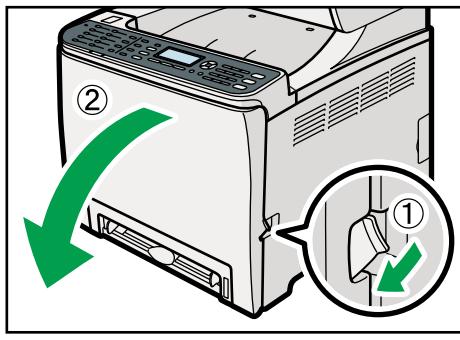
**↓ 補足**

- ・本機の電源をオンにした状態で使用を休止していた場合は、この手順は必要ありません。

## 長期間使用を休止した後に本機の使用を再開するとき

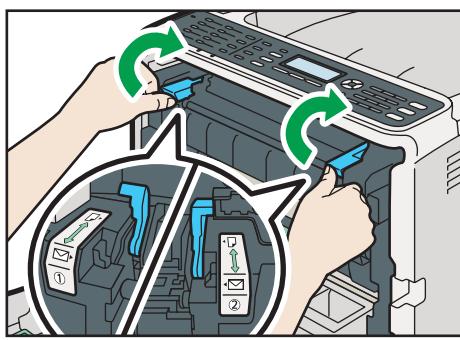
2週間以上にわたって使用を休止した後に本機の使用を再開するときは、以下の手順に従ってください。

1. 前カバーの開閉レバーを引き、両手でゆっくりと前カバーを開けます。



CES141

2. 封筒レバーを左右両方とも親指で上げます。



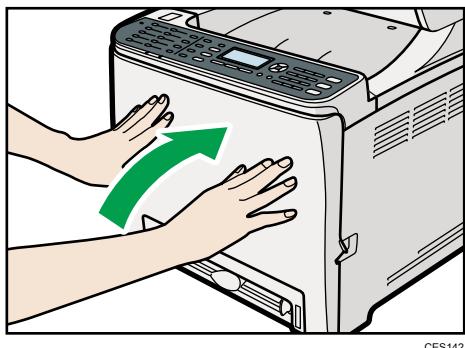
CHP056

9

両方のレバーが普通紙マークの位置まできちんと上がっていることを確認してください。

レバーが下がったまま、またはきちんと上がってないまま印刷すると、トナーの定着不良により、印刷品質に影響が出ることがあります。

3. 前カバーを両手でゆっくり閉めます。



CES142

4. 電源コードを接続します。

5. 電源を” On ” にします。

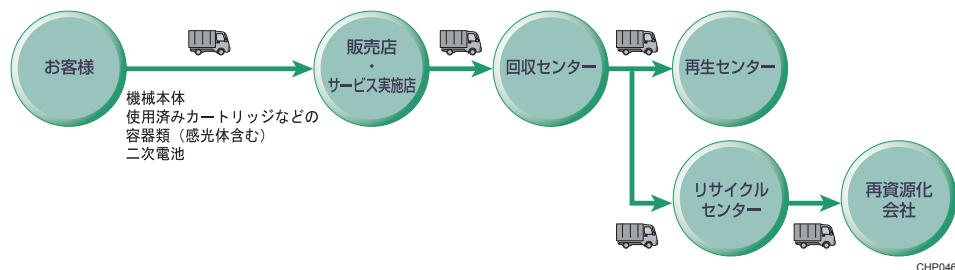
# 使用済み製品の回収とリサイクルについて

リコーは環境への負荷を低減するため、ご使用いただいた製品の回収・リサイクルを積極的に行っております。回収した製品の部品などは再使用または再資源化し、有効に活用しております。

本製品のご使用後の廃棄などのお取り扱いに関しては、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。(回収費は有償となります。)

リコーの環境保全活動にご協力くださいますよう、お願ひいたします。

## 使用済み製品の回収の流れ



## 廃棄・回収

本機を廃棄したいときは、販売店またはサービス実施店にご相談ください。

相談先が不明の場合は、お客様相談センターへお問い合わせください。

個人のお客様がご自身で破棄される場合、本機は一般廃棄物に該当しますので、お住まいの地域を直轄する自治体にご確認ください。

## 二次電池について

9

本機は二次電池を使用しております。二次電池は機械本体と一緒に回収しています。

# 消耗品一覧 (IPSiO SP C241SF)

## トナーカートリッジ

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数 *1
IPSiO SP トナーカートリッジ ブラック C310H	308500	1 個	約 5,000 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ シアン C310H	308501	1 個	約 5,000 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ マゼンタ C310H	308502	1 個	約 5,000 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ イエロー C310H	308503	1 個	約 5,000 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ ブラック C310	308504	1 個	約 2,200 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ シアン C310	308505	1 個	約 2,200 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ マゼンタ C310	308506	1 個	約 2,200 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ イエロー C310	308507	1 個	約 2,200 ページ

\*1 「印刷可能ページ数」は、各色 A4 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。

9

### 補足

- ・交換時期を過ぎてもトナーカートリッジが交換されないときは、印刷ができなくなります。トナーカートリッジは消耗品ですので、早めにご購入いただくか、買い置きされることをお勧めします。
- ・実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。
- ・トナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- ・トナーカートリッジ（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。
- ・初めて本機を使用するときは、同梱のトナーカートリッジを使ってください。
- ・同梱のトナーカートリッジで、約 1,000 ページ印刷できます。

- 本機では定期的な清掃が行われ、品質保持のためにその過程でトナーが使用されます。

## 廃トナーボトル

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数 *1
IPSiO SP 廃トナーボトル C220	515285	1個	約 25,000 ページ

\*1 「印刷可能ページ数」は、各 A4 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。

### ↓ 補足

- 実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。
- 交換時期を過ぎても廃トナーボトルが交換されないときは、印刷ができなくなります。廃トナーボトルは消耗品ですので、常に予備のボトルを購入しておかれることをお勧めします。

## 用紙

各種用紙の情報については、リコーホームページ (<http://www.ricoh.co.jp/office/supply/>) を確認するか、購入窓口に問い合わせください。

## 9

## 関連商品一覧

商品名	商品コード
500 枚増設トレイ C221	515271
IPSiO ハンドセット C240	308832
IPSiO キャスターーテーブル C240	308880
IPSiO サプライテーブル C240	308881

# 消耗品一覧 (IPSiO SP C230SFL)

## トナーカートリッジ

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数 *1
IPSiO SP トナーカートリッジ ブラック C220	515422	1 個	約 2,000 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ シアン C220	515281	1 個	約 2,000 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ マゼンタ C220	515283	1 個	約 2,000 ページ
IPSiO SP トナーカートリッジ イエロー C220	515282	1 個	約 2,000 ページ

\*1 「印刷可能ページ数」は、各色 A4 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。

### 補足

- ・交換時期を過ぎてもトナーカートリッジが交換されないときは、印刷ができなくなります。トナーカートリッジは消耗品ですので、早めにご購入いただくか、買い置きされることをお勧めします。
- ・実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。
- ・トナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- ・トナーカートリッジ（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。
- ・初めて本機を使用するときは、同梱のトナーカートリッジを使ってください。
- ・同梱のトナーカートリッジで、約 1,000 ページ印刷できます。
- ・本機では定期的な清掃が行われ、品質保持のためにその過程でトナーが使用されます。

## 廃トナーボトル

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数 *1
IPSiO SP 廃トナー ボトル C220	515285	1 個	約 25,000 ページ

\*1 「印刷可能ページ数」は、各 A4 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。

▼ 補足

- 実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。
- 交換時期を過ぎても廃トナーボトルが交換されないときは、印刷ができなくなります。廃トナーボトルは消耗品ですので、常に予備のボトルを購入しておかれることをお勧めします。

## 用紙

各種用紙の情報については、リコーホームページ (<http://www.ricoh.co.jp/office/supply/>) を確認するか、購入窓口に問い合わせください。

## 関連商品一覧

商品名	商品コード
500 枚増設トレイ C221	515271
IPSiO ハンドセット C240	308832
IPSiO キャスターーテーブル C240	308880
IPSiO サプライテーブル C240	308881

# 10. 付録

## IPv6 環境で使用できる機能およびネットワーク設定

IPv6 環境で使用できる本機の機能およびネットワーク設定は、IPv4 環境と異なります。お使いの機能が IPv6 環境でサポートされているかどうかご確認の上、必要なネットワーク設定を行ってください。

### 参照

- IPv6 の設定について詳しくは、P.258 「ネットワーク設定」 または P.294 「ネットワークの設定をする」 を参照してください。

## 使用できる機能

### FTP を経由した印刷

EPRT および EPSV コマンドを使用し、FTP を経由して印刷します。コマンドを実行するには、Windows Vista/7 および IPv6 をサポートする FTP アプリケーションが必要となります。

### プリンター

プリンタードライバーを使用して、印刷します。

### FTP 送信

操作部を使ってスキャンしたファイルを FTP サーバーに送信できます。

### メール送信

操作部を使ってスキャンしたファイルをメールで送信できます。

### フォルダー送信

操作部を使ってスキャンしたファイルを、ネットワーク上にあるパソコンの共有フォルダーに送信できます。

この機能は、Mac OS X では使用できません。

### TWAIN スキャナー

パソコンでスキャンの指示を行い、ファイルを直接パソコンに取り込めます。TWAIN 対応のアプリケーションを使用する必要があります。

IPv6 でサポートしているマルチキャストグループの IP アドレスは、ff12::fb88:1 です。

### PC ファクス

Windows のアプリケーションで作成した文書を、パソコンに接続された本機を経由して、紙に出力せずに直接相手のファックスへ送信できます。

## インターネットファクス

インターネットファクスの送受信を行えます。

## Bonjour

ネットワーク上の Bonjour プロトコル対応コンピュータと通信できます。IPv6 によってサポートされたマルチキャストグループの IP アドレスは、ff02::fb です。

## Web Image Monitor

本機の状態を確認し、Web ブラウザーを使って設定を行うことができます。

## 設定リスト

本機の設定リストを印刷して、IP アドレスなどの設定内容を確認できます。

# IPsec を使って通信する

本機には IPsec 機能が搭載されています。IPsec はネットワーク層のレベルで、セキュアなパケット単位の通信を行います。暗号化には送信者、受信者が同じ鍵を保有する共通鍵暗号方式を使用します。鍵設定を使用すると、IPsec の共有鍵を設定した有効期間で更新し、よりセキュリティー強度の高い通信を行うことができます。

## ★ 重要

- DHCP、DNS、WINS で取得する情報、およびパケットについては、IPsec の対象にならないものがあります。
- IPsec に対応している OS は Windows XP、Windows Vista/7、Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2、Mac OS X 10.4 以降、RedHat Linux Enterprise WS 4.0、Solaris 10 です。ただし、OS によって対応していない設定項目があります。IPsec の設定を行うときは、必ず OS 側の IPsec 設定内容を確認し、同一の設定を行ってください。

## 通信データの暗号化と認証

IPsec には、データの機密性を確保する「暗号化」機能と、データ送信者が正しいこと、またデータが改ざんされていないことを証明する「認証」機能の 2 つの機能が存在します。本機の IPsec 機能は、2 つの機能を同時に有効にする ESP プロトコルと認証のみの機能を有効にする AH プロトコルの 2 つのセキュリティープロトコルに対応しています。

### ESP プロトコル

データの暗号化と、ヘッダ以外のパケットの認証の両方に対応したセキュリティー通信を行います。

- 暗号化を行うためには送信側、受信側ともに同一の暗号化アルゴリズムと暗号鍵を設定する必要があります。自動鍵交換設定のとき、暗号化アルゴリズムと暗号鍵は自動的に設定されます。
- 認証を行うためには送信側、受信側ともに同一の認証アルゴリズムと認証鍵を設定する必要があります。自動鍵交換設定のとき、認証アルゴリズムと認証鍵は自動的に設定されます。

### AH プロトコル

ヘッダを含むパケットの認証のみに対応したセキュリティー通信を行います。

- 認証を行うためには送信側、受信側ともに同一の認証アルゴリズムと認証鍵を設定する必要があります。自動鍵交換設定のとき、認証アルゴリズムと認証鍵は自動的に設定されます。

### AH プロトコル + ESP プロトコル

データの暗号化と、ヘッダを含むパケットの認証の両方に対応したセキュリティー通信を行います。

- 暗号化を行うためには送信側、受信側ともに同一の暗号化アルゴリズムと暗号鍵を設定する必要があります。自動鍵交換設定のとき、暗号化アルゴリズムと暗号鍵は自動的に設定されます。
- 認証を行うためには送信側、受信側ともに同一の認証アルゴリズムと認証鍵を設定する必要があります。自動鍵交換設定のとき、認証アルゴリズムと認証鍵は自動的に設定されます。

 **補足**

- お使いの OS によっては、「認証」は「整合性」という名称を使用していることがあります。

## Security Associationについて

本機は鍵の設定方式として暗号化鍵交換を使用します。鍵設定によって、IPsec 通信に使用するアルゴリズムや鍵などの約束事を送信者、受信者双方に設定します。この約束事を SA (Security Association) と呼びます。送信者、受信者で SA 設定内容が一致していないと IPsec 通信を行うことができません。

SA の設定は自動的に行われます。最初に ISAKMP SA が自動設定（フェーズ 1）され、続いて IPsec 通信のための IPsec SA が自動設定（フェーズ 2）されます。また、より高いセキュリティーを確保した通信を行うために、設定の有効期間を定めることで SA の定期的な自動更新を可能にします。本機の鍵設定方式は IKEv1 のみ対応しています。

SA は複数設定することができます。

### No.1～No.10までの個別設定

IPsec で使用するアルゴリズムや鍵などの SA 設定 (IPsec ポリシー) を個別に 10 種類まで 設定することができます。

IPsec ポリシーは No.1 から順に検索されます。

10

## 鍵設定のながれ

IPsec の鍵設定は下表の順に実施します。

本機	PC
1. Web Image Monitor で IPsec の詳細を設定	1. 本機の IPsec 設定と同一の条件を設定
2. IPsec を有効化	2. IPsec を有効化
3. IPsec 通信確立の確認	

**★ 重要**

- IPsec 設定後、正しく通信が確立されているかどうかの確認は Ping コマンドを使用して確認することができます。また、鍵交換設定中は応答がないため、通信確立の確認に時間がかかることがあります。
- IPsec を有効にして本機と通信ができなくなった場合には、IPsec を無効にして再度設定をやり直してください。

**■ 参照**

- IPsec を無効にする方法について詳しくは、P.406 「IPsec を無効にする」を参照してください。

## 鍵設定の設定手順

**★ 重要**

- [IPsec 設定] は、管理者パスワードが設定されているときに表示されます。

Web Image Monitor を使用して設定します。

1. Web ブラウザーを起動します。
2. Web ブラウザーのアドレスバーに「http://（本機の IP アドレス、またはホスト名）/」と入力し、本機にアクセスします。  
IPv4 アドレスを入力する場合、各セグメントの先頭につく「0」は入力しないでください。例えば「192.168.001.010」の場合は、「192.168.1.10」と入力します。  
「192.168.001.010」と入力すると、本機に接続できません。
3. [IPsec 設定] をクリックし、[IPsec ポリシーリスト] タブをクリックします。
4. IPsec の詳細を設定します。
5. 管理者パスワードを入力し、[適用] をクリックします。
6. [IPsec グローバル設定] タブをクリックし、[IPsec 機能] で [有効] を選択します。
7. 必要に応じて、[IPsec デフォルトポリシー]、[ブロードキャストとマルチキャストに適用しない] を設定します。
8. 管理者パスワードを入力し、[適用] をクリックします。

**■ 参照**

- 管理者パスワードを設定する方法について詳しくは、P.309 「管理者用のメールアドレスとパスワードを設定する」を参照してください。

## PC で IPsec の条件を設定する

機器で選択したセキュリティーレベルの IPsec SA 設定と同一の条件を PC 側で設定します。設定方法は OS によって異なります。ここでは IPv4 環境の Windows XP を例に説明します。

1. [スタート] メニューから [コントロールパネル] – [パフォーマンスとメンテナンス] – [管理ツール] をクリックします。
2. [ローカルセキュリティポリシー] をダブルクリックします。
3. [ローカルコンピュータの IP セキュリティポリシー] をクリックします。
4. [操作] メニューから [IP セキュリティポリシーの作成] をクリックします。  
[IP セキュリティポリシーウィザード] が表示されます。
5. [次へ] をクリックします。
6. 任意の IP セキュリティポリシー名を入力し、[次へ] をクリックします。
7. 「既定の応答規則をアクティブにする」のチェックを外し、[次へ] をクリックします。
8. 「プロパティを編集する」にチェックを入れ、[完了] をクリックします。
9. [全般] タブを選択し、[詳細設定] をクリックします。
10. 「新しいキーを認証して生成する間隔」に本機で設定した IKE 有効期間を分単位で入力し、[メソッド] をクリックします。
11. 本機の IKE 設定で設定されている [暗号化アルゴリズム]（暗号化）、[ハッシュアルゴリズム]（整合性）、[IKE Diffie-Hellman グループ]（Diffie-Hellman グループ）の組み合わせが、[セキュリティメソッドの優先順位] に存在しているか確認します。  
存在しない場合は [追加] をクリックし作成します。
12. [OK] を 2 回クリックします。
13. [規則] タブを選択し、[追加] をクリックします。  
[セキュリティの規則ウィザード] が表示されます。
14. [次へ] をクリックします。
15. 「この規則ではトンネルを指定しない」にチェックを入れ、[次へ] をクリックします。
16. IPsec を適用するネットワークの種類を選択し、[次へ] をクリックします。
17. [次の文字列をキー交換（事前共有キー）の保護に使う] を選択し、本機で設定した [PSK] と同じ文字列を入力します。
18. [次へ] をクリックします。

19. 「IP フィルター一覧」で「追加」をクリックします。
20. 「名前」に任意の IP フィルタ名を入力し、「追加」をクリックします。  
[IP フィルターウィザード] が表示されます。
21. 「次へ」をクリックします。
22. 「発信元アドレス」で「このコンピュータの IP アドレス」を選択し、「次へ」をクリックします。
23. 「宛先アドレス」で「特定の IP アドレス」を選択し、機器の IP アドレスを入力して「次へ」をクリックします。
24. IPsec の対象とするプロトコルを選択し、「次へ」をクリックします。
25. 「完了」をクリックします。
26. 「OK」をクリックします。
27. 設定した IP フィルタを選択し、「次へ」をクリックします。
28. フィルタ操作の種類を選択し、「編集」をクリックします。
29. [セキュリティメソッド] タブの「セキュリティのネゴシエート」選択し、「追加」をクリックします。
30. 「カスタム」を選択し、「設定」をクリックします。
31. 本機の [IPsec 設定] で「セキュリティープロトコル」を [ESP] に設定した場合は、「データの整合性と暗号化 (ESP)」を選択し、次のように設定します。  
[整合性アルゴリズム] の値を、本機で設定されている [ESP 認証アルゴリズム] と合わせます。  
[暗号化アルゴリズム] の値を、本機で設定されている [ESP 暗号化アルゴリズム] と合わせます。
32. 本機の [IPsec 設定] で「セキュリティープロトコル」を [AH] に設定した場合は、「暗号化をしないデータとアドレスの整合性 (AH)」を選択し、次のように設定します。  
[整合性アルゴリズム] の値を、本機で設定されている [AH 認証アルゴリズム] と合わせます。  
[データの整合性と暗号化 (ESP)] のチェックを外します。
33. 本機の [IPsec 設定] で「セキュリティープロトコル」を [ESP&AH] に設定した場合は、「暗号化をしないデータとアドレスの整合性 (AH)」を選択し、次のように設定します。  
[暗号化をしないデータとアドレスの整合性 (AH)] の「整合性アルゴリズム」の値を、本機で設定されている [AH 認証アルゴリズム] と合わせます。

[データの整合性と暗号化 (ESP)] の [暗号化アルゴリズム] の値を、本機で設定されている [ESP 暗号化アルゴリズム] と合わせます。

34. 「セッションのキーの設定」で「新しいキーの生成間隔」にチェックを入れ、本機で設定した有効期間（「秒」または「KB（キロバイト）」）を入力します。

35. [OK] を3回クリックします。

36. [次へ] をクリックします。

37. [完了] をクリックします。

Windows Vista 以降で IPv6 を使用する場合、加えて手順 13 から ICMPv6 の除外設定を行ってください。

その際、手順 24 では対象とするプロトコルで [その他] のプロトコル番号 [58] を選択し、[セキュリティのネゴシエート] を許可する設定にしてください。

38. [OK] を押します。

39. [閉じる] をクリックします。

新しい IP セキュリティポリシー (IPsec 設定) が設定されます。

40. 設定したセキュリティポリシー名を選択し、右クリックして [割り当て] をクリックします。

PC の IPsec 設定が有効になります。

 **補足**

- PC の IPsec を無効にするときは、設定したセキュリティポリシー名を選択し、右クリックして [割り当てる解除] をクリックします。

---

## IPsec を無効にする

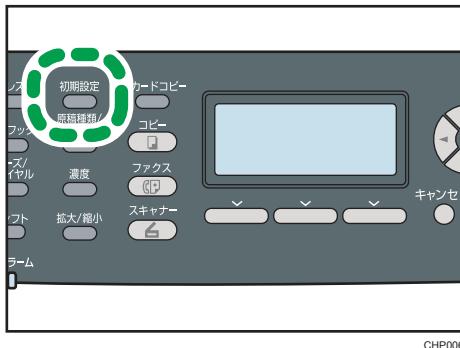
---

10

 **重要**

- [IPsec] は、[管理者用設定をロック] でパスワードが設定されているときに表示されます。

1. [初期設定] キーを押します。



2. [▲] [▼] キーを押して [管理者用設定] を選び、[OK] キーを押します。

3. 管理者用のパスワードを入力し、[OK] キーを押します。

4. [▲] [▼] キーを押して [IPSec] を選び、[OK] キーを押します。

5. [▲] [▼] キーを押して [無効] を選び、[OK] キーを押します。

6. [初期設定] キーを押して初期画面に戻ります。

**補足**

- [キャンセル] キーを押すと、前のメニューに戻ります。

**参照**

- [管理者用設定をロック]について詳しくは、P.268 「管理者用設定」を参照してください。

# 本体仕様 (IPSiO SP C241SF)

ここでは、本体仕様をまとめています。

## 参照

- ファクス機能の仕様について詳しくは、『操作ガイド＜ファクス機能編＞』「ファクス機能仕様」を参照してください。

## 機能全般

レーザー規格	レーザークラス 1
現像方式	レーザービーム走査+乾式 1 成分電子写真方式（クラス 1 レーザ機器）
メモリー	256 MB
最大読み取り用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿ガラス A4、Letter (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×11")</li> <li>ADF Legal (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×14")</li> </ul>
最大印刷用紙サイズ	Legal (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×14")
ウォーミングアップ時間	30 秒以下 (23 ° C)
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>定形サイズ A4、B5、A5、B6、A6、Legal (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×14")、Letter (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×11")、5<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"、7<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"×10<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"、8"×13"、8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×13"、8<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"×13"、16K (195×267 mm)、郵便はがき、往復はがき、4<sup>1</sup>/<sub>8</sub>"×9<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"、3<sup>7</sup>/<sub>8</sub>"×7<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"、C5 封筒 (162×229 mm)、C6 封筒 (114×162 mm)、DL 封筒 (110×220 mm)</li> <li>不定形サイズ 幅 90 ~ 216 mm、高さ 148 ~ 356 mm</li> <li>両面印刷対応サイズ A4、B5、Legal (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×14")、Letter (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×11")、7<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"×10<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"、8"×13"、8"×13"、8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×13"、16K (195×267 mm)</li> </ul>
用紙種類	普通紙 再生紙 カラー紙 ラベル紙 郵便はがき 封筒 厚紙

騒音 <sup>*1</sup>	待機時：34dB (A) 以下 稼動時（本機のみ）：モノクロ 57dB (A) 以下、カラー 58dB (A) 以下
ウォーミングアップ時間	電源投入時：30 秒以下 <sup>*2</sup>
給紙量	トレイ 1：250 枚（リコピ PPC 用紙 タイプ 6200） 500 枚増設トレイ（トレイ 2）オプション：500 枚（リコピ PPC 用紙 タイプ 6200） 手差しトレイ：1 枚（リコピ PPC 用紙 タイプ 6200） ADF：35 枚（リコピ PPC 用紙 タイプ 6200）
最大給紙量	786 枚（500 枚増設トレイ C221 装着時）
排紙量	150 枚（リコピ PPC 用紙 タイプ 6200）
電源	100V、13A、50/60Hz
消費電力	動作時：最大 1,300W 予熱モード時：80W 省エネモード時：10W
形式	デスクトップタイプ
外形寸法（幅×奥×高）	420×493×476 mm <sup>*3</sup>
重量	約 30.0 kg

<sup>\*1</sup> ISO7779 に基づく実測値であり、オペレータ位置における音圧レベルです。

<sup>\*2</sup> 画像調整により 1、2 分かかる場合があります。

<sup>\*3</sup> 500 枚増設トレイ（トレイ 2）が装着されている場合は、高さが 125 mm 増加します。

#### 補足

- 本製品は JIS C 6802 (IEC 60825-1) 「レーザー製品の安全基準」に基づき、"クラス 1 レーザ製品"に該当します。

## プリンター機能仕様

ファーストプリント	モノクロ：14 秒以下 <sup>*1</sup> (A4) <sup>□</sup> ：給紙トレイから給紙した場合 カラー：14 秒以下 <sup>*1</sup> (A4) <sup>□</sup> ：給紙トレイから給紙した場合
連続プリント速度	モノクロ：20 ページ／分 (A4) <sup>□</sup> 、21 ページ／分 (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×11) <sup>□</sup> カラー：20 ページ／分 (A4) <sup>□</sup> 、21 ページ／分 (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ×11) <sup>□</sup>
解像度	9600 dpi 相当 × 600 dpi (画質優先) 2400 dpi 相当 × 600 dpi (標準) 600 × 600 dpi (速度優先)
インターフェース	• イーサネット (10BASE-T、100BASE-TX) • USB 2.0

プリンター言語	DDST、PictBridge
ネットワークプロトコル	TCP/IP、IPP、Bonjour

\*<sup>1</sup> 本機がしばらく使われていない状態の場合、1ページ目の印刷に多少時間がかかる場合があります。

## コピー機能仕様

ファーストコピータイム	30秒以下
連続複写速度	白黒：20 ページ/分 カラー：20 ページ/分
読み取り方式	原稿固定走査方式及び原稿移動走査方式
複写原稿	シート、ブック原稿、立体物
複写倍率（固定）	50%、71%、82%、93%、122%、141%、200%、400%
複写倍率（ズーム）	25～400% (600×300 dpi、600×600 dpi)
最大解像度	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原稿ガラス 読み取り：600×600 dpi 印刷：600×600 dpi</li> <li>• ADF 読み取り：600×300 dpi 印刷：600×600 dpi</li> </ul>
階調	読み取り：256 階調（1 ドット） 印刷：2 値（1 ドット）
連続複写枚数	1～99 枚

## 10

## スキャナー機能仕様

読み取り可能サイズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原稿ガラス 216×297 mm</li> <li>• ADF 216×356 mm</li> </ul>
操作部使用時の読み取り解像度（メール送信、FTP 送信、フォルダー送信、USB メモリー送信）	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原稿ガラス 600×600 dpi</li> <li>• ADF 600×600 dpi</li> </ul>

TWAIN 使用時の読み取解像度	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿ガラス 19200×19200 dpi</li> <li>ADF 600×600 dpi</li> </ul>
WIA 使用時の読み取解像度	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿ガラス 600×600 dpi</li> <li>ADF 600×600 dpi</li> </ul>
階調	入力：カラー 16 bit 出力：カラー 8 bit
読み取り時間	モノクロ：5 秒以下 カラー：10 秒以下 (A4/200 dpi/圧縮) 転送時間は含みません。
読み取り速度 (ADF)	モノクロ：120 mm/秒 カラー：60 mm/秒 (200 dpi)
インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> <li>操作部使用時 イーサネット (10BASE-T、100BASE-TX)、USB2.0 (USB メモリー送信)</li> <li>TWAIN 使用時 イーサネット (10BASE-T、100BASE-TX)、USB 2.0</li> </ul>
送信ファイル形式	TIFF、JPEG、PDF
アドレス帳	最大 100 件 スキヤンリダイヤル回数：1

# 本体仕様 (IPSiO SP C230SFL)

ここでは、本体仕様をまとめています。

## 参照

- ファクス機能の仕様について詳しくは、『操作ガイド＜ファクス機能編＞』「ファクス機能仕様」を参照してください。

## 機能全般

レーザー規格	レーザークラス 1
現像方式	レーザービーム走査+乾式 1 成分電子写真方式（クラス 1 レーザ機器）
メモリー	128 MB
最大読み取り用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿ガラス A4、Letter (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×11")</li> <li>ADF Legal (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×14")</li> </ul>
最大印刷用紙サイズ	Legal (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×14")
ウォーミングアップ時間	30 秒以下 (23 ° C)
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>定形サイズ A4、B5、A5、B6、A6、Legal (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×14")、Letter (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×11")、5<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"、7<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"×10<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"、8"×13"、8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×13"、8<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"×13"、16K (195×267 mm)、郵便はがき、往復はがき、4<sup>1</sup>/<sub>8</sub>"×9<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"、3<sup>7</sup>/<sub>8</sub>"×7<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"、C5 封筒 (162×229 mm)、C6 封筒 (114×162 mm)、DL 封筒 (110×220 mm)</li> <li>不定形サイズ 幅 90 ~ 216 mm、高さ 148 ~ 356 mm</li> <li>両面印刷対応サイズ A4、B5、Legal (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×14")、Letter (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×11")、7<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"×10<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"、8"×13"、8"×13"、8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×13"、16K (195×267 mm)</li> </ul>
用紙種類	普通紙 再生紙 カラー紙 ラベル紙 郵便はがき 封筒 厚紙

騒音 <sup>*1</sup>	待機時：34dB (A) 以下 稼動時（本機のみ）：モノクロ 57dB (A) 以下、カラー 58dB (A) 以下
ウォーミングアップ時間	電源投入時：30 秒以下 <sup>*2</sup>
給紙量	トレイ 1：250 枚（リコピ PPC 用紙 タイプ 6200） 500 枚増設トレイ（トレイ 2）オプション：500 枚（リコピ PPC 用紙 タイプ 6200） 手差しトレイ：1 枚（リコピ PPC 用紙 タイプ 6200） ADF：35 枚（リコピ PPC 用紙 タイプ 6200）
最大給紙量	786 枚（500 枚増設トレイ C221 装着時）
排紙量	150 枚（リコピ PPC 用紙 タイプ 6200）
電源	100V、13A、50/60Hz
消費電力	動作時：最大 1,300W 予熱モード時：80W 省エネモード時：10W
形式	デスクトップタイプ
外形寸法（幅×奥×高）	420×493×476 mm <sup>*3</sup>
重量	約 30.0 kg

<sup>\*1</sup> ISO7779 に基づく実測値であり、オペレータ位置における音圧レベルです。

<sup>\*2</sup> 画像調整により 1、2 分かかる場合があります。

<sup>\*3</sup> 500 枚増設トレイ（トレイ 2）が装着されている場合は、高さが 125 mm 増加します。

#### 補足

- 本製品は JIS C 6802 (IEC 60825-1) 「レーザー製品の安全基準」に基づき、"クラス 1 レーザ製品"に該当します。

## プリンター機能仕様

ファーストプリント	モノクロ：14 秒以下 <sup>*1</sup> (A4) <sup>□</sup> ：給紙トレイから給紙した場合 カラー：14 秒以下 <sup>*1</sup> (A4) <sup>□</sup> ：給紙トレイから給紙した場合
連続プリント速度	モノクロ：16 ページ／分 (A4) <sup>□/8½×11□</sup> カラー：16 ページ／分 (A4) <sup>□/8½×11□</sup>
解像度	9600 dpi 相当 × 600 dpi (画質優先) 2400 dpi 相当 × 600 dpi (標準) 600 × 600 dpi (速度優先)
インターフェース	• イーサネット (10BASE-T、100BASE-TX) • USB 2.0

プリンター言語	DDST、PictBridge
ネットワークプロトコル	TCP/IP、IPP、Bonjour

\*<sup>1</sup> 本機がしばらく使われていない状態の場合、1ページ目の印刷に多少時間がかかる場合があります。

## コピー機能仕様

ファーストコピータイム	30秒以下
連続複写速度	白黒：20 ページ/分 カラー：20 ページ/分
読み取り方式	原稿固定走査方式及び原稿移動走査方式
複写原稿	シート、ブック原稿、立体物
複写倍率（固定）	50%、71%、82%、93%、122%、141%、200%、400%
複写倍率（ズーム）	25～400% (600×300 dpi、600×600 dpi)
最大解像度	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原稿ガラス 読み取り：600×600 dpi 印刷：600×600 dpi</li> <li>• ADF 読み取り：600×300 dpi 印刷：600×600 dpi</li> </ul>
階調	読み取り：256 階調（1 ドット） 印刷：2 値（1 ドット）
連続複写枚数	1～99 枚

## 10

## スキャナー機能仕様

読み取り可能サイズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原稿ガラス 216×297 mm</li> <li>• ADF 216×356 mm</li> </ul>
操作部使用時の読み取解像度（メール送信、FTP 送信、フォルダー送信、USB メモリー送信）	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原稿ガラス 600×600 dpi</li> <li>• ADF 600×600 dpi</li> </ul>

TWAIN 使用時の読み取解像度	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿ガラス 19200×19200 dpi</li> <li>ADF 600×600 dpi</li> </ul>
WIA 使用時の読み取解像度	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿ガラス 600×600 dpi</li> <li>ADF 600×600 dpi</li> </ul>
階調	入力：カラー 16 bit 出力：カラー 8 bit
読み取り時間	モノクロ：5 秒以下 カラー：10 秒以下 (A4/200 dpi/圧縮) 転送時間は含みません。
読み取り速度 (ADF)	モノクロ：120 mm/秒 カラー：60 mm/秒 (200 dpi)
インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> <li>操作部使用時 イーサネット (10BASE-T、100BASE-TX)、USB2.0 (USB メモリー送信)</li> <li>TWAIN 使用時 イーサネット (10BASE-T、100BASE-TX)、USB 2.0</li> </ul>
送信ファイル形式	TIFF、JPEG、PDF
アドレス帳	最大 100 件 スキヤンリダイヤル回数：1

## オプション仕様

ここでは、オプションの仕様をまとめています。

### 500 枚増設トレイ C221

#### 最大給紙量

500 枚

#### 用紙サイズ

A4、Letter (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>" × 11")

#### 外形寸法（幅×奥行き×高さ）

400 × 450 × 127 mm

#### 用紙厚

60 ~ 105 g/m<sup>2</sup>

#### 重量

4 kg 以下

# CD-ROM 収録ソフトウェアについて

ここでは、本機に付属している CD-ROM について説明します。

## CD-ROM の内容を確認する

次の手順で、CD-ROM の内容を確認してください。

### 1. 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

インストーラーが起動します。



### 2. [CD の中身を見る] をクリックします。

エクスプローラーが起動し、CD-ROM の内容を表示します。

## 収録されているドライバー

CD-ROM には、以下のドライバーが収録されています。

10

### DDST プリンタードライバー

プリンターで印刷するために必要なソフトウェアです。

対象 OS : Windows 2000/XP/Vista/7、Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2、  
Mac OS X

### TWAIN ドライバー

TWAIN を使ってスキャンするために必要なソフトウェアです。

対象 OS : Windows 2000/XP/Vista/7、Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2、  
Mac OS X

### PC ファクスドライバー

パソコンからファックスを送信するために必要なソフトウェアです。

対象 OS : Windows 2000/XP/Vista/7、Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2

# ネットワークで運用する場合の注意事項

## DHCP を使用する

本機は DHCP 環境で使用できます。

- 動作対象の DHCP サーバーは、Windows 2000 Server および Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2 です。
- DHCP リレーエージェントには対応していません。ネットワークに ISDN 回線を接続している環境で DHCP リレーエージェントを使用した場合、本機からパケットが送出されるたびに ISDN 回線に接続され、多大な通信料がかかることがあります。
- 複数の DHCP サーバーが存在する場合は、すべての DHCP サーバーに同じ予約をしてください。本機は最初に応答した DHCP サーバーからの情報で動作します。

## AutoNet 機能を使用する

DHCP サーバーから IPv4 アドレスが割り当てられなかった場合、本機は、臨時に 169.254.xxx.xxx で始まるネットワーク上で使用されていない IPv4 アドレスを自動選択して使用できます。

本機の IP アドレスに、AutoNet 機能で自動選択された IP アドレスを設定すると、本機の電源を切るたびに IP アドレスは変更されます。

ご使用のネットワーク環境に適した、IP アドレスを設定することをお勧めします。

### 補足

- AutoNet 機能で自動選択された IPv4 アドレスは、DHCP サーバーが IP アドレスの割り当てを再開すると、DHCP サーバーから割り当てられた IPv4 アドレスを優先的に使用します。このとき、本機が再起動するため、一時的に印刷できなくなります。
- 本機が使用している IPv4 アドレスはシステム設定リストで確認できます。
- AutoNet 機能で起動している機器以外とは通信できません。

### 参照

- システム設定リストを印刷するには、P.263 「システム設定リストを印刷する」を参照してください。

## 電波障害について

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- コンセントを別にする。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

高調波電流規格 JIS C61000-3-2 適合品

## 物質エミッションに関する基準について (IPSiO SP C241SF)

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよびTVOCの放散については、エコマークNo.122「プリンターVersion2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております IPSiO SP トナーカートリッジ C310/C310H シリーズを使用し、白黒プリント及び、カラープリントを行った場合について、試験方法：RAL-UZ122:2006 の付属書2に基づき試験を実施しました。)

## 物質エミッションに関する基準について (IPSiO SP C230SFL)

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよびTVOCの放散については、エコマークNo.122「プリンター Version2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております IPSiO SP トナーカートリッジ C220 シリーズを使用し、白黒プリント及び、カラープリントを行った場合について、試験方法：RAL-UZ122:2006 の付属書2に基づき試験を実施しました。)

## 搭載されているソフトウェアの著作権等に 関する情報

### expat

本製品に搭載しているコントローラなどのソフトウェア（以下、ソフトウェア）には expat を下記の条件のもとで使用しています。

- expat を含むソフトウェアに関するサポートと保証等は株式会社リコーが行うものであり、expat の作者および著作権者には一切の責任および義務はありません。

Copyright © 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd. and Clark Cooper  
Copyright © 2001, 2002 Expat maintainers.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the “Software”), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED “AS IS”, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

10

#### ↓ 補足

- expat に関する情報は次の URL が示す WWW サイトより入手が可能です。<http://expat.sourceforge.net/>

### JPEG LIBRARY

The software installed on this product is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

## 商標

Microsoft®、Windows®、Windows Server®、Windows Vista®、Internet Explorer®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Internet Explorer 6 の正式名称は Microsoft® Internet Explorer® 6 です。

Adobe®、Acrobat®は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の各国での商標です。

Apple、Bonjour、Macintosh、Mac OS、Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

“Presto! PageManager” および “NewSoft” は NewSoft Technology 社の商標または登録商標です。

Firefox は、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

PictBridge は商標です。

Linux は、Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Red Hat は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc.の商標または登録商標です。

Solaris は、米国 Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

Windows オペレーションシステムの正式名称は以下のとおりです。

- Windows 2000 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows® 2000 Professional

Microsoft® Windows® 2000 Server

Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server

Microsoft® Windows® 2000 Datacenter Server

- Windows XP の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows® XP Professional Edition

Microsoft® Windows® XP Home Edition

Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition

- Windows Vista の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Vista® Ultimate

Microsoft® Windows Vista® Business

Microsoft® Windows Vista® Home Premium

Microsoft® Windows Vista® Home Basic

Microsoft® Windows Vista® Enterprise

- Windows 7 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows® 7 Starter

Microsoft® Windows® 7 Home Premium

Microsoft® Windows® 7 Professional

Microsoft® Windows® 7 Ultimate

Microsoft® Windows® 7 Enterprise

- Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition

Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition

Microsoft® Windows Server® 2003 Web Edition

Microsoft® Windows Server® 2003 Datacenter Edition

- Windows Server 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition

Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition

Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Datacenter Edition

- Windows Server 2008 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Server® 2008 Foundation

Microsoft® Windows Server® 2008 Standard

Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise

Microsoft® Windows Server® 2008 Datacenter

Microsoft® Windows Server® 2008 for Itanium-based Systems

Microsoft® Windows® Web Server 2008

Microsoft® Windows® HPC Server 2008

- Windows Server 2008 R2 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Foundation

Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard

Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise

Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Datacenter

Microsoft® Windows Server® 2008 R2 for Itanium-based Systems

Microsoft® Windows® Web Server R2 2008

# 索引

## 記号・数字

- 500 枚増設トレイ ..... 65, 416  
64bit 版プリンタードライバーのインストール ..... 86  
64bit 版プリンタードライバーのインストール (Windows 7、Windows Server 2008 R2) ..... 87  
64bit 版プリンタードライバーのインストール (Windows Vista、Windows Server 2008) ..... 86  
64bit 版プリンタードライバーのインストール (Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2) ..... 86

## アルファベット

- ADF 延長ガイド ..... 33  
ADF 紙トレイ ..... 33  
ADF スライドボタン ..... 34  
ADF 排紙トレイ ..... 33  
AH プロトコル ..... 401  
AutoNet ..... 418  
CD-ROM 収録ソフトウェア ..... 417  
DHCP ..... 418  
DNS 設定 ..... 297  
ESP プロトコル ..... 401  
expat ..... 422  
FTP 送信 ..... 30, 220  
ID カードコピー ..... 27, 205  
ID カードコピーキー ..... 37  
IKE 設定 ..... 303  
IPsec ..... 269, 404, 406  
IPsec グローバル設定 ..... 302  
IPsec 設定 ..... 302, 303  
IPsec 通信 ..... 401  
IPsec ポリシー設定 ..... 303  
IPv4 アドレス (DHCP) ..... 102  
IPv4 アドレス (手動) ..... 101  
IPv4 設定 ..... 259  
IPv6 ..... 295  
IPv6 アドレス ..... 295  
IPv6 アドレス (DHCP) ..... 105  
IPv6 アドレス (手動) ..... 104  
IPv6 環境 ..... 399  
IPv6 設定 ..... 259, 295  
IP アドレス ..... 17, 101

- IP ポリシー設定 ..... 303  
JPEG LIBRARY ..... 422  
LED ..... 73  
Mac OS X ..... 87  
mDNS ..... 296  
OK キー ..... 37  
PictBridge ..... 24, 70, 184, 185  
PictBridge (インデックス印刷) ..... 185  
PictBridge (画像印刷サイズ) ..... 186  
PictBridge (集約) ..... 186  
PictBridge (終了操作) ..... 186  
PictBridge (トラブルシューティング) ..... 186  
PictBridge (用紙サイズ) ..... 186  
Presto! PageManager ..... 74, 96, 231  
Presto! PageManager (Mac OS X) ..... 97  
Presto! PageManager (Windows) ..... 96  
Security Association ..... 402  
SMTP 設定 ..... 301  
SNMP 設定 ..... 299  
TCP/IP 情報 ..... 294  
Trap ..... 299  
TWAIN スキャナー ..... 28, 231, 234  
TWAIN ドライバー ..... 74, 77, 78, 87  
USB おすすめインストール ..... 74  
USB 接続 ..... 22, 68, 70  
USB 接続 (Mac OS X 10.3) ..... 88  
USB 接続 (Mac OS X 10.4) ..... 88  
USB 接続 (Mac OS X 10.5) ..... 89  
USB 接続 (Mac OS X 10.6) ..... 90  
USB 接続 (Windows 2000) ..... 80  
USB 接続 (Windows 7、Windows Server 2008 R2) ..... 84  
USB 接続 (Windows Vista、Windows Server 2008) ..... 83  
USB 接続 (Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2) ..... 81  
USB ポート ..... 34, 68  
USB ポート (PictBridge 用) ..... 33  
USB ポート (USB メモリー用) ..... 33  
USB メモリー送信 ..... 31, 223  
Web Image Monitor ..... 213, 275, 277  
WIA スキャナー ..... 28

## あ

厚紙 1	113
厚紙 2	113
圧縮率（カラー）	246
あて先の削除	219
あて先の指定	222
あて先の修正	218
あて先の登録	213, 292
アドレス帳キー	37
アラームランプ	37
暗号化	401
イーサネット	71, 259
イーサネットポート	34
移動	387, 388, 389
いろいろな印刷	188
色紙	114
色ずれ補正	250
印刷出力機能	189
印刷の中止	175
印刷範囲	121
インストール	74, 87
インターフェース切り替え時間	250, 290
上カバー	33
薄紙	112
運用	373
エラースキップ	250
エラーメッセージ	350
オートクリーニング	250
お客様登録	21
オプション	65
オプションの設定	169
おもなオプションと略称	17
オンフックキー	37
音量調節	250, 285

## か

カードストック	115
回収	394
解像度	229, 246
カウンター	280
鍵設定	402, 403
拡大コピー	25, 198
拡大/縮小キー	37, 198

各部の名称	33, 34, 36, 37
画質機能	188
画像欠け範囲	156
紙づまり	323, 325, 327, 329, 330
画面	37
カラースタートキー	37
カラー調整	239
管理者メールアドレス	309
管理者パスワード	309
管理者用設定	268, 309
管理者用設定をロック	269
関連商品一覧	396, 398
機器カウンター	280
機器情報	283
機器の状態	279
基本的な使いかた	174, 195, 220, 223, 231
機密印刷	23, 178, 179, 180, 181
機密文書	23, 178, 179, 180, 181
キャンセルキー	37
給紙コロ	379
給紙トレイ	279, 381
強制印刷	175
国設定	269
クリア/ストップキー	37
ケーブルカバー	34
原稿	155
原稿ガラス	33, 157, 385
原稿ガラスカバー	33
原稿サイズ	155
原稿種類	208, 239
原稿種類/解像度キー	37, 208, 229
原稿のセット	155, 157, 158
高温対応レベル	250
コピーキー	37, 58, 193
コピー機能	25, 193
コピー初期設定	238
コピーの中止	196
コピーモード	193
コピー用紙選択	288
困ったときには	315, 319, 320, 336
困ったときには（USB 接続）	99, 342
困ったときには（Windows 2000）	98
困ったときには（Windows 7）	99

---

困ったときには (Windows Server 2008 R2)	99
困ったときには (Windows Vista、Windows Server 2008)	99
困ったときには (Windows XP Home Edition)	98
困ったときには (Windows XP Professional、Windows Server 2003/2003 R2)	98
困ったときには (インストール)	98, 317
困ったときには (コピー機能)	347
困ったときには (スキャナー機能)	349
困ったときには (ネットワーク接続)	100
困ったときには (プリンター機能)	337, 344
コミュニティー	299
<b>さ</b>	
再生紙	113
最大セット枚数	109, 155
システム	299
システムオートリセット時間設定	269
システム構成情報	283
システム情報	279
システム初期設定	249, 285
システム設定リスト	262, 263
自動原稿送り装置 (ADF)	158, 385
自動原稿送り装置 (ADF) カバー	33
自動メール通知	298
シフトキー	37
集約コピー	26, 202
縮小コピー	25, 198
仕様 (IPSiO SP C230SFL)	412
仕様 (IPSiO SP C241SF)	408
省エネモード	60, 269, 313
省エネモード設定	313
省エネルギー機能	60
仕様 (オプション)	416
仕様 (コピー機能)	410, 414
使用上のお願い	373
仕様 (スキャナー機能)	410, 414
使用説明書一覧表	16
使用説明書について	15
使用説明書の使いかた	18, 19, 20
使用説明書の分冊構成	15
仕様 (全般)	408, 412
使用できない原稿 (ADF)	155
使用できない用紙	120
商標	423
仕様 (プリンター機能)	409, 413
消耗品一覧 (IPSiO SP C230SFL)	397
消耗品一覧 (IPSiO SP C241SF)	395
消耗品状態	250
使用を再開するとき	392
初期設定キー	37
ジョブのリセット	175
白黒印刷優先	250, 291
白黒スタートキー	37
数値の入力	160
スキャナー宛先リスト	262
スキャナーキー	37, 58, 211
スキャナー機能	28, 211
スキャナー初期設定	245
スキャナー送信結果レポート	262, 266
スキャナー送信設定	296
スキャナーモード	211
スクロールキー	37
ステータスマッセージ	350
スピーカー音量	285
清掃	375
接続	68
設置環境	41
設定を初期化	269, 310
設定をバックアップ	311
設定を復元	312
選択キー	37
操作部	33
操作部でスキャンする	220
操作部で設定する	237
送信メールサイズ制限	246
双方向通信	169
ソート	239
ソートコピー	26
外付け電話機接続端子	34
ソフトウェアの著作権	422
<b>た</b>	
ダイヤル/プッシュ選択	269
正しくお使いいただくために	13

---

中厚口	112
本機を長期間使用しないとき	390
通信速度	106
通知：トナーもうすぐ交換	250
低電力モード	60
手差しトレイ	33, 109, 138, 286
手差しトレイ設定選択	286
テンキー	37
電源コード	55
電源スイッチ	34, 55
電源ソケット	34
電源ランプ	37
電源を入れる	55
電源を切る	55
電波障害について	419
電話回線接続端子	34
トナー	279
トナーカートリッジ	36, 359, 395, 397
トナーケーブル	250, 280, 290
トナー濃度センサー	376
トレイ 1	33, 109, 124, 286
トレイ 2	33, 65, 109, 135, 286

## な

内線アクセス番号	269
内線／外線選択	269
認証	401
ネットワーク印刷設定	296
ネットワークおすすめインストール	76
ネットワーク情報	294
ネットワーク接続	22, 71
ネットワーク接続（Mac OS X 10.3）	91
ネットワーク接続（Mac OS X 10.4）	92, 93
ネットワーク接続（Mac OS X 10.5）	93, 94
ネットワーク接続（Mac OS X 10.6）	95
ネットワーク設定	258, 294
ネットワークで運用する場合の注意	418
ネットワークプリンター	108
年月日／時刻設定	269
濃度	207, 228, 239, 246
濃度キー	37, 207, 228

## は

排紙トレイ	33
廃トナーボトル	36, 366, 396, 397
背面カバー	34
はがき	118
はがきアダプター	147
はがきのセット	147, 149
はじめに	13
はじめにお読みください	13
パソコンでスキャンする	231
パソコンでスキャンする（Mac OS X）	233
パソコンでスキャンする（Windows）	232
バックアップ設定	311
番号入力	160
搬送ユニット	36
パンチ済み紙	114
表示言語	278
表示言語切替	269
ファイル形式	246
ファクスキー	37, 58
ファクス受信/代行受信ランプ	37
ファクス発信元情報登録	269
ファクス番号確認	269
封筒	116
封筒のセット	140, 142, 145
フォルダー送信	31, 220
複製、印刷が禁止されているもの	13
普通紙	112
物質エミッション（IPSiO SP C230SFL）	421
物質エミッション（IPSiO SP C241SF）	420
プラグアンドプレイ	79
フリクションパッド	379
プリンター機能	22, 169
プリンタードライバー	74, 77, 87
プリンターのプロパティー	172
ページ数カウンター	280
変倍	239
ポーズ/リダイヤルキー	37, 222
保守	373
保守契約	374

---

本機のモード	58	リサイクル	394
本機を使うための準備	41	リサイクル部品について	13
本書についてのご注意	17	リスト	262, 307
本体の設置	41, 44	リストア設定	312
ボンド紙	115	リスト／レポート印刷	307
<b>ま</b>		リダイヤル	222
マークについて	16	両面	280
前カバー	33	両面コピー	25, 200, 239
マルチアクセス	61	レジストローラー	381
メール送信	29, 220	レターヘッド	115
メンテナンスレポート	262	レポート	262, 307
文字の入力	160	連続読み取り	246
<b>や</b>		<b>わ</b>	
やりたいこと目次	22	ワンタッチキー	37, 222
ユーザーコード	166	ワンタッチキー宛先リスト	262
ユーザー制限	162, 166, 293		
ユーザー制限の設定	164, 165		
優先機能	58, 269		
優先トレイ	288		
用紙	109, 396, 398		
用紙厚	109, 155		
用紙エラー	174		
用紙サイズ	109		
用紙種類	109, 111		
用紙ストッパー	34		
用紙設定	169, 250, 286		
用紙選択	239, 288		
用紙の設定	151		
用紙の設定（用紙サイズ）	152, 153		
用紙の設定（用紙種類）	152		
用紙のセット	124, 135, 138		
用紙のセット（A4 よりも長い用紙）	129		
用紙の保管	121		
よくある質問	316		
予熱モード	60, 269		
読み取りサイズ	227, 246		
読み取り設定	207, 227		
読み取りヘッドロック	250		
読み取りモード（白黒）	246		
<b>ら</b>			
ラベル紙	116		

---

MEMO

---

MEMO

---

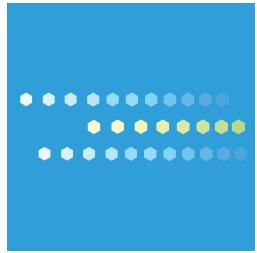
MEMO



## 株式会社リコー

東京都中央区銀座8-13-1 リコービル TEL 104-8222

<http://www.ricoh.co.jp/>



## 消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。

NetRICOHのホームページからもご購入できます。

<http://www.netricoh.com/>

## 故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。

修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。

転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。

<http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html>



## 操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター」にお問い合わせください。

**0120-000-475**  
FreeDial FAX 0120-479-417

- 受付時間：平日（月～金）9時～18時／土曜日9時～12時、13時～17時（祝祭日、弊社休業日を除く）
- 通話料は無料です。
- 音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュトーンでお知らせください。トン信号が出せない電話機の場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。

※お問い合わせの内容は対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音・記録させていただいております。

<http://www.ricoh.co.jp/SOUUDAN/index.html>

## 最新ドライバーおよびユーティリティ情報

最新版のドライバーおよびユーティリティをインターネットのリコーウェブページから入手できます。

● <http://www.ricoh.co.jp/download/index.html>

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。